平成２８年度

美濃加茂市
一般会計・特別会計
決算実績報告書

地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第２３３条第５項の規定に基づき、平成２８年度における各部門の主要な施策の成果及び予算執行の実績の概要を次のとおり報告します。

美濃加茂市長　藤井　浩人

目　　次

○一般会計及び特別会計の歳入歳出決算額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
○一般会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
・歳入款別内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
・歳出目的別内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
・歳出性質別内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
・歳入の決算状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
・歳出の決算状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
１　議会費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
２　総務費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２４
３　民生費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５３
４　衛生費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７４
５　農林業費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８４
６　商工費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９３
７　土木費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９９
８　消防費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１３
９　教育費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１７
１０　災害復旧費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５５
１１　公債費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５６
１２　予備費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５７
○国民健康保険会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５８
○介護保険会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７５
・保険事業勘定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７５
・サービス事業勘定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８８
○後期高齢者医療会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９０
○介護認定・障がい者自立支援認定審査会会計・・・・・・・・・・１９６
○古井財産区会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２００
○山之上財産区会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０３

一般会計及び特別会計の歳入歳出決算額

会計名			当初予算額	補正予 1号	2号	3号	4号	5号	6号
一般会計			19,590,000 （＊）491,267	6,030	144,311	1,032,585	8,900	79,340	881,939
特別会計	国民健康保険会計		6,504,500			99,047			
	介護保険会計	保険事業勘定	3,740,492			131,037			10,460
		介護サービス事業勘定	4,187			1,943			
	後期高齢者医療会計		521,283			198			
	介護認定・障がい者自立支援認定審査会会計		37,121						
	古井財産区会計		1,278						
	山之上財産区会計		1,032						
小計			10,809,893			232,225			10,460
合計			30,399,893 （＊）491,267	6,030	144,311	1,264,810	8,900	79,340	892,399
		議(専)決日	3月22日 議決	4月1日 専決	6月22日 議決	9月27日 議決	9月28日 専決	10月20日 議決	12月19日 議決

（＊）当初予算額の下段は、平成27年度からの明許繰越額（外数）

補正内容

● 一般会計
- 1号　自治会活動推進事業、地域防災力強化事業、英語拠点校区事業
- 2号　議会運営事務、総合戦略事業、戸籍事務、住民基本台帳事務、子育て支援事業、母子家庭等支援事業、公立保育園施設管理事業、ふるさと農産物育成事業、元気な農業産地構造改革支援事業、森林整備支援事業、みのかも健康の森維持管理費、里山再生事業、里山整備講座事業、市内観光推進事業、かわまちづくり整備事業、消防団活動事業、防災施設整備事業、小学校施設営繕工事、人物顕彰事業、文化の森施設整備事業、グラウンド管理事業、体育館管理事業
- 3号　財政調整基金積立金、市庁舎等施設管理・改修事業、バス路線対策事業、総合行政システム事業、長良川鉄道経営安定支援事業、福祉医療事務費、後期高齢者医療療養給付費負担金、後期高齢者医療保険基盤安定繰出金、私立保育園運営費等補助事業、予防接種事業、農業振興地域管理事業、後継者等就農給付金事業、木曽川右岸用水関連事業、有害鳥獣捕獲対策事業、みのかも健康の森維持管理費、急傾斜地崩壊対策事業、小学校運営事業、小学校施設営繕工事、中学校運営事業
- 4号　河川災害復旧事業、都市計画施設災害復旧事業
- 5号　観光施設整備事業、かわまちづくり整備事業
- 6号　ふるさと納税推進事業、介護保険会計繰出金（人件事務費）、自立支援費介護給付事業、自立支援費訓練等給付事業、福祉医療費助成事業、臨時福祉給付金給付事業（H27分）、臨時福祉給付金給付事業（追加分）、母子家庭等支援事業、私立保育園運営費等補助事業、環境基本計画推進事業、農業用施設事業、有害鳥獣捕獲対策事業、森林整備支援事業、中山道観光推進事業、加茂川総合内水対策事業、地籍調査委託事業、小学校施設営繕工事、中学校施設営繕工事、中学校大規模改造事業
- 7号　バス路線対策事業、市長選挙費、市議会議員補欠選挙費、市民福祉事務費、障がい者支援事務費、人件費補正
- 8号　財政調整基金積立金、減債基金積立金、庁舎建設基金積立金、土地開発基金積立金、ふるさと納税推進事業、長良川鉄道経営安定支援事業、国際交流基金積立金、旧伊深村役場庁舎改修事業、福祉基金積立金、自立支援費介護給付事業、福祉医療審査事務委託事業、山之上保育園、生活保護事務費、生活困窮者自立支援事業、ふるさと水基金積立金
- 9号　公立保育園施設管理運営事業

● 国民健康保険会計
- 1号　国保事業費納付金等算定標準システム連携事務、国庫負担金等返還金、一般会計繰出金
- 2号　財政調整基金積立金

● 介護保険会計（保険事業勘定）
- 1号　介護給付費準備基金積立金、国庫負担金等返還金、一般会計繰出金
- 2号　人件費補正
- 3号　介護給付費準備基金積立金

介護保険会計（サービス事業勘定）
- 1号　保険事業勘定繰出金

● 後期高齢者医療会計
- 1号　広域連合保険料等負担金
- 2号　広域連合保険料等負担金

（単位：千円）

算			予算現額	歳入決算額	歳出決算額	翌年度繰越額	実質収支
7号	8号	9号					
27,917	322,193	106	22,584,588	21,738,666	20,320,379	267,521	1,150,766
	1,348		6,604,895	6,142,749	5,995,027		147,722
	1,025		3,883,014	3,748,541	3,576,243		172,298
			6,130	5,075	4,803		272
	9,469		530,950	554,044	521,245		32,799
			37,121	35,667	32,834		2,833
			1,278	1,286	1,014		272
			1,032	1,030	689		341
	11,842		11,064,420	10,488,392	10,131,855		356,537
27,917	334,035		33,649,008	32,227,058	30,452,234	267,521	1,507,303
12月21日 専　決	3月24日 議　決	3月28日 専　決	＊千円未満を端数処理したことにより、一部計算の合わないところがあります。				

○ 翌年度繰越額の内訳　（単位：千円）

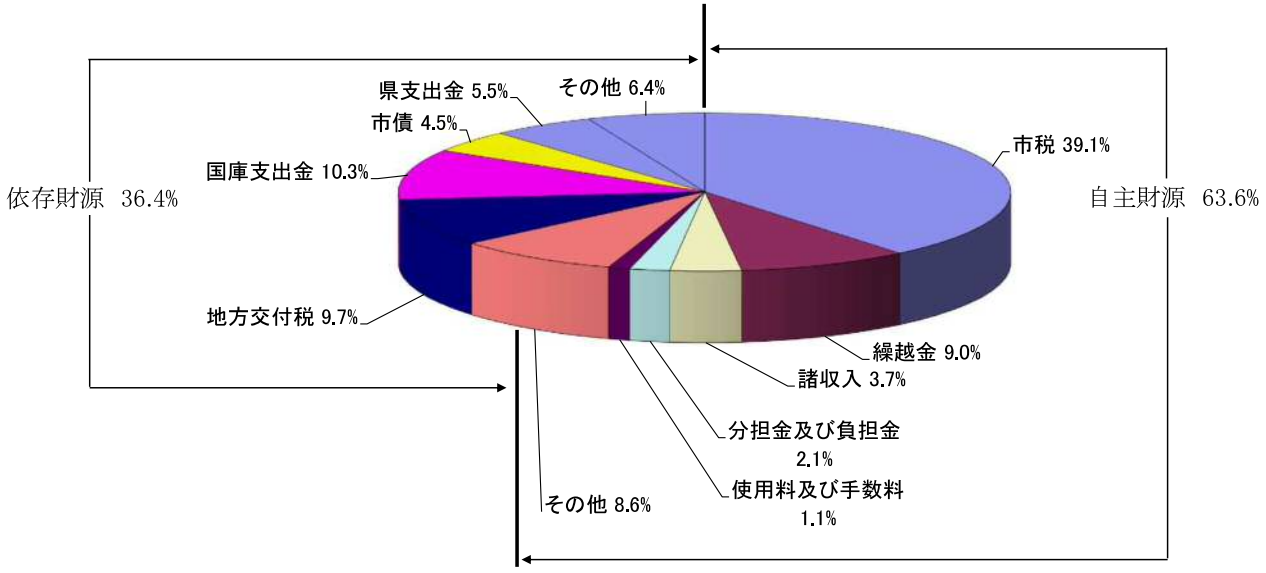
	歳　出		財　源　内　訳	
一般会計 （繰越明許費）	総　務　費	82,102	既収特財	6,741
	民　生　費	85,671	未収特財	581,841
	商　工　費	4,100	国県支出金	300,341
	土　木　費	464,951	起債	281,500
	教　育　費	152,865	一般財源	201,107
	計	789,689	計	789,689
一般会計 （継続費逓次繰越）	教　育　費	280,276	未収特財	220,603
			国県支出金	38,803
			起債	181,800
			一般財源	59,673
	計	280,276	計	280,276

一般会計

歳入款別内訳

（単位:千円、%）

区　　分	平成28年度					平成27年度		
	予算現額	決算額	構成比	前年度比増減額	増減率	決算額	構成比	増減率
市税	7,907,000	8,498,988	39.1	191,125	2.3	8,307,863	40.0	3.9
地方譲与税	205,000	225,560	1.0	△ 2,567	△ 1.1	228,127	1.1	5.5
利子割交付金	17,000	10,074	0.1	△ 5,113	△ 33.7	15,187	0.1	△ 2.2
配当割交付金	26,000	25,707	0.2	△ 18,164	△ 41.4	43,871	0.2	△ 7.1
株式等譲渡所得割交付金	4,100	13,072	0.1	△ 30,329	△ 69.9	43,401	0.2	88.9
地方消費税交付金	900,000	924,446	4.3	△ 115,547	△ 11.1	1,039,993	5.0	61.5
ゴルフ場利用税交付金	39,100	41,164	0.2	1,320	3.3	39,844	0.2	△ 3.8
自動車取得税交付金	26,000	51,667	0.2	1,623	3.2	50,044	0.2	97.1
地方特例交付金	40,000	53,144	0.2	3,998	8.1	49,146	0.2	3.6
地方交付税	1,990,000	2,104,830	9.7	△ 386,532	△ 15.5	2,491,362	12.0	4.6
交通安全対策特別交付金	9,000	6,667	0.1	△ 839	△ 11.2	7,506	0.1	4.9
分担金及び負担金	478,333	458,280	2.1	15,461	3.5	442,819	2.1	5.5
使用料及び手数料	240,247	247,003	1.1	2,990	1.2	244,013	1.2	△ 0.0
国庫支出金	2,891,304	2,245,539	10.3	△ 53,284	△ 2.3	2,298,823	11.1	18.6
県支出金	1,275,870	1,193,911	5.5	△ 82,132	△ 6.4	1,276,043	6.2	10.0
財産収入	74,647	70,018	0.3	23,167	49.4	46,851	0.2	△ 19.1
寄附金	1,004,258	979,631	4.5	734,597	299.8	245,034	1.2	3,764.3
繰入金	1,086,078	835,879	3.8	461,859	123.5	374,020	1.8	104.7
繰越金	1,910,385	1,954,131	9.0	723,176	58.7	1,230,955	5.9	△ 22.2
諸収入	741,666	813,622	3.7	4,787	0.6	808,835	3.9	△ 2.3
市債	1,718,600	985,333	4.5	△ 491,567	△ 33.3	1,476,900	7.1	22.4
計	22,584,588	21,738,666	100.0	978,029	4.7	20,760,637	100.0	8.9

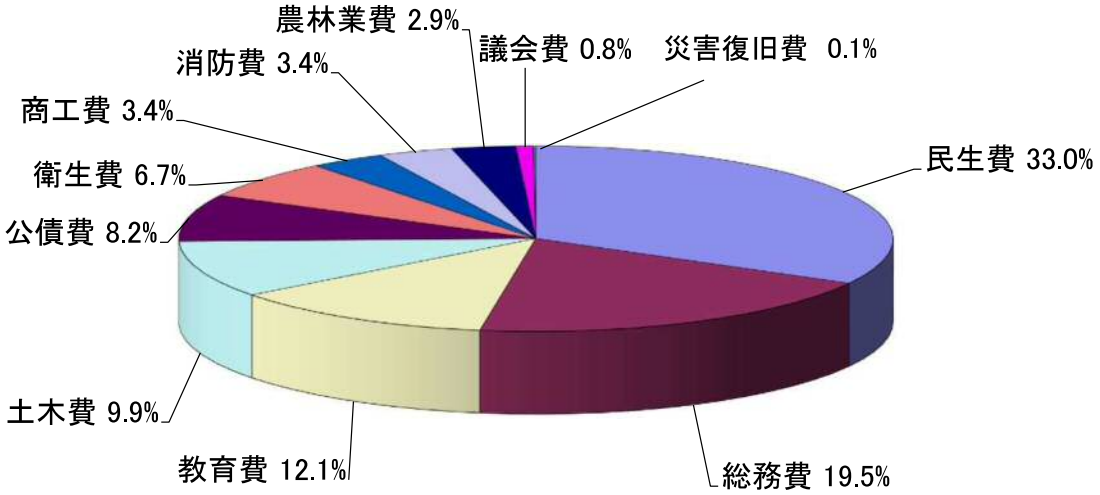


歳出目的別内訳

（単位:千円、%）

区　分	平成28年度					平成27年度		
	予算現額	決算額	構成比	前年度比増減額	増減率	決算額	構成比	増減率
議　会　費	167,769	163,554	0.8	△ 16,066	△ 8.9	179,620	1.0	2.4
総　務　費	4,298,912	3,971,895	19.5	1,634,537	69.9	2,337,358	12.4	△ 0.6
民　生　費	7,210,903	6,708,431	33.0	104,288	1.6	6,604,143	35.1	6.8
衛　生　費	1,440,833	1,367,724	6.7	△ 29,288	△ 2.1	1,397,012	7.4	△ 4.0
農　林　業　費	618,592	591,119	2.9	106,014	21.9	485,105	2.6	△ 5.9
商　工　費	814,771	687,269	3.4	△ 1,945	△ 0.3	689,214	3.7	13.4
土　木　費	2,595,439	2,016,494	9.9	△ 54,765	△ 2.6	2,071,259	11.0	6.7
消　防　費	694,262	673,828	3.4	12,801	1.9	661,027	3.5	36.1
教　育　費	3,028,684	2,462,951	12.1	△ 218,932	△ 8.2	2,681,883	14.3	21.0
災害復旧費	10,230	8,402	0.1	8,402	皆増	0	－	－
公　債　費	1,698,296	1,668,712	8.2	△ 31,173	△ 1.8	1,699,885	9.0	△ 10.7
予　備　費	5,897	0	－	0	－	0	－	－
計	22,584,588	20,320,379	100.0	1,513,873	8.0	18,806,506	100.0	5.4

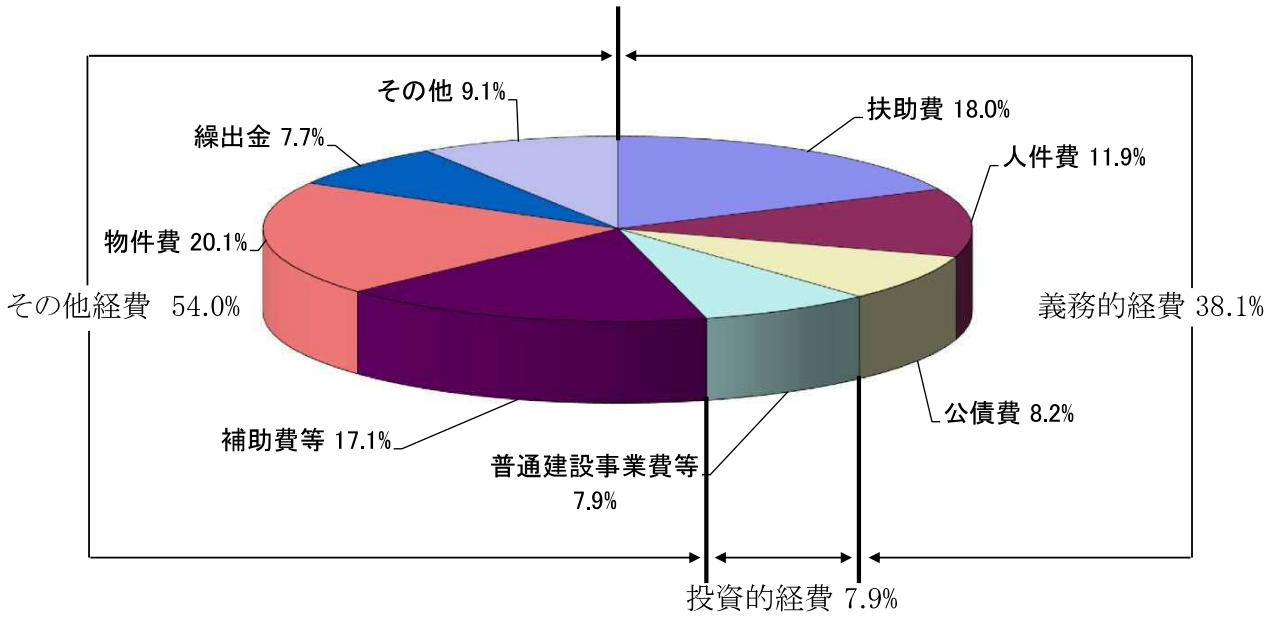
※平成２８年度決算額のうち前年度からの繰越額は、総務費63,883千円、民生費164,632千円、商工費2,000千円、土木費98,843千円、教育費136,351千円、計465,709千円である。



歳出性質別内訳

（単位:千円、%）

区　　分	平成28年度				平成27年度		
	決算額	構成比	前年度比増減額	増減率	決算額	構成比	増減率
人件費	2,413,164	11.9	△ 9,051	△ 0.4	2,422,215	12.9	0.3
物件費	4,083,918	20.1	693,549	20.5	3,390,369	18.0	8.0
維持補修費	99,372	0.5	35,938	56.7	63,434	0.3	△ 29.6
扶助費	3,659,141	18.0	123,343	3.5	3,535,798	18.8	2.4
補助費等	3,477,954	17.1	△ 87,304	△ 2.4	3,565,258	19.0	16.9
投資的経費	1,615,074	7.9	△ 485,880	△ 23.1	2,100,954	11.2	29.0
普通建設事業費	1,606,672	7.6	△ 494,282	△ 23.5	2,100,954	11.2	29.3
（うち支弁人件費）	39,333	0.2	△ 5,617	△ 12.5	44,950	0.2	141.5
災害復旧費	8,402	0.1	8,402	皆増	0	－	－
公債費	1,668,713	8.2	△ 31,172	△ 1.8	1,699,885	9.0	△ 10.7
積立金	1,501,319	7.4	1,271,697	553.8	229,622	1.2	△ 55.1
投資及び出資金・貸付金	235,237	1.2	△ 8,000	△ 3.3	243,237	1.3	△ 4.9
繰出金	1,566,487	7.7	10,753	0.7	1,555,734	8.3	11.5
計	20,320,379	100.0	1,513,873	8.0	18,806,506	100.0	5.4



01. 一般会計歳入

（単位：円）

款	項	目	主な内容と成果

1 市税

決算額	前年度決算	前年度対比
8,498,987,933	8,307,862,694	191,125,239

1 市民税

決算額	前年度決算	前年度対比
3,796,982,879	3,725,966,671	71,016,208

1 個人市民税

決算額	前年度決算	前年度対比
2,819,706,179	2,708,067,271	111,638,908

個人市民税の決算状況は、次のとおりです。

＜賦課状況＞

【単位：人】

年度	均等割のみ			所得割のみ			均等割及び所得割			合計		
	普通徴収	特別徴収	小計	普通徴収	特別徴収	小計	普通徴収	特別徴収	小計	普通徴収	特別徴収	計
27	1,383	1,646	3,029	291	534	825	8,366	18,901	27,267	10,040	21,081	31,121
28	1,346	1,786	3,132	388	545	933	8,246	19,698	27,944	9,980	22,029	32,009
増減	-37	140	103	97	11	108	-120	797	677	-60	948	888
(%)	-2.7	8.5	3.4	33.3	2.1	13.1	-1.4	4.2	2.5	-0.6	4.5	2.9

※ 年度末までに賦課した課税対象人数

※ 特別徴収は年金特別徴収分を含む

＜収納状況（現年度分）＞ 市民税係 収税係 【単位：千円】

年度	調定済額							収入済額		
	普通徴収			特別徴収			合計	普通・特別徴収		合計
	均等割	所得割	小計	均等割	所得割	小計		均等割	所得割	
27	30,675	637,979	668,654	65,280	1,972,939	2,038,219	2,706,873	94,027	2,558,470	2,652,497
28	30,108	642,626	672,734	68,334	2,065,767	2,134,101	2,806,835	96,931	2,666,830	2,763,761
増減	-567	4,647	4,080	3,054	92,828	95,882	99,962	2,904	108,360	111,264
(%)	-1.8	0.7	0.6	4.7	4.7	4.7	3.7	3.1	4.2	4.2

2 法人市民税

決算額	前年度決算	前年度対比
977,276,700	1,017,899,400	△ 40,622,700

法人市民税の決算状況は、次のとおりです。

【単位：件，千円】

年度	納税義務者	調定済額			収入済額		
	(法人数)	均等割額	法人税割額	合計	均等割額	法人税割額	合計
27	1,294	150,503	867,869	1,018,372	150,278	866,570	1,016,848
28	1,295	165,477	811,968	977,445	165,289	811,043	976,332
増減	1	14,974	-55,901	-40,927	15,011	-55,527	-40,516
(%)	0.1	9.9	-6.4	-4.0	10.0	-6.4	-4.0

款	項	目	主な内容と成果

2 固定資産税

決算額	前年度決算	前年度対比
3,582,447,979	3,490,978,496	91,469,483

1 固定資産税

決算額	前年度決算	前年度対比
3,576,294,479	3,484,752,696	91,541,783

固定資産税の決算状況は、次のとおりです。

<納税義務者等（概要調書数値）>

年度	土地		家屋			償却資産
	納税義務者（人）	筆数(筆)	納税義務者（人）	床面積（千㎡）	棟数(棟)	納税義務者（人）
27	15,799	96,444	16,636	4,226	31,707	776
28	16,014	96,956	16,854	4,280	31,977	799
増減	215	512	218	54	270	23
(%)	1.4	0.5	1.3	1.3	0.9	3.0

＜収納状況（現年度分）＞

【単位：千円】

年度	調定済額				収入済額			
	土地	家屋	償却資産	合計	土地	家屋	償却資産	合計
27	1,185,601	1,633,548	672,623	3,491,772	1,171,214	1,612,143	661,392	3,444,749
28	1,185,681	1,700,248	680,006	3,565,935	1,172,032	1,680,677	672,200	3,524,909
増減	80	66,700	7,383	74,163	818	68,534	10,808	80,160
(%)	0.0	4.1	1.1	2.1	0.1	4.3	1.6	2.3

2 国有資産等所在市町村交付金及び納付金

決算額	前年度決算	前年度対比
6,153,500	6,225,800	△ 72,300

国有資産等所在市町村交付金の決算状況は、次のとおりです。

【単位：千円】

年度	交付金		収入件数
	算定標準額	交付金額	(件)
27	444,709	6,226	3
28	439,549	6,154	3
増減	-5,160	-72	0
(%)	-1.2	-1.2	0.0

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果

3 軽自動車税

決算額	前年度決算	前年度対比
144,769,051	122,420,365	22,348,686

1 軽自動車税

決算額	前年度決算	前年度対比
144,769,051	122,420,365	22,348,686

軽自動車税の決算状況は、次のとおりです。

＜車種別台数＞

【単位：台,千円】

区 分		軽 自 動 車													
		二 輪	三 輪	四輪乗用					四輪貨物						
				自家用（旧）	自家用（新）	自家用（新）25%減	自家用（新）50%減	自家用（重）	営業用（旧）	営業用（新）	営業用（重）	自家用（旧）	自家用（新）	自家用（新）25%減	自家用（重）
税率(円)		2,400	3,100	7,200	10,800				3,000			4,000			
27	台 数	666	2	13,435	3				65			4,219			
	調定額	1,598	6	96,732	32				195			16,876			
税率(円)		3,600	4,600（重課）	7,200	10,800	8,100	5,400	12,900	3,000	3,800	4,500	4,000	5,000	3,800	6,000
28	台 数	686	3	10,929	200	415	345	2,000	55	1	9	2,550	151	35	1,470
	調定額	2,470	14	78,689	2,160	3,362	1,863	25,800	165	4	41	10,200	755	133	8,820
台数増減		20	1	-2,506	197	415	345	2,000	-10	1	9	-1,669	151	35	1,470
調定額増減		872	8	-18,043	2,128	3,362	1,863	25,800	-30	4	41	-6,676	755	133	8,820
	(%)	54.5	130.0	-18.7	6,566.7				-15.4			-39.6			

区 分		原動機付自転車			小 型 特 殊（農耕用）	自 動 二 輪	特 殊（その他）	ﾐﾆｶｰ	合 計
		50cc 以下	90cc 以下	125cc 以下					
税率(円)		1,000	1,200	1,600	1,600	4,000	4,700	2,500	—
27	台 数	1,587	147	239	485	791	184	84	21,907
	調定額	1,587	176	382	776	3,164	865	210	122,601
税率(円)		2,000	2,000	2,400	2,400	6,000	5,900	3,700	—
28	台 数	1,530	148	250	508	810	200	81	22,376
	調定額	3,060	296	600	1,219	4,860	1,180	300	145,989
台数増減		-57	1	11	23	19	16	-3	469
調定額増減		1,473	120	218	443	1,696	315	90	23,388
	(%)	92.8	67.8	56.9	57.1	53.6	36.4	42.7	19.1

※『車種別台数』中の台数と調定額は年度末時点での数値

＜収納状況＞ 現年度分

【単位：千円】

年 度		調定済額	収入済額
27		122,601	120,356
28		145,989	142,854
増減		23,388	22,498
	(%)	19.1	18.7

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果

4 市たばこ税

決算額	前年度決算	前年度対比
386,695,210	395,358,075	△ 8,662,865

1 市たばこ税

決算額	前年度決算	前年度対比
386,695,210	395,358,075	△ 8,662,865

市たばこ税の決算状況は、次のとおりです。

年度	旧三級品以外（千本）	旧三級品（千本）	収入済額（千本）	備　　考
27	73,477	3,495	395,358	・旧三級品以外＝2,977円/千本 （平成25年4月から5,262円/千本） ・旧三級品＝1,412円/千本 （平成28年4月から2,925円/千本
28	71,723	3,214	386,695	
増減	△ 1,754	△ 281	△ 8,663	
%	△ 2.39	△ 8.04	△ 2.19	

5 特別土地保有税

決算額	前年度決算	前年度対比
0	0	0

1 特別土地保有税

決算額	前年度決算	前年度対比
0	0	0

6 都市計画税

決算額	前年度決算	前年度対比
588,092,814	573,139,087	14,953,727

1 都市計画税

決算額	前年度決算	前年度対比
588,092,814	573,139,087	14,953,727

都市計画税の決算状況は、次のとおりです。

【単位：人，千円】

年　度	納税義務者	調　定　済　額			収　入　済　額		
		土　地	家　屋	合　計	土　地	家　屋	合　計
27	21,286	271,924	302,332	574,256	268,531	297,991	566,522
28	21,503	272,003	314,344	586,347	271,253	308,348	579,601
増　減	217	79	12,012	12,091	2,722	10,357	13,079
(%)	1.0	0.0	4.0	2.1	1.0	3.5	2.3

2 地方譲与税

決算額	前年度決算	前年度対比
225,560,000	228,127,003	△ 2,567,003

1 地方揮発油譲与税

決算額	前年度決算	前年度対比
65,885,000	69,294,000	△ 3,409,000

1 地方揮発油譲与税

決算額	前年度決算	前年度対比
65,885,000	69,294,000	△ 3,409,000

国に納められた地方揮発油税の42%相当額が、市道の延長、面積に応じ譲与されたもの。

2 自動車重量譲与税

決算額	前年度決算	前年度対比
159,675,000	158,833,000	842,000

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果		
		1 自動車重量譲与税			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		159,675,000	158,833,000	842,000	
		国に納められた自動車重量税の1/3相当額が、市道の延長、面積に応じ譲与されたもの。			
3 利子割交付金					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		10,074,000	15,187,000	△ 5,113,000	
	1 利子割交付金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		10,074,000	15,187,000	△ 5,113,000	
		1 利子割交付金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		10,074,000	15,187,000	△ 5,113,000	
		県に納められた県民税利子割の3/5相当額が、個人県民税の額に応じ交付されたもの。			
4 配当割交付金					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		25,707,000	43,871,000	△ 18,164,000	
	1 配当割交付金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		25,707,000	43,871,000	△ 18,164,000	
		1 配当割交付金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		25,707,000	43,871,000	△ 18,164,000	
		県に納められた県民税配当割の3/5相当額が、個人県民税の額に応じ交付されたもの。			
5 株式等譲渡所得割交付金					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		13,072,000	43,401,000	△ 30,329,000	
	1 株式等譲渡所得割交付金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		13,072,000	43,401,000	△ 30,329,000	
		1 株式等譲渡所得割交付金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		13,072,000	43,401,000	△ 30,329,000	
		県に納められた県民税株式等譲渡所得割の3/5相当額が、個人県民税の額に応じ交付されたもの。			
6 地方消費税交付金					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		924,446,000	1,039,993,000	△ 115,547,000	
	1 地方消費税交付金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		924,446,000	1,039,993,000	△ 115,547,000	
		1 地方消費税交付金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		542,398,000	620,616,000	△ 78,218,000	
		国に納められた消費税（国分6.3%、地方分1.7%）のうち地方分を都道府県間で清算した額の50%が、人口、従業者数に応じ交付されたもの。			
		2 社会保障財源交付金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		382,048,000	419,377,000	△ 37,329,000	
7 ゴルフ場利用税交付金					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		41,163,676	39,844,412	1,319,264	
	1 ゴルフ場利用税交付金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		41,163,676	39,844,412	1,319,264	

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果		
		1 ゴルフ場利用税交付金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		41,163,676	39,844,412	1,319,264	
		県に納められたゴルフ場利用税相当額の7/10相当額が交付されたもの。			
8 自動車取得税交付金					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		51,667,000	50,044,000	1,623,000	
	1 自動車取得税交付金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		51,667,000	50,044,000	1,623,000	
		1 自動車取得税交付金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		51,667,000	50,044,000	1,623,000	
		県に納められた自動車取得税相当額の66.5%が、市道の延長、面積に応じ交付されたもの。			
9 地方特例交付金					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		53,144,000	49,146,000	3,998,000	
	1 地方特例交付金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		53,144,000	49,146,000	3,998,000	
		1 地方特例交付金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		53,144,000	49,146,000	3,998,000	
		恒久的な減税に伴う地方税の減収額の一部を補てんするために国から交付されるもの。			
10 地方交付税					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		2,104,830,000	2,491,362,000	△ 386,532,000	
	1 地方交付税				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		2,104,830,000	2,491,362,000	△ 386,532,000	
		1 地方交付税			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		2,104,830,000	2,491,362,000	△ 386,532,000	
		・普通交付税 1,597,083,000 円 ・特別交付税 507,747,000 円			
11 交通安全対策特別交付金					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		6,667,000	7,506,000	△ 839,000	
	1 交通安全対策特別交付金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		6,667,000	7,506,000	△ 839,000	
		1 交通安全対策特別交付金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		6,667,000	7,506,000	△ 839,000	
		国に納められた交通違反の反則金相当額が、交通事故の発生件数、人口の集中度等に応じ交付されたもの。			
12 分担金及び負担金					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		458,280,062	442,819,025	15,461,037	
	1 分担金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		155,300	27,200	128,100	
		1 災害復旧費分担金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		0	0	0	

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果		
		2 農林業費分担金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		155,300	27,200	128,100	
		・かんがい排水事業分担金		140,400 円	
	2 負担金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		458,124,762	442,791,825	15,332,937	
		1 総務費負担金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		20,740,954	27,010,697	△ 6,269,743	
		・定住自立圏構想推進負担金		1,821,576 円	
		・顧問弁護士（定住）負担金		2,154,000 円	
		・みのかもつながる力創造（定住）負担金		2,154,757 円	
		・広域消費生活相談（定住）負担金		1,415,000 円	
		・派遣職員人件費負担金		10,124,355 円	
		・地域情報放送事業（定住）負担金		1,911,600 円	
		2 民生費負担金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		350,077,533	353,385,139	△ 3,307,606	
		・公立保育園運営費自己負担金		182,451,350 円	
		・公立保育園一時保育自己負担金		4,376,200 円	
		・私立保育園運営費自己負担金		154,051,050 円	
		・公立保育園運営費自己負担金（過年）		2,308,200 円	
		・私立保育園運営費自己負担金（過年）		1,539,980 円	
		・広域保育市町村給付費負担金		1,716,350 円	
		3 衛生費負担金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		9,719,994	6,516,270	3,203,724	
		・病院群輪番制病院運営・設備整備事業負担金		5,419,810 円	
		4 農林業費負担金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		8,100,960	8,162,428	△ 61,468	
		・里山再生プロジェクト（定住）負担金		8,100,960 円	
		5 商工費負担金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		4,644,000	3,537,000	1,107,000	
		・名古屋交流拠点事業（定住）負担金		3,780,000 円	
		6 土木費負担金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		29,070,418	11,016,147	18,054,271	
		・舗装事業等負担金		27,405,000 円	
		・太田橋維持管理負担金		1,655,418 円	
		7 教育費負担金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		35,770,903	33,164,144	2,606,759	
		・図書システム広域利用（定住）負担金		1,013,000 円	
		・里山アートプロジェクト（定住）負担金		3,000,000 円	
		・学校給食センター運営費負担金（富加町）		14,830,007 円	
		・学校給食センター運営費負担金（特別支援学校）		15,734,924 円	
13 使用料及び手数料					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		247,003,051	244,013,279	2,989,772	
	1 使用料				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		147,064,050	145,506,899	1,557,151	

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果		
		1 総務使用料			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		1,151,658	1,147,170	4,488	
		・市有地使用料等		1,151,658 円	
		2 民生使用料			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		0	0	0	
		3 衛生使用料			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		990,000	760,000	230,000	
		・墓地永代使用料		990,000 円	
		4 農林使用料			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		71,640	71,640	0	
		・さくらの森鉄塔敷地占用料		71,640 円	
		5 商工使用料			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		14,315,660	13,670,590	645,070	
		・シティプラザ使用料		14,301,260 円	
		6 土木使用料			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		93,404,562	95,983,789	△ 2,579,227	
		・道路占用使用料		23,964,460 円	
		・河川占用使用料		2,120,640 円	
		・駅前広場有料駐車場等使用料		505,400 円	
		・市営住宅使用料		59,287,904 円	
		・市営住宅駐車場使用料		5,911,818 円	
		・過年度市営住宅使用料		1,219,790 円	
		7 教育使用料			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		37,130,530	33,873,710	3,256,820	
		・生涯学習センター使用料		5,942,800 円	
		・文化会館使用料		7,094,960 円	
		・交流センター使用料		6,340,200 円	
		・文化の森使用料		2,098,400 円	
		・総合グラウンド等使用料		6,064,750 円	
		・学校開放施設使用料		2,573,380 円	
		・体育館使用料		6,642,200 円	
	2 手数料				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		99,939,001	98,506,380	1,432,621	
		1 総務手数料			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		29,367,931	28,881,350	486,581	
		・督促手数料		1,800,381 円	
		・税務証明手数料		5,594,800 円	
		・戸籍交付証明手数料		6,461,100 円	
		・住民票交付証明手数料		8,769,900 円	
		・印鑑等証明手数料		5,685,000 円	

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果		
		2 民生手数料			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		65,400	95,800	△ 30,400	
		・保育料督促手数料		56,900 円	
		・放課後児童クラブ利用料督促手数料		8,200 円	
		3 衛生手数料			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		66,073,470	65,796,190	277,280	
		・狂犬病予防等手数料		1,609,770 円	
		・ごみ処理手数料		63,173,200 円	
		4 土木手数料			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		4,432,200	3,733,040	699,160	
		・屋外広告物許可等手数料		4,423,200 円	
14 国庫支出金					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		2,245,539,270	2,298,822,751	△ 53,283,481	
	1 国庫負担金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		1,663,726,839	1,546,208,662	117,518,177	
		1 民生費国庫負担金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		1,662,239,339	1,544,933,662	117,305,677	
		・特別障害者手当等給付費		14,789,137 円	
		・補装具費		4,000,000 円	
		・自立支援医療（更生医療・育成医療）		12,480,000 円	
		・介護給付費負担金		285,246,656 円	
		・訓練等給付費負担金		121,275,164 円	
		・母子生活支援施設入所措置費		2,047,740 円	
		・児童扶養手当給付費負担金		64,024,300 円	
		・児童手当交付金		775,409,332 円	
		・子どものための教育・保育給付費負担金		161,444,692 円	
		・生活保護費等負担金		157,328,000 円	
		・生活困窮者自立相談支援事業費等負担金		12,461,767 円	
		・国保事業保険基盤安定事業		49,490,831 円	
		・介護保険料軽減負担金		2,241,720 円	
		2 衛生費国庫負担金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		1,487,500	1,275,000	212,500	
		・養育医療負担金		1,487,500 円	
		3 災害復旧費国庫負担金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		0	0	0	
	2 国庫補助金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		569,027,499	738,922,063	△ 169,894,564	
		1 総務費国庫補助金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		27,712,000	70,822,540	△ 43,110,540	
		・番号制度に係るシステム改修補助金		9,490,000 円	
		・個人番号カード交付事業費補助金		8,822,000 円	
		・情報セキュリティ対策補助金		9,400,000 円	

款	項	目	主な内容と成果		
		2 民生費国庫補助金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		181,607,999	263,687,042	△ 82,079,043	
		・地域生活支援事業		14,401,000 円	
		・臨時福祉給付金		29,624,000 円	
		・臨時福祉給付金（追加分）		48,240,000 円	
		・母子家庭自立支援給付金事業補助金		2,724,000 円	
		・子ども・子育て支援事業補助金		29,370,000 円	
		・生活困窮者就労準備支援事業費等補助金		5,181,000 円	
		3 衛生費国庫補助金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		2,714,000	4,320,515	△ 1,606,515	
		・合併処理浄化槽設置整備事業補助金		2,534,000 円	
		4 商工費国庫補助金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		4,306,000	83,730,055	△ 79,424,055	
		・地方創生交付金（先行型：姫Biz戦略事業）		4,306,000 円	
		5 農林業費国庫補助金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		0	17,123,411	△ 17,123,411	
		6 土木費国庫補助金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		154,326,500	144,513,500	9,813,000	
		・社会資本整備総合交付金（橋りょう補修事業）		34,765,500 円	
		・社会資本整備総合交付金（バリアフリー事業）		29,942,000 円	
		・社会資本整備総合交付金（道路施設補修点検事業）		7,645,000 円	
		・社会資本整備総合交付金（耐震診断補助金）		628,000 円	
		・社会資本整備総合交付金（かわまちづくり事業）		42,451,000 円	
		・社会資本整備総合交付金（加茂川内水対策事業）		36,100,000 円	
		・社会資本整備総合交付金（空き家対策事業）		2,795,000 円	
		7 教育費国庫補助金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		198,361,000	154,725,000	43,636,000	
		・学校環境改善交付金		43,531,000 円	
		・幼稚園就園奨励費		27,773,000 円	
		・社会資本整備総合交付金（加茂野交流センター事業・太田西公園事業）		116,421,000 円	
		・教育支援体制整備事業費補助金		6,127,000 円	
		・地籍調査事業		2,640,000 円	
	3 委託金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		12,784,932	13,692,026	△ 907,094	
		1 総務費委託金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		919,000	1,094,000	△ 175,000	
		・自衛官募集事務委託金		24,000 円	
		・中長期在留者居住地届出等事務委託金		895,000 円	
		2 民生費委託金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		9,032,796	9,991,473	△ 958,677	
		・基礎年金等事務費交付金		7,580,961 円	
		・年金事務協力委託金		1,263,448 円	
		3 土木費委託金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		2,833,136	2,606,553	226,583	
		・加茂川排水機場管理委託金		2,833,136 円	

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果

15 県支出金

決算額	前年度決算	前年度対比
1,193,911,627	1,276,042,875	△ 82,131,248

1 県負担金

決算額	前年度決算	前年度対比
695,100,148	654,727,469	40,372,679

1 民生費県負担金

決算額	前年度決算	前年度対比
674,336,154	626,711,170	47,624,984

・補装具費	2,000,000 円
・自立支援医療（更生医療・育成医療）費負担金	6,240,000 円
・介護給付費負担金	134,968,822 円
・訓練等給付費負担金	61,620,942 円
・母子生活支援施設入所措置費	1,023,870 円
・児童手当負担金	168,067,832 円
・子どものための教育・保育給付費負担金	80,722,346 円
・生活保護措置費	4,656,668 円
・国保事業保険基盤安定事業	147,177,807 円
・後期高齢保険基盤安定	66,365,551 円
・介護保険料軽減負担金	1,120,860 円

2 衛生費県負担金

決算額	前年度決算	前年度対比
3,704,950	3,715,715	△ 10,765

・予防接種事故対策費負担金	2,663,700 円
・養育医療負担金	1,041,250 円

3 土木費県負担金

決算額	前年度決算	前年度対比
12,840,000	20,250,000	△ 7,410,000

・地籍調査費負担金	12,840,000 円

4 県移譲事務交付金

決算額	前年度決算	前年度対比
4,219,044	4,050,584	168,460

・県移譲事務交付金（30件）	4,012,000 円

2 県補助金

決算額	前年度決算	前年度対比
340,071,580	471,143,514	△ 131,071,934

1 総務費県補助金

決算額	前年度決算	前年度対比
6,741,339	6,936,883	△ 195,544

・市町村自主運行バス総合補助金	2,829,000 円
・消費者行政活性化基金事業費補助金	3,800,339 円

2 民生費県補助金

決算額	前年度決算	前年度対比
236,400,471	391,189,339	△ 154,788,868

・自立支援費補助金	7,200,000 円
・重度心身障害者医療費補助金	111,276,000 円
・乳幼児医療費補助金	61,032,000 円
・母子家庭等医療費	15,599,000 円
・福祉医療費助成事業運営費	7,655,285 円
・母子家庭自立支援給付金事業補助金	2,670,000 円
・低年齢児保育促進事業補助金	2,036,000 円
・子ども・子育て支援新制度施行事業費補助金	24,969,000 円
・第３子以降保育料無償化事業補助金	1,621,000 円

款	項	目	主な内容と成果		
		3 衛生費県補助金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		8,338,000	13,608,670	△ 5,270,670	
		・健康増進事業補助金(肝・骨・歯・特)		2,077,000 円	
		・医療施設等設備整備費補助金		3,150,000 円	
		・合併処理浄化槽設置整備事業補助金		2,600,000 円	
		4 農林業費県補助金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		66,005,046	48,806,384	17,198,662	
		・農業委員会交付金		2,393,000 円	
		・県単農業農村整備事業		2,214,000 円	
		・青年就農給付金		3,750,000 円	
		・農業再生支援事業		2,116,000 円	
		・多面的機能支払交付金		5,655,907 円	
		・後継者等就農給付金		1,000,000 円	
		・鳥獣被害防止対策事業		4,328,500 円	
		・野生獣被害集落緊急支援事業費補助金		2,000,000 円	
		・集落環境保全整備事業補助金		5,689,000 円	
		・清流の国ぎふ森林・環境基金事業		30,583,763 円	
		・県単林道改良事業		2,257,000 円	
		5 土木費県補助金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		8,226,370	1,377,710	6,848,660	
		・耐震化促進事業補助金（耐震診断・補強工事）		497,370 円	
		・空家等実態把握支援事業補助金		1,069,000 円	
		・急傾斜地崩壊対策事業費補助金		6,660,000 円	
		6 教育費県補助金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		9,673,354	4,537,528	5,135,826	
		・清流の国ぎふ市町村提案事業補助金		3,538,000 円	
		・清流の国ぎふ推進補助金		3,700,000 円	
		・外国人児童生徒日本語指導支援事業		1,000,000 円	
		7 災害復旧費県補助金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		0	0	0	
		8 電源立地地域対策交付金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		4,687,000	4,687,000	0	
		・電源立地地域対策交付金		4,687,000 円	
	3 委託金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		158,739,899	150,171,892	8,568,007	
		1 総務費委託金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		129,484,836	125,346,548	4,138,288	
		・県税徴収取扱費		98,949,570 円	
		・参議院議員通常選挙執行委託費		16,565,046 円	
		・岐阜県知事選挙執行委託費		11,335,382 円	
		・経済センサス費		2,321,342 円	
		2 衛生費委託金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		252,184	252,184	0	
		・大気環境測定局管理委託金		252,184 円	
		3 農林業費委託金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		19,317,960	16,036,920	3,281,040	
		・平成記念公園管理事務委託金		19,317,960 円	

款	項	目	主な内容と成果		
		4 土木費委託金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		9,115,200	8,536,240	578,960	
		・地下道清掃委託金		1,996,920 円	
		・県道除草委託金		1,090,800 円	
		・河川等除草委託金		6,027,480 円	
		5 教育費委託金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		519,509	0	519,509	
		・英語拠点校区事業委託金		519,509 円	
		6 民生費委託金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		50,210	0	50,210	
				円	
16 財産収入					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		70,017,653	46,850,730	23,166,923	
	1 財産運用収入				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		64,850,329	45,383,404	19,466,925	
		1 財産貸付収入			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		31,017,424	30,889,810	127,614	
		・駐車場等貸付収入		3,587,678 円	
		・土地貸付収入		3,950,886 円	
		・商業ビル土地建物貸付収入		15,171,926 円	
		・自動販売機設置場所貸付収入		6,830,087 円	
		2 利子及び配当金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		94,408	14,493,594	△ 14,399,186	
		・高額療養費貸付基金利子		2,150 円	
		・土地開発基金利子		17,000 円	
		・ふるさと文庫基金利子		2,481 円	
		・美術品等収集基金		3,887 円	
		3 基金運用収入			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		33,738,497	0	33,738,497	
		・財政調整基金利子		24,107,409 円	
		・減債基金利子		3,762,810 円	
		・庁舎建設基金利子		2,888,214 円	
	2 財産売払収入				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		5,167,324	1,467,326	3,699,998	
		1 不動産売払収入			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		4,730,324	459,131	4,271,193	
		・普通財産売払収入		4,730,324 円	
		2 物品売払収入			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		437,000	1,008,195	△ 571,195	
		・物品売払収入		437,000 円	
17 寄附金					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		979,631,127	245,033,633	734,597,494	
	1 寄附金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		979,631,127	245,033,633	734,597,494	

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果		
		1 一般寄付金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		974,900,622	242,595,653	732,304,969	
		・ふるさと納税		974,900,622 円	
		2 総務費寄附金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		1,000,000	865,000	135,000	
		・総務管理費寄附金		1,000,000 円	
		3 民生費寄附金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		3,119,200	394,200	2,725,000	
		・児童福祉費寄附金		109,200 円	
		・社会福祉費寄附金		3,010,000 円	
		4 教育費寄附金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		100,000	928,780	△ 828,780	
		・せきしん地域振興助成金		100,000 円	
		5 衛生費寄附金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		134,305	0	134,305	
		・清掃費寄附金		134,305 円	
		6 消防費寄附金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		277,000	0	277,000	
		・消防費寄附金		277,000 円	
		7 農林業費寄附金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		100,000	250,000	△ 150,000	
		・林業費寄附金		100,000 円	
18 繰入金					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		835,878,952	374,020,539	461,858,413	
	1 基金繰入金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		739,271,175	312,641,968	426,629,207	
		1 財政調整基金繰入金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		400,000,000	300,000,000	100,000,000	
		2 減債基金繰入金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		200,000,000	0	200,000,000	
		3 国際交流基金繰入金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		2,352,288	0	2,352,288	
		4 土地開発基金繰入金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		36,918,887	12,641,968	24,276,919	
		・土地開発基金繰入金		36,918,887 円	
		5 ふるさと納税基金繰入金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		100,000,000	0	100,000,000	
		・ふるさと納税基金繰入金		100,000,000 円	
	2 特別会計繰入金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		96,607,777	61,378,571	35,229,206	

款	項	目	主な内容と成果		
		1 介護保険会計繰入金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		40,462,892	38,193,610	2,269,282	
		・介護保険会計繰入金		40,462,892 円	
		2 国民健康保険会計繰入金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		56,144,885	23,184,961	32,959,924	
		・国民健康保険会計繰入金		56,144,885 円	
		3 後期高齢者医療会計繰入金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		0	0	0	
19 繰越金					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		1,954,130,786	1,230,954,677	723,176,109	
	1 繰越金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		1,954,130,786	1,230,954,677	723,176,109	
		1 繰越金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		1,954,130,786	1,230,954,677	723,176,109	
		・前年度繰越金		1,857,581,786 円	
		・明許繰越金		88,892,000 円	
		・継続費逓次繰越金		7,657,000 円	
20 諸収入					
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		813,622,310	808,835,059	4,787,251	
	1 延滞金及び加算金				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		13,569,729	12,330,294	1,239,435	
		1 延滞金			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		13,569,729	12,330,294	1,239,435	
		・延滞金		13,478,829 円	
	2 市預金利子				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		811,772	1,856,985	△ 1,045,213	
		1 市預金利子			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		811,772	1,856,985	△ 1,045,213	
		・市預金利子		811,772 円	
	3 貸付金元利収入				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		235,200,000	243,200,000	△ 8,000,000	
		1 中小企業者貸付金元利収入			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		235,200,000	243,200,000	△ 8,000,000	
		・中小企業季節短期融資銀行預託金回収金		100,000,000 円	
		・勤労者生活資金預託金		5,000,000 円	
		・小口融資預託金		94,000,000 円	
		・中小企業震災等支援経済対策預託金回収金		36,200,000 円	
	4 雑入				
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		564,040,809	551,447,780	12,593,029	
		1 弁償費			
		決算額	前年度決算	前年度対比	
		0	0	0	

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果

2 違約金及び延滞利子

決算額	前年度決算	前年度対比
0	0	0

3 過年度収入

決算額	前年度決算	前年度対比
43,328,973	12,733,213	30,595,760

・国庫支出金過年度収入 35,333,968 円
・県支出金過年度収入 7,995,005 円

4 納付金

決算額	前年度決算	前年度対比
2,353,220	2,353,840	△ 620

・日本スポーツ振興センター納付金 2,353,220 円

5 学校給食事業収入

決算額	前年度決算	前年度対比
317,463,977	307,437,153	10,026,824

・小学校給食費 195,734,855 円
・中学校給食費 96,960,204 円
・その他給食費 23,682,398 円
・過年度給食費 1,086,520 円

6 雑入

決算額	前年度決算	前年度対比
200,876,739	228,923,574	△ 28,046,835

・生命保険取扱手数料 2,182,617 円
・一部事務組合事務費 1,420,000 円
・職員駐車場使用料 7,112,900 円
・分庁舎管理経費 2,000,000 円
・市町村振興宝くじ収益交付金 20,776,664 円
・一般コミュニティ助成金 4,600,000 円
・岐阜県市町村振興協会助成金 1,503,170 円
・広報紙広告料 1,146,000 円
・一部事務組合清算金 1,138,359 円
・生活保護返還金 889,614 円
・高額療養費返納金 15,438,523 円
・保育園職員等給食代 8,588,750 円
・放課後児童クラブ利用料 33,941,250 円
・総合福祉会館利用光熱水費 2,202,681 円
・ふれあいサロンさわやか利用料 3,116,000 円
・後期高齢者医療保健事業費負担金返還金 1,212,529 円
・障害児通所給付費 28,181,959 円
・障がい児相談支援 5,160,924 円
・放課後児童クラブ利用料返還金 11,675,419 円
・健診等受託金 1,671,896 円
・養育医療自己負担金 954,220 円
・シティプラザテナント光熱水費 13,643,543 円
・消防団員退職報償金 5,623,000 円
・生涯学習講座受講料 2,290,500 円
・文化会館自主事業収入 4,847,240 円
・中体クラブ教室参加料 2,518,500 円

7 遅延損害金

決算額	前年度決算	前年度対比
17,900	0	17,900

・市営住宅使用料遅延損害金 17,900 円

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果		
21 市債					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			985,333,000	1,476,900,000	△ 491,567,000
	1 市債				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			985,333,000	1,476,900,000	△ 491,567,000
		1 土木債			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			104,400,000	119,300,000	△ 14,900,000
			・道路補修点検事業		6,200,000 円
			・橋りょう補修事業		12,500,000 円
			・バリアフリー事業		15,300,000 円
			・加茂川総合内水対策事業		29,600,000 円
			・かわまちづくり整備事業		40,800,000 円
		2 消防債			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			23,700,000	12,500,000	11,200,000
			・消防自動車整備事業		12,000,000 円
			・県防災情報通信システム整備事業		11,700,000 円
		3 教育債			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			231,100,000	489,200,000	△ 258,100,000
			・加茂野交流センター整備事業		203,700,000 円
			・西体育館整備事業		4,600,000 円
			・小学校増改築事業		22,800,000 円
		4 臨時財政対策債			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			616,733,000	850,000,000	△ 233,267,000
			・臨時財政対策債		616,733,000 円
		5 総務債			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			9,400,000	0	9,400,000
			・情報セキュリティ強化対策事業		9,400,000 円
一般会計　合計					
			決算額	前年度決算額	前年度対比
			21,738,666,447	20,760,636,677	978,029,770

01. 一般会計歳出

主要な新規事業については、事業名称欄、或いは文書中に「★」印を付してあります。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

1 議会費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
163,553,614	179,619,506	△ 16,065,892	△ 8.9

1 議会費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
163,553,614	179,619,506	△ 16,065,892	△ 8.9

1 議会費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
163,553,614	179,619,506	△ 16,065,892	△ 8.9

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
28,540,010	27,817,329	722,681	2.6

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,369,800	750,000	619,800	82.6

議会運営事務　（議会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
7,926,211	6,264,921	1,661,290	26.5	議会のインターネット配信やホームページを更新したため増加した。

【概要】定例会、臨時会及び委員会の運営を適正かつ円滑に行うことを目的としています。また、会議録の作成やホームページでの情報提供、「議会だより」の発行により、議会の内容について市民に情報提供をします。

【実績】
- 会議録検索システム使用料　1,555,200円
- 議会だより発行（発行：13,700部×４回）　1,152,951円
- 会議録反訳委託　990,790円
- 議会映像インターネット配信業務　728,460円
- 市議会ホームページ更新及び情報管理業務　338,800円
- 会議録作成（発行：20冊×定例会４回、臨時会１回）　341,064円
- 会議録検索システム入力委託　329,560円
- 議場改修工事（補正）　810,000円
- その他　2,018,186円

議長会負担金　（議会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
697,400	699,200	△ 1,800	△ 0.3

【概要】各市議会が共同して様々な事項について研究し、相互の意思疎通を図るために設置されている議長会に係る負担金です。

【実績】
- 全国市議会議長会　421,000円
- 岐阜県市議会議長会　90,400円
- 可茂地域市町村議会議長会　40,000円
- 東海市議会議長会　56,000円
- 中濃十市議会議長　60,000円
- 日本ライン議長協議会　30,000円

議員費　（議会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
122,296,607	135,576,740	△ 13,280,133	△ 9.8

【概要】地方自治法第203条の規定に基づき、議長、副議長及び議員に対する報酬等を支払うものです。

【実績】
- 議員報酬　95,510,207円
- 全国市議会議員共済負担金　26,776,000円
- その他　10,400円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
			議員活動費				（議会事務局）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	H27年度は、議長車更新及び議員ロビーテレビ更新により備品を購入したため。
			2,723,586	8,511,316	△ 5,787,730	△ 68.0	

【概要】委員会の調査研究活動のための費用、議長の交際費、議員の調査研究等に要する費用を負担するものです。
【実績】
・旅費　993,127円（各常任委員会県外行政視察、各特別委員会県外視察(日帰り)）
・政務活動費　1,514,068円（各会派による視察、研修会参加、会報発行等）
・議長交際費　191,183円
・その他　25,208円

2 総務費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
3,971,895,210	2,334,358,226	1,637,536,984	70.1

1 総務管理費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
3,528,442,405	1,921,416,738	1,607,025,667	83.6

1 一般管理費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
768,712,338	763,725,053	4,987,285	0.7

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
634,491,391	646,517,124	△ 12,025,733	△ 1.9

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
100,605,111	81,151,520	19,453,591	24.0

顧問弁護士の活用（定住）　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
3,395,520	3,395,520	0	0.0

【概要】みのかも定住自立圏の圏域市町村において、顧問弁護士を共同で設置することにより、各市町村の抱える法的な問題の相談や事前の予防、職員の法務能力向上を図るものです。
【実績】
・顧問弁護士委託料　3,395,520円

一般管理事務費　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
13,062,592	16,048,420	△ 2,985,828	△ 18.6	複合機の賃貸契約を一括契約したことで単価が下がり賃貸料の減額が図られたため。

【概要】市の例規をデータ化し、閲覧を容易にします。また、法令の改廃情報や最新の裁判例の情報を収集するとともに、例規整備のシステム化によって例規整備を迅速かつ適正に更新することを図るものです。
庁内で使用する複合機の更新及び再生紙の購入を行っています。
【実績】
・例規集総合管理システム更新データ作成　3,024,000円
・企業情報調査事業　432,000円
・再生紙購入費　3,680,748円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

秘書事務　（秘書広報課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
4,139,344	4,388,786	△ 249,442	△ 5.7	

【概要】市長交際費、会議出席のための旅費や市長車の経費など市長業務全般に関わる経費です。
市長表彰受賞者は、担当部長からの推薦をもとに、副市長を委員長とする選考委員会で審査、決定するものです。
市政に功労のあった、又は多額の寄附をしてくださった方に対し、11月3日及び3月12日に表彰したものです。
自治体間の連絡調整や調査研究、関係団体の効果的な事業推進などのための負担金として支出するものです。
【実績】
・報償費（賛美菊友会市長賞）　3,500円
・旅費（東京ほか）　1,046,330円
・交際費（市長交際費）　627,384円
・需用費（消耗品、燃料費ほか）　489,749円
・役務費（自動車点検ほか）　284,426円
・使用料及び賃借料（高速道路使用料ほか）　175,287円
・負担金、補助金及び交付金（全国市長会ほか）　1,512,668円

人事給与管理業務　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,421,970	2,293,871	△ 871,901	△ 38.0	H27年度に職員カード発行機を購入したため。

【概要】出退勤システムの更新を随時行うことにより、頻繁に変更する手当支給要件や給与関係条例等に対し適切に対応をするものです。
【実績】
・派遣職員人件費負担金　999,320円

健康管理業務　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
7,884,527	6,858,023	1,026,504	15.0	H28年度からストレスチェックが義務化され、実施したため。

【概要】全職員及び嘱託員を対象に、毎年1回定期健康診断とストレスチェックを実施し、福利厚生を推進するものです。（ストレスチェックはH28,12.1から義務化されました。）
【実績】
・職員健康診断
　正職員　人間ドック　288名
　　一般検診　58名
　嘱託員　生活習慣病　134名
　　一般検診　26名
・産業医委託料　540,000円

公務災害認定事業　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
509,262	483,600	25,662	5.3	

【概要】非常勤職員が公務により負傷したと思われる場合に公務災害認定委員会でその原因が公務災害であるかを審査します。
【実績】
◆公務災害と認定された場合の補償を行う財源とするために、障害保険に加入しました。
・臨時職員傷害保険料　483,600円

人事評価事業　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
259,600	0	259,600	－	

【概要】人事評価制度を中心としたトータル人事システムの運用を進め、平成21年度から継続して、全職員を対象とした評価制度を実施しています。また、評価の過程や結果を人材育成につなげていく仕組みづくりを確立するため研修を実施しています。
【実績】
◆心の健康保持のためのメンタルヘルス対策について、管理・監督職を対象とした実践的なラインケア研修を行いました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

職員採用業務　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,054,366	554,925	499,441	90.0	採用試験受験者が増加したため。（H27：45名、H28：87名）

【概要】定員適正化計画に基づく新規職員採用において、その能力測定を一般教養試験、小論文試験及び面接試験等により適正な採用試験を実施します。

【実績】

○採用（平成29年4月1日）
- ・一般事務職　9名
- ・技師（土木）　2名
- ・技師（建築）　1名
- ・保育士　5名

計　17名

○退職（平成28年4月1日～平成29年3月31日）
- ・一般事務職　14名
- ・技師　3名
- ・保育士　2名

計　19名

行政文書管理事業　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,580,039	1,735,800	△ 155,761	△ 9.0	

【概要】市から発送する郵便等のとりまとめ、文書の集配及び廃棄を行っています。

【実績】
- ・文書託送委託（週3回　市役所と各施設間）1.402,920円
- ・行政文書等廃棄業務（年6回）　118,368円

ファイリングシステム事業　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
275,256	264,104	11,152	4.2	

【概要】市の公文書を適正に管理・保存するため、ファイリングシステムを継続して維持管理しています。

【実績】
- ・保存年限を経過した文書の廃棄業務　203,256円
- ・保存箱等消耗品の購入　72,000円

情報公開・個人情報保護事業　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
33,360	33,360	0	0.0	

【概要】市が有する情報の公開請求に対し適切に対応することで、市民の市政参加に寄与することを目的としています。また、個人情報の保管に関し、開示請求や不服申し立て等の請求に適切に対応しています。

【実績】

◆市の保有する情報に対する公開請求に対し、適切な運用を行いました。
- ・平成28年度の情報公開請求　40件
  - うち、全部開示　27件　部分公開　7件　非公開　3件　不存在　3件
- ・平成28年度の個人情報開示請求　3件
  - うち、全部開示　2件　部分公開　1件　非公開　0件　不存在　0件

◆個人情報保護審査会を1回（平成28年9月23日）開催しました。

◆情報公開審査会を1回（平成29年3月30日）開催しました。

2 職員研修費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
7,333,711	8,402,391	△ 1,068,680	△ 12.7	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
			人材育成推進事業				（人事課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	遠方での研修受講が減少したため。
			7,333,711	8,210,211	△ 876,500	△ 10.7	
			【概要】行政運営の様々な課題に対し的確に対応できるよう、職員の意欲や資質の向上、組織の活性化や効率化を目指して職員研修の充実に努めています。 【実績】 （研修参加状況）1,751人 ・研修機関等研修（市町村研修センター、市町村アカデミーほか） ・庁内企画研修（新規採用予定者研修、CS向上研修、保育士OJT研修ほか） ・資格取得研修（社会福祉主事、危険物取扱者ほか） ・戦略視察研修				
			合同職員研修開催事業（定住）				（人事課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	岐阜県市町村研修センター開催の研修が充実してきており、当センターの研修を利用することにしたため。
			0	192,180	△ 192,180	△ 100.0	
			【概要】職員が、みのかも定住自立圏域の課題を共有し、対策事業を円滑に運営するための交流を目的とした階層別研修を実施しています。 【実績】なし				
		3 財政管理費					
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			981,079,304	250,760,337	730,318,967	291.2	
			財政管理事業				（財政課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	財政調整基金積立金がH27に比べて大幅に増加したため。
			981,079,304	250,760,337	730,318,967	291.2	
			【概要】適切な予算管理を行うために、各システムの導入、予算書、決算資料等の作成及び財政に関する情報の公開を行っています。 【実績】 ◆予算書の印刷を行いました。　448,200円 ◆新地方公会計制度に係るシステム導入を行いました。 ・公会計標準ソフトウェア導入　2,294,244円 ◆財政調整基金に前年度繰越金、基金利子などを、減債基金に基金利子を積み立てました。 ・財政調整基金　974,107,409円 ・減債基金（利子）　3,762,810円				
		4 会計管理費					
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			2,232,967	7,077,596	△ 4,844,629	△ 68.5	
			会計事務				（会計課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	平成27年度に収入印紙等購買基金を設置したため。
			2,232,967	7,077,596	△ 4,844,629	△ 68.5	
			【概要】地方自治法、同施行令及び美濃加茂市会計規則に基づき、公金の安全、確実かつ効率的な運用管理を図るとともに、明確かつ迅速な伝票処理ができるよう研修会等を企画、開催しています。 【実績】 ◆「正確かつ迅速な事務処理」を基本に、財務会計・電子決裁システムにより適正な出納事務の執行に努めました。 また、安全、有利、適切な公金管理に努めました。 ○会計事務研修会を実施しました。 ・年間伝票審査件数　33,390件（一部事務組合分除く。） ○公共料金の口座振替払により、支払い事務の効率化及び支払い遅延防止に努めました。 ○「平成27年度美濃加茂市一般会計・特別会計決算書」を調製しました。 ・印刷製本費　375,840円　（部数　80冊） ○源泉徴収票及び口座振込通知書（希望者のみ）を郵送しました。 ・郵便料　133,637円 ○指定金融機関との連絡用ＦＡＸを老朽化のため新たに購入しました。 ・備品購入費　27,540円				

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

5 財産管理費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
303,735,248	454,528,651	△ 150,793,403	△ 33.2	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
7,605,600	7,594,400	11,200	0.1	

財産管理事務費　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
103,804,003	102,197,991	1,606,012	1.6	

【概要】財産管理に必要な経費を負担するものです。
【実績】
・市民総合賠償保障保険分担金（全国市長会）538,933円
・庁舎建設基金及び同利子積立金　102,888,214円

市庁舎等施設管理・改修事業　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
124,222,592	107,604,473	16,618,119	15.4	庁舎受変電施設の大規模な改修工事を行ったため。

【概要】市庁舎及び各連絡所の維持管理、改修、保全等を行っています。
【実績】
◆庁舎や連絡所の維持管理を行いました。
・エレベーター保守委託料　1,542,240円
・清掃業務委託料　5,054,880円
・庁舎宿直等業務委託料　15,104,880円
・庁舎・連絡所冷暖房切替点検業務委託料　2,188,080円
◆市有物件（建物）の不慮の事故・災害に備えるため、保険に加入しました。
・建物総合損害共済金(市有物件災害共済会)　2,988,734円
◆庁舎の光熱水費・燃料費（電気・上下水道・ガス・重油）を支出しました。　17,035,416円
◆庁舎の通信運搬費(電話料金等）を支出しました。　7,632,192円
◆公用車等駐車場借上料を支出しました。17,330,562円
◆庁舎等の営繕工事（小修繕を含む。）を実施しました。(79件）39,542,631円
・庁舎西館エレベーター改修工事　8,208,000円
・庁舎西館受変電施設改修工事　17,913,960円
・山之上連絡所外壁塗装工事　2,786,400円
・加茂野交流センターネットワーク構築工事　1,200,960円
・庁舎本館梁補修工事　1,063,800円

【不用額】
・庁舎西館受変電施設改修工事が当初の見込みより低額となったことと、同工事及び庁舎西館エレベーター改修工事等の工事請負費並びに委託料等の入札差金等により、11,411,408円不用となりました。

公共財産管理業務　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,735,935	3,803,835	△ 67,900	△ 1.8	

【概要】市有地の適正な管理を行っています。
【実績】
◆市有財産を適切に管理するため、所要の保守管理を行いました。
・地理情報システム保守委託料　262,000円
◆市有財産の適切な管理をしました。
・管理地除草作業等委託料　3,070,523円

【不用額】
・当初予定していた市有地売却のための測量業務の発注を見合わせたこと等により、1,407,065円不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

市バス管理事業　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,244,205	9,394,046	△ 6,149,841	△ 65.5	H27は市バスを購入したため。

【概要】市の保有するバスの運行、管理及び維持を行っています。
【実績】
◆市のバス2台（1号車28名乗り　2号車35名乗り）の運行に際し、所要の経費を支出しました。
1号車(126日運行)　2号車(132日運行)
・バス代行運転委託料　2,069,598円

公共施設ごみ収集業務　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,194,293	6,471,092	△ 5,276,799	△ 81.5	H27はごみ回収車を購入したため。

【概要】公共施設から排出される事業系廃棄物（可燃物・不燃物）を収集し、可茂衛生施設で処理しています。
【実績】
・収集量　可燃物 89,790kg　不燃物 6,690kg
・施設使用料等　869,852円

公用車共用経費　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
18,653,474	15,233,112	3,420,362	22.5	H27は6台だったが、H28は9台の庁用自動車を購入したため。

【概要】公用車（共用車含む。）の運行管理をするための経費です。
【実績】
・維持管理費（燃料代・修繕料・車検手数料・保険料等）　6,883,005円
・車両購入費（小型貨物1台、小型トラック1台、軽自動車7台）11,529,450円

【不用額】燃料費及び公用車の修繕費が当初見込んでいたより減少したこと及び公用車購入の入札差金等で3,805,526円不用となりました。

契約事務　（財政課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
4,356,259	4,004,383	351,876	8.8	

【概要】一般競争入札、指名競争入札等により、コストを抑えながら品質を確保し、より透明性の高い契約を締結・執行するための経費です。
【実績】
◆工事、委託、物品購入等の契約を次のとおり締結しました。
・電子入札システム委託費負担金　2,117,169円
（契約件数）
建設工事　124件（共同電子入札利用）
建設コンサルタント　42件（共同電子入札利用）
役務提供　312件
物品購入等　61件

総合医療センター用地造成事業　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
33,024,980	12,373,999	20,650,981	166.9	総合医療センター用地の造成が完了し、公共下水道の受益者負担金を支払ったため。

【概要】地域医療体制の強化や救急医療体制の充実を図るために、旧生物工学研究所の跡地を造成するものです。
【実績】
◆用地造成に係る所要の事業費を支出しました。
・公共下水道受益者負担金　32,622,200円

【不用額】
・弁護士顧問委託料が当初見込んでいた額より大幅に減額となったこと等により、4,012,020円不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

総合医療センター用地造成事業[H27繰越]　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
3,893,907		3,893,907	－

【概要】地域医療体制の強化や救急医療体制の充実を図るために、旧生物工学研究所の跡地を造成するものです。

【実績】
◆用地の登記に係る所要の事業費を支出しました。
・総合医療センター登記委託業務　3,893,907円

6 企画費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,302,964,576	296,625,351	1,006,339,225	339.3

地域情報化事業　（秘書広報課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
42,396	42,396	0	0.0

【概要】難視聴地域での情報格差の解消のために、携帯電話通話困難地区の解消等を行うものです。

【実績】
◆三和町地内の携帯電話伝送路確保のための電柱を共架しました。
・携帯電話伝送路・電柱共架料　42,396円

ホームページ事業　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
545,400	286,200	259,200	90.6

【概要】市公式サイト（ホームページ）を運用し、最新情報を市内外に発信し周知することにより、市民生活の利便性の向上を図るものです。

【実績】
・ホームページ等保守委託　259,200円
・ホームページ音声読み上げサービス　259,200円
・暗号化通信用サーバー証明書発行料　27,000円

地域情報放送事業（定住）　（秘書広報課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
14,027,520	14,027,520	0	0.0

【概要】みのかも定住自立圏域内の情報をケーブルテレビやＦＭラジオ等を通して提供することにより、圏域内の企業、ＮＰＯ法人、民間団体の活動の活性化を図る事業です。

【実績】
◆コミュニティＦＭとケーブルテレビへ番組企画・運営を委託しました。
・テレビ放送番組企画運営等委託業務　8,688,000円
・ＦＭラジオ番組企画運営等委託業務　5,339,520円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

バス路線対策事業　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
31,801,780	28,158,174	3,643,606	12.9	コミュニティバス再編運行計画作成、あい愛バス修繕増、寄附金受入に伴うバス停留所待合ベンチ作成等のため。

【概要】高齢者や自分で自動車を運転することができない人をはじめとする交通弱者に対して、安心で便利な移動手段を確保し、社会参加と地域の活性化を図るため、あい愛バス及びあい愛予約バスを運行するものです。また、これまでの運行を見直し、新たに運行を再編する計画の作成にも取り組みました。
【実績】
◆自主運行バス運行費補助金　22,162,000円
　・あい愛バス（株式会社　岐阜バスコミュニティ）　9路線
　・年間利用者数　14,467人（前年度利用者数　15,754人）
◆あい愛予約バス運行（デマンド運行）委託料　1,406,680円
　・あい愛予約バス（新太田タクシー株式会社）古井地区
　・年間利用者数　1,508人（前年度利用者数　1,762人）
◆安全に運行するため、あい愛バスの車両の修理及びバス停を修繕しました。
　・あい愛バス車両修理　1,963,692円
◆あい愛バス・あい愛予約バスの情報を発信するため、ホームページを作成・更新しました。
　・ホームページ作成・更新　388,800円
◆美濃加茂市地域公共交通活性化協議会の運営経費に充てるための負担金を交付しました。
　・地域公共交通活性化協議会負担金　138,000円
◆あい愛バスの再編運行に向け、運行計画を策定するため、その支援業務を委託しました。
　・美濃加茂市コミュニティバス運行計画策定支援業務委託　4,482,000円
◆大垣共立銀行の創立120周年を記念し、大垣共立銀行から当市へ「美濃加茂市地域公共交通網形成計画」に伴う事業に役立てるための寄附をいただいたため、岐阜県国際たくみアカデミーの協力を得て、バス再編運行に伴う環境整備を実施しました。
　・あい愛バス停留所・待合ベンチ製作業務　1,003,000円

情報漏えい防止事業　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
0	401,940	△ 401,940	△ 100.0	予定していたシステム導入を別事業で実施したため。

【概要】情報漏えいを予防するため、業務端末機の機能を制限し、操作記録を取得するシステムを導入します。
【実績】
　・なし

【不用額】　1,886,000円
　・インターネット用パソコン資産管理システムの導入について、情報セキュリティ事業（H27繰越）内で対応したため不要となりました。

外部ネットワーク事業　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
14,401,148	14,491,779	△ 90,631	△ 0.6	

【概要】市内の公共施設、国、県、データセンターなどとのネットワーク環境を整えています。
【実績】
　・地域イントラネットワーク用広域イーサネット使用料　6,735,312円
　・総合行政情報システム接続料　447,888円
　・データセンターサーバー等利用契約　3,328,128円
　・岐阜情報スーパーハイウェイ負担金　3,306,620円
　・県域統合型ＧＩＳ負担金　529,200円

行政改革推進事業　（企画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
171,266	238,092	△ 66,826	△ 28.1	

【概要】公の施設の民間委託や指定管理者制度の導入により、効率的かつ効果的な行政運営を図るものです。
【実績】
　・行政改革推進図書等の購入　27,947円
　・コピー機使用料　143,319円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

総合行政システム事業　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
63,465,050	156,762,585	△ 93,297,535	△ 59.5	H26～27年度に行った番号制度対応のシステム改修等が完了し、H28年度はテスト作業のみであったため。

【概要】総合行政システムを導入することにより、市民サービスの向上、業務の標準化、効率化、省力化及び経費の削減を図るとともに情報セキュリティの強化を行うもの。

【実績】
- 総合行政情報システムクラウドサービス利用料　38,472,604円
- 総合行政情報システムネットワークサポート業務委託　4,406,400円
- マイナンバー制度対応システム総合運用テスト作業委託　13,554,000円
- マイナンバー制度中間サーバ負担金　2,110,000円
- マイナンバー対応システム保守料　933,120円

【不用額】
- 総合運用テストに係る委託業務が想定より小規模となり、また、H28年度は大きなシステムカスタマイズが発生せず予備費をほとんど使わなかったため、8,613,950円不用となりました。

第５次総合計画進捗管理事業　（企画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,188,000	432,000	756,000	175.0	財務会計システムの改修を行ったため。

【概要】ISO9001サーベランス（外部審査機関による第三者審査）を通して第５次総合計画の進捗管理を行うものです。財務会計システムの一部改修も行いました。

【実績】
- 財務会計システム実施計画改修業務委託料　756,000円
- ISO9001品質マネジメントシステム教育訓練模擬審査　432,000円

システム共同利用事業（定住）　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,721,600	2,721,600	0	0.0	

【概要】定住自立圏域内にある公共施設予約をインターネットなどを通じて利用できるシステムを運用するもの。

【実績】
- 公共施設予約システム利用料　1,944,000円
- メール配信システム利用料　777,600円

地域振興事務費　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
678,595	199,010	479,585	241.0	

【概要】地域振興事業全般のための経費です。

【実績】
- 旅費　51,980円
- 消耗品費　185,077円
- 修繕料　28,598円
- 通信運搬費　84,111円
- 手数料（車検手数料）　74,210円
- 使用料及び貸借料　248,019円
- 公課費　6,600円

鉄道関係団体協賛事業　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
98,980	91,470	7,510	8.2	

【概要】鉄道利用者の利便性の向上や輸送能力の向上促進を図るため、鉄道関係団体に参加負担金及び分担金を支出し、鉄道事業者や国に要望活動を行うものです。

【実績】
- 高山本線強化促進同盟会負担金　16,000円
- リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会分担金　74,000円
- 高山本線強化促進同盟会定期総会旅費　8,980円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

長良川鉄道経営安定支援事業　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
29,400,482	27,297,026	2,103,456	7.7	

【概要】長良川鉄道を地域の安定した基幹交通機関として定着・存続させるため、国、県等との協調補助として財政支援を行うものです。

【実績】
- 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金　3,585,793円
- 鉄道施設老朽化対策事業費補助金　5,944,639円
- 鉄道施設維持修繕事業費補助金　10,163,699円
- 長良川鉄道経営安定対策補助金　9,598,751円

長良川鉄道経営安定支援事業[H27繰越]　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,212,920		2,212,920	－	

【概要】地域公共交通の一部となる長良川鉄道の施設整備において、地域公共交通網形成計画で具体的に定める施策や事業における統一的なデザイン設計に合わせた整備を行いました。

【実績】

◆委託料
- 長良川鉄道各駅デザイン（美濃太田駅装飾）業務　1,281,960円
- 長良川鉄道美濃太田駅装飾品取り付け業務　328,320円
- 長良川鉄道各駅デザイン（美濃太田駅、前平公園駅、加茂野駅装飾）業務　280,800円
- 長良川鉄道（美濃太田駅、前平公園駅、加茂野駅）看板取り付け業務　321,840円

広域行政事業　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
90,000	304,000	△ 214,000	△ 70.4	

【概要】事務処理を広域で行うことにより業務の効率化と経費の削減を図るものです。

【実績】
- 可茂広域行政事務組合負担金　90,000円

公共施設等総合管理計画策定事業　（施設経営課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
12,805,790	3,974,000	8,831,790	222.2	新庁舎整備基本構想策定の費用を追加したため。

【概要】国からの要請に基づき、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための計画を策定するもの。

平成27年度・平成28年度の継続事業として実施しました。

平成28年度は「新庁舎整備基本構想」の策定に着手しました。

【実績】
- 指定管理者評価委員報酬、新庁舎整備基本構想策定委員報酬　136,000円
- 新庁舎整備基本構想策定アドバイザー謝礼　160,800円
- 旅費　228,730円
- 需用費　364,146円
- 役務費　15,660円
- 委託料　新庁舎整備基本構想策定現況分析調査　3,780,000円
  - 公共施設等総合管理計画策定　5,962,000円
  - 建築工事関連資料電子化　1,836,000円
- 使用料及び賃借料

【不用額】
- 美濃加茂市新庁舎整備基本構想策定委託業務の一部（6,000,000円）をH29年度に繰り越しました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

クライアント管理事業　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
11,242,503	701,921	10,540,582	1501.7	H27年度はパソコンの更新を行わなかったが、H28年度は通常通り更新を行ったため。

【概要】庁内業務用のパソコンや周辺機器、ソフトウェアの更新・保守、消耗品の購入等を行うものです。
【実績】
・パソコン購入(120台)　10,287,891円
・トナーカートリッジ、アダプター等周辺機器消耗品　486,929円
・パソコンやプリンタの修繕　69,120円

自動交付機事業　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
712,800	712,800	0	0.0	

【概要】夜間受付窓口などに設置している証明書自動交付機の保守を行いました。
【実績】
・証明書自動交付機保守業務　712,800円

情報セキュリティ事業　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
4,222,752	4,127,976	94,776	2.3	

【概要】業務用パソコンやサーバをウィルスや不正アクセスから守るため、対策ソフトを維持管理しています。
【実績】
・セキュリティー対策保守業務　4,194,612円

情報セキュリティ事業[H27繰越]　（総務課（旧市政情報課））

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
57,775,680		57,775,680	－	

【概要】
情報セキュリティ強靭化のため、ネットワークの再構築を行い、ネットワーク機器やセキュリティ対策システム、パソコンやプリンタ等の追加設置等を行いました。
【実績】
自治体情報システム強靭性向上事業　49,672,440円
セキュリティ強靭化対策に伴う端末設定作業　2,160,000円
インターネット系資産管理システム導入　1,328,400円
セキュリティ強靭化対策に伴うＤＣネットワーク分離作業　1,228,500円

【不用額】
・予算要求時（平成27年1月）時点では自治体で必須とされる対策の詳細がはっきり示されておらず概算による予算要求となったため6,022,320円不用となりました。

イントラネット事業　（総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
41,163,038	32,354,660	8,808,378	27.2	仮想サーバー基盤等、ネットワーク機器更新等を行ったため。

【概要】庁内業務の電子化、ネットワーク化を行うために、イントラネットの構築を進めました。
【実績】
・地域イントラネット情報機器保守委託　2,103,753円
・業務システム機器保守業務委託　1,171,605円
・地理情報システム保守委託　894,800円
・仮想サーバー、ネットワーク機器更新業務　33,966,000円
・文化の森ネットワーク機器更新業務　2,268,000円

【不用額】
・仮想サーバー、ネットワーク機器更新業務ほかの入札差金により、8,098,962円不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

総合戦略事業事務費　（企画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,793,848	358,202	2,435,646	680.0	平成28年度からまち・ひと・しごと創生総合戦略を推進したため。

【概要】雇用の創出や子育てのしやすい環境づくりなど、女性が輝くまちづくりを通して地域の活性化につなげる美濃加茂市まち・ひと・しごと創生総合戦略「Caminho（カミーノ）」を平成28年3月に策定しました。平成28年度は女性活躍推進市民会議（カミーノ推進ワークショップ）を運営し、カミーノ推進プロジェクトを企画・推進しました。

【実績】
- 女性活躍推進市民会議委員報酬　300,000円
- カミーノ推進ワークショップ謝金　85,000円
- 旅費　728,140円
- カミーノ推進イベント・ワークショップ印刷製本費　659,830円
- カミーノ推進ワークショップ託児委託料　136,080円
- カミーノ推進ワークショッププロジェクト委託料　324,000円
- カミーノ推進婚活イベント事業委託料　300,000円
- 使用料及び賃借料　19,720円
- 地域特産品協定式負担金　46,994円

大学との連携推進事業　（企画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,000,000		2,000,000	－

【概要】早稲田大学と連携し、「みのかもキーパーソン・パワーアップ講座」を開催しました。

【実績】
- 「みのかもキーパーソン・パワーアップ講座」実施業務委託料　2,000,000円

地域活性化支援事業　（企画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
13,694,400		13,694,400	－

【概要】総務省の「地域おこし企業人交流プログラム」を活用し、ＡＮＡ総合研究所より企業人材を派遣いただき、地域活性化支援事業を実施しました。

【実績】
- 地域活性化支援事業に係る業務委託料　10,800,000円
- 総合行政情報システムに係る支援業務委託料　2,894,400円

シティプロモーション事業　（秘書広報課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
13,032,760		13,032,760	－

【概要】美濃加茂市を市内外へＰＲし、市のイメージアップや認知度の向上と市民のまちに対する誇りへとつなげる事業です。

【実績】
◆ＰＲ会社への委託業務を実施しました。

ふるさと納税推進事業　（税務課（旧企画課））

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
982,675,868		982,675,868	－

【概要】ふるさと納税の推進を図るとともに、市内産業の活性化のために、寄附者に対して地元特産品等を返礼品として贈呈しました。

【実績】
◆返礼品の拡充、インターネット寄附受付サイトの追加導入、各種ＰＲ業務を行いました。

【不用額】
・報償費14,176,990円、役務費3,552,256円が不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

7 市民まちづくり推進費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
43,193,235	38,562,834	4,630,401	12.0	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
15,479,574	14,914,549	565,025	3.8	

広報事業　（秘書広報課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
7,512,635	8,263,082	△ 750,447	△ 9.1	

【概要】行政情報を広報紙に掲載し、わかりやすく伝えるものです。

【実績】
◆「広報みのかも」を月1回発行し、自治会加入世帯への配布や公共施設等に設置しました。
・「広報みのかも」印刷製本（1回当たり14,700部）　6,570,276円

【不用額】
・単価契約の落札額が設計金額より安価であったため、印刷製本費1,211,224円が不用となりました。

広聴推進事業　（企画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
4,279,836	512,718	3,767,118	734.7	平成28年度から戦略公聴支援業務を実施したため。

【概要】市民の声（市民からのメール・市民アンケート・市長への提案）、とびだせ市長室、戦略公聴など様々な広聴機能を活用し、多様化する市民ニーズを把握し、施策への反映を目的としています。市民満足度調査・第5次総合計画意識調査・戦略公聴支援事業も行いました。

【実績】
・印刷製本費・通信運搬費　272,354円
・戦略公聴支援業務委託料　3,240,000円
・平成27年度第5次総合計画意識調査委託料　203,040円
・平成27年度市民満足度調査委託料　203,040円
・平成28年度市民満足度調査委託料　203,040円

市民活動サポートセンター事業　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,158,880	951,899	206,981	21.7	

【概要】市民活動サポートセンターを開設し、市民活動を行う団体や個人の支援します。

【実績】
・市民活動支援アドバイザー謝礼　366,875円
・市民活動サポートセンター講座等講師謝礼　173,000円
・市民活動サポートセンター広報誌用紙代等消耗品　118,900円
・市民活動サポートセンター電話代・郵送料　170,561円
・市民活動サポートセンター印刷機保守委託　79,920円
・市民活動サポートセンターホームページ作成委託　186,624円
・市民活動サポートセンターコピー機使用料　47,022円
・ボランティア活動保険　5,978円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

まちづくり協議会事業　（まちづくり課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
5,233,911	6,611,330	△ 1,377,419	△ 20.8	交付金の申請額が減少したため。

【概要】地域の特性を活かし、住民主体による地域づくりを行っているまちづくり協議会への支援を行い、持続的で自立した団体の育成を図ります。

【実績】
◆地域住民による自発的なまちづくり活動に対する支援として、まちづくり協議会へ活動交付金及びみんなのまる活動交付金を交付しました。
○まちづくり協議会活動交付金　1,100,000円
・山之上まちづくり協議会　220,000円
・加茂野町まちづくり協議会　240,000円
・伊深まちづくり協議会　220,000円
・三和まちづくり協議会　220,000円
・下米田地区まちづくり協議会　200,000円
○みんなのまる活動交付金　1,487,843円
・山之上まちづくり協議会　140,060円
・加茂野町まちづくり協議会　946,600円
・伊深まちづくり協議会　166,619円
・三和まちづくり協議会　150,000円
・下米田地区まちづくり協議会　84,564円

◆下米田地区まちづくり協議会の設立にあたり、まちづくりビジョンの策定や準備会組織への支援を行いました。
・下米田地区まちづくりビジョン策定実行支援業務　1,436,400円

◆地域の特性を視覚的に伝えるＰＲチラシを作成しました。
・みのかも時間チラシ作成委託業務　399,600円

◆地域資源を活用した地域づくりを推進するため、地域住民及び職員を対象とした研修会・講演会を開催しました。
・まちづくり研修会・講演会開催　221,600円（講演料・交通費込）

【不用額】
・みんなのまる活動交付金の活用が見込みより少額となったため、交付金3,457,597円が不用となりました。
・当初、まちづくりコーディネーター委託として予算計上していましたが、特定任期付職員として採用し、職員給料から支出することになったため、委託料6,000,000円が不用となりました。

多文化共生プラン進捗管理事業　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
372,463	197,764	174,699	88.3	

【概要】多文化共生の社会を目指した多文化共生プランの進捗管理を行うとともに、新たな第2次多文化共生プランを推進するものです。
【実績】
・多文化共生推進委員会　委員11人　1回開催　報酬　49,500円
・庁内多文化共生推進委員会　委員13人　1回開催

外国人児童生徒学習支援事業　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,711,999	1,830,000	1,881,999	102.8	平成28年度から太田地区会場での学習支援事業を開始したため。

【概要】小中学校に通学している外国人児童・生徒の就学意欲を維持するため、ＮＰＯ法人ブラジル友の会（古井地区会場）及びＮＰＯ法人美濃加茂国際交流協会（太田地区会場）に委託し、放課後に日本語学習や家庭学習を実施するものです。
【実績】
◆委託料　（古井地区会場　2,096,000円　／　太田地区会場　1,615,999円　）
在籍者（のべ）　小学生928人　中学生901人
学習日数（年間）　小学生220日　中学生211日

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

外国人地域定住化プラットホーム事業（定住） （地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,505,000	1,505,000	0	0.0

【概要】圏域内（美濃加茂市、坂祝町、川辺町）の外国人の自立を支援するすため、ＮＰＯ法人美濃加茂国際交流協会に委託して、日本語能力向上学習を実施するものです。
【実績】
◆委託料　1,505,000円
　日本語学習　毎週水・土　年96回　のべ参加者数　600名

定住外国人生活講座開催事業 （地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
847,000	847,000	0	0.0

【概要】市内に在住している外国人に、日本の生活文化やマナーを学ぶ機会を提供し、地域のしくみ（習慣や文化など）や活動に対する理解を深めてもらい、積極的に地域に参加してもらうことを目的とするものです。
【実績】
◆国際交流協会に委託して生活講座を開催しました。　847,000円
　・生活講座開催　16回　延べ参加者数　506名

男女共同参画推進事業（定住） （地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
269,218	160,315	108,903	67.9

【概要】男女共同参画社会を目指し、定住圏域8市町村の住民による企画運営委員会にて、住民主体の講座等を開催するものです。
【実績】
◆委員25名（うち市民公募15名）、会議9回開催　報償費　10,000円、企画事業4回開催
　①講座「誰でもできるハンドマッサージ講座」（参加者10名）
　②バス見学講座「自然豊かな地で、女性の活躍を見学する」（参加者34名）
　③講演会「目指そう！理想のリーダー像　イクボスが社会を変える！」（参加者60名）
　④動画制作「男女共同参画事業のこれまでの活動の写真をスライドショーで作成。」（2作品）
　　作品；ショートバージョン　1分11秒
　　ロングバージョン　3分33秒

国際交流事業 （地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,532,452	2,429,963	102,489	4.2

【概要】グローバルな視野をもった青少年の育成のため、姉妹都市（オーストラリア国ダボ市）との交流事業を行っています。
【実績】
◆ＮＰＯ法人美濃加茂国際交流協会に交流事業を委託しました。
　・青少年交流事業　10人派遣引率2人、10人受入引率2人　委託料　2,330,000円
◆国際交流基金積立金に積み立てました。
　・積立金　164,855円

男女共同参画推進事業 （地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
73,527	114,985	△ 41,458	△ 36.1

【概要】男女共同参画社会を目指した「第2次みのかも男女共同参画基本計画」に基づき、取組の進捗管理を行っています。
【実績】
　・委員11名、会議開催1回　報償費　49,500円
　・啓発事業　ミニパネル展　中央図書館（6月開催）

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

外国人集住都市会議　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
216,740	224,229	△ 7,489	△ 3.3	

【概要】ブラジルなど日系外国人が多く居住する全国25市町（平成28年度現在）で構成。外国人施策の情報・意見交換を行うとともに、国に対して政策提言を行っています。（座長：愛知県豊橋市）
【実績】
◆会議参加（全体会2回、ブロック会6回、とよはし2016 1回）
・負担金　160,000円
・旅費　　44,360円

8 生活安全推進費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
65,576,822	48,041,211	17,535,611	36.5	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
13,774,400	13,767,800	6,600	0.0	

交通指導員　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
6,408,000	6,408,000	0	0.0	

防犯活動推進事業　（防災安全課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
10,749,958	10,689,576	60,382	0.6	

【概要】　市民、事業者、市の三者が協働して防犯活動を推進し、安全で安心して暮らせる、明るいまちづくりを推進します。
【実績】
◆安全安心な地域社会を実現するため「みのかも防犯まちづくり推進計画」に基づくプロジェクト事業を推進しました。
・各地域の防犯灯の新設工事　LED灯=33基
・各地域の防犯灯の維持管理に努めました。

【不用額】
・防犯灯電気料金が想定より少なかったため、1,465,836円不用となりました。

交通安全対策事業　（防災安全課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
29,245,512	17,089,535	12,155,977	71.1	交通安全施設を充実するため、多くの施設整備を行ったため。

【概要】明るく住みよいまちづくりを目指して、交通安全対策を推進します。
【実績】
◆交通安全施設地元要望に基づき、交通安全施設を整備しました。また、各地域での交通安全指導に努めました。
・市内各地区のカーブミラー新設（29基）、区画線設置、路面着色工、道路標識看板の設置修繕工事
24,639,089円
◆交通安全指導員を委嘱し（6名）、児童・生徒・高齢者向けの交通教室等を開催しました。

防犯カメラ設置事業　（防災安全課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
5,313,002		5,313,002	－	

【概要】　岐阜県警と市が連携して防犯活動を推進し、安全で安心して暮らせる、明るいまちづくりを推進するものです。
【実績】
◆美濃太田駅周辺に防犯カメラを設置しました。
・防犯カメラ　4台

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

ふれあい安全サポーター設置事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
85,950	86,300	△ 350	△ 0.4

【概要】市内小中学校（校区の保育園・幼稚園）の巡回や登下校時の安全指導等により、児童生徒（園児）の安全・安心を守ることを推進するものです。
【実績】
◆市内小中学校（校区の保育園・幼稚園）の巡回・巡視、安全・安心して学べる学校環境の整備を実施しました。
・消耗品費（パトロール用着衣）　63,550円
・その他負担金（刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育受講費）　22,400円

9 支所出張所費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
12,606,257	9,615,989	2,990,268	31.1

太田連絡所業務　（まちづくり課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,337,929	1,535,088	△ 197,159	△ 12.8

【概要】太田地区のコミュニティの醸成に努め、自治会や各種団体との連携を密にし、住民との相互理解に努めています。
【実績】
・消耗品費　57,584円
・燃料費　28,292円
・光熱水費　1,055,734円
・通信運搬費　127,765円
・使用料及び貸借料　68,554円

古井連絡所業務　（まちづくり課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,565,310	1,954,951	△ 389,641	△ 19.9

【概要】最も身近な住民サービスの提供として諸証明の発行等の窓口業務を行っています。また、古井地区コミュニティの醸成に努め、自治会や各種団体との連携を密にし、住民との相互理解に努めています。
【実績】
・旅費　30,800円
・消耗品費　26,356円
・光熱水費　1,327,070円
・通信運搬費　96,465円
・使用料及び貸借料　84,619円

山之上連絡所業務　（まちづくり課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,177,395	1,154,979	22,416	1.9

【概要】最も身近な住民サービスの提供として諸証明の発行等の窓口業務を行っています。また、山之上地区コミュニティの醸成に努め、自治会や各種団体との連携を密にし、住民との相互理解に努めています。
【実績】
・旅費　18,000円
・消耗品費　15,794円
・燃料費　269,785円
・光熱水費　713,786円
・通信運搬費　120,208円
・使用料及び貸借料　39,822円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

蜂屋連絡所業務　（まちづくり課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
981,212	1,020,945	△ 39,733	△ 3.9

【概要】最も身近な住民サービスの提供として諸証明の発行等の窓口業務を行っています。また、蜂屋地区のコミュニティの醸成に努め、自治会や各種団体との連絡を密にし、住民との連絡調整を行っています。

【実績】
- 旅費　14,000円
- 消耗品費　17,127円
- 燃料費　26,134円
- 光熱水費　764,367円
- 通信運搬費　90,628円
- 使用料及び貸借料　68,956円

加茂野連絡所業務　（まちづくり課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
461,804	780,039	△ 318,235	△ 40.8

【概要】最も身近な住民サービスの提供として諸証明の発行等の窓口業務を行いました。また、加茂野地区のコミュニティの醸成に努め、自治会や各種団体との連携を密にし、住民との相互理解に努めています。

【実績】
- 消耗品費　26,301円
- 燃料費　20,295円
- 光熱水費　162,377円
- 通信運搬費　117,697円
- 手数料　68,330円
- 使用料及び貸借料　58,004円
- 公課費　8,800円

伊深連絡所業務　（まちづくり課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
664,225	728,754	△ 64,529	△ 8.9

【概要】最も身近な住民サービスの提供として諸証明の発行等の窓口業務を行いました。また、伊深地区のコミュニティの醸成に努め、自治会や各種団体との連携を密にし、住民との相互理解に努めています。

【実績】
- 旅費　22,000円
- 消耗品費　23,865円
- 燃料費　26,636円
- 光熱水費　486,630円
- 通信運搬費　48,205円
- 使用料及び貸借料　56,889円

三和連絡所業務　（まちづくり課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,205,090	1,221,094	△ 16,004	△ 1.3

【概要】最も身近な住民サービスの提供として諸証明の発行等の窓口業務を行っています。また、三和地区のコミュニティの醸成に努め、自治会や各種団体との連携を密にし、住民との相互理解に努めています。

【実績】
- 消耗品費　35,000円
- 燃料費　327,129円
- 光熱水費　544,489円
- 通信運搬費　119,205円
- 手数料　78,065円
- 使用料及び貸借料　92,402円
- 公課費　8,800円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

下米田連絡所業務　（まちづくり課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,071,632	1,220,139	△ 148,507	△ 12.2

【概要】最も身近な住民サービスの提供として諸証明の発行等の窓口業務を行っています。また、下米田地区のコミュニティの醸成に努め、自治会や各種団体との連携を密にし、住民との相互理解に努めています。

【実績】
- 消耗品費　25,867円
- 燃料費　30,472円
- 光熱水費　853,111円
- 通信運搬費　96,863円
- 使用料及び貸借料　65,319円

連絡所公用車整備事業　（まちづくり課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
4,141,660		4,141,660	－

【概要】業務を遂行するために必要な公用車を購入し連絡所等に配置しました。

【実績】
- 連絡所公用車購入（3台）　3,280,000円
- 移送サービスモデル事業車購入（中古）　751,230円

10 消費生活対策費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
6,361,748	6,473,125	△ 111,377	△ 1.7

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
5,673,352	5,677,492	△ 4,140	△ 0.1

消費生活事業　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
688,396	795,633	△ 107,237	△ 13.5

【概要】平成24年1月から坂祝町・富加町・川辺町とともに広域消費生活相談窓口を相談員3名体制で開設しています。

【実績】

◆相談業務　361件（消費生活相談242件、市民相談119件）

◆啓発業務として広報紙への掲載（相談室だより、11月号特集）や啓発品を作成し、商業施設やイベント会場等で啓発活動を実施したほか、加茂農林高校3年生の家庭科の授業で講座を開催しました。
- 消費生活啓発のぼり旗　35,251円
- 消費者ホットライン啓発用ポケットティッシュ　151,200円
- 悪質商法啓発用救急絆創膏　298,080円

11 市民憲章推進費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
734,000	1,132,172	△ 398,172	△ 35.2

市民憲章周知事業　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
75,600	151,200	△ 75,600	△ 50.0

【概要】市民憲章を市内公共施設に掲げ、市民意識の高揚を図るものです。

【実績】
- 啓発看板（加茂野交流センター）の修繕　75,600円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

平和活動事業　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
658,400	980,972	△ 322,572	△ 32.9

【概要】世界恒久平和と核兵器のない世界の実現を願い、市民の平和意識の高揚を図るものです。

【実績】
◆「青少年ピースフォーラム」（長崎市）に中学生を派遣し、市長及び教育長への報告会や広報掲載を通じ平和意識の高揚を図りました。
・中学生6名派遣、引率職員2名　旅費　578,400円
・ピースフォーラム交流会参加負担金8名　20,000円
・日本非核宣言自治体協議会分担金　60,000円

12 諸費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
25,224,851	24,279,924	944,927	3.9

自治会活動推進事業　（まちづくり課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
22,901,403	17,712,497	5,188,906	29.3	平成28年度から一般コミュニティ助成事業を当事業で行ったため。

【概要】住民に最も身近な自治組織である自治会に対する活動支援を行い、地域コミュニティの強化を図ります。

【実績】
◆地域の活性化と住民同士の交流を促進するため、交付金を交付しました。また、消防団員を選出している自治会に対し、団員勧誘活動支援策として交付金を交付しました。
・自治会交付金　13,244,524円（地区交付金、動産保険料を含む。）
・自治会長研修交付金　902,050円
・消防団員加入促進交付金　880,000円

◆自治会活動において発生する傷害や損害賠償に対して、自治会が安心して活動を行っていただけるよう自治会活動保険に加入しました。
・自治会活動保険　2,006,880円
（平成28年度　保険適用件数　17件　支払われた保険金　811,405円）

◆岐阜県自治連絡協議会との連携や、各地区の課題共有と連絡調整を図るため、市自治連合会へ活動補助金を交付しました。
・自治連合会理事会活動費補助金　50,000円

◆コミュニティ助成事業助成金（宝くじ助成金）を活用して、コミュニティ活動への支援を行いました。
・古井地区　中組自治会　2,400,000円（コミュニティ活動備品の整備）
・蜂屋地区　伊瀬自治会　2,200,000円（コミュニティ活動備品の整備）

◆自治会加入の促進を図るため、奨励品を作成しました。
・安否確認シート作成　180,000円
・自治会奨励バッグ作成　790,020円

【不用額】
・消防団員加入促進交付金及び自治会長研修交付金の実績が見込みより少額となったため、交付金が1,184,426円不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

自治コミュニティ施設建設整備補助事業　（まちづくり課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
973,000	2,743,000	△ 1,770,000	△ 64.5	修理等の補助申請額が減少したため。

【概要】自治会が自治コミュニティ施設（自治会公民館）の新築・修理等を行う場合にかかる経費の一部を補助し、コミュニティ活動の拠点整備を図ります。また、自治会の広報活動を通して、住みよいまちづくりを推進するため、自治会掲示板の設置及び修繕に係る補助金を交付しています。

【実績】
・自治コミュニティ施設整備補助金　950,000円
　三和地区　上廿屋公民館（給排水）　350,000円
　下米田地区　下牧野公民館（修理）　600,000円
・自治会掲示板設置補助金　23,000円
　太田地区　深田自治会（修繕）　23,000円

【不用額】
・自治コミュニティ施設整備補助金において、緊急修繕工事費が見込みより少額となったため、1,690,000円不用となりました。
・自治会掲示板設置補助金において、新設及び修繕工事費が見込みより少額となったため、327,000円不用となりました。

人権教育・啓発事業　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
544,448	533,427	11,021	2.1	

【概要】人権擁護委員会活動を支援するとともに、連携して人権に対する正しい理解と認識を持てるよう取り組むものです。

【実績】
・可茂人権擁護委員協議会負担金（法務局管内）　負担金　453,000円
・美濃加茂市人権擁護委員協議会補助金　補助金　72,000円
・啓発事業
　加茂野児童館祭り（5月）
　アピタ美濃加茂店（6月）
　バロー美濃加茂店（12月）
　子どもフェスタ（12月）
　成人式（1月）

更生保護活動支援事業　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
791,000	791,000	0	0.0	

【概要】犯罪のない明るい社会づくりのため、保護司会及び更生保護女性会等の活動を支援し、連携するものです。

【実績】
・加茂保護区保護司会負担金　負担金　515,000円
・美濃加茂市保護司会負担金　負担金　266,000円
・更生保護法人　岐阜県更生保護事業協会　負担金　10,000円
・啓発事業　社会を明るくする運動（7月強調月間）

いじめ問題対策連絡協議会費　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
15,000		15,000	－	

【概要】いじめ問題に関わる関係機関及び団体が、いじめ防止の方針の審議や見直し及び関係団体の連絡調整を図る協議会です。

【実績】
・いじめ問題対策連絡協議会議
　開催回数　1回
　委員　19名
　委員報償費　15,000円
・いじめ防止協力事業所等登録団体　10件

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

13 定住自立圏構想推進費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
8,687,348	12,192,104	△ 3,504,756	△ 28.7	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,826,400	1,861,200	△ 34,800	△ 1.9	

みのかも定住自立圏推進事業　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,242,050	4,174,704	△ 932,654	△ 22.3	平成27年度に、第２次共生ビジョンが始まったことによる事業担当を対象とした事業支援プログラムを実施したため。

【概要】みのかも定住自立圏域内の現状を把握し、社会の変化に備えた計画の立案や連携の強化をすることにより、圏域内の市町村の魅力を向上させるものです。
【実績】
◆平成27年度から取り組む「第2次共生ビジョン」の実施事業は、各市町村を代表する事業として、懇談会委員の評価、アドバイスを受け、決定しました。
○みのかも定住自立圏構想共生ビジョン懇談会
開催回数　4回
委員　4名
委員報酬　77,000円
○みのかも定住自立圏構想講演会（2回開催）
①平成28年8月17日開催
「プレスリリース研修会」　講師　大谷芳弘氏　174,980円
②平成28年10月27日開催
「稼ぐまちの実現？民間主導行政参加のまちづくり」　講師　木下斉氏　389,798円
○みのかも定住自立圏ホームページの保守委託料　414,720円
○みのかも定住自立圏情報誌「かも丸リビング」圏内全戸配布
平成28年度　2回（10/1・4/1）発行（各33,000部）　969,192円
※美濃加茂市内は、広報みのかもに折込みで配布を行いました。

【不用額】
・事業担当を対象とした事業支援プログラムを実施予定であったが、プレスリリース研修会として、圏域住民を広く対象とした研修会として開催したため、委託料の1,350,088円不用となりました。

みのかもつながる力創造事業（定住）　（地域振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,618,898	6,156,200	△ 2,537,302	△ 41.2	事業実施団体の補助金交付金額が大幅に減少したため。

【概要】みのかも定住自立圏内の住民が圏域の課題をとらえ、その課題の解決のために取り組む事業を選定し、補助金交付による資金支援、中小企業診断士による運営サポートを行います。
【実績】
・つながる事業選考委員会委員　6名
・委員報酬　159,500円
○つながる事業支援委託
中小企業診断士から事業計画の立て方から事業の運営管理に至るまでのマネジメント指導をつながる事業参加
団体が受けました。
委託料　1,047,000円
支援回数　年間29 回
○つながる事業参加団体補助
・補助金　2,323,000円
・実施事業　9 団体
社会貢献サービス　5 団体
ソーシャルビジネス　4 団体

【不用額】
・つながる事業実施団体の事業実績に基づく補助交付額が少なかったため、負補交7,677,000円不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

2 徴税費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
294,498,364	268,381,546	26,116,818	9.7	

1 税務総務費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
171,718,463	176,148,012	△ 4,429,549	△ 2.5	

人件費 （人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
155,624,628	164,660,981	△ 9,036,353	△ 5.5	

嘱託職員給 （人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
15,924,074	11,434,160	4,489,914	39.3	

固定資産評価審査委員会事務 （監査委員事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
169,761	52,871	116,890	221.1	

【概要】地方税法に基づく第三者機関としての固定資産評価審査委員会に係る事務です。
【実績】
◆固定資産評価審査委員会開催（5月1日、6月22日、6月29日、7月6日、7月11日、7月20日）
◆固定資産評価審査委員会運営研修会（8月24日）
・固定資産評価審査委員会報酬　108,000円
・固定資産評価審査委員研修会（旅費）　52,010円
・固定資産評価審査委員研修会負担金　8,000円

2 賦課徴収費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
122,779,901	92,233,534	30,546,367	33.1	

嘱託職員給 （人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,790,800	3,177,600	613,200	19.3	

市税賦課事務費 （税務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
36,553,697	43,346,767	△ 6,793,070	△ 15.7	平成28年度は、税務課と収税課に分離したため減少した。

【概要】市税の賦課及び徴収を公平かつ適正に行うものです。
【実績】
◆収納率95%を達成しました。

【不用額】
・委託料（総評価見込処理費、字絵図作成費等の契約差金）1,147,133円が不用となりました。

固定資産システム評価業務 （税務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
6,048,000	10,584,000	△ 4,536,000	△ 42.9	平成28年度は、評価替の第二年度にあたり、作業が基準年度より少ないため減少した。

【概要】市街地宅地評価法によるきめ細やかな評価を大量に行うにあたり、システムによる評価を実施するものです。
【実績】
◆宅地又は宅地比準土地の約90%を市街地宅地評価法で評価しました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

還付及び還付加算金　（税務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
42,341,508	28,951,742	13,389,766	46.2	固定資産税の住宅用地特例誤りの確認作業実施による更正及び法人税の大口還付があったため。

【概要】予定納付額に対する確定納付額の減少による還付、更生処分の結果等過大納付による還付及び加算金を返還するものです。
【実績】
・還付及び還付加算金　42,341,508円

【不用額】
・27,658,492円が不用となりました。

ｅＬ－ＴＡＸ事業　（税務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,953,776	3,869,785	83,991	2.2	

【概要】地方税電子化協議会に加盟し、電子申告システムを共同利用するための委託料及び負担金です。
【実績】
・エルタックス　37,144件
・国税連携　17,376件
・法人市民税　1,513件
・償却資産申告書　647件

固定資産鑑定評価業務　（税務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
16,701,498	2,303,640	14,397,858	625.0	平成28年度は、価格調整基準日（平成29年1月1日）の年に当たるため、鑑定評価を実施したため増加した。

【概要】標準宅地の鑑定評価に対し、前年度7月1日から本年度7月1日までの期間における下落率を算出するものです。また、価格調整基準日がある平成28年度は、標準宅地及びゴルフ場の鑑定評価を実施しました。
【実績】
◆標準宅地237ポイントのうち、205ポイントにおいて下落修正を実施しました。また、価格調整基準日時点の標準宅地237ポイント及びゴルフ場3地点の鑑定評価を実施しました。

債権回収事務　（収税課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,363,020		1,363,020	－	

【概要】弁護士に債権回収アドバイザー委託をして、私債権等の疑問・課題について的確なアドバイスをいただき、市債権の適正な管理・回収を行うものです。
【実績】平成28年度は債権管理の実務に関し、弁護士にメール・電話、及び面談による相談を行いました。
法律相談委託業務　814,860円
市営住宅使用料債権回収計画策定委託業務　432,000円

【不用額】
・相続財産管理人申立案件が１件もなく、2,000,000円が不用となりました。

市税収納事務費　（収税課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
12,027,602		12,027,602	－	

【概要】安定した市税の確保及び市民の公平・公正な税負担のため、市民税、固定資産税（都市計画税）、軽自動車税、市たばこ税等を適正な処理のもと賦課処理するとともに、未納者に対しては、積極的に滞納処分を実施し、税収確保を図るものです。
【実績】
◆収納率95.7%を達成しました。

【不用額】
・口座振替、クレジット収納、コンビニ収納の各手数料822,177円が不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

3 戸籍住民基本台帳費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
84,358,794	95,105,838	△ 10,747,044	△ 11.3	

1 戸籍住民基本台帳費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
84,358,794	95,105,838	△ 10,747,044	△ 11.3	

人件費 （人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
53,427,865	55,479,681	△ 2,051,816	△ 3.7	

嘱託職員給 （人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
9,126,220	9,064,748	61,472	0.7	

住民基本台帳事務 （市民課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
14,695,978	23,631,607	△ 8,935,629	△ 37.8	H28は個人番号制度による交付金の支出が減少したため。

【概要】住民の居住関係や身分を登録し、公証するため次の事務を行うものです。
【実績】
（世帯数　人口等は平成28年度末現在）
・住民基本台帳　21,753世帯　56,366人
（内外国人住民　1,939世帯　4,441人）
・本籍　19,935戸籍
・戸籍届出数　2,642件
・諸証明等発行件数（証明書自動交付機含む。）　71,330件
◆住基関連システムの統合端末等の保守を委託しました。
・住民基本台帳ネットワーク関連機器保守業務委託　193,104円
◆連絡所での諸証明書発行に伴い、ＦＡＸの借り上げ等を行いました。
・窓口証明発行システム機器リース料　2,744,118円
・機器使用料　225,252円

【不用額】
・郵送区分の見直しにより、役務費1,523,365円が不用になりました。
・平成28年度の個人番号カード発行目標数に達せず、負担金、補助金及び交付金5,326,200円が不用になりました。

戸籍事務 （市民課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
7,070,720	6,505,920	564,800	8.7	

【概要】戸籍に関する相談及び受付、記載を行い、戸籍の適正な管理を行うものです。
【実績】
◆事務の効率的運用を図るため、戸籍総合システムを運用しています。
・戸籍総合システムブックレス保守委託料　4,108,320円
・戸籍総合システムブックレスソフトウエア使用料　2,332,800円
◆ご当地婚姻届の運用を開始しました。
・ご当地婚姻届ダウンロードサービス委託業務　500,000円

旅券事務 （市民課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
38,011	423,882	△ 385,871	△ 91.0	

【概要】旅券の発給申請と交付の事務を行うものです。
【実績】
・申請件数　1,340件
・交付件数　1,327件

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

4 選挙費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
49,321,109	17,159,891	32,161,218	187.4

1 選挙管理委員会費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
5,414,122	7,754,000	△ 2,339,878	△ 30.2

人件費　（選挙管理委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
4,696,493	5,329,514	△ 633,021	△ 11.9

選挙管理委員会事務費　（選挙管理委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
717,629	2,424,486	△ 1,706,857	△ 70.4	公職選挙法改正に伴う選挙人名簿調製システムに改修が終了したため。

【概要】公職選挙法等に基づき、選挙管理員会の開催、選挙人名簿の調整等を行うものです。

【実績】
◆選挙人名簿の定時登録時に委員会（年4回・選挙時の委員会開催を除く。）を開催しました。
・選挙管理委員会委員報酬　408,000円

2 選挙常時啓発費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
47,514	147,738	△ 100,224	△ 67.8

選挙常時啓発事務費　（選挙管理委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
47,514	147,738	△ 100,224	△ 67.8

【概要】選挙が政治に参加する最も重要かつ基本的な機会であることを認識してもらうため、啓発ポスターの公募や選挙に関する出前講座、模擬投票等、選挙に関する啓発活動を行うものです。

【実績】
◆選挙啓発の一環として市内の小学校や高校等で出前講座を実施しました。
・出前講座実施実績　　小学校　5校　高校等　4校

3 参議院議員選挙費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
17,725,740		17,725,740	－

人件費　（選挙管理委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
7,369,669		7,369,669	－

嘱託職員給　（選挙管理委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,469,800		1,469,800	－

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

参議院議員選挙費　（選挙管理委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
8,886,271		8,886,271	－

◆第24回参議院議員通常選挙を、平成28年7月10日に執行しました。
○当日有権者数　41,985人　　投票者数　24,841人　　投票率　59.17%
・投票管理者・投票立会人等報酬　1,286,713円
・入場券郵便料　1,229,010円
・ポスター掲示場設置委託料　950,400円
・選挙対応支援業務委託料　783,000円
・選挙公報ポスティング業務　595,380円

4 岐阜県知事選挙

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
11,709,722		11,709,722	－

人件費　（選挙管理委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
4,050,306		4,050,306	－

嘱託職員給　（選挙管理委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,111,502		1,111,502	－

岐阜県知事選挙費　（選挙管理委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
6,547,914		6,547,914	－

◆任期満了による岐阜県知事選挙を、平成28年1月29日に執行しました。（市長選挙及び市議補欠選挙同時執行）
○当日有権者数　42,043人　　投票者数　24,130人　　投票率　57.39%
・投票管理者・投票立会人等報酬　775,309円
・入場券郵便料　1,149,047円
・ポスター掲示場設置委託料　922,752円
・選挙対応支援業務委託料　783,000円
・選挙公報ポスティング業務　761,053円

5 市長選挙費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
6,832,935		6,832,935	－

人件費　（選挙管理委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,048,894		2,048,894	－

嘱託職員給　（選挙管理委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
221,189		221,189	－

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

市長選挙費　（選挙管理委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
4,562,852		4,562,852	－

◆市長の辞職に伴う美濃加茂市長選挙を、平成28年1月29日に執行しました。（岐阜県知事選挙と同時選挙）

○当日有権者数　41,854人　　投票者数　23,898人　　投票率　57.10%

- 投票管理者・投票立会人等報酬　250,170円
- 選挙公報印刷費　96,390円
- 候補者はがき郵便料　89,440円
- 入場券郵便料　561,017円
- ポスター掲示場設置委託料　630,720円
- 選挙対応支援業務委託料　459,000円
- 選挙公報ポスティング業務　370,098円
- 選挙公営費（ポスター・運転手・燃料）　361,437円

6 市議会議員補欠選挙費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
7,591,076		7,591,076	－

人件費　（選挙管理委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,048,894		2,048,894	－

嘱託職員給　（選挙管理委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
221,189		221,189	－

市議会議員補欠選挙費　（選挙管理委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
5,320,993		5,320,993	－

◆市長選挙に伴う美濃加茂市議会議員補欠選挙（定数1）を、平成28年1月29日に執行しました。（岐阜県知事選挙と同時選挙）

○当日有権者数　41,854人　　投票者数　23,876人　　投票率　57.05%

- 投票管理者・投票立会人等報酬　249,810円
- 選挙公報印刷費　96,390円
- 候補者はがき郵便料　204,672円
- 入場券郵便料　561,017円
- ポスター掲示場設置委託料　946,080円
- 選挙対応支援業務委託料　459,000円
- 選挙公報ポスティング業務　370,098円
- 選挙公営費（ポスター・運転手・燃料）　836,648円

5 統計調査費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,528,400	19,098,390	△ 16,569,990	△ 86.8

1 統計調査総務費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
205,308	138,888	66,420	47.8

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
			統計事務事業				（企画課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			205,308	138,888	66,420	47.8	
			【概要】美濃加茂市の把握と情報提供を目的としています。統計資料「統計からみた美濃加茂市の姿」、平成28年度市統計書を作成しました。 【実績】 ・平成28年度市統計書印刷製本費　155,628円 ・統計から見た美濃加茂市の姿印刷製本費　49,680円				
		2 指定統計調査費					
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			2,323,092	18,959,502	△ 16,636,410	△ 87.7	
			人件費				（人事課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			164,687	1,514,027	△ 1,349,340	△ 89.1	
			嘱託職員給				（人事課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			87,200	1,999,174	△ 1,911,974	△ 95.6	
			学校基本調査事業				（企画課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			1,750	2,342	△ 592	△ 25.3	
			【概要】学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的としています。市内の学校に関する基本調査を行いました。 【実績】 ・郵便料　1,750円				
			経済センサス事業				（企画課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	平成27年度は調査実施年でないため。
			2,069,455	19,904	2,049,551	10297.2	
			【概要】事業所及び企業の経済活動状況を調査し、我が国における包括的な産業構造を明らかにすることを目的としています。平成28年経済センサス活動調査を実施しました。 【実績】 ・調査員報酬（30人）　1,750,459円 ・指導員報酬（4人）　185,940円 ・消耗品　40,633円 ・郵便料　65,431円 ・コピー機使用料　26,992円				
	6 監査委員費						
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			12,746,138	13,195,823	△ 449,685	△ 3.4	
		1 監査委員費					
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			12,746,138	13,195,823	△ 449,685	△ 3.4	
			人件費				（人事課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			9,940,235	10,012,765	△ 72,530	△ 0.7	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,516,060	1,826,400	△ 310,340	△ 17.0

監査委員事務　（監査委員事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,289,843	1,356,658	△ 66,815	△ 4.9

【概要】地方自治法、地方公営企業法及び地方公共団体の財政の健全化に関する法律等の規定に基づく監査に関する事務です。

【実績】
- 監査委員報酬　900,806円
- 監査委員研修会費用弁償等　201,040円
- 工事監査委託料　98,720円
- 全国都市監査委員会等負担金　42,000円

◆財務監査と決算審査等を次のとおり実施しました。
- 例月現金出納検査及び随時監査（一般・特別及び企業会計）　毎月1回
- 定期監査（8月～11月）　32課と12出先機関
- 決算審査等（一般・特別会計及び企業会計、健全化判断比率及び資金不足比率の審査）（7月～8月）
- 財政援助団体の監査（11月、12月）　2団体
- 工事監査（1月）　1事業

3 民生費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
6,708,431,225	6,604,143,097	104,288,128	1.6

1 社会福祉費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
3,528,990,946	3,369,524,143	159,466,803	4.7

1 社会福祉総務費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
535,834,967	585,833,980	△ 49,999,013	△ 8.5

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
85,119,542	95,845,713	△ 10,726,171	△ 11.2

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,854,314	294,400	1,559,914	529.9

民生児童委員活動推進事業　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
3,689,807	3,264,000	425,807	13.0

【概要】民生児童委員活動を行い、地域福祉活動を推進します。

【実績】

◆民生児童委員の地域福祉活動を支援するために助成しました。
- 美濃加茂市民生児童委員協議会　3,264,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

エリアサービスマップ事業（定住） （介護保険課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
388,800	388,800	0	0.0	

【概要】圏域住民に対する福祉サービスの質的向上を図るため、圏域内の医療機関、介護保険施設、福祉施設等を総合的に紹介するホームページを開設します（日本語、英語、ポルトガル語による表記）。
【実績】
◆圏域内の医療機関、介護保険施設、福祉施設等を総合的に紹介するホームページの運用保守料等を支出しました。
・運用保守料　388,800円

国民健康保険会計繰出金（保険給付費） （国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
406,204,272	452,360,054	△ 46,155,782	△ 10.2	職員給与費等繰出金等予算額ではなく見込の金額で繰出したため。

【概要】国民健康保険特別会計への繰出金です。
【実績】
・国民健康保険保険基盤安定負担金（軽減分）繰出金　163,243,190円
・国民健康保険保険基盤安定負担金（支援分）繰出金　98,981,663円
・職員給与費等繰出金　95,915,000円
・出産育児一時金繰出金　22,400,000円
・財政安定化支援事業繰出金　8,640,000円
・その他一般会計繰出金（福祉医療波及増分）　17,024,419円

【不用額】
・当初見込みより少なかったため、140,382,728円の不用となりました。

戦没者追悼事業 （福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
473,678	454,400	19,278	4.2	

【概要】戦没者への哀悼と遺族の長年の苦労を労い、恒久平和を祈念するための事業です。
【実績】
◆市主催による追悼式を平成28年10月8日（土）に福祉会館で開催しました。
・戦没者追悼式委託料　365,600円
・追悼式参加者送迎バス　108,078円

成年後見制度利用支援事業 （長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
13,831	0	13,831	－	

【概要】成年後見制度の利用を支援することで、認知症高齢者等の判断能力が不自由な人の保護、自己決定権の尊重、残存能力の活用、ノーマライゼーションの確立を促します。
【実績】
◆平成28年度は、利用対象者１名でした。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

市民福祉事務費　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
4,812,179	4,130,493	681,686	16.5	福祉基金積立金（利子積立分）が増額したため。

【概要】社会福祉事務に関する経費です。
【実績】
◆車検費用及び郵便料の支払いをしました。
・役務費　1,756,113円
◆法人監査をするために税理士に委託しました。
・委託費　135,000円
◆福祉関係団体の活動を支援する為補助金を支出しました。
・原爆被爆者の会補助金　11,000円
◆福祉基金積立金（利子積立分）
・積立金　2,043,564円

市社会福祉協議会補助金　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
33,278,544	29,096,120	4,182,424	14.4	地域福祉活動支援員を増員したことによる事業費増加。

【概要】地域福祉関係団体の活動を支援するため補助金を支出することにより、制度外サービスの充実を図るものです。
【実績】
・社会福祉協議会補助金　33,278,544円

2 福祉会館費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
43,050,347	52,825,040	△ 9,774,693	△ 18.5	

総合福祉会館事務　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
42,186,347	52,825,040	△ 10,638,693	△ 20.1	H27は総合福祉会館ガラスフイルム貼工事等を行ったため。

【概要】総合福祉会館が地域福祉活動の拠点として幅広く活用されるよう、美濃加茂市社会福祉協議会を指定管理者とし、効果的かつ効率的な運営に努めるものです。
【実績】
◆総合福祉会館は建築以来20年以上経ち施設の老朽化が見られ、修繕工事、備品購入を市の予算で対応しました。
・総入場者数　92,762人
・指定管理料金　38,102,800円
・修繕料　669,560円
・改修工事
　総合福祉会館空調機修繕工事　1,587,600円
　総合福祉会館浴室天井修繕工事　453,600円
・備品購入　ＡＥＤ自動体外式除細動器　299,862円
・使賃料　福祉会館駐車場用地ほか　1,072,925円

【不用額】
・施設の電話設備老朽化に伴い新規設備への更新により790,075円不用となった。

総合福祉会館事務（H27繰越）　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
864,000		864,000	－	

【概要】総合福祉会館が地域福祉活動の拠点として幅広く活用されるよう、美濃加茂市社会福祉協議会を指定管理者とし、効果的かつ効率的な運営に努めるものです。
【実績】
◆総合福祉会館は多くの市民の方が利用する施設であるため、早急な対応を実施しました。
・修繕料　福祉会館1階トイレ汚水管修繕工事　864,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

3 老人福祉費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
688,351,728	661,733,857	26,617,871	4.0	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,124,000	1,896,000	228,000	12.0	

生きがい通所事業　（長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
26,852,096	22,559,824	4,292,272	19.0	指定管理委託料が増加したため

【概要】高齢者が「ふれあいサロン福寿草」や「ふれあいサロンさわやか」を利用することにより、高齢者同士及び地域あるいは異世代との交流を図り、閉じこもりの解消や生きがいのある生活を送るための支援をします。
【実績】
◆平成28年度は、高齢者の生きがい推進のため、介護保険の認定を受けていない人を対象にしたデイサービスを実施しました。
・ふれあいサロン福寿草（加茂野）　指定管理者：ＮＰＯ法人花時計　11,546,000円
・ふれあいサロンさわやか（中富）　委託事業者：社会福祉法人慈恵会　15,000,000円

健寿会活動事業　（長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,086,368	2,284,848	△ 198,480	△ 8.7	

【概要】美濃加茂市健寿連合会及び単位老人クラブに活動費を補助することにより、老人クラブ活動を促進します。
【実績】
◆平成28年度は、健寿会（老人クラブ）の活動に対し、補助金を支出しました。
・単位老人クラブ活動及び健寿連合会活動事業補助金（老人クラブ数　37）　1,840,368円
・高齢者文化活動事業補助金　246,000円

介護保険会計繰出金（人件事務費）　（介護保険課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
155,462,000	155,065,000	397,000	0.3	

【概要】介護保険事業運営のための人件費・事務費です。
【実績】
・職員給与等分　101,649,000円
・事務費分　53,813,000円

介護保険会計繰出金（介護給付費・地域支援事業）　（介護保険課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
451,779,000	426,517,000	25,262,000	5.9	

【概要】介護保険事業費のうち、法定分の市負担金です。
【実績】
・介護給付費分　426,250,000円
・地域支援事業（介護予防事業）分　10,744,000円
・地域支援事業（包括・任意事業）分　14,785,000円

介護保険会計繰出金（低所得者保険料軽減）　（介護保険課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,362,580	4,534,000	△ 1,171,420	△ 25.8	人件事務費より1,120,860円を繰出しており、合計は4,483,440円となる。

【概要】第１段階の保険料を軽減するのためのものです。
【実績】
・軽減額　3,120円
・対象者数　1,437人

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

介護認定・障がい者自立支援認定審査会会計繰出金　（介護保険課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	審査会開催回数の減少によるもの
9,948,000	11,247,000	△ 1,299,000	△ 11.5	

【概要】介護・自立支援審査会会計のうち、美濃加茂市負担分に係るものです。
【実績】
・特別会計繰出金　9,948,000円

デイサービスセンター整備事業　（介護保険課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	デイサービス施設の経年劣化による修理や機器の取替によるもの。
1,476,970	2,022,866	△ 545,896	△ 27.0	

【概要】指定管理施設である老人デイサービスセンター及び集いの家の建物維持管理に係るものです。
【実績】
・修繕料（すこやかデイサービス施設空調機修繕）　45,400円
　（デイサービスあじさいボイラー室漏水修繕）　324,000円
　（デイサービスあじさい地下ピット漏水修繕）　221,400円
　（デイサービスあじさい浄化槽ポンプ修繕）　276,048円
・工事請負費（デイサービスあじさい　案内看板設置）　254,880円
・備品購入（デイサービスあじさい業務用冷蔵庫）　270,000円
・負担金（集いの家光熱水費）　85,242円

高齢福祉事務　（長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	H27年度は、高齢者見守りネットワーク事業啓発物品を購入したが、H28年度は購入しなかったため減少。
489,038	819,898	△ 330,860	△ 40.4	

【概要】高齢者の安全安心な生活や生きがい活動を支援するための各種事務を行います。
【実績】
◆平成28年度は、高齢者の見守り活動を推進するため、次の事業を実施しました。
・高齢者見守りネットワーク事業活動費　309,038円
・外国人等高齢者福祉金の支給　1件　180,000円

老人保護措置事業　（長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
16,053,348	16,758,211	△ 704,863	△ 4.2	

【概要】老人福祉法に基づき、心身的、環境的及び経済的理由により在宅生活を継続することが困難な高齢者に対し、養護老人ホームへの入所措置を行います。
【実績】
◆平成28年度は、養護老人ホームに入所措置を行いました。
・4施設　7人の老人保護措置費（継続入所）　16,040,078円

【不用額】
・措置者数が見込みより少なかったため、4,827,922円不用となりました。

敬老事業　（長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,033,257	2,858,000	175,257	6.1	

【概要】地区敬老会開催に対する補助金の交付と100歳を迎えられる方への敬老祝金支給事業を行います。
【実績】
◆平成28年度は、敬老会開催補助金交付及び100歳を迎えた人への敬老祝金支給を実施しました。
・敬老会開催補助金（開催箇所数：8、事業主体：社会福祉協議会各地区支部）　2,563,600円
・敬老祝金（対象者：14人）　420,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

シルバー人材センター助成事業　（長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
11,471,000	10,840,000	631,000	5.8	

【概要】高齢者の就業環境を整備し、生きがいづくり、介護予防を図るため、美濃加茂市シルバー人材センターに対して運営及び事業資金を補助します。
【実績】
◆平成28年度は、美濃加茂市シルバー人材センターに運営補助金を支出しました。
・運営補助金　11,471,000円

指定管理施設等整備事業　（長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
42,768	274,320	△ 231,552	△ 84.4	H27年度にＡＥＤを更新設置したため。

【概要】指定管理施設である美濃加茂市ふれあいサロン「福寿草」の整備及び維持修繕を行います。
【実績】
◆平成28年度は、指定管理施設等の備品購入を行いました。
・ふれあいサロン福寿草　室内ファン設置　42,768円

在宅高齢者サービス事業　（長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
4,171,303	4,056,890	114,413	2.8	

【概要】高齢者が在宅で安全安心な生活を送ることを支援するため、安心生活用具の給付とひとり暮らしで住民税非課税の高齢者への上下水道料金等の助成を行います。
【実績】
◆平成28年度は、在宅のひとり暮らし高齢者等へ生活支援を実施しました。
・上下水道料金助成　上半期：251人（1,350,600円）　下半期：258人（1,420,300円）　2,770,900円
・し尿汲取料金助成　上半期：44人　下半期：44人　149,524円
・ごみ袋等の配布　上半期：268人（9,871枚）　下半期：265人（10,256枚）　20,127枚　206,026円
・緊急通報システム整備事業　18人　894,240円
・介護者支援短期宿泊事業　0人　0円
・安心生活用品給付事業　5件　65,996円

4 障がい者福祉費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
30,846,514	67,751,552	△ 36,905,038	△ 54.5	

特障手当支給事業　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
21,245,330	21,936,760	△ 691,430	△ 3.2	

【概要】重度障がい児者に対し経済的な負担を軽減するため手当を支給します。
【実績】
・特別障害者手当　41人　12,486,610円
・障害児福祉手当　42人　7,071,760円
・経過的福祉手当　1人　174,960円
・重度心身障害児福祉手当
　在宅児童　23人　1,434,000円
　入所児童　2人　72,000円
【不用額】
・支給対象が減少したため4,408,670円不要となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

障がい者支援事務費　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
4,864,000	42,814,057	△ 37,950,057	△ 88.6	前年は新規施設（きらら美濃加茂）建設補助による増加のため。

【概要】障がい児者が地域での安定した生活を送るために支援をする事業に対しての助成等を行います。
【実績】
・指定管理施設「ひまわりの家」使用自動車購入　2,832,132円
・指定管理施設「ひまわりの家」使用AED購入　299,900円
・指定管理施設「ひまわりの家」照明器具修繕　100,224円
・指定管理施設「ひまわりの家」空調機取替　386,964円
・障がいサービス請求審査システム使用料　698,000円
・嘱託医報酬（特別障害者手当・育成医療）　312,000円

障がい者活動支援事業　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,928,900	2,039,450	889,450	43.6	中濃ブロック大会が美濃加茂市開催の ため補助金が増額した。

【概要】障がい者を支援する団体の活動支援及び障がい者が利用する障害福祉サービス事務所への利用者負担を行うことにより、障がい者の体力増進、在宅生活の向上及び社会参加の促進を図ります。
【実績】
◆障がい者関連団体の負担金・補助金を支出しました。
・県身障者スポーツ協会市町村負担金　153,400円
・中濃ブロック大会運営負担金　330,000円
・県難病団体連絡協議会補助金　60,000円
・県身障協会美濃加茂支部事業補助金　890,000円
・身体障害者・知的障害者相談員協議会補助金　222,500円
・可茂地区肢体不自由児者父母の会事業補助金　383,000円
・コミュニケーション支援団体補助金　40,000円
・中濃ブロック大会運営補助金　850,000円

在宅障がい者支援事業　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,808,284	961,285	846,999	88.1	介助用自動車助成が昨年より増加したため。

【概要】障がい者の固有の疾病予防、障がい者世帯の経済的負担の軽減、情報の収集及び発信、障がい児者と介助者の負担軽減により、障がい児者の社会参加の支援と安定した在宅生活の実現を図ります。
【実績】
◆障がい者世帯（低所得）に対し下水道等使用料、し尿汲取料金の一部を助成しました。
・下水道等使用料金の助成　35世帯　177,500円
・し尿取扱料金の助成　11世帯　88,392円
◆重度身体障害者の在宅生活を支援するため、住宅改修費、機器購入費等の一部を助成をしました。
・ニュー福祉機器の助成　2件　80,000円
・介助用自動車助成　6件　1,325,163円
◆内部障がい者用の災害時非常食を備蓄しました。
・災害用非常食　91,854円

5 自立支援費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
916,727,355	886,272,140	30,455,215	3.4	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,201,600	2,240,000	△ 38,400	△ 1.7	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

自立支援費介護給付事業　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
559,795,082	507,715,370	52,079,712	10.3	利用件数が（H27）5,646件から（H28）5,944件に増加したため。

【概要】障がい児者の生活支援及び将来的自立を図り、併せて介護者の負担軽減を図るものです。
【実績】
◆障がい者のサービス費（自立支援費介護給付費）を給付しました。

・居宅介護	625人	28,044,247円
・重度訪問介護	8人	1,511,235円
・同行援護	33人	1,308,260円
・療養介護	36人	9,258,220円
・行動援護	15人	304,678円
・放課後等デイサービス	924人	95,211,564円
・短期入所	521人	22,978,239円
・生活介護	1,360人	265,274,405円
・施設入所支援	527人	63,724,039円
・児童発達支援	1,369人	43,231,573円
・医療型児童発達支援	12人	143,789円

【不用額】
・年度途中で補正をしたがその後の利用が見込みより少なかったので　4,445,918円不用となりました。

自立支援費訓練等給付事業　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
237,720,663	218,811,924	18,908,739	8.6	

【概要】障がい者の生活支援及び将来的自立を図るために障害福祉サービスを円滑に提供する。
【実績】
◆障がい者のサービス費（自立支援費訓練等給付費）を給付しました。

・就労支援	1,781人	166,913,407円
・共同生活援助	364人	50,112,389円

地域生活支援事業　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
77,986,056	83,606,880	△ 5,620,824	△ 6.7	

【概要】障がい児者が地域で安定した生活ができるよう必要な相談、助言を行い、創作活動及び生産活動の場を提供を行うとともに、コミュニケーション支援及び移動支援等を行うものです。
【実績】
◆聴覚障害者のコミュニケーション支援のため、手話奉仕員等の派遣しました。

・手話通訳者・奉仕員	125人（派遣人数）	687,150円
要約筆記者・奉仕員	115人（派遣人数）	418,250円

◆在宅の重度心身障害者の移動支援のため、費用の一部を助成しました。

・身体障害者タクシー代等助成事業	388人	5,031,500円
・血液透析患者交通費助成事業	60人	891,500円

◆相談支援事業及び地域生活支援センター事業（5事業所委託）　10,081,000円

・相談支援強化機能強化事業		6,480,000円
・デイサービス事業	1,188件	10,553,564円
・日常生活用具給付事業	406件	11,285,322円
・日中一時支援事業	4,371件	26,007,498円
・移動支援事業	1,522時間	3,717,740円
・訪問入浴支援事業	130件	1,577,800円

【不用額】
・その他の地域生活事業で利用者が少なかったので、8,497,944円不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

自立支援費事務費　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
6,387,906	38,693,871	△ 32,305,965	△ 83.5	H26の国県支出金の精算による返還金が減少したため。

【概要】障害支援区分の認定と円滑な障害福祉サービスの提供を行うものです。
【実績】
◆自立支援費支給のための事務費を支出しました。
・国保連等手数料　1,492,712円
・認定調査　107件　1,284,000円
◆障がい者の支援区分認定のための認定審査費用を支出しました。　1,679,000円（設置費負担金均等割含む。）
◆美濃加茂市障がい者計画策定委託料を支出しました。1,360,800円

精神障害者通院費助成事業　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,885,238	3,764,490	120,748	3.2	

【概要】精神疾患を有する人の受診機会の促進による重症化の防止及び社会復帰の促進を図るため、通院に係る自己負担分を助成します。
【実績】
◆精神障がい者の通院医療費の一部を助成しました。
対象者　426人　助成額　3,885,238円

自立支援医療費給付事業　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
16,176,843	23,103,640	△ 6,926,797	△ 30.0	生活保護受給者（全額負担）が減少したため。

【概要】自立支援医療の給付を行うことにより、障がい児者の医療費の経済的負担を図るとともに日常生活能力等の回復、障害の軽減、改善を図るものです。
【実績】
◆身体上の障がいの軽減や将来的な障害の軽減を目的とした医療の費用を支出しました。
・更生医療
入院　43件　5,785,736円　（前年　45件　10,174,000円）
入院外　1,187件　9,448,478円　（前年　802件　11,123,000円）
・育成医療
入院　16件　834,034円　（前年　21件　1,692,000円）
入院外　36件　48,394円　（前年　34件　70,000円）
【不用額】
・生活保護受給者（全額負担）が減少したため、2,390,194円不要となりました。

補装具費助成事業　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
12,573,967	8,335,965	4,238,002	50.8	実利用者が多かったため。

【概要】障がい者の安定した日常生活と就労等における能力の向上のために、補装具（車椅子、補聴器、義肢、座位保持装置等）の購入費又は修理費を助成するものです。
【実績】
・新規　51件　10,195,671円　（前年　31件　6,349,000円）
・修理　29件　1,958,296円　（前年　65件　1,987,000円）

【不用額】
実利用者が見込みより少なかったため　1,426,033円不用となりました。

6 福祉医療費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
566,112,453	548,181,788	17,930,665	3.3	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,867,200	2,989,600	△ 122,400	△ 4.1	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

福祉医療事務費　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,581,315	1,587,091	994,224	62.6	H28は精算による返還金が発生したため。

【概要】福祉医療費助成業務を効率的・効果的に運用するために必要な事務を行うものです。
【実績】
◆福祉医療費助成業務を効率的な運用するために電算処理委託料を支出しました。
・委託料　1,196,304円
・償利割　1,214,863円（県返還金）

福祉医療審査事務委託事業　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
21,192,402	20,103,842	1,088,560	5.4	

【概要】福祉医療事務を推進するため、岐阜県国民健康保険団体連合会へ審査支払手数料等を支払うものです。
【実績】
・審査手数料　17,562,785円
◆加茂医師会に福祉医療協力費を支出しました。　2,659,872円
◆岐阜県歯科医師会に福祉医療協力費を支出しました。　969,745円

福祉医療費助成事業　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
539,471,536	523,501,255	15,970,281	3.1	

【概要】重度障がい者、乳幼児、母子・父子家庭の経済負的負担の軽減を図るため、医療費の助成を行うものです。
【実績】

［資格者区分］	［対象者数］	［受診延件数］	［1/2県補助分］	［市単独負担分］
乳幼児等	8,831人	138,875件	121,066,153円	142,323,725円
母子家庭等	1,090人	16,520件	39,358,624円	
父子家庭	36人	432件	988,990円	
重度心身障がい者	1,758人	53,682件	217,547,137円	18,186,907円

【不用額】
・扶助費　28,362,464円　見込みを下回ったため及び戻入が多かったため。

7 国民年金費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
15,576,819	15,190,227	386,592	2.5	

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
14,350,442	13,357,222	993,220	7.4	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
927,200	888,000	39,200	4.4	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

国民年金事務　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
299,177	945,005	△ 645,828	△ 68.3	本年度はシステム改修等委託料が発生しなかったため減少した。

【概要】国民年金市町村法定受託事務・協力連携事務に基づき、国民年金被保険者第1号者の資格取得、免除申請、裁定請求等の各種届出を受付けし、日本年金機構へ進達するものです。

【実績】

資格取得届・種別変更届	1,386件
資格喪失届	132件
死亡	12件
住所変更・氏名変更	1,395件
付加保険料申出	21件
免除申請	2,257件
年金手帳再交付申請	32件
裁定請求等受給関係届出	174件
口座振替・クレジット納付申出	78件
その他	51件
合計	5,538件

8 後期高齢者医療費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
540,701,747	502,373,562	38,328,185	7.6	

後期高齢者医療会計繰出金　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
540,701,747	502,373,562	38,328,185	7.6	

【概要】後期高齢者医療会計へ繰出金を支出するものです。

【実績】

・後期高齢者医療療養給付費負担金	415,922,345円
・後期高齢者医療事務費繰出金	28,674,000円
・後期高齢者医療保険基盤安定繰出金	88,487,402円
・後期高齢者医療保健事業費繰出金	7,618,000円

9 臨時福祉給付金給付費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
191,789,016	49,361,997	142,427,019	288.5	

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
33,584	149,294	△ 115,710	△ 77.5	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,390,400	532,000	858,400	161.4	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

臨時福祉給付金給付事業　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
30,878,891	48,680,703	△ 17,801,812	△ 36.6	H27から給付金額が変更になったため。（H27は6,000円、H28は3,000円一部対象者に30,000円加算）

【概要】平成26年4月から消費税率が8%に引き上げられたことにより、低所得者の影響を緩和するため、臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給するものです。

【実績】

・給付条件　臨時福祉給付金対象者1人につき　3,000円（住民税が課税されていない方）
障害・遺族基礎年金受給者向け給付金　30,000円（※一部対象者に加算）
※臨時福祉給付金の対象者で障害・遺族基礎年金を受給している方で年金生活者等支援臨時福祉給付金を受給していない方

・支給額　臨時福祉給付金　5,504人　16,512,000円
障害・遺族基礎年金受給者向け給付金　214人　6,420,000円

・支給に伴う事務費　5,672,891円

・償還金利子及び割引料　2,274,000円（H27臨時福祉給付金国庫補助金返還金）

【不用額】

・給付金支給に伴う事務費が見込みより少なかったため役務費・委託料1,553,892円が不用となりました。

・給付金支給対象者が見込みより少なかったため負補交23,568,000円が不用となりました。

臨時福祉給付金給付事業（追加分）　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
48,240,522		48,240,522	－	

【概要】平成26年4月から消費税率が8%に引き上げられたことにより、低所得者の影響を緩和するため、臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給するものです。

【実績】

・給付条件　臨時福祉給付対象者1人につき　15,000円（住民税が課税されていない方）

・支給額　3,163人　47,445,000円

・支給に伴う事務費　795,522円

◆給付金の申請受付期間がH29年3月1日～H29年6月1日のため一部H29年度に繰り越しました。

年金生活者等支援臨時福祉（H27繰越）　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
111,245,619		111,245,619	－	

【概要】「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい所得の少ない高齢者の方を支援するために給付金を支給するものです。

【実績】

・給付条件　給付対象者1人につき　30,000円（65歳以上の方で住民税が課税されていない方）

・支給額　3,548人　106,440,000円

・支給に伴う事務費　4,805,619円

【不用額】

・給付金対応業務が見込みより少なかったため委託料1,255,748円が不用となりました。

・給付金支給対象者が見込みより少なかったため、負補交13,560,000円不用となりました。

2 児童福祉費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,915,069,047	2,971,178,359	△ 56,109,312	△ 1.9	

1 児童福祉総務費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
89,963,205	83,598,325	6,364,880	7.6	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
			人件費				（人事課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			54,396,952	53,531,151	865,801	1.6	
			嘱託職員給				（人事課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			11,799,592	12,606,131	△ 806,539	△ 6.4	
			子育て支援事業				（こども課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	一時預かり事業委託を開始したため。
			6,675,820	2,491,020	4,184,800	168.0	

【概要】在宅で子育てをする母親の子育て不安や孤独感を軽減し楽しく子育てができるように、乳幼児を持つ母親の交流の場を作ったり、自分なりの子育ての方法をみつける手助けをします。
【実績】
◆子育てサロン（サンサンルームほか3箇所）を開設し、子どもたちがふれあいを通して友達と遊ぶ楽しさを体験したり、母親同士も交流の場として友達の輪を広げる場所を提供しました。　1,856,863円
・年間利用者数：サンサンルーム19,618人、すくすくルーム 831人
にこにこルーム 1,246人、ぴよぴよルーム 1,023人
◆いろいろな遊びを通じて、親子で触れ合う時間を過ごす「子どもフェスティバル」を開催しました。
・12月23日開催　来場者約1,000人　238,457円
◆一時預かり事業をニチイキッズ美濃加茂保育園へ委託しました。（H28.10.12から）　4,580,500円

【不用額】
・一時預かり事業を当初８箇月間の委託を見込んでいましたが、6箇月間の委託となったため、2,197,170円不用となりました。

			地域子育て支援拠点施設運営事業				（こども課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			2,166,453	1,677,581	488,872	29.1	

【概要】乳幼児とその保護者の相互交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行います。
【実績】
◆子育て支援センターほたるの広場の運営管理事業
・年間利用者数：4,142人

【不用額】
・ほたるの広場駐車場整備工事を平成29年度に繰り越したたため、4,502,000円不用となりました。

			ファミリー・サポート・センター事業（定住）				（こども課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	サポート会員への補助金を開始したため。
			1,884,172	1,368,050	516,122	37.7	

【概要】子育ての援助をして欲しいと思っている人と、子育ての援助をしたいと思っている人が会員となり、お互いに助け合いながら活動する会員組織の事務局を運営します。
【実績】
・会員数1,285名、年間利用件数1,146件

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

児童虐待予防対策事業　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
619,467	431,619	187,848	43.5

【概要】要保護児童対策及びＤＶ防止対策地域協議会の開催、育児支援家庭訪問事業や子育て短期支援事業（ショートステイ）を実施することにより、児童虐待の発生を予防するものです。
【実績】
・育児支援訪問事業（利用者3名、訪問回数　延べ13回）17,600円
・児童虐待防止ＰＲ委託料　40,000円
・児童虐待及びＤＶ対応法律相談委託料　134,960円

【不用額】
・育児支援訪問事業利用者の減少及び法律相談委託料が予定額を下回ったため、1,009,533円不用となりました。

母子家庭等支援事業　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
12,207,994	6,697,774	5,510,220	82.3	母子生活支援施設入所月数の増加及びひとり親家庭学習支援ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ事業を新たに始めたため増加した。

【概要】ひとり親家庭（母子・寡婦・父子家庭）に対して、経済的支援、就労支援等を行い、生活の自立と児童の健全な育成を目指すものです。
【実績】
・母子家庭等入学祝品贈呈（対象児童　88人）　440,000円
・母子生活支援施設入所措置費（1世帯12箇月分）　4,110,497円
・母子家庭等高等職業訓練促進給付金　3,950,500円
・ひとり親家庭学習支援ボランティア事業委託料　3,560,000円

子ども・子育て会議運営事業　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
81,000	33,000	48,000	145.5

【概要】子ども・子育て支援法に基づき、合議制の機関として子ども・子育て会議を設置し、子ども・子育て支援事業計画の策定や子ども・子育て支援に関する施策の推進を図ります。
【実績】
・こども・子育て会議を3回開催　委員（10名）の報酬

みんなで子育て応援事業（定住）　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
131,755	19,957	111,798	560.2

【概要】子育てに携わる人材の育成を行います。子育てに関する情報提供や世代間交流の場所を提供します。
【実績】
・みんなで子育て応援事業負担金（コミュニティカフェの実施12回）

2 児童手当費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,317,395,809	1,301,642,941	15,752,868	1.2

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
4,443,914	4,027,463	416,451	10.3

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

児童手当等支給事業　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,312,951,895	1,297,615,478	15,336,417	1.2

【概要】中学生終了前の児童を養育している保護者等に児童手当、母子世帯等に児童扶養手当を支給することで、子育て世帯の経済的な負担を軽減し、子どもの健全な育成を図るものです。

【実績】
・児童手当（平成29年4月末現在 受給者数　5,316人）　1,115,045,000円
・児童扶養手当（平成29年4月末現在 受給者数　403人）　193,014,620円

【不用額】
・手当受給世帯の増加数が予測を下回ったため、1,216,105円不用となりました。

3 児童保育費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
639,842,295	784,652,086	△ 144,809,791	△ 18.5

児童保育対策事業　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
5,376,480	5,208,480	168,000	3.2

【概要】病気や病気の回復期の児童で、保護者の就労等の理由で、保護者が保育できない際に保育施設で児童を預かります。保育の質の向上を図るために保育士のための研修会等を開催す保育研究協議会へ補助金を交付します。

【実績】
・病児・病後児保育事業（利用者数84件）4,926,480円
・保育研究協議会補助事業　450,000円

私立保育園運営費等補助事業　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
634,465,815	536,430,606	98,035,209	18.3	ニチイキッズ美濃加茂保育園の開園による児童数の増加に伴い運営委託費等が増加したため。

【概要】保育を必要とする児童の保育を委託するための、私立保育園における必要な運営委託費及び補助金を支出するものです。

【実績】
・民間保育所運営費負担金　582,050,152円
　加茂学園（定員 90人）　入所児童数 93人　森山学園（定員280人）　入所児童数276人
　たちばな保育園（定員 60人）入所児童数 37人　明応保育園（定員140人）入所児童数139人
　ニチイキッズ美濃加茂保育園（定員60人）　入所児童数　26人
　市外保育園　入所児童数 29人　※平成28年4月1日現在
・延長保育対策補助金　5,124,353円
・障がい児保育対策補助金　8,292,925円
・民間保育所地域活動事業補助金　944,826円
・民間保育所措置対策事業補助金　27,638,000円
・民間保育所保育用備品整備補助金　1,816,810円
・日本スポーツ振興センター共済掛金助成金　78,435円
・低年齢児年度途中受入促進補助金　3,843,314円
・保育所業務効率化推進事業費補助金　1,000,000円
・食物アレルギー対応給食提供事業補助金　1,920,000円
・平成27年度運営費負担金返還金　1,757,000円

【不用額】
・延長保育の利用が見込みより少なかったため、5,848,647円不用となりました。
・低年齢児の年度途中受入児童数による保育士の加配が見込みより少なかったため、1,776,761円不用となりました。

4 保育園施設費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
713,728,453	629,701,549	84,026,904	13.3

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
			人件費				（人事課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			307,470,676	303,233,607	4,237,069	1.4	
			嘱託職員給				（人事課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			144,473,410	145,642,874	△ 1,169,464	△ 0.8	
			公立保育園施設管理運営事業				（こども課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	蜂屋保育園駐車場用地購入及び整備工事、各保育園の修繕費等が増加、給食賄材料の購入を給食業務委託に含めたため増加した。
			196,747,984	108,229,749	88,518,235	81.8	

【概要】保育園施設の総合的な管理運営による保育環境の整備を行い、乳幼児の健やかな発達を保障するとともに、子ども・子育て支援制度に基づき保育内容の充実を図ります。
【実績】
◆公立保育園9園の修繕や備品購入、施設の維持管理に努めました。
・光熱水費　12,662,724円　　修繕料　9,524,236円　　施設管理委託 7,655,811円
給食調理委託　126,489,600円　　バス借上　2,281,920円　　修繕工事　11,433,306円
備品購入　5,563,620円　　広域保育負担金　2,795,190円

【不用額】
・電気水道料が見込みより少ない使用量となったので、光熱水費が1,042,511円不用となりました。
・園外活動バス借上げ料が当初の行事予定の変更により855,134円不用となりました。
・蜂屋保育園駐車場整備工事差金により1,418,694円不用となりました。
・広域保育（公立保育園）の利用者が見込みより少なかったため、広域公立保育所運営費負担金が1,156,810円不用となりました。

公立保育園施設管理運営事業[H27繰越]				（こども課）
決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
637,200		637,200	－	

【概要】子育て支援法改正に対応するため、システム改修を行うものです。
【実績】
◆システム改修を行いました。

ＩＣＴ活用事業[H27繰越]				（こども課）
決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
51,481,439		51,481,439	－	

【概要】ＩＣＴを活用した保育事業支援を導入するものです。
【実績】
◆保育園9園に導入するＩＣＴ活用保育事業支援業務委託を行いました。

太田第１保育園				（こども課）
決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	給食材料費の購入を給食業務委託に含めたことにより賄材料費が減少したため。
1,284,413	5,809,031	△ 4,524,618	△ 77.9	

【概要】保育を必要とする児童の保育を実施します。（定員75人）
【実績】
・入所児童数　1歳児11人　2歳児7人　3歳児20人　4歳児16人　5歳児16人　※平成28年4月1日現在

太田第２保育園				（こども課）
決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	給食材料費の購入を給食業務委託に含めたことにより賄材料費が減少したため。
1,556,764	8,668,738	△ 7,111,974	△ 82.0	

【概要】保育を必要とする児童の保育を実施します。（定員110人）
【実績】
・入所児童数：0歳児1人　1歳児7人　2歳児15人　3歳児28人　4歳児27人　5歳児19人　※平成28年4月1日現在

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

古井第１保育園　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	給食材料費の購入を給食業務委託に含めたことにより賄材料費が減少したため。
2,038,562	12,249,820	△ 10,211,258	△ 83.4	

【概要】保育を必要とする児童の保育を実施します。（定員145人）
【実績】
・入所児童数：0歳児1人　1歳児15人　2歳児16人　3歳児27人　4歳児40人　5歳児43人　※平成28年4月1日現在

古井第２保育園　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	給食材料費の購入を給食業務委託に含めたことにより賄材料費が減少したため。
1,071,179	5,911,339	△ 4,840,160	△ 81.9	

【概要】保育を必要とする児童の保育を実施します。（定員80人）
【実績】
・入所児童数：2歳児10人　3歳児14人　4歳児16人　5歳児15人　※平成28年4月1日現在

山之上保育園　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	給食材料費の購入を給食業務委託に含めたことにより賄材料費が減少したため。
959,748	5,369,754	△ 4,410,006	△ 82.1	

【概要】保育を必要とする児童の保育を実施します。（定員70人）
【実績】
・入所児童数：2歳児5人　3歳児12人　4歳児15人　5歳児14人　※平成28年4月1日現在

蜂屋保育園　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	給食材料費の購入を給食業務委託に含めたことにより賄材料費が減少したため。
1,559,469	8,368,259	△ 6,808,790	△ 81.4	

【概要】保育を必要とする児童の保育を実施します。（定員95人）
【実績】
・入所児童数：1歳児3人　2歳児11人　3歳児27人　4歳児27人　5歳児24人　※平成28年4月1日現在

加茂野保育園　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	給食材料費の購入を給食業務委託に含めたことにより賄材料費が減少したため。
2,708,293	15,846,383	△ 13,138,090	△ 82.9	

【概要】保育を必要とする児童の保育を実施します。（定員195人）
【実績】
・入所児童数：1歳児11人　2歳児18人　3歳児48人　4歳児52人　5歳児50人　※平成28年4月1日現在

ほくぶ保育園　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	給食材料費の購入を給食業務委託に含めたことにより賄材料費が減少したため。
492,792	2,801,071	△ 2,308,279	△ 82.4	

【概要】保育を必要とする児童の保育を実施します。（定員45人）
【実績】
・入所児童数：2歳児3人　3歳児8人　4歳児11人　5歳児9人　※平成28年4月1日現在

下米田保育園　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	給食材料費の購入を給食業務委託に含めたことにより賄材料費が減少したため。
1,246,524	7,570,924	△ 6,324,400	△ 83.5	

【概要】保育を必要とする児童の保育を実施します。（定員90人）
【実績】
・入所児童数：1歳児9人　2歳児13人　3歳児19人　4歳児22人　5歳児26人　※平成28年4月1日現在

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

5 カナリヤの家費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
61,671,369	53,845,532	7,825,837	14.5	

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
34,007,655	34,390,782	△ 383,127	△ 1.1	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
14,629,335	12,254,630	2,374,705	19.4	

幼児療育支援事業（定住）　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
780,000	760,000	20,000	2.6	

【概要】各市町村の指導員のスキルアップと情報交換により、子どもの発達障がいの正しい見極めとその子に合わせたアプローチの仕方をすることで、子どもの理解、ことば、運動、社会性等の発達を促すものです。

【実績】
◆療育関係職員の資質向上のために研修会に講師を依頼しました。
・研修会の開催（2回）300,000円
◆作業療法士の派遣事業を行いました。
・作業療法士派遣事事業（24回）480,000円

カナリヤの家管理運営事業　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
12,254,379	6,440,120	5,814,259	90.3	屋根防水工事を行ったため。

【概要】言語障がい、知的障がい、視覚障がい及び肢体不自由児の療育訓練及び指導を行っています。

【実績】
◆障害福祉サービス等を申請した障がい児について、サービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直しなど相談支援事業を行いました。
・児童発達支援事業111人　相談支援事業149人（0～5歳児120人、小学生29人）

【不用額】
・屋根防水工事差金のため845,792円の不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

6 学童保育費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
91,781,162	89,250,803	2,530,359	2.8

放課後児童健全育成事業　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
80,794,279	89,250,803	△ 8,456,524	△ 9.5

【概要】保護者の就労等により保育に欠ける小学1年生から6年生までの児童を対象に放課後児童クラブを開設するものです。

【実績】

◆平成28年度は次のとおり放課後児童クラブを開設しました。

・開所場所　市内9箇所（太田小、古井小、山之上小、蜂屋小、加茂野小、加茂野児童館、伊深小、下米田小、山手小）

・開設時間　学校がある日　：授業終了後　～午後6時30分
土曜日　：午前7時30分～午後6時30分（古井小にて拠点保育）
夏休み等長期休暇：午前7時30分～午後6時30分

・入室状況（平成28年度実績）

太田小　1年生 40人、2年生 45人、3年生 25人、4年生 17人　合計 127人
定員70人　年間開設日数 238日　年間利用児童数 15,374人（1日当たり平均 65人）

古井小　1年生 40人、2年生 49人、3年生 33人、4年生 14人、5年生 1人　合計 137人
定員70人　年間開設日数 282日　年間利用児童数 17,366人（1日当たり平均 62人）

山之上小　1年生 14人、2年生 8人、3年生 14人、4年生 8人、5年生 5人、6年生 9人　合計 58人
定員30人　年間開設日数 237日　年間利用児童数 5,565人（1日当たり平均 24人）

蜂屋小　1年生 45人、2年生 23人、3年生 35人、4年生 11人　合計 114人
定員70人　年間開設日数 238日　年間利用児童数 13,032人（1日当たり平均 55人）

加茂野小　1年生 28人、2年生 14人、3年生 21人、4年生 12人　合計 75人
定員70人　年間開設日数 238日　年間利用児童数 8,646人（1日当たり平均 37人）

児童館　1年生 41人、2年生 27人、3年生 23人、4年生 13人　合計 104人
定員70人　年間開設日数 238日　年間利用児童数 9,175人（1日当たり平均 39人）

伊深小　1年生 11人、2年生 8人、3年生 6人、4年生 4人、5年生 7人、6年生 6人　合計 42人
定員30人　年間開設日数 238日　年間利用児童数 3,343人（1日当たり平均 15人）

下米田小　1年生 34人、2年生 19人、3年生 19人、4年生 29人　合計 101人
定員40人　年間開設日数 238日　年間利用児童数 9,954人（1日当たり平均 42人）

山手小　1年生 39人、2年生 37人、3年生 41人、4年生 17人　合計 134人
定員70人　年間開設日数 237日　年間利用児童数 15,276人（1日当たり平均 65人）

・運営形態：民間委託
※平成25年度から、利用決定及び利用料収納管理以外の業務を民間委託しています。

・役務費（郵便料等）　150,065円
・委託料（運営委託費等）　80,449,436円
・備品購入費（学童教室用備品購入費）　146,664円
・需用費（消耗品費、修繕費）　48,114円

【不用額】

・放課後児童クラブの委託料が非課税となった為、消費税分の委託料5,349,564円が不用となりました。

学童保育待機者解消事業　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
10,986,883		10,986,883	－

【概要】古井小学校区の放課後児童クラブ待機児童が生じています。平成29年度から放課後児童クラブを新たに開設するため、本郷教員住宅の改修工事を行うものです。

【実績】

◆本郷教員住宅1階4戸分の改修工事を行い、計40人分の受入が可能となりました。

・需用費（消耗品類）　171,331円
・委託料（設計業務、工事監理業務）　1,598,400円
・工事請負費（電気設備、機械設備、改修工事等）　8,814,960円
・備品購入費　402,192円

【不用額】

・入札により安価となったため、工事請負費1,536,040円が不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

7 児童館費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
686,754	736,717	△ 49,963	△ 6.8	

児童館管理運営事業　（こども課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
686,754	736,717	△ 49,963	△ 6.8	

【概要】児童に健全な遊び場を与えることでその健康を増進し、情操を豊かにすることを目的に運営しています。児童の健全な育成を図るとともに、お母さんたちの交流の場、地域社会との交流の場としても活用しています。
【実績】
・年間利用者数：18,060人
・児童館まつり(5月28日　約2,100人参加)

3 生活保護費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
264,346,232	263,435,595	910,637	0.3	

1 生活保護総務費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
36,578,406	56,740,726	△ 20,162,320	△ 35.5	

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
30,100,012	38,738,040	△ 8,638,028	△ 22.3	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,942,400	3,322,221	620,179	18.7	

生活保護事務費　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,535,994	14,680,465	△ 12,144,471	△ 82.7	前年度は生活困窮者自立支援事業を国の指示により生活保護事務費で計上したが本年は生活困窮者自立支援費で計上することによる減少。

【概要】生活保護法に基づき業務を効率的・効果的に運用するものです。
【実績】
◆生活保護嘱託医の報酬を支出しました。　156,000円
◆レセプト管理システムの専用回線使用料及び被保護者に係る調査表の郵送料を支出しました。　175,404円
◆生活保護システムの更新委託料及びシステム保守料等を支出しました。　831,516円
◆平成27年度生活扶助費等国庫負担金の交付額決定に伴う返還金を支出しました。　1,024,656円

2 扶助費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
204,138,265	198,793,093	5,345,172	2.7	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

生活保護扶助費　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
204,138,265	198,793,093	5,345,172	2.7

【概要】生活苦や病気等で困っている人に対し、保護費を支給し自立助長を行うものです。
【実績】
3月末の保護世帯　110世帯　134人
（内訳）
生活扶助費　66,342,112円　住宅扶助費　26,037,959円
教育扶助費　297,600円　出産扶助費　473,006円
生業扶助費　665,915円　医療扶助費　103,292,135円
介護扶助費　1,695,358円
保護施設事務費及び委託事務費　5,334,180円

【不用額】
・保護費支給額が少なかったため　71,648,735円不用になりました。

3 生活困窮者自立支援費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
23,629,561	7,901,776	15,727,785	199.0

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,046,400	972,800	73,600	7.6

生活困窮者自立支援事業　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
22,583,161	6,928,976	15,654,185	225.9	H27年度は生活困窮者自立支援事業を国の指示により生活保護事務費で計上したが本年は生活困窮者自立支援費で計上したことによる増加。また、H27年度途中に始めた事業を一年を通して行ったため増加した。

【概要】経済的や生活に困窮している人に対し、自立支援を行うものです。
【実績】
・委託料　15,519,180円
・扶助費　436,700円
・償利割　6,508,068円（国庫負担金返還金）

【不用額】
・扶助費が少なかったことと委託料の人件費分が減少したため3,712,839円不用となりました。

4 災害救助費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
25,000	5,000	20,000	400.0

1 災害救助費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
25,000	5,000	20,000	400.0

自然災害等見舞金　（福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
25,000	5,000	20,000	400.0

【概要】住宅火災により被災された方へ見舞金を支給するものです。
【実績】
・該当世帯数3（全焼2件　半焼1件）　25,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

4 衛生費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,367,724,175	1,397,011,639	△ 29,287,464	△ 2.1

1 保健衛生費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
521,353,249	522,037,120	△ 683,871	△ 0.1

1 保健衛生総務費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
242,976,985	244,753,289	△ 1,776,304	△ 0.7

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
119,120,401	123,291,136	△ 4,170,735	△ 3.4

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
13,464,926	8,912,526	4,552,400	51.1

食生活改善業務　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
703,412	741,635	△ 38,223	△ 5.2

【概要】食に関する事業（地区伝達講習等）を通じて、市民の食生活改善の推進を図るものです。
【実績】
◆栄養教室（食生活改善推進員養成講座）、食生活改善推進員による地区伝達講習、減塩レシピコンテストを実施しました。
・食生活改善普及事業委託料　400,000円

健康づくり事業　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,058,055	1,255,520	△ 197,465	△ 15.7

【概要】市民の健康意識を高め、維持増進を図ることを目的に、運動の推進や生活習慣の改善を行うものです。
【実績】
◆各種疾病予防教室や健康・福祉すこやかフェスティバルを通じて、市民の健康意識の向上に努めました。
・報償費（こころの相談室謝礼等）　203,953円
・委託料（健康・福祉すこやかフェスティバル等）　78,083円
・各種団体負担金・補助金　489,184円

感染症対策事業　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
57,456	365,174	△ 307,718	△ 84.3

【概要】「新型インフルエンザ等対策行動計画」に基づき、インフルエンザを中心とした感染症対策物品の備蓄を行うものです。
【実績】
◆備蓄品の入れ替えを実施しました。
・防塵マスク購入　57,456円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

病院群輪番制病院補助金　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
9,859,216	10,784,880	△ 925,664	△ 8.6

【概要】日曜、祝日及び年末年始の昼間における救急診療体制を確保するため、可茂地域の8病院に対し運営補助を行い、輪番制で第2次救急診療業務にあたってもらうものです。
【実績】
・可茂地域病院群輪番制病院設備整備事業補助金　4,725,000円
・可茂地域病院群輪番制病院運営事業補助金　5,114,880円

【不用額】
・国・県の補助金減額に伴い当該補助金額を見直したことにより、補助金16,855,784円が不用となりました。

公的病院等補助事業　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
83,810,000	83,810,000	0	0.0

【概要】救急医療体制の充実を図るため、市内の公的病院等が行う救急医療に要する経費を一部補助するものです。
【実績】
・公的病院等運営費補助金　83,810,000円

休日急患診療事業（定住２）　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
4,597,000	4,520,000	77,000	1.7

【概要】休日に救急指定病院に患者が集中しないよう、日曜、祝日、年末年始に当番制で休日診療を実施するものです。
【実績】
・休日急患診療事業負担金　4,597,000円
　実施医療機関　27医療機関　受診者数　3,346人

休日急患歯科診療事業（定住２）　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,313,500	1,332,000	△ 18,500	△ 1.4

【概要】休日における歯科救急医療体制を確保するため、日曜、祝日、年末年始に当番制で歯科診療を実施するものです。
【実績】
・休日急患歯科診療事業委託料　1,313,500円
　実施医療機関　22医療機関　受診者数　227人

中濃厚生病院救命救急センター補助金　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
927,330	1,357,640	△ 430,310	△ 31.7

【概要】中濃圏域内の重篤な救急患者に対する救命医療を確保するため、岐阜県厚生農業協同組合連合会中濃厚生病院に対して、圏域全体で運営費を補助するものです。
【実績】
・中濃厚生病院救命救急センター補助金　927,330円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

看護福祉専門学校等補助金　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
5,998,000	6,028,000	△ 30,000	△ 0.5

【概要】可茂地域において、保健・医療・福祉分野で貢献できる人材の育成・確保を図るために、管内の看護福祉専門学校等に対し補助金を交付するものです。
【実績】
・可茂准看護学校運営費補助金　1,490,000円
・あじさい看護福祉専門学校運営費補助金　4,508,000円

畜犬登録　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,290,689	1,274,778	15,911	1.2

【概要】狂犬病の蔓延を防止するため、狂犬病予防注射を可茂獣医師会と協力して実施するものです。
【実績】
登録数　3,447頭
新規登録数　257頭
再登録数　2頭
狂犬病予防注射頭数　2,922頭（うち集合注射515頭）

公衆浴場運営補助事業　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
777,000	1,080,000	△ 303,000	△ 28.1	入浴者数が増加したため

【概要】経営状態が不安定な公衆浴場に対して浴場経営の安定のため補助金を交付するものです。
【実績】
・経営安定化補助金　777,000円
◆設備改善対策事業補助金については申請がありませんでした。

2 母子衛生費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
80,479,084	74,212,286	6,266,798	8.4

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
3,189,500	2,762,600	426,900	15.5

妊婦健康診査･不妊治療費助成事業　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
63,520,832	58,018,514	5,502,318	9.5

【概要】母子健康手帳交付時に妊婦に対し健康診査受診票・歯科健診票を交付し、受診勧奨するとともに、不妊治療者の経済的・心理的負担を軽減するため助成をするものです。
【実績】
・妊婦健康診査・妊婦歯科健康診査委託料　55,520,365円
・妊婦健康診査助成金　2,688,390円
・特定不妊治療費助成金　43件助成　3,936,930円
・一般不妊治療助成金　28件助成　813,782円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

乳幼児健康診査事業　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
5,994,697	5,549,968	444,729	8.0

【概要】子どもの健やかな成長と育児支援を目的に、乳幼児の健康診査の実施、1か月母子健診・聴覚検査費用の助成を実施するものです。

【実績】

・乳幼児健康診査・歯科保健事業委託料　2,455,516円

乳児健診	24回	543人
1歳6か月児健診	24回	577人
3歳児健診	24回	593人

・新生児聴覚検査費用助成　366人助成（上限3,000円）1,107,000円

・1か月母子健康診査費用助成　366人助成（上限5,000円）1,812,349円

母子教育訪問相談事業　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,903,677	2,634,767	268,910	10.2

【概要】母子に関する教育、訪問、相談等を通し、妊娠・出産・育児に関する正しい知識の普及を図り、安心して育児ができる環境を整えるものです。

【実績】

・1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査、心理相談等謝礼　1,573,000円

にこにこコール		1,180件
乳児訪問（保健師・訪問員）		549人
離乳食教室		111人
6か月児育児相談		476人
母子健康手帳交付		538人
マタニティクラス		126人
もうすぐパパママ教室	6回	118人
市内幼稚園・保育園フッ化物洗口		553人（14箇所で実施）
なかよし教室	12回	162人
9か月児すくすく発達教室		542人

養育医療給付事業　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
4,870,378	4,808,922	61,456	1.3

【概要】出生時の体重が2,000ｇ以下又は医師が身体機能が未熟と判断した乳児が、指定医療機関に入院し医療を受けた場合に、医療費（保険診療分自己負担額）や食事療養費（保険者負担額・高額療養費払戻額を除く）を助成するものです。

【実績】

・養育医療費助成　19人　4,736,291円

3 健康増進費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
59,923,147	58,579,947	1,343,200	2.3

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
3,955,900	3,593,750	362,150	10.1

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

保健指導事業　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,102,264	1,849,677	△ 747,413	△ 40.4	H27年度まで実施した「カラダ革命Club」を終了し、「とびだせ保健師事業」へ移行して「健康ステーション」を開始したことにより委託料が減少したため。

【概要】健康相談･健康教育･訪問指導により健康意識を高め、生活習慣を改善し、健康の維持増進を図るものです。
【実績】　・健康教育委託料等　478,201円
健康相談　2,272人　健康教育　3417人

【不用額】
・平成27年度までの「カラダ革命Club」を平成28年度上半期は「貯筋応援団」として実施し、下半期は「とびだせ保健師事業」に移行して「健康ステーション」事業を開始したため、1,958,736円不用となりました。

歯科検診事業　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,131,054	902,314	228,740	25.4

【概要】歯周病の早期発見、早期治療と知識の普及を図るために、歯周病検診を実施するものです。
【実績】
・歯周病検診委託料　1,090,500円　歯周病検診　300人

がん検診事業　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
24,659,113	24,176,238	482,875	2.0

【概要】胃がん、肺がん、大腸がんの早期発見・早期治療による健康維持及び高額医療費の軽減を目的に、検診事業を実施するものです。
【実績】
・がん検診委託料　24,586,823円
胃がん検診　2,613人
大腸がん検診　4,362人
肺がん検診　3,162人

婦人検診事業　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
15,140,021	15,497,035	△ 357,014	△ 2.3

【概要】子宮頸がん、乳がん、骨粗しょう症の早期発見・早期治療による健康維持を目的に、検診事業を実施するものです。
【実績】
・婦人検診委託料　15,066,052円
子宮頸がん検診　1,698人　乳がん検診　1,518人　骨粗しょう症検診　510人

【不用額】
・受診者数が見込みよりも少なかったため、2,960,979円不用となりました。

かかりつけ医健診事業　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
4,092,581	4,261,154	△ 168,573	△ 4.0

【概要】早期発見・早期治療を目的に、肝炎ウイルス検診・前立腺がん検診及び結核検診等を実施するものです。
【実績】
・かかりつけ医健康診査委託料　3,697,427円
肝炎ウイルス検診　190人
結核検診　712人
前立腺がん検診　1,076人

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

健診事業　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
8,207,898	8,071,704	136,194	1.7	

【概要】成人健診にかかる申込調査、健診票の発送・結果通知などの事務を行うものです。
【実績】
・健診事業印刷製本　801,414円
・健診事業郵送料　6,724,603円
・健診事業コピー代　295,699円
【不用額】
・申込者数が、見込みよりも少なかったたため、1,449,102円が不用となりました。

とびだせ保健師事業　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,634,316	228,075	1,406,241	616.6	「保健指導事業」として実施していた事業を見直し、新たに「健康ステーション」を開設したため。

【概要】地域住民の健康を守るキーパーソンとして保健師等が積極的に地域へ飛び出し、出前講座や家庭訪問等を通して市民の健康づくりを支援するものです。
【実績】
◆「どこでも出前します講座」の開催、糖尿病の重症化予防のための訪問指導を実施したほか、健康づくりの拠点として「健康ステーション」を開設しました。
・訪問及び出前講座及び健康ステーション用消耗品　218,542円
・健康ステーション用備品　1,383,826円
　健康ステーション　2555人
　家庭訪問　87人
　どこでも出前します講座　261人

4 予防接種費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
135,138,261	136,598,378	△ 1,460,117	△ 1.1	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
756,800	872,800	△ 116,000	△ 13.3	

予防接種事業　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
134,381,461	135,725,578	△ 1,344,117	△ 1.0	

【概要】予防接種の実施により、市民の健康維持と公衆衛生の向上を図るものです。
【実績】
◆疾病の発症の抑制と重症化予防を目的に、予防接種事業を実施しました。
○予防接種委託料　129,591,870円
　ＢＣＧ　541人
　ヒブ　2,096人
　小児肺炎球菌　2,095人
　四種混合（ＤＰＴ－ＩＰＶ）　2,119人
　小児マヒ（不活化ポリオ）　27人
　二種混合（ジフテリア・破傷風）　456人
　麻しん風しん（第１期）　491人
　麻しん風しん（第２期）　523人
　日本脳炎（第１期）　1,729人
　日本脳炎（第２期）　425人
　水痘　961人
　Ｂ型肝炎　853人
　高齢者インフルエンザ　7,023人
　高齢者肺炎球菌　1,243人
○二次三次医療機関予防接種負担金　1,196,280円
○予防接種健康被害障害年金　2,976,000円
【不用額】
・高齢者肺炎球菌等の予防接種利用者が見込みより少なかったため、8,770,462円が不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

5 保健センター費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,385,219	6,392,051	△ 5,006,832	△ 78.3	

保健センター総務費　（健康課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,385,219	6,392,051	△ 5,006,832	△ 78.3	平成27年度は保健センター事務室改修工事を施工したため。

【概要】市民が利用する保健センターの快適な環境を維持するため、維持管理を行うものです。
【実績】
・保健センター光熱水費　1,108,576円

6 公害対策費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,450,553	1,501,169	△ 50,616	△ 3.4	

環境保全事業　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,450,553	1,501,169	△ 50,616	△ 3.4	

【概要】騒音規制法、振動規制法、悪臭規制法、岐阜県公害防止条例及び空き地の環境保全に関する指導要綱に基づいて、調査や指導を行い、環境保全を維持するものです。
【実績】
◆平成28年度は、河川等の水質検査、騒音・振動及び悪臭測定、大気汚染状況の継続監視及び空き地の適正管理指導を行いました。また、小学校の総合学習で河川の水質について授業をしました。
・水質検査　28箇所
・騒音・振動及び悪臭測定　2箇所
・空き地の管理指導　55件
・小学校カワゲラウォッチング　7校

2 清掃費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
846,370,926	874,974,519	△ 28,603,593	△ 3.3	

1 清掃総務費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
617,308,160	645,947,160	△ 28,639,000	△ 4.4	

可茂衛生施設利用組合負担金　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
605,947,000	631,299,000	△ 25,352,000	△ 4.0	負担金の減少によるもの

【概要】一般廃棄物処理場を運営する可茂衛生施設利用組合へ負担金を拠出するものです。
【実績】（内訳）
・議会・総務運営費　41,411,000円
・し尿処理費　67,503,000円
・可燃物処理費　376,875,000円
・不燃物処理費　41,686,000円
・公園管理費　3,447,000円
・研修会管理費　6,788,000円
・斎場運営費　18,359,000円
・施設建設公債費　49,878,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

浄化槽設置補助事業　（上下水道課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
11,361,160	14,648,160	△ 3,287,000	△ 22.4	H28年度は補助金申請件数が5件減少したため。

【概要】下水道区域外に合併処理浄化槽を普及させることにより、水質向上及び水資源の保全を図るものです。

【実績】
◆平成28年度は、合併処理浄化槽の設置に対する補助金等の交付及び浄化槽推進市町村協議会費の負担を実施しました。
・合併処理浄化槽設置整備事業補助金（17件）　11,343,160円
・浄化槽推進市町村協議会費　18,000円

2 塵芥処理費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
216,162,004	213,288,642	2,873,362	1.3	

ごみ減量推進事業　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
712,281	1,034,285	△ 322,004	△ 31.1	

【概要】環境基本計画に基づいて、補助事業により、ごみ減量を推進するものです。

【実績】
◆平成28年度は次のとおりごみ減量につながる補助事業を行いました。
・生ごみ減量に有効な処理機器の購入補助　46基　403,500円
・生ごみ発酵促進剤の製造者に対する補助　6,435袋　257,400円
・エコバック製造者に対する補助　100袋　23,000円
・資源回収の買取単価が下がった場合の奨励金　4団体　16,428円

小動物死体処理事業　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,905,930	2,380,320	△ 474,390	△ 19.9	

【概要】道路等で死亡した動物の死骸を回収し、火葬する事業です。

【実績】
◆小動物の死体の回収及び可茂聖苑への運搬を美濃加茂衛生㈱に委託し早期回収に努めました。
・回収数182頭

環境美化事業　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
5,757,700	5,742,268	15,432	0.3	

【概要】不法投棄された廃棄物等を収集、処理することで市内の美化を図るものです。また、各家庭から排出された使用済み乾電池を処理施設に運搬し、処理します。

【実績】
◆使用済み乾電池を市内で拠点収集し、処理施設への歳出作業を実施しました。　722,176円
◆不法投棄による家電を回収し、家電リサイクル法に従い廃棄処理をしました。　154,958円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

塵芥処理事務費　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
907,365	960,606	△ 53,241	△ 5.5	

【概要】ごみの分別収集の周知徹底を図るため多言語による収集日一覧表を作成し、各世帯に配布するものです。
【実績】
・家庭ごみの分別と収集日一覧表印刷（22,500部）　333,612円

ごみ収集事業　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
193,696,362	197,253,273	△ 3,556,911	△ 1.8	

【概要】一般廃棄物処理許可業者に生活系廃棄物（可燃物・不燃物・資源物・粗大ごみ・ペットボトル・トレイ・がれき）の収集運搬業務を委託して実施するものです。
【実績】
・ごみ処理実績　13,954ｔ

金谷がれき処分場管理運営事業　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
13,182,366	5,917,890	7,264,476	122.8	堰堤築堤工事及びトラックスケールシステム更新を行ったため。

【概要】家庭から排出される瓦、コンクリート、陶磁器、ブロック、タイルの最終処分場である金谷がれき処分場の管理・運営に係る費用です。
【実績】
◆堰堤築堤工事を実施しました。　2,690,280円
◆トラックスケールシステムを更新しました。　4,752,000円

3 環境整備費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
12,900,762	15,738,717	△ 2,837,955	△ 18.0	

花壇管理事業　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
125,280	144,072	△ 18,792	△ 13.0	

【概要】はなかざり推進運動として、希望があった自治会、健寿会、子ども会等への花壇用花の種を配布することでまちの美化を図るものです。
【実績】
・配布団体　54団体
・配布数　サルビア・マリーゴールド・コスモス・ひまわり・鳳仙花　計196組

環境美化推進事業　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
513,590	636,524	△ 122,934	△ 19.3	

【概要】環境美化推進員（16名）を委嘱して地区の環境保全に努めるとともに、市民や自治会に環境美化看板を提供するものです。
【実績】
◆ポイ捨て禁止等啓発看板作製　177,590円
・設置依頼件数89件　155枚の看板を提供
「犬のフン禁止！」 55枚設置　「ポイ捨て禁止！」32枚設置
「警告　ごみ絶対捨てるな」25枚設置
「集積所看板」8枚設置 ほか

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

クリーン作戦事業　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,694,515	1,826,549	△ 132,034	△ 7.2	

【概要】市内の環境整備及び環境保全の意識高揚を図るため、地域住民の協力のもとクリーン作戦を実施するものです。
【実績】
・開催日　9月4日（日）
・参加者数　12,384人
・可燃・不燃・粗大　3.4t　　ガレキ・草類　52.0t　　その他タイヤ、テレビ、自転車等回収

環境基本計画推進事業　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,677,513	916,892	760,621	83.0	重点プロジェクト見直しに伴う報償費等の増加及び寄付金を受けたことにより工事請負費が増加したため。

【概要】環境基本計画に基づいて、重点プロジェクトを推進することにより、市民・事業者・市が連携して環境問題に取り組むものです。

【実績】
◆平成28年度は、平成27年度に見直しを行った重点プロジェクトを推進しました。
市民を対象とした講座等の開催　27回
資源回収の定期開催　　毎週水曜日、第1日曜日
環境審議会の開催　　1回

墓地管理事業　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,765,181	6,497,635	△ 2,732,454	△ 42.1	27年度は区画増設工事を実施したため。

【概要】前平霊園の樹木剪定、除草、区画清掃などの管理を行うものです。
【実績】
・現有区画数　　1,365区画
・使用許可区画数　　1,304区画
　平成28年度許可件数　13件
○霊苑トイレ清掃委託　　162,000円
○草刈及び樹木選定　　2,376,000円
○年4回の区画内清掃（太陽の家）　222区画実施　532,800円

生物多様性地域連携促進事業（定住）　（環境課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
5,124,683	4,957,839	166,844	3.4	

【概要】みのかも定住自立圏全域で生物多様性の保全を推進するものです。
【実績】
◆平成28年度は、環境フェアの開催及び生物のレッドデータ作成に向け自然環境基礎調査を実施しました。
・環境フェア事業委託　　3,354,000円
・自然環境基礎調査委託　　990,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

5 農林業費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
591,119,352	485,105,370	106,013,982	21.9

1 農業費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
422,623,054	349,662,340	72,960,714	20.9

1 農業委員会費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
33,490,031	30,964,863	2,525,168	8.2

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
27,190,281	25,110,284	2,079,997	8.3

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
970,400	396,000	574,400	145.1

農業委員会交付金事業　（農業委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
4,823,382	4,924,497	△ 101,115	△ 2.1

【概要】農業委員会総会を年12回開催し、農地の利用調整について審議するとともに、農地の管理システム等を活用し農地利用の適正化を図るものです。
【実績】
◆農業委員会総会で諮られた案件は以下のとおりです。
・農地法3条申請許可　39件　・農地法4条申請意見　23件
・農地法5条申請意見　128件　・農地転用事業計画変更申請意見　15件
・相続税等の納税猶予適格者証明　1件　・土地現況確認（非農地証明）　4件
・農用地利用権設定　53件
◆農業委員への報酬を支払いました　3,456,000円（18人分）
◆農地等の適切な管理を行うためのシステムの保守業務等を委託しました。
・農地基本台帳システム保守業務　216,000円
・地理情報システム保守業務　364,000円
◆岐阜県農業会議負担金等を支出しました。　322,000円

農業者年金業務　（農業委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
124,209	99,522	24,687	24.8

【概要】農業者年金受給業務及び加入推進業務を行うものです。
【実績】
・農業委員会だよりに農業者年金について掲載したり、新規就農者へ制度の説明を行いました。

自作農財産管理事務　（農業委員会事務局）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
130,947	103,000	27,947	27.1

【概要】国有農地の貸付及び適正な管理を行うものです。
【実績】
・国有農地草刈業務　114,984円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
			機構集積支援事業				（農業委員会事務局）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			250,812	331,560	△ 80,748	△ 24.4	
			【概要】農地の集約化を図るために、利用権設定を促進するとともに、農業従事者への知識の高揚を図るものです。 【実績】 ・農政講演会を開催し、農地の有効活用に対する知識の高揚を図りました。 （講師謝金等、講演会開催に係る経費）208,271円				
		2 農業総務費					
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			49,226,014	49,706,598	△ 480,584	△ 1.0	
			人件費				（人事課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			22,492,939	23,853,550	△ 1,360,611	△ 5.7	
			嘱託職員給				（人事課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			1,891,608	1,017,600	874,008	85.9	
			中濃地域農業共済事務組合負担金				（農林課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			24,751,000	24,766,000	△ 15,000	△ 0.1	
			【概要】中濃地域農業共済事務組合へ事務費負担金を支出するものです。 【実績】 ・負担割合 11.123%　24,751,000円				
			交流の場の提供とレッキーマラソンコース沿いの環境整備事業（定住）				（農林課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			40,467	19,448	21,019	108.1	
			【概要】七宗町提案事業「レッキーマラソン」コース沿いの環境整備において、環境整備後の河川等で三和小学校と七宗町の小学生との交流事業の負担金として支出するものです。 【実績】 ・交流事業　1件　40,467円				
			でか金を媒体にした地域づくり事業（定住）				（農林課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			50,000	50,000	0	0.0	
			【概要】七宗町提案事業「でか金」の飼育を広め、展覧会やイベント開催などにより地域おこしと地域間交流を図る事業の負担金として支出するものです。 【実績】 ・水槽設置（市内）2件　50,000円				
		3 農業振興費					
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			26,389,001	17,482,378	8,906,623	50.9	
			嘱託職員給				（人事課）
			決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
			4,640,889	2,920,552	1,720,337	58.9	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

多面的機能支払推進事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
7,541,210	7,429,310	111,900	1.5

【概要】地域共同による農用地等の資源保全管理活動や質的向上活動に対して交付金を支出することで、農業・農村の有する多面的機能が維持・発揮されるよう支援するものです。
【実績】
・対象組織　14団体　　事業実施面積　21,925ａ　　多面的機能支払交付金　7,541,210円

青年就農給付金事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,750,000	1,500,000	2,250,000	150.0	継続対象者の27年度給付分が26年度補正予算により前倒し給付されたため、27年度の給付が新規対象者分のみとなった。

【概要】新規就農者の経営安定を図るため、1人あたり年間150万円（夫婦共に就農する場合は225万円）の給付金を支給するものです。
【実績】
・青年就農給付金　3件　　3,750,000円

後継者等就農給付金事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,000,000		1,000,000	－

【概要】青年就農給付金事業の対象にならない新規就農者に対して給付金を支給し、就農初期段階の経営安定を図るものです。
【実績】
・後継者等就農給付金　1件　　1,000,000円

農業再生支援事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,148,000	1,408,000	△ 260,000	△ 18.5

【概要】経営所得安定対策の推進、担い手の育成確保、耕作放棄地の再生などを図るため農業の再生支援を行うものです。
【実績】
・農業再生協議会事務費　　1,148,000円

学校給食地産地消推進事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
561,800	561,800	0	0.0

【概要】地産地消を通じた食農教育を推進し、県内産農産物の継続的な消費拡大を図るため、学校給食地産地消推進事業補助金を支出するものです。
【実績】
・補助金交付　561,800円

ゆうパック掲載事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
200,000	200,000	0	0.0

【概要】市の特産品である梨・柿の販路拡大を図るため、ゆうパック掲載やパンフレット作成に対して補助金を支出するものです。
【実績】
・補助金交付　200,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

農業企業化資金利子補給事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
7,879	49,720	△ 41,841	△ 84.2	

【概要】農業経営の安定を図るため、農業者に対して施設投資等の融資にかかる利子補給を行うものです。
【実績】
・件数　2件　7,879円

農業用使用済廃プラスチック処理事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
77,625	47,335	30,290	64.0	

【概要】農業用使用済廃プラスチック等の適正処理を促進するため、処理費用の一部を補助するものです。
【実績】
・件数　47件　　回収量　7,762.5kg

農業集落組織育成事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
874,867	744,428	130,439	17.5	

【概要】農事改良組合との連携により、経営所得安定対策事業等を推進するものです。
【実績】
・集落営農活動促進事業委託費　874,867円

農業振興地域管理事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,077,656	195,197	882,459	452.1	10ha以上の集団的農地の区域図の作成を委託したため。

【概要】農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農振農用地への編入や除外など、農業振興地域整備計画の変更を行うものです。
【実績】
・平成28年10月24日公告（27年12月分）　編入件数　4件　編入面積　3,904㎡
　除外件数　54件　除外面積　43,469㎡
・連たんした10ha以上の農地を定義するため、集団的農地の区域図の作成を委託しました。
　委託料　766,800円

中山間地域等農地活用推進事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,272,202	1,171,996	100,206	8.6	

【概要】下流部への洪水等防止、遊休農地の発生防止等多面的機能の保全のため、特定農山村地域に指定されている三和地区の3集落へ集落協定に基づく組織活動による農用地及びその周辺地の保全管理活動事業者に対し助成するものです。
【実績】
・上廿屋　21戸　4.33ha
・中廿屋　19戸　6.04ha
・下廿屋　19戸　6.39ha

ふるさと農産物育成事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,155,820	92,000	2,063,820	2243.3	堂上蜂屋柿共同研究事業に対する補助を新規に行ったため。

【概要】市特産の農産物の振興を図るため、苗の購入費用の一部補助などを行うものです。
【実績】
・いちご無病親苗購入補助（紅ほっぺ　790本）　31,600円
・夏秋なす苗共同購入補助（筑陽　2,158本）　40,000円
・堂上蜂屋柿苗購入補助（174本）　17,400円
・栗優良苗購入補助（ぽろたん　45本）　9,000円
・円空さといも種子購入補助（50kg）　2,500円
・堂上蜂屋柿共同研究事業補助　1,980,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

可茂地区農業等振興事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
635,696	230,000	405,696	176.4	

【概要】地域農業の振興を図るため、各種団体に対し負担金等を支出するものです。
【実績】
・可茂地域農業振興協議会負担金　115,000円
・可茂米麦改良協会負担金　24,000円
・可茂地区指導農業士会負担金　30,000円

元気な農業産地構造改革支援事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,432,321	932,040	500,281	53.7	H27よりも対象事業が増加したため。

【概要】産地基盤の強化を図るため、経営規模拡大や収益性向上に必要な機械を導入する事業者に対し補助金を支出するものです。
【実績】
・もみ殻燃料ボイラー設置　468,000円
・動力機械等導入（果実農協）　964,321円

農地中間管理事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
13,036	0	13,036	－	

【概要】農地中間管理機構から窓口相談業務等を受託し、事業を推進するものです。
【実績】
・農業委員会だよりやチラシを作成して制度のＰＲを行ったり、農地の貸し出しを希望する人や借受が可能な人に対し制度の説明を行いました。

4 畜産業費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
5,202,975	6,770,421	△ 1,567,446	△ 23.2	

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
4,987,557	4,775,371	212,186	4.4	

家畜振興事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
215,418	233,050	△ 17,632	△ 7.6	

【概要】家畜の伝染病予防事業などにより経営の安定化を図るとともに、住宅化が進むなかで環境整備を誘導するなど畜産環境の保全に資するため補助金等を支出するものです。
【実績】
・市畜産振興会補助金　110,000円
・家畜伝染病予防事業補助金　72,418円

5 自給力向上推進費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
7,399,484	6,630,169	769,315	11.6	

自給力向上推進事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
7,315,140	6,550,850	764,290	11.7	対象農家の転作面積がH27よりも増加したため。

【概要】食料自給率向上のため、2ha以上集積して転作を行った農家に対して交付金を支出するものです。
【実績】
・件数　8件　　作付面積　731,514㎡　　7,315,140円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

数量調整円滑化市町村事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
84,344	79,319	5,025	6.3	

【概要】経営所得安定対策事業の推進により、安定した農業経営を促進するものです。
【実績】
・事務費　84,344円

6 農地費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
300,915,549	238,107,911	62,807,638	26.4	

木曽川右岸用水関連事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
146,439,291	76,326,291	70,113,000	91.9	木曽川右岸施設緊急改築事業について平成28年度からの新規事業が着工されたため。

【概要】木曽川右岸用水の安定的供給を維持するため、施設管理運営の支援を行うものです。
【実績】
・木曽川用水施設緊急改築事業負担金　17,253,007円
・木曽川右岸施設緊急改築事業負担金　34,810,000円
・水資源機構管理負担金　509,000円
・木曽川右岸用水土地改良区運営費補助金　9,173,000円
・木曽川右岸用水土地改良区施設維持管理費補助金　6,870,000円
・木曽川右岸用水農道舗装事業等借入償還元利補給　388,233円
・木曽川用水施設緊急改築事業補助金　18,702,051円
・木曽川右岸施設緊急改築事業補助金　50,854,000円
・土地改良施設維持管理適正化事業補助金　2,380,000円
・用水施設改修調査設計事務費補助金　1,500,000円
・土地改良施設維持管理事業補助金　4,000,000円

【不用額】
・木曽川右岸用水土地改良区施設維持管理費において揚水機所電気料金等減額により、2,932,709円不用となりました。

農業用資源保全管理活動補助事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
302,239	384,889	△ 82,650	△ 21.5	

【概要】農地の保全と農業の持続性を図るため、地域ぐるみで農業用資源の保全管理活動を実施した団体（5名以上で構成される）に対し、その経費の一部を補助するものです。
【実績】
・補助金交付件数　32件（14団体）

土地改良事業負担金　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
148,000	281,000	△ 133,000	△ 47.3	事業箇所の減少により事業費が減少したため。

【概要】土地改良事業団体連合会は、土地改良法に基づいて、土地改良事業を行う市町村、土地改良区、農業協同組合などを会員とした法人であり、土地改良事業を適切かつ効率的に推進し、その共同の利益を推進することを使命としています。
【実績】
◆特別賦課金は前年度の国・県補助事業の額に会則で決められた割合を乗じて算出しました。
・岐阜県土地改良事業団体連合会　平成28年度一般賦課金　10,000円
・平成28年度特別賦課金　138,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

県営土地改良事業事務　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
586,197	6,566,589	△ 5,980,392	△ 91.1	牧野池の本体工事が平成27年度に完了し、平成28年度は付帯工のみとなり事業費が減額したため。

【概要】老朽化したため池（牧野池）を県営事業で改修し、貴重な農業用の水資源を確保するとともに、決壊等の災害防止を図ります。
【実績】
◆牧野池の整備は平成26年度から工事着手し、平成28年度に完了しました。
・県営ため池等整備事業可茂北部　牧野池整備事業　負担金　586,197円

農業用施設事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
21,375,822	16,575,062	4,800,760	29.0	施設の緊急補修および安全施設の設置が必要となり事業費を補正予算にて増額したため。

【概要】自治会要望などに基づいて施設の維持管理を行うと共に県の補助事業の採択を得て、農道及び農業用施設の整備を促進し、農業基盤の確立を図りました。
【実績】
・かんがい施設管理者賠償責任保険料　36,500円
・排水路除塵機の維持管理（小山・今除塵機清掃委託）　292,248円
・県単事業による農道舗装工事（田中地区）　5,535,000円
・土地改良施設維持補修（排水路及び農道の修繕、改修、除草）　15,059,749円

下水道補助事業（農集）　（上下水道課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
132,064,000	129,657,000	2,407,000	1.9	

【概要】繰出基準等に基づき、一般会計から下水道事業会計（農集）へ繰出しをするものです。
【実績】
◆平成28年度は、農業集落排水事業に対し132,064,000円の繰出しを実施しました。
・農業集落排水事業負担金　62,444,808円
・農業集落排水事業補助金　69,619,192円

2 林業費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
168,496,298	135,443,030	33,053,268	24.4	

1 林業振興費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
168,496,298	135,443,030	33,053,268	24.4	

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
8,593,659	5,838,171	2,755,488	47.2	

林道関係同盟会調整事業　（都市計画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
4,000	4,000	0	0.0	

【概要】林道建設事業推進のため県内の市町村で組織される「岐阜県基幹林道・ふるさと林道整備促進協議会」の負担金です。
【実績】
・岐阜県基幹林道・ふるさと林道整備促進協議会負担金　4,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

有害鳥獣捕獲対策事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
17,348,769	15,332,610	2,016,159	13.1	有害鳥獣被害防除のためのネット柵設置延長の増及び猟友会による鳥獣被害実施隊委託の締結のため。

【概要】農林水産物等への被害防止のため、美濃加茂市猟友会へ有害鳥獣捕獲及び定期的な追い払いを委託するとともに、捕獲に必要な罠等の購入の補助をするものです。併せて有害鳥獣被害の防除のためのネット柵を購入し、地元住民に設置を依頼することで、地域の農地を地域が守る仕組みづくりを推進するものです。

【実績】
- 有害鳥獣捕獲対策謝礼金　6,442,700円
  ＜有害鳥獣捕獲数＞
  イノシシ　267頭　ニホンザル　5頭　シカ　17頭
  アライグマ・ヌートリア・ハクビシン　73頭
  カラス等　335羽
- 鳥獣被害対策実施隊業務　1,833,961円
- 鳥獣被害防止対策交付金　7,294,000円
  ＜ネット柵設置＞伊深町大洞・別所　6km
- 電気防護柵設置　16件　165,868円

【不用額】
- 鳥獣被害実施隊委託料において単価契約としたため、当初の積算額より実績額が減額し573,039円不用となりました。
- 電気防護柵設置補助事業が当初の積算より減額となったため434,132円不用となりました。

森林整備支援事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
23,923,763	17,006,000	6,917,763	40.7	里山林整備事業費の増額のため。

【概要】適切に管理されていない山林が多くなることで、鳥獣被害や不法投棄の増加が課題となっています。そのため、森林・環境税を活用し、市内の里山を計画的に整備し、水源の涵養、山地災害の防止に併せて里山を整備することで有害鳥獣対策や森のようちえんのフィールドとして活用できるよう整備を行うものです。

【実績】
- 里山林整備事業　19,040,000円
- 環境保全林事業　1,937,763円
- 苗木生産施設等整備事業　947,000円

【不用額】
- 森林整備地域活動支援交付金について、施業を行う山林の境界が確定できない場所があり、平成28年度の搬出材積が10m3/ha以上が見込めないため、事業実施が不可能となり1,288,000円不用となりました。

下米田さくらの森維持管理費　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
4,377,166	4,101,944	275,222	6.7	

【概要】則光生産森林組合にさくらの森の作業処理委託を締結し、清掃管理を行うものです。

【実績】
- 作業処理委託　2,630,880円
- 公園内さくら害虫防除等作業　517,112円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

みのかも健康の森維持管理費　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
34,874,327	34,728,131	146,196	0.4	

【概要】可茂森林組合にみのかも健康の森の管理運営を指定管理委託し、園内の維持管理、運営を行うものです。

【実績】

・指定管理委託料　13,114,200円
・炭焼き窯製作工事　809,460円
・山頂ロード整備工事　16,208,640円
・加圧給水更新工事　1,296,000円

【不用額】

・山頂ロード整備工事において、当初山頂までの延長を予定していたが現場の岩盤が多く掘削し補強壁を設置しなければならない状況になり、改めて設計の再検討が必要となり未施工となりました。そのため、山頂までの延長が困難となり5,230,673円不用となりました。

里山再生プロジェクト（定住）　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
19,998,000	19,992,960	5,040	0.0	

【概要】里山林を伐採、植樹して整備をするとともに、里山資源を有効活用するため製品の制作、販売を考え持続可能な里山整備体制を推進するものです。

【実績】

・里山林整備面積（圏域内を負担割合に応じて整備面積、内容を確定している）
　整理伐　2.8ha　伐採工　0.161ha　破砕工　4.731ha　片付工　0.161ha　管理道　496m

里山再生事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
49,393,512	35,842,030	13,551,482	37.8	岐阜県森林・環境税を活用した既存施設（鬼飛山休憩所）の改修や枯損木処理緊急整備を行ったため。

【概要】「里山千年構想」に基づき、平成記念公園北部未利用地を「里山活用」の場に位置づけるための整備、森林整備を行う事による鳥獣被害防止の効果、整備から産出される樹木等の製品化による里山資源の見直しから「森林経営計画」に繋げることができるよう、さまざまな里山再生事業に取り組むものです。

【実績】

・平成記念公園維持管理整備費　19,980,000円
・里山資源量調査及びアベマキ・竹製品研究制作業務　12,459,960円
・既存施設（鬼飛山休憩所）改修工事　6,642,000円
・枯損木処理緊急整備　1,205,280円
・樹木破砕機購入　2,970,000円

【不用額】

・里山ビジネスモデル構築事業において入札差金により1,796,040円不用となりました。また、破砕機購入、処理委託において入札差金等により2,785,586円不用となりました。

林道管理事務　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
5,068,141	385,344	4,682,797	1215.2	上水無瀬林道法面崩落箇所について県単事業にて補修工事を実施し、事業費が増加したため。

【概要】上水無瀬公共林道の維持管理を行うことにより、林道の適正な維持管理と利用者の利便性の向上を図りました。

【実績】

◆上水無瀬公共林道の崩壊法面の補修工事及び維持管理を行いました。

・上水無瀬林道測量設計委託業務　313,200円
・上水無瀬林道清掃委託業務（三和町上川浦、中川浦、上廿屋自治会）　89,640円
・上水無瀬林道崩落法面修繕工事　4,514,400円
・上水無瀬林道環境整備工事　150,901円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

森のようちえん事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
111,370	0	111,370	－

【概要】「里山千年構想」に基づき、平成記念公園北部未利用地や整備後の里山を「森のようちえん」等の環境教育の場への活用を通じ里山本来の機能を十分に発揮できるよう森林維持管理整備を行うものです。
【実績】
・通年型「森のようちえん」６回開催　のべ150人参加
・イベント型「森のようちえん」１回開催　27人参加

里山宣伝事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
0	0	0	－

【概要】「里山だより」を作成し「里山整備講座」「森のようちえん」開催を発信することで、里山にもっと関心を持ち、里山整備・維持管理の必要性を広く周知するため行うものです。
【実績】
◆事業開催の発信をブログやフェイスブックで行い、紙ベースの周知は広報の「里山日記」で行ったため、改めて「里山だより」を作成しませんでした。

里山整備講座事業　（農林課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
4,803,591	0	4,803,591	－

【概要】「里山千年構想」に基づき、里山の維持管理の必要性を伝える場を設ける事や、人材育成のための「里山整備講座」の開催を通じ里山本来の機能を十分に発揮できるよう森林維持管理整備を行うものです。
【実績】
・里山整備モデル林事業及び里山整備講座運営事業　4,771,800円
　モデル林事業　伐竹　0.27ha　整理伐　1.28ha　管理道　405m
　里山整備講座　６回開催　のべ108人参加

6 商工費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
687,269,239	689,214,269	△ 1,945,030	△ 0.3

1 商工費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
687,269,239	689,214,269	△ 1,945,030	△ 0.3

1 商工総務費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
96,621,364	91,079,490	5,541,874	6.1

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
55,753,993	54,653,202	1,100,791	2.0

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
3,813,679	3,631,966	181,713	5.0

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

地域ブランド創出事業　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,821,585	2,872,016	△ 50,431	△ 1.8	

【概要】特産品や地域資源の魅力をＰＲするとともに、新たな特産品開発の支援等を行う事業です。
【実績】
◆市の特産品等について、Kioskや岐阜駅Gifts Shop、セントレアのANAFesta等への紹介や、大阪府泉佐野市との特産品相互取扱協定締結などにより、新たな販路を開拓しました。また、イベント出展やパンフレット及びノベルティの作成により市の魅力をＰＲしました。
◆アンテナショップ「Ｍｉｎｏｋ’ｍｏｎ（みのかもん）」５周年フェアを開催し、市及び関係自治体の特産品の販売促進を実施しました。
◆食品ブランド開発補助金（区分：玉子）の交付　　１件
・協定の締結等による販路開拓及び各種出展費用　388,570円
・堂上蜂屋柿関係負担金（ブランド構築実行委員会・本場の本物）　237,000円
・姫道中クリアファイル等ノベルティ作成、堂上蜂屋柿ポスター印刷等　726,948円
・Ｍｉｎｏｋ’ｍｏｎ５周年フェア開催　156,699円
・食品ブランド開発補助金（御代桜「あさひの夢」）　400,000円

勤労者労働者支援事業　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
5,300,000	5,300,000	0	0.0	

【概要】勤労者の生活の安定を図るため、市内に居住する勤労者を対象に生活資金の融資を行うものです。
【実績】
・年度末貸付残高　1件　322,156円
・勤労者生活資金融資預託金　　5,000,000円

商工業観光行政推進事業　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
4,678,432	4,585,780	92,652	2.0	

【概要】市内の商工業、農業の活性化を図り、併せて市民が楽しく有意義な時間を過ごせる場を提供するため、市民まつりを開催します。
【実績】
◆市民まつりの開催　11月12日（土）、13日（日）日本昭和村で開催しました。来場者　延べ45,000人
・みのかも市民まつり負担金　　4,200,000円

姫Ｂｉｚ戦略事業　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
13,898,675	1,166,662	12,732,013	1091.3	平成姫街道事業に伴う起業支援補助金の交付件数増加（前年度は繰越事業分あり）

【概要】姫街道と呼ばれた中山道太田宿を人、物、情報の交流拠点として活性化させるため、ターゲットを「女性」、コンテンツを「中山道」として、相談窓口「姫Ｂｉｚ」とクラウドファンディング「ＦＡＡＶＯ美濃國」を運営し、起業や交流イベントの開催等を支援します。
【実績】
◆「姫Ｂｉｚ」の運営及び平成姫街道事業に伴う起業支援補助金の交付を行いました。姫Ｂｉｚには466件の相談があり、起業支援補助金は改修補助、家賃補助ともに3件交付しました。
◆関市・各務原市との3市連携事業としてクラウドファンディング「ＦＡＡＶＯ美濃國」の運営を行い、資金調達を支援しました。美濃國全体で相談件数は延べ337件、66人（うち市内22人）、起案件数は14件（うち市内3件）の実績がありました。また、利用促進を目的として広報12月号に特集記事を掲載しました。
・「姫Ｂｉｚ」運営委託料　7,981,200円
・平成姫街道事業に伴う起業支援補助金　3,701,000円（空き家改修3,000,000円　家賃補助701,000円）
・ＦＡＡＶＯ美濃國ライセンス使用料　1,296,000円
【不用額】
中山道太田宿事業推進計画策定委託業務について、姫Ｂｉｚ運営事業の実績や平成姫街道事業に伴う起業支援補助金の活用状況を踏まえて地域から意見聴取する必要が生じたことから不執行としました。
・計画策定委託料　2,915,800円
平成姫街道事業に伴う起業支援補助金について、家賃補助の期間が短かかったため不執行が生じました。
・平成姫街道事業に伴う起業支援補助金　1,199,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

みのかも魅力発信！名古屋交流拠点事業（定住） （産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
7,560,000	5,994,000	1,566,000	26.1	名古屋におけるプロモーションの本格化による委託料の増加

【概要】定住自立圏内にある素材の発掘及びそのＰＲや体験イベント等を通じて名古屋圏域への魅力発信を行うことで、定住自立圏域の認知度向上及び名古屋圏との交流促進を図る事業です。
【実績】
◆シルバーウィークに開催された名古屋パルコのイベントとタイアップして、スキカモキックオフイベント及びスキカモマーケット、スキカモ食堂などを約２週間にわたり開催し、圏域における秋の体験プログラムやイベントへの集客及び周知啓発を実施しました。
　また、2月にも名古屋のインフルエンサーを活用したプロモーションを同じく名古屋パルコで実施し、3月に圏域を巡るツアーを2日間開催して、80名の参加を得るなど、圏域の知名度向上と交流人口の拡大を図りました。
・みのかも魅力発信！名古屋交流拠点事業運営委託料　7,560,000円

おんさいＥＸＰＯ事業（定住） （産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,336,000	50,000	2,286,000	4572.0	前年度が調査に係る費用のみだったのに対し、今年度はイベントを開催したための増加

【概要】主に美濃加茂市民及び富加町民で構成されるよさこい踊りの団体を中心として踊りのイベントを開催し、名古屋圏域を中心として全国からの参加・来場を促すことで、定住自立圏域の認知度向上と魅力発信を行う事業です。
【実績】
◆日本昭和村駐車場及び富加町役場前の２箇所を会場としてよさこい踊りのイベントを開催しました。
　参加者数　37団体1,114人　来場者数10,000人
・おんさいＥＸＰＯ負担金　2,336,000円

「龍神さんが棲む箱庭」のまちづくり事業（定住） （産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
27,000	31,320	△ 4,320	△ 13.8	

【概要】ウォーキングコースとして認知度の高い納古山から三和町の奥山自然遊歩道への環境整備をする事業です。
【実績】
◆納古山への美濃加茂側からの登山口に案内看板を設置しました。
・「龍神さんが棲む箱庭」のまちづくり事業負担金　27,000円

名古屋市民をみのかも定住自立圏域へ招くツアー事業 （産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
432,000	828,000	△ 396,000	△ 47.8	

【概要】名古屋圏域を対象として市と白川町への観光ツアーを開催し、この圏域でしかできない体験を通して魅力を発信することで定住の促進を図ります。
【実績】
◆市と白川町、川辺町を活用したさまざまな体験型ツアーを9回開催し、126人の参加がありました。
・名古屋市民をみのかも定住自立圏域へ招くツアー事業負担金　432,000円

Ｒ４１カード事業（定住） （産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
0	199,973	△ 199,973	△ 100.0	

【概要】Ｒ４１カード（仮称）を名古屋圏域住民などに発行し、カード使用者に利用施設の料金割引など特典を与えることで圏域への誘客を図り、市内事業者の活性化を促す事業です。
【実績】
◆前年度に実施した実現可能性の調査結果で、期待される効果が見込めないことから事業廃止となりました。

2 商工振興費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
458,574,009	489,760,465	△ 31,186,456	△ 6.4	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

企業工業振興事業　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
174,499,228	106,612,727	67,886,501	63.7	H28から奨励金交付対象となった新設企業2件（3社）があったため。

【概要】企業誘致の推進により、市内の商工業活動を活性化の推進を図ります。市内に事業所を新設、増設、移転した者のうち、一定要件をクリアした者を奨励措置の対象に指定した企業に奨励金を交付します。
【実績】
◆新設企業3件（6社）、増設企業5件（6社）に対して奨励金を交付しました。
・事業所設置奨励金8件（13社）、雇用促進奨励金3件（3社）、工業用水奨励金1件（2社）　174,290,840円

【不用額】
・対象企業の固定資産額及び雇用状況が少なかったため、奨励金が30,613,160円不用となりました。

中小企業支援事業　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
262,357,534	285,065,127	△ 22,707,593	△ 8.0	

【概要】市内中小企業の振興、活性化及び経営の安定化を図るため、低利な事業資金の融資や事業資金借り入れに係る利子及び完済に伴う信用保証料の補助、事業所等の改修や新築工事費の一部を助成をします。
【実績】
◆事業資金の融資や、事業資金借り入れに係る利子及び完済に伴う信用保証料の補助、事業所等の改修や新築工事費の一部の補助金を交付しました。
○事業資金の融資をしました。
・小口融資預託金（新規貸付　11件　63,100,00円）　94,000,000円（預託金）
・中小企業季節短期資金預託金（新規貸付　6件　31,000,000円）　100,000,000円（預託金）
・震災等支援経済対策融資預託金（融資はH23年度のみ）　36,200,000円（預託金）
○事業資金借り入れに係る利子及び完済に伴う信用保証料を補助しました。
・中小企業退職金共済掛金補助金　114件・63事業所　520,800円
・中小企業設備資金利子補助金　5件　350,900円
・小口融資利子補助金　23件　79,772円
・小口融資信用保証料補助金　10件　504,438円
・中小企業震災等支援経済対策融資信用保証料補助金 10件　3,121,530円
・事業活性化支援利子補助金（創業・マル経融資）　51件　2,478,100円
○住宅を市内施工業者を利用して行う住宅リフォームの工事費の一部を助成しました。
・住宅リフォーム助成金　63件（次年度への繰越　6件　600,000円）　4,752,000円
・前年度繰越明許　5件　500,000円
○小規模事業者や創業される方が市内施工業者を利用して行う事業所等の改修や新築工事費の一部を助成しました。
・小規模企業者事業所等整備助成金　46件（次年度への繰越　6件　3,500,000円）　19,287,000円
・前年度繰越明許　3件　1,500,000円

【不用額】
・預託金が、当初見込みより少なかったため19,800,000円不用となりました。
・事業活性化支援利子補助金の対象となる事業者数及び借入額が、当初見込みより少なかったため及び新規開業資金支援等利子補助の申請がなかったため5,521,900円不用となりました。
・住宅リフォームの申請件数及び申請額が、当初見込みより少なかったため5,248,000円不用となりました。
・小規模企業者事業所等整備の申請件数及び申請額が、当初見込みより少なかったため20,713,000円不用となりました。

中小企業支援事業[H27繰越]　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,000,000		2,000,000	－	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

商業振興事業　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
19,717,247	20,399,918	△ 682,671	△ 3.3

【概要】商工業の活性化や振興対策として、美濃加茂商工会議所及び商店街等の活動事業に対し補助をします。

【実績】

◆美濃加茂商工会議所及び商店街等の活動事業に対し補助金を交付しました。

- ・小規模事業経営改善普及事業（中小企業者への経営指導、補助、講習会の開催等）　9,760,000円
- ・小規模事業者一般普及事業（小規模事業者への補助、空き店舗活用事業等）　1,680,000円
- ・青年部・女性会対策事業（活動補助、研修及び交流会の開催等）　490,000円
- ・まちづくりセンター家賃補助　1,260,000円
- ・美濃加茂市商店街連合会補助金　1,280,000円
- ・商店街共同施設等補助金（共同施設(街路灯の修繕)５件・街路灯電気代１１件）　993,200円
- ・商業活性化事業補助金（２件）　1,324,000円

【不用額】

・街路灯のＬＥＤ化による電気料補助金額の減少や商業活性化事業補助金の申請件数が少なかったため、4,055,800円不用となりました。

3 シティプラザ費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
91,922,605	78,674,044	13,248,561	16.8

美濃加茂商業ビル維持管理運営事業　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
91,922,605	78,674,044	13,248,561	16.8	商業ビルの改修工事費が増額となったため

【概要】商業ビルに関する委託業務や改修工事等を行うことにより、施設の適正な維持管理を行うものです。

【実績】商業ビル施設の適正な維持管理を行うため、委託業務や改修工事等を支出しました。

○需用費　24,649,369円

- ・光熱水費（一旦全額支出して、各テナント負担分13,643,543円は市の雑入に入金）　22,174,776円
- ・商業ビルのエアコン、ダクト、トイレ等修繕費、設備消耗品費　2,474,593円

○委託費　32,638,554円

- ・美濃加茂市商業ビル管理警備業務委託　18,228,240円
- ・美濃加茂市商業ビル施設整備総合点検業務（建物巡回、各設備の点検及び環境衛生）　5,495,040円
- ・美濃加茂市商業ビルエレベーター・エスカレーター保守点検業務　4,639,680円
- ・美濃加茂市商業ビル冷温水ユニット保守点検業務（長期継続契約）　1,490,400円

○工事費　31,269,348円

- ・商業ビルエレベーター改修工事　28,404,000円
- ・商業ビル客室廊下内装改修工事　1,026,000円

○負担金　3,065,472円

- ・美濃加茂市商業ビル日常清掃業務負担金　3,065,472円

【不用額】

・光熱水費が、電力デマンド監視装置の導入及び民間電力化等により当初見込みより少なかったため、7,057,658円不用となりました。

4 観光費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
40,151,261	29,700,270	10,450,991	35.2

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

市内観光推進事業　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
10,322,599	10,060,316	262,283	2.6	

【概要】市内観光の推進を目的として、各種イベントや観光関連団体への助成を行うとともに、パンフレット等の製作による観光情報の発信を行う事業です。
【実績】
◆２種類のパンフレットを増刷し、各種イベント、出展等において配布を行いました。
◆おん祭美濃加茂実行委員会、観光協会等の団体に対して活動に対する補助金の交付を行いました。
◆ＡＮＡ総合研究所との協定によりアルザス欧州日本学研究所を通じてフランス人学生の受入れを行い、外国人の視点による観光資源の再発掘と欧州に向けた情報発信を実施しました。
・パンフレット等印刷費　1,156,680円
・おん祭美濃加茂実行委員会補助金　7,920,855円
・市観光協会補助金　500,000円
・欧州留学生による日本の魅力発信事業委託　387,460円

「道の駅」観光推進事業　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
80,000	85,772	△ 5,772	△ 6.7	

【概要】「道の駅」を通じて広域的な観光連携を図り、効果的な情報発信を行う事業です。
【実績】
・中部ブロック「道の駅」連絡会等３団体の会費　80,000円

広域圏観光推進事業　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
831,000	1,824,653	△ 993,653	△ 54.5	花フェスタ2015ぎふ負担金の減少のため。

【概要】周辺自治体との広域的な観光推進を図るため、各種協議会等に加入して地域間連携等を促進する事業です。
【実績】
◆加入する各種協議会等に対して、主に次の負担金を支出しました。
・木曽川夢空間事業連絡会負担金　500,000円
・県観光連盟負担金　103,000円
・飛騨木曽川国定公園連絡協議会負担金　98,000円

中山道観光推進事業　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
18,973,840	13,801,465	5,172,375	37.5	太田宿中山道会館駐車場整備及び榎・宿木枝打ち工事と、旧本陣庭園整備工事、公衆無線ＬＡＮ導入による増加

【概要】指定管理者制度による太田宿中山道会館の管理運営を中心とした、中山道及び太田宿への観光誘客推進等を行う事業です。
【実績】
◆太田宿中山道会館において指定管理者によりさまざまな企画展示やイベントを実施しました。
◆太田宿中山道会館敷地内の駐車場の点字ブロック等再整備と、記念樹である榎及び宿木の剪定及び施設の維持補修を行い、来館者の安全確保に努めました。
◆展示室の大画面モニターを更新しました。
◆太田宿旧本陣庭園の整備工事及び維持管理を実施しました。
◆公衆無線ＬＡＮの導入により観光客の利便性向上を図りました。
・太田宿中山道会館管理運営委託料　13,000,000円
・太田宿中山道会館駐車場整備工事　1,080,000円
・榎及び宿木の枝打ち工事　585,468円
・太田宿中山道会館展示室モニター購入　324,000円
・旧本陣庭園整備工事及び剪定等維持管理費　3,049,596円（うち工事費2,414,664円）
・公衆無線ＬＡＮ導入（2箇所）　386,316円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

観光施設整備事業　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
9,505,184	3,541,981	5,963,203	168.4	観光案内所及びアンテナショップ運営委託料の増額と、中山道太田宿建造物修景補助金の交付による増加

【概要】観光施設の整備及び管理委託等を通じて、観光ＰＲと観光客の受け入れ体制づくりを行う事業です。
【実績】
◆観光案内所やアンテナショップ「Ｍｉｎｏｋ’ｍｏｎ」、旧小松屋等の管理費を支出し、観光施設等の運営を行いました。
◆中山道太田宿建造物の保存と修景に関する補助金の交付　2件
・観光案内所管理運営委託料　3,348,000円
・Ｍｉｎｏｋ’ｍｏｎ運営委託料　997,920円
・吉田家住宅（旧小松屋）管理委託料　600,000円
・中山道太田宿建造物修景補助金　3,145,580円

観光振興事務費　（産業振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
438,638	386,083	52,555	13.6

【概要】観光振興に関する事務費及び観光展等への出展に係る経費です。
【実績】
◆各種観光展や協議会に出展・出席するとともに、外国人観光客への広域的な観光ＰＲのため、次の負担金を支出しました。
・東海地区外国人観光客誘致促進協議会負担金　200,000円

7 土木費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,016,493,528	2,071,258,679	△ 54,765,151	△ 2.6

1 土木管理費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
11,725,933	11,582,275	143,658	1.2

1 土木総務費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
11,725,933	11,582,275	143,658	1.2

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
11,004,933	10,859,275	145,658	1.3

道路関係同盟会調整事業　（都市計画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
721,000	723,000	△ 2,000	△ 0.3

【概要】国や県が行う事業に対して、関係する市町村等が同盟会等を組織して要望活動等を行うものです。
【実績】
・東海環状自動車道中東濃地域建設促進協議会ほか負担金等（20件）　721,000円

2 道路橋りょう費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
469,006,184	551,676,228	△ 82,670,044	△ 15.0

1 道路維持費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
209,855,738	199,465,420	10,390,318	5.2

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
50,197,209	46,164,186	4,033,023	8.7	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
0	860,000	△ 860,000	△ 100.0	

道路維持事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
56,626,849	49,283,938	7,342,911	14.9	当初予算額が前年比増及び、降雪による融雪剤散布費の増のため。

【概要】定期的な管理、補修等を行うことにより、市道を良好に維持管理しました。
【実績】
◆路面補修、排水路清掃、剪定・草刈、除雪・融雪剤散布を行い、市道の維持管理を行いました。
○市道の現況

	路線数(本)	実延長(m)	内改良済(m)	内舗装済(m)	面積(㎡)
H28	2,812	735,103.3	443953.8	546,815	4,235,567
H27	2,800	734,206.1	442880.5	544,930	4,227,657

・道路補修	（社）美濃加茂市シルバー人材センター	2,204,928円
・剪定除草	（株）佐合木材ほか	10,120,420円
・堤防除草	(株)大橋組、（株）川瀬組	1,134,000円
・道路清掃	（株）美濃加茂浄化槽	16,092,000円
・スクリーン清掃	北川工務(株)ほか	466,048円
・除雪・融雪剤散布	（株）友進道路ほか	18,471,326円
・汚泥・草処分	（株）辻工務店ほか	2,000,463円
・道路補修用原材料（ストックファルト合材、防草シート等）		1,647,867円
・側溝補修用原材料（PU1側溝、蓋ほか）		1,159,688円
・加工用原材料（花苗）		76,300円
・凍結防止剤（ナンラ、塩カル）		2,823,552円

緊急工事委託事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
69,995,290	68,479,727	1,515,563	2.2	

【概要】危険度が高く、緊急性を要する道路施設の補修を行いました。
【実績】
◆緊急性の高い道路施設の補修や修繕工事を行いました。
○緊急対応件数　269件
・工事請負費　(株)山岡産業ほか　69,995,290円

道路管理事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
19,260,932	21,273,010	△ 2,012,078	△ 9.5	

【概要】市道利用者の安全性向上のため、必要な管理事務を行いました。
【実績】
◆官民境界査定、街路灯管理、道路用地の買収・登記などを行いました。
○官民境界査定申請数　185件　　確定数　157件
○未登記道路、位置指定道路などの寄附　28筆　道路用地買収（市単独）筆数　6筆
○美濃加茂市法定外公共物譲与財産登記
　所有権移転登記　498筆　　保存登記　121筆　　地目変更　345筆
○道路賠償責任保険事故件数　1件　　保険支払額　33,858円
○街路灯電気料、上下水道使用料　7,923,968円
○地下道照明灯、街路灯などの修繕　1,070,862円
○道路賠償責任保険料　853,520円
○用地の測量、分筆、登記手続きなど委託　8,929,433円
○排水路、歩道橋の退避場所などの借地料　8,502円

【不用額】
・街路灯電気使用料4,524,112円が不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

地下道管理事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,720,538	3,378,559	341,979	10.1	平成28年度に県道地下道を市へ移管されたことにより、市管理施設が増加したため。

【概要】安全で清潔な地下道の維持管理を行いました。
【実績】
◆市道、248号線BP、21号線、41号線BPの地下道の管理を行いました。
・地下道冠水通報システム電話料金　292,186円
・地下道の清掃委託　（社）美濃加茂市シルバー人材センター　1,607,040円
・地下道閉鎖作業委託 北川工務(株)　閉鎖回数6回　147,312円
・地下道揚水ポンプ点検委託 美濃加茂衛生(株)　1,674,000円

道路台帳整備事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
10,054,920	10,026,000	28,920	0.3

【概要】道路利用者の問合せに迅速に対応するために、市道の新設、寄附、廃止等のデータを道路台帳や地理情報システムに追加、修正入力し、更新処理しました。
【実績】
◆新規認定、廃止、修正路線の測量、道路・河川・水路占用のデータを地理情報システムに追加、修正入力し、更新しました。
・新規認定路線15路線　区域変更路線38路線　廃止7路線
官民境界査定事務（市）　185件
官民境界査定事務（県）　0件
道路占用許可事務（一般）　95件
道路占用許可事務（ＮＴＴ）　27件
道路占用許可事務（中電）　28件
道路自費工事承認事務　75件
法定外公共物制限行為許可（自費工事）　24件
平成28年度新規分（過年度分、及び過年度申請に伴う中電、NTT、中部ガスを除く。）

賦課件数	占用料賦課額	徴収額	徴収率
67件	3,705,520円	3,705,520円	100%

・地理情報（GIS）システム保守料　525,000円
・占用物件管理システム更新委託料　2,883,600円
・道路台帳システム及び台帳更新委託料　6,646,320円

2 道路新設改良費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
187,649,726	314,111,688	△ 126,461,962	△ 40.3

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
32,715,603	50,383,550	△ 17,667,947	△ 35.1

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,884,000	0	1,884,000	－

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

一般道路改修事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
53,720,565	45,981,462	7,739,103	16.8	新規自治会要望（今103号線、伊瀬562号線等）の事業に着手したため。

【概要】市民生活の安全確保と交通環境の改善のため道路の新設、改修を行い、生活環境の改善を図るものです。
【実績】
◆西町218号線、西洞340号線、本郷304号線など、自治会要望に伴う改修を行いました。
・岐阜県設計積算システム維持管理費用　398,434円
・道路改修に伴う測量、設計、登記、看板製作を委託しました。　8,762,407円
・道路改良、修繕工事を行いました。　41,882,553円
・稲辺交差点改良の移転補償を行いました。　2,303,000円

【不用額】7,284,635円（内H29に繰越額：3,457,000円）
・委託料　2,466,805円（稲辺交差点改良ほか登記委託料　1,062,805円　H29に繰越）
（川合92号線道路概略検討委託業務　1,404,000円　H29に繰越）
・補てん賠　988,244円（稲辺交差点改良補償費　988,244円　H29に繰越）
・委託料　3,233,520円（伊瀬562号線(仮)測量設計委託業務において、用地確定不可による委託業務の減額によるもの。）

県道改良推進事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,388,556	22,915,021	△ 21,526,465	△ 93.9	平成27年度に国道248号線の4線化及び塚原河渡線の事業が完成し事業量が減少したため。

【概要】市内の国道、県道の改良を促進し、利便性と安全性を高めるものです。
【実績】
◆市内にある県道の整備を推進しました。
・県道美濃川辺線（三和町廿屋）の拡幅事業に係る用地測量費等及び国道418号線修繕工事に係る経費の市負担金（10%）　1,388,556円

バリアフリー事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
59,326,402	50,188,424	9,137,978	18.2	点字ブロックの整備を促進するために増額となったため。

【概要】美濃太田駅周辺地区バリアフリー構想に基づき、中心市街地内の歩道の再整備を行い、バリアフリー化を図っています。
【実績】
◆道路と歩道の段差を解消する等、バリアフリー化を推進しました。島深田線 L=1,440m
・島深田線道路改良工事　34,191,720円
・島深田線点字ブロック設置工事　23,778,360円
・島深田線信号柱移転工事　1,080,000円

上下水道関連事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
20,664,600	7,197,120	13,467,480	187.1	上下水道管布設替えによる舗装復旧面積が増加したため。

【概要】上下水道工事終了後の舗装復旧を行うことにより、市道利用者の安全性向上を図りました。
【実績】
◆上下水道工事で施工した仮舗装路線について、上下水道会計からの負担金によって、本舗装に改良しました。
・矢田310号線舗装復旧工事　16,464,600円
・南岡廿屋線舗装復旧工事　4,200,000円

【不用額】
・工事請負費　6,740,400円（南岡廿屋線舗装復旧工事　6,740,400円　H29に繰越）

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

道路施設補修点検事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
17,950,000	27,272,160	△ 9,322,160	△ 34.2	10月に国の補正予算交付があったため、工事完成が28年度末までに見込めず、29年度へ繰越となったため。

【概要】国土交通省が進める道路ストック総点検実施要領に基づき、市が管理する道路ストック（舗装、歩道橋、街路灯、標識等）の点検、データベース化、長寿命化計画作成、修繕を進めています。
【実績】
◆道路ストック（舗装修繕、横断歩道橋）の点検結果により、長寿命化を図る工事を行いました。
・地下道照明施設LED化更新調査業務ほか　687,960円
・舗装構成調査委託業務　3,362,040円
・南岡廿屋線舗装修繕工事　5,500,000円
・若宮横断歩道橋修繕工事　8,420,000円

【不用額】
・補助金交付額の減額（23,981,000円）により25,185,000円不用となりました。
・工事請負費　30,274,160円（塚原河渡線舗装工事　5,231,520円　H29に繰越）
（南岡廿屋線舗装修繕工事　10,948,400円　H29に繰越）
（若宮横断歩道橋修繕工事　14,094,240円　H29に繰越）

3 橋りょう維持費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
71,500,720	38,099,120	33,401,600	87.7	

橋りょう補修事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
52,477,000	23,651,400	28,825,600	121.9	平成27年度は小規模橋梁（橋長15m未満）の点検であったが、平成28年度は橋長の長い橋（橋長15m以上）の点検を行ったため。

【概要】橋りょうの長寿命化に伴い、耐震補強修繕工事、橋梁点検をおこないました。
【実績】
◆道路法改正に伴う橋りょうの法定点検及び橋りょう長寿命化計画による耐震補強工事を行いました。
・西町跨線橋耐震補強修繕工事　19,780,000円
・美濃加茂市橋梁点検委託業務　32,697,000円

【不用額】35,298,000円
・工事請負費　1,592,000円（請負差金による）
・工事請負費　30,627,920円（西町跨線橋耐震補強修繕工事　30,627,920円　H29に繰越）
・委託料　3,078,000円（西町跨線橋耐震補強修繕工事総合支援業務　3,078,000円　H29に繰越）

橋りょう補修事業[H27繰越]　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
19,023,720		19,023,720	－	橋りょう長寿命化計画（2ヵ年）に基づき、西町跨線橋耐震補強修繕工事に着手したため。

【概要】橋りょうの長寿命化に伴い、耐震補強修繕工事、橋梁点検をおこないました。
【実績】
◆橋りょう長寿命化計画による耐震補強工事を行いました。
・西町跨線橋耐震補強修繕工事　17,425,320円
・西町跨線橋耐震補強修繕工事総合支援業務　1,598,400円

3 河川費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
138,703,352	103,034,513	35,668,839	34.6	

1 河川総務費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
138,703,352	103,034,513	35,668,839	34.6	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

人件費 （人件費）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
12,678,258	7,509,735	5,168,523	68.8

嘱託職員給 （人件費）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
905,500	2,153,489	△ 1,247,989	△ 58.0

加茂川総合内水対策事業 （都市計画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
70,799,300	62,103,560	8,695,740	14.0	年度ごとに施設整備規模が異なるため。

【概要】豪雨時に校庭やグラウンドを利用して一時的に雨水を貯め、加茂川への流出のピークを抑えることにより浸水被害の低減を図るものです。

【実績】
◆加茂川総合内水対策計画に基づき、次の事業を実施しました。
・東総合運動場雨水貯留施設整備工事　64,021,320円
・山手小学校校庭貯留施設測量設計委託業務　5,076,000円
・加茂川流量計設置用地購入費　128,000円

【不用額】
・工事請負費及び委託料の入札差金、工事設計見直しにより15,620,700円不用となりました。

加茂川総合内水対策事業[H27繰越] （都市計画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
17,190,000		17,190,000	－

【概要】加茂川総合内水対策計画に関連して、非常時に円滑な避難行動が行えるように生活道路の整備を行いました。

【実績】
◆次の工事を実施しました。
・新池431号線舗装改良工事　18,468,000円（H27前払　7,380,000円）
・新池431号線道路改良工事　6,102,000円

河川管理事務 （土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
13,317,502	12,710,109	607,393	4.8

【概要】豪雨等により加茂川が増水したときに対応できるよう加茂川排水機場の適正な管理や操作を行うとともに、一級河川の堤防除草を行うことで、災害を減少させ、河川利用者の利便性の向上を図りました。
【実績】
◆国や県からの委託によって加茂川排水機場操作・管理、一級河川の堤防などの除草などを行いました。
・蜂屋川、詰田川、深渡川、加茂川堤防除草作業委託　4,959,997円
・伊深町の川浦川、大洞川の堤防除草（委託先：伊深自治会）　376,920円
・三和町の川浦川の堤防除草（委託先：三和自治会）　314,280円
・三和町の廿屋川の堤防除草（委託先：三和自治会）　314,280円
・蜂屋大洞川の改修工事　2,131,920円
・広橋川、南坂川、伊深仲屋敷川などの護岸修繕、浚渫工事　5,091,416円

河川関係同盟会調整事業 （都市計画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
188,000	194,000	△ 6,000	△ 3.1

【概要】国や県が行う事業に対して、関係する市町村等が同盟会等を組織し要望活動を行うものです。
【実績】
・新丸山ダム建設促進期成同盟会ほか負担金（5件）　188,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

雨水流出抑制対策事業　（上下水道課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
66,000	20,000	46,000	230.0

【概要】住宅等に雨水貯留浸透施設を設置することにより、降雨時に河川へ流出する雨水を抑制し浸水対策を推進するものです。
【実績】
◆平成28年度は、雨水貯留浸透施設設置補助事業の補助金交付を実施しました。
・雨水貯留浸透施設設置補助金（4件）　66,000円

急傾斜地崩壊対策事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
23,558,792	16,341,240	7,217,552	44.2	平成28年度より新規事業地区である東平地区の急傾斜地崩壊対策事業に着手したため。

【概要】急傾斜地法に基づき、急傾斜崩壊危険地区内の生命や財産を保全するために、県の補助事業を活用して、対策工事を行いました。
【実績】
◆急傾斜地崩壊危険区域の新規事業箇所において事業着手しました。
・東平地区の急傾斜地用地測量補償調査業務　12,680,280円
・東平地区の急傾斜地崩壊対策工事　10,878,512円
【不用額】3,163,208円
・土砂災害特別警戒区域危険住宅建替事業費補助金の交付申請がなかったため3,000,000円不要となりました。

4 都市計画費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,371,838,699	1,368,363,778	3,474,921	0.3

1 都市計画総務費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
109,122,647	118,086,403	△ 8,963,756	△ 7.6

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
69,569,029	61,215,005	8,354,024	13.6

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
5,383,719	5,159,956	223,763	4.3

建築物耐震化促進事業　（都市計画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,773,480	1,350,840	422,640	31.3

【概要】既存建築物の耐震に対する安全性の向上を図り、地震に強いまちづくりを推進するものです。
【実績】
◆災害に強いまちづくりを目指し、昭和56年5月以前の木造住宅について、耐震診断費用の無料化を行い、住民に居宅の安全性の確認を求め、大地震に備えた耐震住宅の意識を高めるため啓発に努めました。
・木造住宅耐震診断事業委託料（17件）　789,480円
・木造住宅耐震補強工事補助金（1件）　984,000円

【不用額】
・木造住宅補強工事補助金の申請件数が少なかったことにより、1,073,520円不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

地籍調査委託事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
18,433,467	28,527,365	△ 10,093,898	△ 35.4	12月の国の補正予算により事業費を増額したため、業務完成が平成28年度末までに見込めず平成29年度へ繰越となったため。

【概要】土地の実態を正確に把握するために、土地所有者等の協力を得ながら、現地の土地境界と一致する地籍簿と地図を作成し、成果を法務局で登記する事業をおこなっています。
【実績】
◆平成24年度から国土調査法に基づき伊深地区から地籍調査に着手しました。
・地籍調査推進員報酬（地元関係者から選任）　482,500円
・土地の閲覧委託（伊深3地区地籍調査事業）　3,667,680円
・筆界測量委託（伊深4地区地籍調査事業）　3,240,000円
・一筆地調査委託（伊深5地区地籍調査事業）　9,180,000円
・相続権利者調査委託（伊深5地区地籍調査事業・単独費）　432,000円
・資料作成・伐採委託（伊深3地区・4地区地籍調査事業・単独費）　486,000円
・境界アルミプレート4,000枚他購入　695,455円

【不用額】
・県（国）からの交付金が少なく事業全体を見直し事業縮小したため、7,754,320円不用となりました。

アスベスト調査助成事業　（都市計画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
0	0	0	－	

◆H28年度は申請がありませんでした。
・アスベスト調査助成金（0件）

景観づくり事業　（都市計画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
0	0	0	－	

【概要】美濃加茂市景観計画及び景観条例に基づき、特性ある良好な景観を形成するための事業です。
【実績】
◆景観計画区域内における景観の保全に関する指導、助言等を行いました。
・行為の届出・通知　16件
・地区景観協議会への助成　0件

屋外広告物規制事業　（都市計画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
471,605	203,028	268,577	132.3	

【概要】屋外広告物の適正な管理指導を行うものです。
【実績】
◆岐阜県屋外広告物条例に基づき、屋外広告物の規制等について管理指導を行いました。
（ 新規許可 31件 ： 更新許可 445件 ： 変更許可 14件 ）　471,605円

建築関連事務　（都市計画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
972,000	2,190,240	△ 1,218,240	△ 55.6	平成27年度より入力データが少なかったため。

【概要】都市計画制度、建築基準法、景観計画等により市民の望む土地利用の誘導を図り、良好な住環境の形成と保全を目指すものです。
【実績】
◆建築基準法に基づく道路種別を判定し、計画的で秩序ある土地利用を誘導し、良好な住環境を創るための施策として、次の業務を実施しました。
・市指定道路等データ入力委託業務　972,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

美濃加茂市西部地区整備事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
0	17,165,736	△ 17,165,736	△ 100.0	国の補正予算にて補助金が交付されたため、業務完成が年内に見込めず、平成29年度へ繰越となったため。

【概要】国道418号線の通勤時の渋滞緩和及び地域生活道路への通勤車両の進入を抑制し、快適、便利、安全、安心な住環境の整備を進めています。

【不用額】51,000,000円

- スカイロード２号線測量設計（その２）業務（H29に繰越）　18,657,000円
- スカイロード２号線土地評価鑑定、物件補償調査業務（H29に繰越）　8,208,000円
- 補助金交付額が要求額に至らず、委託料の一部を不執行　3,135,000円
- 補助金交付額が要求額に至らず、公有財産購入費全額不執行　20,000,000円
- 補助金交付額が要求額に至らず、補償、補てん及び賠償金全額不執行　1,000,000円

都市計画事務　（都市計画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,827,427	2,274,233	553,194	24.3	都市計画用途地域変更委託業務を実施したため。

【概要】市内の土地利用に対して整備、開発、保全に関する方針に従って計画的で秩序ある土地利用の誘導をすることによって、快適で安全に暮らせる住環境を創るものです。

【実績】

◆計画的で秩序ある土地利用を誘導し、市民が快適で安全に暮らせる住環境を創るための施策として、次の業務を実施しました。

- 地理情報システム保守業務　262,000円
- 用途地域変更決定図書作成業務　1,401,840円

◆他団体と情報交換等を行い都市計画事業の促進を図りました。

- 岐阜県都市計画協会ほか１団体への負担金　169,000円

◆国土利用計画法による土地取引の届出及び確認件数は次のとおりです。

- 土地取引の届出（事後）　2件

◆建築物及び関連する道路について、建築基準法、都市計画法、土地区画整理法、集合住宅指導要綱、地区計画条例に基づき、進達、許可、指導、通知を行い、適正な建築物の建設促進を誘導しました。

- 指定確認検査機関による確認済証交付報告　369件
- 道路位置指定受付　10件
- 土地利用規制等の確認による調査　66件
- 地区計画の区域内における行為の届出　30件
- 集合住宅建築計画書　0件
- 建築基準法第43条第1項ただし書きに基づく届出　0件
- 都市計画法第53条第1項に基づく届出　1件
- 用途証明書発行　1件
- 道路相談　76件

◆都市計画法に基づく開発（県許可）に対する開発指導・進達及び市開発事業指導要綱に基づく開発指導・承認を行い、適正な開発推進を誘導しました。

- 都市計画法第29条第1項ほかに基づく開発指導（3000㎡以上）　1件
- 岐阜県土地開発事業の調整に関する規則第4条に基づく協議　0件
- 美濃加茂市開発事業に関する条例に基づく開発指導（1000㎡以上3000㎡未満）　22件
- 開発審議会　23件

◆砂利採取法及び岩石採取法に基づく計画認可申請に対する意見の提出や現場指導などを行いました。

- 砂利採取計画申請に対する意見照会　1件

【不用額】

・委託料の業務量精査による変更契約等により、1,210,573円不用となりました。

空き家対策事業　（都市計画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
9,691,920		9,691,920	－	

【概要】適正な管理がされていない空家等の所有者に対して、維持管理の指導をし、老朽化して危険な空家の除去を推進して良好な住環境の整備をするものです。

【実績】

・空家等対策基本計画策定及び空家等実態調査　9,691,920円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

2 駅周辺整備事業費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
31,291,518	31,354,181	△ 62,663	△ 0.2

南北自由通路管理事務　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
23,750,597	24,435,334	△ 684,737	△ 2.8

【概要】美濃太田駅南北自由通路の利用者の安全を確保し、施設の適正な維持を図りました。
【実績】
◆美濃太田駅南北自由通路の管理を行いました。

・電気使用料（自由通路の照明等）	2,208,702円
・上下水道使用料（自由通路のトイレ等）	915,982円
・トイレ等の修繕	449,658円
・駅周辺施設の巡視（委託先：美濃加茂衛生（株））	2,970,000円
・自由通路消防設備保守点検	79,034円
・自由通路及びエレベーターの定期清掃作業委託	907,200円
・自由通路、トイレの清掃（委託先：（社）美濃加茂市シルバー人材センター）	3,756,456円
・自由通路の警備（委託先：日本ガード（株））	712,800円
・エレベーター、エスカレーターの保守点検	4,147,200円
・自由通路電気工作物の保安管理	177,552円
・自由通路の借地料（東海旅客鉄道（株））	2,818,500円
・自由通路及びエレベーター内の防犯カメラの賃貸借料	583,200円
・自由通路のLED照明灯改修、照明玉替、飛散防止フィルム修繕等	3,343,572円

【不用額】1,621,403円
・照明のLED化及び電力自由化により電気契約業者を見直したことで、電気使用料が減額となり光熱水費で1,475,316円が不用となりました。

駅前広場管理事務　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
7,540,921	6,918,847	622,074	9.0

【概要】美濃太田駅駐輪場、美濃太田駅前広場及び古井駅駐輪場の駅周辺施設を安全で快適に利用できるよう適正な管理を行いました。
【実績】
◆駅前広場、駅駐輪場など駅周辺施設の管理を行いました。

・駅前広場駐輪場電気使用料	1,481,577円
・駅前広場駐輪場上下水道使用料	245,185円
・駅前広場の修繕	299,716円
・駅前広場の剪定	397,856円
・南口駅前広場の清掃委託（委託先：(福)美濃加茂市社会福祉協議会）	169,309円
・美濃太田駅南北駐輪場及び古井駅駐輪場の管理及び清掃委託	3,092,040円
・駐輪場放置自転車の整理	50,976円
・古井駅トイレ用地の借地料（東海旅客鉄道（株））	35,900円
・古井駅駐輪場用地の借地料（東海旅客鉄道（株））	953,000円
・南口広場タイル等修繕	775,105円

3 公共下水道費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,037,580,000	1,029,068,000	8,512,000	0.8

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

下水道補助事業（公共・特環） （上下水道課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,037,580,000	1,029,068,000	8,512,000	0.8

【概要】繰出基準等に基づき、一般会計から下水道事業会計（公共・特環）へ繰出しをするものです。
【実績】
◆平成28年度は、公共下水道事業に対し918,853,000円、特定環境保全公共下水道事業に対し118,727,000円の繰出しを実施しました。

- 公共下水道事業負担金　687,046,324円
- 公共下水道事業補助金　135,297,865円
- 雨水処理負担金（公共）　96,216,646円
- 浄化槽事業負担金（公共）　292,165円
- 特環下水道事業負担金　101,519,354円
- 特環下水道事業補助金　17,207,646円

4 公園費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
171,529,870	166,402,266	5,127,604	3.1

嘱託職員給 （人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,776,000	1,975,200	△ 199,200	△ 10.1

クリーンパートナー事業 （土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,198,025	819,395	378,630	46.2

【概要】公共施設の維持管理費の縮減及び公園等への愛着を育むことを目的に、市民団体等によるクリーンパートナー事業を推進しています。
【実績】
◆クリーンパートナー事業の拡大、推進を図りました。新たに4団体が増え、活動登録団体は43団体になりました。

- 除草剤、腐葉土、人口噴霧器、軍手などの購入　330,728円
- クリーンパートナー活動団体の紹介看板設置　99,360円
- クリーンパートナー活動紹介の折込チラシ作成　265,572円
- 花苗、化学肥料などの購入　340,946円

ヤギさん除草事業 （土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
8,164,800	7,614,000	550,800	7.2

【概要】環境にやさしく低コストな手法としてヤギによる除草及び産官学連携による実証実験を行いました。
【実績】
◆ヤギさん除草隊を活用して公有地法面の除草を行いました。

- さくら広場緑地除草委託　3,920,000円
- 平成記念公園北部地区除草委託　4,244,400円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

かわまちづくり整備事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
36,207,032	62,037,707	△ 25,830,675	△ 41.6	補助事業の国費充当率が少なかったこと、12月に国の補正予算交付があったため、工事完成が平成28年度末までに見込めず、平成29年度へ繰越となったため。

【概要】木曽川及び周辺施設利用者の増加、地域の賑わい創出を図るため、木曽川及び周辺整備を行いました。

【実績】

◆「かわまちづくり支援制度」を活用し、木曽川及び中山道周辺整備を行いました。

- 中之島公園整備工事　20,728,110円
- ライン街道整備　5,900,000円
- 中之島公園伐採除草委託業務　1,434,064円
- 中之島公園の管理及び運営に関する検討業務委託　4,800,600円
- 都市再生整備計画（かわまちづくり計画地区）事後評価委託　2,160,000円

【不用額】314,762,968円

- 工事請負費、委託費　314,762,968円
  （中之島公園整備工事９事業、委託２事業　314,175,000円　H29に繰越）

かわまちづくり整備事業[H27繰越]　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
62,629,640		62,629,640	－	

【概要】木曽川及び周辺施設利用者の増加、地域の賑わい創出を図るため、木曽川及び周辺整備を行いました。

【実績】

◆「かわまちづくり支援制度」を活用し、木曽川及び中山道周辺整備を行いました。

- 中之島公園整備工事　62,629,640円

kisoジオパークにぎわい創出事業（定住）　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,118,256	4,151,520	△ 1,033,264	△ 24.9	かわまちづくり整備事業予算との合併事業であり、かわまちづくり整備事業予算を平成29年度へ繰越したため。

【概要】木曽川や中山道の自然、歴史遺産などの地域資源を活用して、にぎわいのあるまちづくりを目指すもので、公園施設整備、体験プログラムを行いました。

【実績】

◆坂祝町との定住自立圏構想により、堤防道路の整備と各種体験プログラムを実施しました。

- 川のリスクマネージメントプログラム体験実施　910,008円
- テント倉庫物品棚、イベント用テーブル物品購入　1,029,328円
- 木曽川ウォーキングコース整備工事　684,720円
- ライン街道側帯整備工事　434,200円

【不用額】2,141,744円

- 工事請負費　1,996,000円（中之島公園整備工事 2事業　1,996,000円　H29に繰越）

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

都市公園管理事務　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
52,389,136	50,638,706	1,750,430	3.5

【概要】快適で安全な都市公園の維持と利用者数増加のために、清掃や施設の点検保守、遊具の修繕工事を行いました。

【実績】
◆前平公園、古井近隣公園、森山公園などの維持管理を行いました。

・トイレットペーパー、除草剤、竹ほうき等の購入	499,960円
・前平公園作業用トラック、草刈り機の燃料費	71,254円
・都市公園電気使用料	3,419,055円
・都市公園上下水道使用料	2,070,557円
・遊具、トイレ、照明、チェーンソー等の修理	2,891,897円
・都市公園巡視（委託先：美濃加茂衛生（株））	1,954,800円
・前平公園清掃（委託先：（社）美濃加茂市シルバー人材センター）	8,790,228円
・都市公園等のゴミの集積作業（委託先：（社）美濃加茂市シルバー人材センター）	2,036,880円
・都市公園等の清掃（委託先：（社）美濃加茂市シルバー人材センター）	6,571,800円
・都市公園等のトイレ清掃（委託先：（株）美濃加茂浄化槽）	4,486,320円
・樹木剪定、毛虫防除、剪定枝処理	5,644,428円
・前平公園し尿処理浄化槽の点検作業委託	743,580円
・公園遊具の保守点検	801,360円
・古井近隣公園敷地賃料（古井神社氏子総代会）	849,000円
・前平公園園路改修、ベンチ設置	2,558,520円
・公園施設の維持補修、修繕	7,386,175円
・刈払い機、梯子の購入	79,740円

【不用額】1,278,864円
・電気使用料、燃料費、手数料の減額によるものです。

ちびっこ広場管理事務　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,665,276	2,326,255	339,021	14.6

【概要】快適で安全なちびっこ広場の維持及び利用者数の増加を図るために、遊具の保守点検や修繕工事を行うもの。
【実績】
◆ちびっこ広場の維持管理を行いました。

・フェンスや公園遊具の修繕	295,272円
・公園遊具の保守点検（委託先：（株）東海遊具製作所）	266,760円
・防球ネットの新設、散水栓の設置、砂場の改修など	1,987,632円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

牧野ふれあい広場等管理事務　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
3,381,705	3,271,565	110,140	3.4

【概要】快適で安全な牧野ふれあい広場の維持及び施設利用者数の増加のために、施設の清掃、保守等を行いました。

【実績】牧野ふれあい広場の維持管理を行いました。
- 乗用草刈り機燃料代　82,985円
- 電気使用料　409,770円
- 上水道使用料　165,834円
- 乗用草刈り機などの修理　59,734円
- 施設所有賠償責任保険、レジャーサービス施設費用保険　52,370円
- 清掃（委託先：（社）美濃加茂市シルバー人材センター）　1,151,496円
- 除草（委託先：（株）美濃加茂浄化槽）　901,800円
- 給水管修繕工事　388,800円

【不用額】
- 施設の老朽化に伴う修繕工事など、維持管理費が想定されていたほど必要なかったため1,497,295円不用となりました。

5 区画整理推進費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
22,314,664	23,452,928	△ 1,138,264	△ 4.9

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
22,015,043	22,165,124	△ 150,081	△ 0.7

産業集積地区開発事業推進費　（都市計画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
299,621	1,287,804	△ 988,183	△ 76.7	整備規模の違いによるため。

【概要】良好な道路網を整備し、中蜂屋の産業集積地に周辺環境と調和のとれた工業団地を形成することにより、雇用の拡大、市税増収、地元人材育成を図るものです。

【実績】
◆中蜂屋土地区画整理事業区域の管理を行いました。
- 需用費ほか事務経費　48,405円
- 設計積算システム維持管理業務委託　199,216円
- （社）岐阜県都市整備協会ほか会費（2件）　52,000円

【不用額】
- コピー使用料削減及び工事請負費不執行により、558,379円不用となりました。

5 住宅費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
25,219,360	36,601,885	△ 11,382,525	△ 31.1

1 住宅管理費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
25,219,360	36,601,885	△ 11,382,525	△ 31.1

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

住宅管理事務費　（都市計画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,207,711	72,248	2,135,463	2955.7	住宅収納管理システムを改修したため。

【概要】市営住宅使用料の収納率向上及び滞納額の圧縮のために必要な事務です。
【実績】
◆市営住宅家賃におけるコンビニ収納手数料等を支出しました。
◆住宅収納管理システムを改修しました。
・総合行政システム市営住宅管理関連プログラム改修業務　1,794,960円

【不用額】
・改修内容を見直したプログラムにしたことにより、3,427,289円不用となりました。

住宅保全管理　（都市計画課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
23,011,649	36,529,637	△ 13,517,988	△ 37.0	前年度より市営住宅の水道メーター取替え個数が少なかったため。

【概要】市営住宅の維持管理、改修工事、修繕工事等を行い、快適な住環境の整備及び住宅機能の改善を図るものです。
【実績】
◆市営住宅の適正な管理と居住施設の整備に努めました。
・市営住宅管理戸数　266戸
・修繕工事費　13件　15,490,008円
・小修繕　73件　3,297,391円
・市営住宅水道メータ取替え、樹木剪定等委託業務等　2,631,892円
・土地借上料（矢田市営住宅駐車場）　604,800円
・原材料費（水道メータ）　740,641円

【不用額】
・メータ取替えを上下水道課で実施している方法で実施したことにより、4,759,351円不用となりました。

8 消防費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
673,828,369	661,027,061	12,801,308	1.9

1 消防費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
673,828,369	661,027,061	12,801,308	1.9

1 消防費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
607,212,596	584,885,675	22,326,921	3.8

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
20,997,724	20,561,202	436,522	2.1

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

消防団活動事業　（防災安全課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
46,767,238	45,203,824	1,563,414	3.5

【概要】地域住民の生命と財産を守るための消防団活動に必要な訓練・行事のための事業です。

【実績】
◆消防団の円滑な運営と団員の安全確保のため、各種手当及び装備の充実に努めました。
- 消防団員報酬（293人）　10,493,500円
- 消防団員公務災害補償　108,433円
- 消防団員退職報償金　6,342,600円
- 消防団員出動手当　11,016,000円
- 消防車等車検手数料　1,073,349円
- 消防団員活動服等　2,273,096円
- 消防団員退職報償金等掛金　6,376,249円
- 煙火消費移譲事務負担金　724,000円
- 消防団幹部活動交付金　756,000円

ちびっこ防災意識普及事業　（防災安全課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
0	235,637	△ 235,637	△ 100.0

【概要】幼少期から火に対する正しい知識などを身に着け、家庭からの火災の減少を図るとともに、将来において火災予防に関する基礎を養い育てるためのものです。

消防団大会事業　（防災安全課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
728,634	826,012	△ 97,378	△ 11.8

【概要】消防団員として火災の鎮火にあたって迅速適切な消火活動が行えるよう、消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図るための大会を開催するものです。

【実績】
◆市消防操法大会を開催しました。

可茂消防事務組合負担金　（防災安全課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
538,719,000	518,059,000	20,660,000	4.0

【概要】美濃加茂市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村及び御嵩町の２市７町村によって組織する消防組合に対する負担金です。

【実績】
◆可茂消防事務組合へ分担金を支出しました。

2 消防施設費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
27,470,757	28,008,325	△ 537,568	△ 1.9

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

消防施設整備事業　（防災安全課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
26,149,300	26,618,877	△ 469,577	△ 1.8	

【概要】消防力の強化・維持を図るため、消防施設や消防用機械器具を整備するものです。
【実績】
◆消防力の強化、維持を図るため、消防用施設や消防用機械器具を整備しました。
○消防備品購入
・消防ポンプ自動車（第6分団）　17,820,000円
・消防用ホース（27本）　991,440円
・消防用発電機（4台）　436,320円
○消火栓新設4基
・消火栓設置・維持管理負担金　4,150,000円
・消火栓標識板（100枚）　712,800円
・防火水槽標識板（29枚）　206,712円

消防施設管理事業　（防災安全課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,321,457	1,389,448	△ 67,991	△ 4.9	

【概要】適正な消防施設の維持管理をすることにより、消火活動をより効果的に行えるようにするものです。
【実績】
◆消防車庫の維持管理を行いました。
・光熱水費　1,272,457円

3 災害対策費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
39,145,016	48,133,061	△ 8,988,045	△ 18.7	

防災意識高揚事業　（防災安全課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
284,762	314,203	△ 29,441	△ 9.4	

【概要】防災訓練や講演会、研修会等を開催し、災害に関する危機意識と市民の防災・減災の意識を高めるためのものです。
【実績】
◆防災意識高揚事業　284,762円
・需用費(消耗品費)　189,123円
・役務費(郵便料)　41,639円
・役務費(防災訓練災害補償共済掛金)　54,000円

地域防災力強化事業　（防災安全課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,193,000	2,118,000	1,075,000	50.8	コミュニティ助成事業による防災器具補助を新たに行ったため。

【概要】自主防災組織、自治会、自警隊等が行う防災訓練、防災器具庫整備、防火水槽補修など防災施設の整備にかかる費用に対し補助金を交付することによって、地域防災力の強化を図るもの。
【実績】
◆自主防災事業補助金　49件　2,293,000円
・防災訓練　14件　495,000円
・地域防災リーダー育成　5件　281,000円
・防災設備設置　21件　1,095,000円
・防災装備品　6件　137,000円
・防災啓発グッズ　2件　15,000円
・防災施設の建設･修繕　1件　270,000円
◆コミュニティ助成事業補助金　1件　900,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

災害時情報伝達体制確立事業　（防災安全課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
22,223,271	35,394,073	△ 13,170,802	△ 37.2	前年度は防災無線気象観測設備の改修を行ったため。

【概要】防災に関する適切な情報を市民に伝達するため、防災行政無線の設備の充実と管理運営を図ります。また、河川の情報や雨量情報、危機管理に関する情報を収集するための情報機器の整備を行います。

【実績】

◆災害時情報伝達体制確立事業

- ・需用費(消耗品費)　12,501円
- ・需用費(電気料)　541,442円
- ・需用費(拡声子局・戸別受信機修繕)　588,600円
- ・役務費(電話料・電波料)　865,728円
- ・委託料(防災行政無線保守点検業務)　5,562,000円
- ・委託料(ラジオ整備実施設計)　864,000円
- ・委託料(防災無線バッテリー取替業務)　475,200円
- ・使賃料(土地借上料)　1,000円
- ・工事請負費(拡声子局移設)　1,323,000円
- ・備品購入費(Ｊアラート無停電電源装置)　280,800円
- ・負担金（県防災情報通信システム負担金）　11,709,000円

【不用額】

・ラジオ整備実施設計業務において調査不能箇所が発生したため、1,620,000円不用となりました。

防災施設整備事業　（防災安全課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
11,937,681	8,966,441	2,971,240	33.1	防災倉庫を設置するための用地を購入したため。

【概要】災害時に対応できるよう防災施設を整備するとともに、災害時に備え防災備品、災害用非常食などの整備を行うものです。

【実績】

◆防災施設整備事業

- ・需用費(防災備蓄品)　4,957,787円
- ・需用費(防災備蓄品修理)　59,940円
- ・役務費(保険料)　6,320円
- ・委託料(備蓄品保守等)　91,152円
- ・工事請負費(地区防災備蓄倉庫整備工事)　2,246,400円
- ・工事請負費(テレビ共聴設備改修工事)　43,2000円
- ・公有財産購入費(防災倉庫用地購入)　3,632,750円
- ・備品購入費(チェンソー３台ほか)　900,132円

【不用額】

・自動車リースの必要がなくなり1,737,000円不用となりました。

災害対策事業　（防災安全課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
117,958		117,958	－	

【概要】災害時に対応するため、災害時の消耗品、災害用の備蓄用品の燃料代、災害時に出動した出動賄、災害用の土砂など災害時に備えるものです。

【実績】

◆災害対策事業

- ・旅費　97,800円
- ・燃料費　946円
- ・使賃料（レンタカー代）　19,212円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

防災・災害時対策強化事業　（防災安全課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,388,344	1,340,344	48,000	3.6

【概要】市の防災体制の整備と見直しを行い、防災・災害時の対策の強化を図るものです。
【実績】
◆防災・災害時対策強化事業
・需用費（消耗品費）　7,344円
・負担金（岐阜県防災ヘリコプター連絡協議会負担金）　1,381,000円

9 教育費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,462,950,652	2,684,882,554	△ 221,931,902	△ 8.3

1 教育総務費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
360,671,600	313,308,666	47,362,934	15.1

1 教育委員会費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,272,250	2,222,297	49,953	2.2

教育委員会運営事業　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,272,250	2,222,297	49,953	2.2

【概要】定例教育委員会の開催、教育関連施策や教育委員会規則等の審議、学校訪問による教育現場での指導、助言、教育委員視察研修、総合教育会議の開催等を行います。
【実績】
◆平成28年度は主に次の事業を行いました。
・定例会　12回　毎月1回開催
・臨時会　1回　教職員人事に関する協議（3月7日）
・教育委員視察研修　1回（豊田市）
・学校訪問　全学校
・総合教育会議　3回（4月28日、6月16日、8月30日）
・教育委員報酬　2,179,000円
・旅費　89,480円

2 事務局費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
310,406,848	282,424,691	27,982,157	9.9

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
96,368,331	97,195,103	△ 826,772	△ 0.9

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
109,481,000	102,228,607	7,252,393	7.1

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

フロム０歳プラン推進事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
16,908,953	18,101,722	△ 1,192,769	△ 6.6

【概要】「自己にきびしく、人にやさしい　心身ともにたくましい児童生徒の育成」を目指した市民参画の子育て政策として、「ロングスパン教育」「面による指導」「授業改革」の３つの重点の具現化を図る教育活動を推進するものです。

【実績】

◆平成28年度は、Ｆ－０特色ある学校づくり補助金、わくわくドキドキサイエンスショーや楽器の購入等を実施しました。

・報償費（わくわくドキドキサイエンスツアーボランティア交通費）　9,000円
・消耗品費（外国語教材購入、あじさい賞の運営、わくわくドキドキサイエンスツアー関連消耗品、読書活動推進関連消耗品、「岸義人賞」トロフィー2本ほか　494,477円
・印刷製本費　（市学校教育の方針と重点1,000部、学校教育計画26部、「岸義人賞」賞状3部ほか）　122,832円
・火災保険料（わくわくドキドキサイエンスツアー保険料）　1,703円
・委託料（わくわくドキドキサイエンスショー公演料）　1,620,000円
・使賃料（緑と水の子ども会議、わくわくドキドキサイエンスショーバス借上料）　666,641円
・備品購入費（中学校楽器）　2,994,300円
・補助金（F-0特色ある学校づくり補助金　11事業）　11,000,000円

教職員研修事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
263,920		263,920	－

【概要】先進的研究校等への教職員研修の旅費を補助することによって、教職員の資質向上を図る事業です。

【実績】

◆平成28年度は、市内11校の小中学校、全16名の教職員が先進的研究校等へ研修に出かけ、教科指導等の資質を高めるとともに、自校の指導に活かすことができました。

・旅費（研修旅費）　263,920円

発達支援事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
439,425		439,425	－

【概要】支援を必要とする児童生徒とその保護者を対象とした相談及び幼保育園・小中学校への巡回相談を実施し、支援を必要とする児童生徒への理解を促し適切な支援を行うことで、支援を必要としている児童生徒の社会自立を促します。また、この事業をを行うことで、乳幼児期からの一貫した相談支援体制整備を推進していきます。

【実績】

◆平成２８年度の巡回発達相談は、公立小中学校を対象に実施しました。

・報償費　巡回発達相談相談員謝金（児童数114名・巡回回数34回）　397,000円
　発達支援センター（仮）開設会議オブザーバー費（２回）　22,904円
・消耗品（適応支援教材等）　19,521円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

活躍する生徒支援事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
471,000		471,000	－

【概要】部活動で東海大会以上の大会へ出場する生徒や引率教員に対して、旅費や宿泊費を支払うことにより、子どもの運動を促進し、体力向上を図る事業です。
【実績】
◆平成28年度は、水泳、陸上、柔道の東海大会・全国大会へ出場した生徒及び引率教員に対して、旅費や宿泊費を支払いました。（ただし、引率教員への支払いは、土日の引率に限ります。）
・旅費（水泳：東海大会、陸上：東海大会・全国大会、陸上：ジュニアオリンピック、
柔道：東海大会、全国大会）　471,000円

【不用額】
・当初見込んでいた程の出場者がなかったことにより、旅費1,059,000円不用となりました。

話せる英語教育事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
100,318	659,147	△ 558,829	△ 84.8	H27年度はSKYPEのソフトウエアを購入したが、H28年度は購入の必要がなかったため。

【概要】日ごろから英語に慣れ親しむ教育環境づくりや教育活動を推進することで、外国人と話したいことを英語で伝えられる人材を育成する事業です。
【実績】
◆平成28年度は、英語教育のための資料・備品を充実させ、小学生の英語に対する興味を高める指導のあり方を究明することができました。
・消耗品費　88,607円
・食糧費（世界のお菓子等）　7471円
・役務費（郵便料）　4,240円

学外講師派遣推進事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
955,200	696,000	259,200	37.2

【概要】市内小中学校の学習や活動に対する地域人材の教育力の活用と「開かれた学校づくり」を推進する事業です。
【実績】
◆平成28年度は、全11小中学校に796時間分の学外講師を招き、地域人材を活用した学習を進めることができました。
・報償費（1,200円×796時間）　955,200円

英語教育推進事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
15,552,000	15,552,000	0	0.0

【概要】専任英語講師（ネイティブスピーカー）を小中学校に派遣し英語教育を推進するものです。
【実績】
◆平成28年度は、市内小中学校へ専任英語講師を３名派遣し、英語教育を推進しました。
・委託料　5,184,000円×3名
（小学校1～4年：国際理解教育指導　小学校5・6年：外国語活動指導　中学校英語指導）

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

外国人児童生徒就学促進事業（定住） （学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,815,149	2,408,126	407,023	16.9

【概要】市内小中学校へ入学を希望する児童生徒の内、日本語の理解が不十分な外国人児童生徒に対して、日本語や日本の文化、学校生活の基礎についての指導を推進するものです。

【実績】

◆平成28年度は、日本語の理解が不十分な外国人児童生徒に対して、初期適応指導教室（のぞみ教室）を運営し、就学を促進しました。

・需用費（事務用品、ガソリン代、電気料）　725,328円
・役務費（電話料・児童生徒傷害保険料）　147,678円
・使賃料（送迎用ワゴン車リース・コピー機使用）　1,942,143円

事務局運営事業(教育総務課) （教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
6,350,555	6,186,122	164,433	2.7

【概要】教育委員会事務局として主に次の事務、事業を行い、教育行政全般の健全な運営に努めます。

・教育長の各種行事等への参加
・課内管理公用車の管理、修繕
・児童生徒の日本スポーツ振興センターへの加入と見舞金の給付
・各種連合会、協議会等への参加による情報交換や施策への反映
・学校教育管理、研究活動等への助成

【実績】

◆主に上記の事務、事業を行い、教育行政全般の健全な運営に努めました。

◆主な支出

・旅費（教育長旅費等）　120,360円
・交際費（教育長交際費）　131,500円
・需用費（消耗品、燃料費、電気料）　231,993円
・役務費（日本スポーツ振興センター共済掛金、郵便料等）　5,001,135円
・使用料及び賃借料（コピー機使用料）　118,237円
・負担金補助及び交付金　690,600円

◆日本スポーツ振興センター共済制度

・共済掛金　4,742,235円
・給付件数及び給付金額

太田小	給付件数	28件	保護者給付金額	33,444円
古井小	給付件数	44件	保護者給付金額	72,039円
山之上小	給付件数	14件	保護者給付金額	17,618円
蜂屋小	給付件数	12件	保護者給付金額	18,270円
加茂野小	給付件数	16件	保護者給付金額	82,147円
伊深小	給付件数	7件	保護者給付金額	8,139円
三和小	給付件数	3件	保護者給付金額	3,591円
下米田小	給付件数	24件	保護者給付金額	36,047円
山手小	給付件数	17件	保護者給付金額	20,466円
西中	給付件数	117件	保護者給付金額	223,203円
東中	給付件数	99件	保護者給付金額	164,876円
合計	給付件数	381件	保護者給付金額	679,840円

小学校地籍調査事業 （教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
12,576,178		12,576,178	#DIV/0!

【概要】加茂野小土地境界を確定させるため、国土調査法第19条第5項指定を受ける地籍測量業務を実施するものです。

【実績】

◆国土調査法第19条第5項指定の敷地調査及び測量　12,576,178円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

学校保健事業　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
4,755,466	4,476,489	278,977	6.2

【概要】児童生徒及び教職員・給食補助員に対する各種検診・検査を行い、健康管理、衛生管理を行うものです。
【実績】
◆フッ化物洗口剤を使った虫歯予防、腸内細菌検査、心電図（第1次検査、第2次検査、専門医による検診等）、尿検査、結核検診、教職員健康診断、放射性物質測定等、児童生徒、教職員、給食補助員等の健康・衛生管理を行いました。
・フッ化物洗口剤購入、健康カード等印刷費　604,584円
・心電図検査委託料等　3,690,676円
・学校保健会補助金　200,520円

【不用額】
・産業医の委託が不要となったため、委託料1,072,324円が不用となりました。

小学校音楽会事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
264,551	268,140	△ 3,589	△ 1.3

【概要】市内各小学校で日ごろの音楽の授業で学習した成果を発表・交流し、児童の感性を高めるものです。
【実績】
◆平成28年度は、市内小学校の代表学年が文化会館に集い、音楽の授業での学習成果を発表し合いました。
・使貸料（バス借上料）　262,561円
・消耗品費　1,990円

特別支援学級推進事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
381,541	329,423	52,118	15.8

【概要】特別支援学級、特別支援通級教室の備品及び学習教材の充実を推進するものです。
【実績】
◆平成28年度は、市内に新設された3学級の特別支援学級を含め、特別支援教育に関わる備品・学習教材を購入しました。
・消耗品費（画用紙、ノート等）　159,911円
・備品購入費（作業用テーブル・カメラ等）　221,630円

適正就学指導実施事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
16,000	12,000	4,000	33.3

【概要】一人一人の障がいの状況に応じた適正就学を推進するものです。
【実績】
◆平成28年度は、児童生徒や就学前の園児の適正な就学について、関係各課や外部機関と連携した就学指導委員会を実施しました。
・報酬費（就学指導委員報酬）　16,000円

就学時健康診断実施事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
310,500	292,925	17,575	6.0

【概要】次年度就学予定児童の健康診断等を行うものです。
【実績】
◆平成28年度は、市内小学校へ入学予定の児童に対し、健康診断等の就学時健診を実施しました。
・消耗品（検査用紙・手引書など）　59,795円
・印刷製本費（封筒）　45,360円
・郵便代（健診通知書・入学通知書・確約書など）　205,345円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

情報教育推進事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
37,633,060	30,560,359	7,072,701	23.1	H27年度は教師用パソコン6台を購入したが、H28年度は87台購入したため。

【概要】フロム０歳プラン３本柱の１つ「授業改革」を実現できる情報機器・ソフトウェアを選定して配置することにより、児童生徒と教職員の情報活用能力の向上を図る事業です。
【実績】
◆平成28年度は、市内小中学校にタブレット等の情報機器を配置するなど、情報活用能力の向上に向けた環境整備と情報教育・教職員の研修を実施しました。
・需用費（消耗品・修繕費）　422,320円
・役務費（インターネット接続料）　88,764円
・委託料（ウィルス対策更新料・校務支援年間保守・学校ネットワーク保守）　6,093,360円
・使賃料（パソコンソフト使用料）　59,400円
・備品購入費（タブレット端末・ソフトウェア導入・ＮＡＳ・プリンタ等）　30,969,216円

事務局運営事業(学校教育課)　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
724,893	267,880	457,013	170.6	

【概要】公用車点検や各種研修会資料作成等、学校教育事務局運営のための事業です。
【実績】
◆平成28年度は、公用車点検、事務連絡文書の作成、日本語教室指導用教材購入、各種研修会資料作成などを行いました。
・消耗品費（事務用品）　26,022円
・役務費　通信運搬費（郵便料）　51,284円
　　手数料（公用車点検）　23,068円
・委託料（弁護士報酬着手金）　300,000円
・使賃料（コピー機使用料）　306,519円
・負担金（生徒指導連絡協議会）　18,000円

いじめ対策事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,274,499	3,190,648	83,851	2.6	

【概要】質問紙検査（ハイパーＱＵ）によるいじめの未然防止・早期発見・生徒指導や生徒会サミット・いじめ問題対策審議会等の充実に向けた事業です。
【実績】
◆平成28年度は、市内全小中学校で質問紙検査（ハイパーＱＵ）を行い、いじめの未然防止・早期発見に努めました。生徒会サミットで各校の取組を交流し、いじめ対策に対する意識の向上を図りました。
・消耗品費（ロール紙、いじめ撲滅宣言パネル）　44,921円
・委託料（ハイパーＱＵ　全小中学校（小3以上）年2回実施）　3,163,440円
・食糧費（生徒会サミット参加者お茶代）　6,828円
・使用料及び賃借料（生徒会サミット参加者交通費）　41,310円
・報酬（いじめ対策審議会　委員報酬）　18,000円

いじめ対策事業[H27繰越]　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
244,800		244,800	－	

【概要】啓発リーフレットやステッカーを作成し、広く児童生徒や地域に配布することで、いじめの未然防止を図る事業です。
【実績】
◆平成28年度は、リーフレットを市内全小中学校の児童生徒に配布し、いじめ未然防止に向けて啓発を行いました。また、ステッカーを各種事業所や団体に配布し、地域の協力を要請しました。
・印刷製本費（いじめ未然防止リーフレット、ステッカー）　244,800円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

英語拠点校区事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
519,509		519,509	－

【概要】外国人に対して積極的にコミュニケーションを図ろうとする児童生徒を育てる英語教育「～生き生き伝え合いができた喜びを実感する授業づくり～」のテーマを設定し、楽しみながらコミュニケーションを図る雰囲気を大切にし、生き生き伝え合いができた喜びを感じる授業づくりを目指します。
【実績】
◆平成28年度は、6月に下米田小、10月に東中で地区協議会を実施しました。拠点校による外国語活動・英語に関するアンケートと英検ＩＢＡテストの実施と分析を行いました。
　また、市内統一年間カリキュラムの作成を行いました。
・需用費（消耗品、印刷製本）　398,009円
・役務費（手数料等）　121,500円

3 教育センター費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
47,992,502	28,661,678	19,330,824	67.4

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
25,523,020	8,841,047	16,681,973	188.7

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
19,656,750	18,170,783	1,485,967	8.2

教職員研修費　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
331,702	248,377	83,325	33.5

【概要】実践に活かす教職員研修や児童生徒の課題研究に関わる事前学習会を行うものです。
【実績】
◆平成28年度は、講師を招いての職員研修や児童生徒の夏季課題研究のための事前学習会を実施しました。市の教育実践論文集を作成し、各校へ配布しました。
・使貸料（駐車場・高速使用料）　22,050円
・報償費（講師謝礼）　266,980円
・旅費（講師費用弁償）　8,340円
・消耗品費（事務用品）　34,332円

教育センターの機能強化事業（定住）　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
65,251	240,000	△ 174,749	△ 72.8

【概要】教職員の資質向上のために夏季研修会を実施するものです。
【実績】
◆平成28年度は、夏休みに市教育センターと加茂郡研究所の共同開催で、教育講演会を実施しました。
・報償費（教育講演会講師謝金）　46,780円
・消耗品費（事務用品）　18,471円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

教育センター運営事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,139,991	927,270	1,212,721	130.8	社会科副読本を制作する年度であり、印刷製本費が増額したため。

【概要】教職員の資質向上に係る教育センターの取組や情報発信、児童生徒の各作品展等の充実に係る事業です。
【実績】
◆平成28年度は、子ども展、科学社会科作品展等の各種作品展を実施するとともに、教育センターの活用や取組について、教職員や保護者に広く情報提供しました。
・需用費（消耗品、印刷製本）　1,407,816円
・使賃料（コピー代）　80,957円
・役務費（電話料等）　181,229円
・備品購入費（教育用図書等）　29,989円
・負担金補助及び交付金（教科研究会補助金）　440,000円

教育相談適応指導教室　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
275,788	234,201	41,587	17.8	

【概要】学校での集団生活に不適応な児童生徒を支援・指導する教育相談適応教室「あじさい」を運営するための事業です。
【実績】
◆平成28年度は、「あじさい教室」において、不登校傾向の児童生徒等に対して、体験活動や教育相談を実施しました。
・報償費（体験活動講師謝礼）　65,520円
・需用費（消耗品）　58,173円
・役務費（郵便料）　6,000円
・使貸料（バス借上代）　87,800円
・備品購入費（教育用図書）　55,535円
・旅費　2,760円

2 小学校費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
275,241,940	724,049,019	△ 448,807,079	△ 62.0	

1 小学校管理費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
244,730,898	694,935,129	△ 450,204,231	△ 64.8	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
23,265,200	23,698,600	△ 433,400	△ 1.8	

小学校増改築事業　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
48,333,591		48,333,591	－	

【概要】山手小南舎増築工事を行うものです。
【実績】
◆山手小南舎増築工事に伴い前払金支払い及び関連工事を行いました。
・山手小仮設パントリー賃借料　12,636,000円
・山手小南舎増築電気設備工事（前払金）　14,220,000円
・山手小南舎増築機械設備工事（前払金）　20,100,000円
・山手小南舎増築工事に伴う屋外時計改修工事　723,600円
平成28年度　328,610,000−48,333,591=280,276,409…平成29年度へ継続

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

太田小管理費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,527,744	1,812,182	△ 284,438	△ 15.7

【概要】太田小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行うものです。
【実績】
◆太田小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行いました。
・消耗品費（一般事務費等）　909,765円
・燃料費（ガス代、灯油代等）　192,675円
・印刷製本費（学校日誌等）　64,111円
・修繕料（事務機、軽微な施設修繕）　148,500円
・役務費（郵便料等）　87,148円
・備品購入費（庁用備品）　53,460円

古井小管理費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,743,416	1,962,602	△ 219,186	△ 11.2

【概要】古井小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行うものです。
【実績】
◆古井小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行いました。
・消耗品費（一般事務費等）　1,203,985円
・燃料費（ガス代、灯油代等）　132,467円
・印刷製本費（学校日誌等）　78,995円
・修繕料（事務機、軽微な施設修繕）　154,923円
・役務費（郵便料等）　126,240円

山之上小管理費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
921,425	950,622	△ 29,197	△ 3.1

【概要】山之上小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行うものです。
【実績】
◆山之上小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行いました。
・消耗品費（一般事務費等）　512,835円
・燃料費（ガス代、灯油代等）　142,810円
・印刷製本費（学校日誌等）　45,073円
・修繕料（事務機修繕）　83,516円
・役務費（郵便料等）　61,408円

蜂屋小管理費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,503,188	1,601,256	△ 98,068	△ 6.1

【概要】蜂屋小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行うものです。
【実績】
◆蜂屋小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行いました。
・消耗品費（一般事務費等）　977,903円
・燃料費（ガス代、灯油代等）　129,347円
・印刷製本費（学校日誌等）　51,032円
・修繕料（事務機、軽微な施設修繕）　60,922円
・役務費（郵便料等）　103,980円
・備品購入費（庁用備品）　95,160円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

加茂野小管理費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,190,500	2,453,014	△ 262,514	△ 10.7

【概要】加茂野小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行うものです。
【実績】
◆加茂野小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行いました。
・消耗品費（一般事務費等）　1,292,233円
・燃料費（ガス代、灯油代等）　231,698円
・印刷製本費（学校日誌等）　84,974円
・修繕料（事務機、軽微な施設修繕）　276,902円
・役務費（郵便料等）　52,284円
・備品購入費（庁用備品）　196,480円

伊深小管理費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
784,317	846,173	△ 61,856	△ 7.3

【概要】伊深小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行うものです。
【実績】
◆伊深小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行いました。
・消耗品費（一般事務費等）　485,021円
・燃料費（ガス代、灯油代等）　119,595円
・印刷製本費（学校日誌等）　23,670円
・修繕料（事務機、軽微な施設修繕）　41,941円
・役務費（郵便料等）　32,000円
・備品購入費（庁用備品）　34,200円

三和小管理費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
585,458	631,565	△ 46,107	△ 7.3

【概要】三和小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行うものです。
【実績】
◆三和小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行いました。
・消耗品費（一般事務費等）　206,550円
・燃料費（ガス代、灯油代等）　165,675円
・印刷製本費（学校日誌等）　15,994円
・修繕料（事務機、軽微な施設修繕）　99,768円
・役務費（郵便料等）　42,000円
・備品購入費（庁用備品）　23,000円

下米田小管理費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,260,866	1,498,770	△ 237,904	△ 15.9

【概要】下米田小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行うものです。
【実績】
◆下米田小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行いました。
・消耗品費（一般事務費等）　630,667円
・燃料費（ガス代、灯油代等）　221,817円
・修繕料（事務機、軽微な施設修繕）　141,377円
・医薬材料費（保健医薬品）　48,885円
・役務費（郵便料等）　106,968円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

山手小管理費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,761,421	1,857,031	△ 95,610	△ 5.1

【概要】山手小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行うものです。
【実績】
◆山手小学校の運営及び施設設備の維持管理等を行いました。
・消耗品費（一般事務費等）　897,633円
・燃料費（ガス代、灯油代等）　304,117円
・印刷製本費（学校用封筒印刷等）　59,292円
・修繕料（事務機、軽微な施設修繕）　149,322円
・役務費（郵便料等）　78,130円
・備品購入費（庁用備品）　159,855円

小学校施設営繕工事　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
83,438,026	35,641,827	47,796,199	134.1	教室不足が想定されたことから、パソコン室等を間仕切りして教室仕様に改修したため。

【概要】教育現場の拠点となる「学校施設」を適正に維持管理するため、安全面と緊急性に配慮しながら施設の営繕を行うものです。

【実績】
◆学校施設の改修や修繕を行いました。
・山手小プールろ過機更新工事　5,431,320円
・古井小学校教室改修工事（建築、電気、空調）　26,744,040円
・加茂野小学校教室改修工事（建築、電気、空調）　15,397,560円
・古井小雷被害による放送卓取替工事　1,263,600円
・加茂野小グラウンド倉庫撤去工事　777,600円
・蜂屋小南舎階段床長尺シート張り替え工事　702,000円
・山手小南舎３階手摺補強工事　885,600円
・下米田小北舎２階洋式便器設置ほか工事　1,101,600円
・下米田小２階渡り廊下改修ほか工事　1,242,000円
・山之上小手摺設置工事　1,242,000円
・蜂屋小及び三和小プールろ過装置修繕工事　723,600円
・山之上小防球ネット設置工事　2,937,600円
・山之上小防球ネット設置に伴うグラウンド整備工事　1,080,000円
・三和小給食用小荷物専用昇降機部品取替工事　880,740円
・加茂野小南舎１階特別支援教室間仕切り設置工事　1,075,680円
・太田小特別支援教室増級に伴う間仕切り設置ほか工事　750,600円
・太田小他４校体育館分電盤改造工事　1,017,360円
・山之上小プール高架水槽撤去ほか工事　810,000円
・伊深小放送卓更新工事　1,188,000円
・古井小及び山之上小体育館放送設備修繕工事　756,000円
・下米田小フェンス改修工事　2,548,800円
・伊深小ろ過機更新工事　4,002,026円
・加茂野小体育器具庫新築工事設計業務　561,600円
・小学校緊急トイレ洋式化改修工事設計業務　5,529,700円

【不用額】
・入札による落札価格が安価であったため、委託料1,237,700円が不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

小学校運営事業　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
77,415,746	78,326,767	△ 911,021	△ 1.2

【概要】児童が安心して教育を受けられる教育環境の維持、整備を目的として、学校配当予算と区別し、きめの細かい学校運営を支援しながら、適正な学校運営を進めます。

【実績】
◆平成28年度は、主に次の事業を行いました。
○学校施設の保守点検、修繕工事等の実施
○学校備品の充実
○学校医による健康診断
○三和小学校児童の登下校の安全を確保するためのスクールバスの運行
○小学校9校の上下水道料、電気料、電話代、印刷機リース料等の支払
○太田小学校他５校の樹木整備・剪定委託

主な支出

・報酬（学校医報酬）	5,737,506円
・需用費（消耗品、上下水道料、電気料、修繕料）	35,793,984円
・役務費（電話料、手数料、火災保険料）	3,619,695円
・委託料（施設保守等）	22,279,693円
・使用料及び賃借料（駐車場用地借上料、印刷機リース料等）	4,476,858円
・原材料費（修繕材料費）	119,740円
・備品購入費（庁用備品、教材備品、児童用机椅子等）	5,175,570円

主な委託事業の状況

・施設保守（消防設備、防犯設備、エレベーター、浄化槽等）	17,010,432円
・スクールバス代行運行	48,600円
・その他　（樹木整備、粗大ごみ・薬品処理等）	5,220,661円

【不用額】
・電気供給会社を変更し、また、上下水道の使用が少なかったため、需用費（光熱水費）10,525,681円が不用となりました。

2 小学校教育振興費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
30,511,042	29,113,890	1,397,152	4.8

太田小教育振興費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,724,965	1,639,964	85,001	5.2

【概要】太田小学校の教育指導方針や努力目標を達成するために各種事業を実施し、学校教育を充実させるものです。
【実績】
◆各種事業を実施し、学校教育の充実に努めました。

・消耗品費（教科用品、印刷機用品、プール薬品等）	1,124,965円
・備品購入費（教材備品、図書購入）	600,000円

古井小教育振興費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,778,000	1,700,000	78,000	4.6

【概要】古井小学校の教育指導方針や努力目標を達成するために各種事業を実施し、学校教育を充実させるものです。
【実績】
◆各種事業を実施し、学校教育の充実に努めました。

・消耗品費（教科用品、印刷機用品、プール薬品等）	1,400,000円
・備品購入費（教材備品、図書購入）	378,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

山之上小教育振興費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,002,249	999,877	2,372	0.2

【概要】山之上小学校の教育指導方針や努力目標を達成するために各種事業を実施し、学校教育を充実させるものです。
【実績】
◆各種事業を実施し、学校教育の充実に努めました。
・消耗品費（教科用品、印刷機用品、プール薬品等）　703,701円
・備品購入費（教材備品、図書購入）　298,548円

蜂屋小教育振興費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,538,253	1,432,393	105,860	7.4

【概要】蜂屋小学校の教育指導方針や努力目標を達成するために各種事業を実施し、学校教育を充実させるものです。
【実績】
◆各種事業を実施し、学校教育の充実に努めました。
・消耗品費（教科用品、印刷機用品、プール薬品等）　1,319,973円
・備品購入費（教材備品、図書購入）　198,280円

加茂野小教育振興費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,856,848	1,712,773	144,075	8.4

【概要】加茂野小学校の教育指導方針や努力目標を達成するために各種事業を実施し、学校教育を充実させるものです。
【実績】
◆各種事業を実施し、学校教育の充実に努めました。
・消耗品費（教科用品、印刷機用品、プール薬品等）　1,307,748円
・備品購入費（教材備品、図書購入）　549,100円

伊深小教育振興費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
802,040	794,016	8,024	1.0

【概要】伊深小学校の教育指導方針や努力目標を達成するために各種事業を実施し、学校教育を充実させるものです。
【実績】
◆各種事業を実施し、学校教育の充実に努めました。
・消耗品費（教科用品、印刷機用品、プール薬品等）　602,040円
・備品購入費（教材備品、図書購入）　200,000円

三和小教育振興費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
617,689	694,270	△ 76,581	△ 11.0

【概要】三和小学校の教育指導方針や努力目標を達成するために各種事業を実施し、学校教育を充実させるものです。
【実績】
◆各種事業を実施し、学校教育の充実に努めました。
・消耗品費（教科用品、印刷機用品、プール薬品等）　471,412円
・備品購入費（図書購入）　134,877円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

下米田小教育振興費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,248,907	1,229,932	18,975	1.5	

【概要】下米田小学校の教育指導方針や努力目標を達成するために各種事業を実施し、学校教育を充実させるものです。
【実績】
◆各種事業を実施し、学校教育の充実に努めました。
・消耗品費（教科用品、印刷機用品、プール薬品等）　1,093,907円
・備品購入費（図書購入）　155,000円

山手小教育振興費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,686,164	1,609,804	76,360	4.7	

【概要】山手小学校の教育指導方針や努力目標を達成するために各種事業を実施し、学校教育を充実させるものです。
【実績】
◆各種事業を実施し、学校教育の充実に努めました。
・消耗品費（教科用品、印刷機用品、プール薬品等）　1,287,194円
・備品購入費（教材備品、図書購入）　398,970円

児童就学援助・奨励事業　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
18,255,927	15,880,142	2,375,785	15.0	前年度よりも対象児童が増加したため。

【概要】教育の機会均等の趣旨から、経済的理由により義務教育への就学が難しい、又は特別支援学級に通級する児童の保護者等の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、経費の一部を補助します。
【実績】
◆要保護準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費を支給しました。
・扶助費（要保護準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費）　18,255,927円
・要保護児童数　0人、準要保護児童数　309人
・特別支援教育就学奨励費対象児童数　82人

3 中学校費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
82,700,311	83,381,622	△ 681,311	△ 0.8	

1 中学校管理費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
58,011,480	57,714,454	297,026	0.5	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
5,844,800	5,852,800	△ 8,000	△ 0.1	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

西中管理費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,350,281	2,792,928	△ 442,647	△ 15.8

【概要】西中学校の運営及び施設設備の維持管理等を行うものです。
【実績】
◆西中学校の運営及び施設設備の維持管理等を行いました。
・消耗品費（一般事務費等）　1,321,328円
・燃料費（ガス代、灯油代等）　138,328円
・印刷製本費（学級日誌等）　109,639円
・修繕料（事務機、軽微な施設修繕）　419,579円
・役務費（郵便料等）　91,040円
・備品購入費（庁用備品）　127,800円

東中管理費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,540,363	2,502,381	37,982	1.5

【概要】東中学校の運営及び施設設備の維持管理等を行うものです。
【実績】
◆東中学校の運営及び施設設備の維持管理等を行いました。
・消耗品費（一般事務費等）　1,786,969円
・燃料費（ガス代、灯油代等）　59,170円
・印刷製本費（学級日誌等）　91,813円
・修繕料（事務機、軽微な施設修繕）　270,000円
・役務費（郵便料等）　114,440円
・備品購入費（庁用備品）　163,996円

双葉中学校組合負担金　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
7,449,000	7,195,000	254,000	3.5

【概要】美濃加茂市・富加町中学校組合の運営及び双葉中学校施設の維持管理等に要する経費について、生徒数の割合により分担金を納め、適正な学校運営と良好な教育環境の整備を図ります。
【実績】
・中学校組合分担金　7,449,000円
・蜂屋町生徒 60人、加茂野町生徒 12人、伊深町生徒 25人、三和町生徒 10人　（合計 107人）

【不用額】
・スクールバスの小型化など組合の備品購入費の減額に伴い、負担金補助及び交付金2,839,000円が不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

中学校運営事業　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
29,642,282	29,430,215	212,067	0.7

【概要】生徒が安心して教育を受けられる教育環境の維持、整備を目的として、学校配当予算と区別し、きめの細かい学校運営を支援しながら、適正な学校運営を進めます。

【実績】

◆平成28年度は、主に次の事業を行いました。

○学校施設の保守点検、修繕工事等の実施

○学校備品の充実

○学校医による健康診断

○中学校2校の上下水道料、電気料、電話代、印刷機リース料等の支払

主な支出

・報酬（学校医報酬）　1,702,548円

・需用費（消耗品、上下水道料、電気料、修繕料）　15,465,041円

・役務費（電話料、手数料、火災保険料）　1,292,330円

・委託料（施設保守等）　6,816,906円

・使用料及び賃借料（印刷機リース料等）　968,116円

・原材料費（修繕材料費）　20,908円

・備品購入費（庁用備品、教材備品、生徒用机椅子等）　3,376,433円

主な委託事業の状況

・施設保守（消防設備、防犯設備、エレベーター等）　5,956,848円

・その他（樹木剪定、粗大ごみ・薬品処理等）　860,058円

【不用額】

・電気供給会社を変更したため、需用費（光熱水費）3,957,026円が不用となりました。

中学校施設営繕工事　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
10,184,754	9,941,130	243,624	2.5

【概要】教育現場の拠点となる「学校施設」を適正に維持管理するため、安全面と緊急性に配慮しながら施設の営繕を行うものです。

【実績】

◆学校施設の改修や修繕を行いました。

・東中プールろ過機更新工事　4,853,974円

・西中西昇降口屋上防水改修工事　1,263,600円

・西中トイレ改造工事修正設計業務　1,166,400円

2 中学校教育振興費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
24,688,831	25,667,168	△ 978,337	△ 3.8

西中教育振興費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
3,148,713	3,099,755	48,958	1.6

【概要】西中学校の教育指導方針や努力目標を達成するために各種事業を実施し、学校教育を充実させるものです。

【実績】

◆各種事業を実施し、学校教育の充実に努めました。

・消耗品費（教科用品、印刷機用品等）　1,998,743円

・備品購入費（教材備品、図書購入）　1,149,970円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

東中教育振興費　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,082,169	2,865,062	217,107	7.6	

【概要】東中学校の教育指導方針や努力目標を達成するために各種事業を実施し、学校教育を充実させるものです。
【実績】
◆各種事業を実施し、学校教育の充実に努めました。
・消耗品費（教科用品、印刷機用品等）　2,282,169円
・備品購入費（教材備品、図書購入）　800,000円

生徒就学援助・奨励事業　（教育総務課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
13,072,149	10,086,832	2,985,317	29.6	前年度よりも対象生徒が増加したため。

【概要】教育の機会均等の趣旨から、経済的理由により義務教育への就学が難しい又は特別支援学級に通級する生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、経費の一部を補助します。
【実績】
◆要保護準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費及び遠距離通学費補助金を支給しました。
・扶助費（要保護準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費）　13,072,149円
・要保護生徒数　0人、準要保護生徒数　146人
・特別支援教育就学奨励費対象生徒数　17人

中学校教育振興事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
5,385,800	5,304,760	81,040	1.5	

【概要】各種協議会の負担金や中学校校外活動の補助金等により、中学校教育振興を図るものです。
【実績】
◆平成28年度は、生徒指導連絡協議会等の負担金、進路指導や校外活動等の補助金を支払いました。
・負担金（生徒指導連絡協議会（地区、市））　6,000円
・補助金（中学校体育連盟、中学校進路指導、西中琵琶湖大阪研究、東中スキー研修）　5,379,800円

4 幼稚園費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
90,981,500	85,556,600	5,424,900	6.3	

1 幼稚園就園奨励費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
90,981,500	85,556,600	5,424,900	6.3	

幼稚園就園奨励補助事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
90,981,500	85,556,600	5,424,900	6.3	

【概要】私立幼稚園児の就園を促進するため、国の補助制度を用い「幼稚園就園奨励費補助」を行うものです。
【実績】
◆平成28年度は、補助条件に基づいて、低所得保護者等負担分の一部を補助しました。
・私立幼稚園就園奨励費補助金　90,981,500円

生活保護世帯	0人	0円
市民税非課税	17人	4,954,900円
市民税の所得割が非課税	18人	4,796,300円
市民税の所得割が 77,100円以下	65人	10,657,300円
市民税の所得割が211,200円以下	494人	60,132,000円
上記区分以外の世帯	61人	10,441,000円
合計	655人	90,981,500円

（※ 655人中、市内幼稚園児 503人、市外幼稚園児 152人）

【不用額】
・補助対象園児数及び国の補助制度拡充幅が当初予測を下回ったため10,574,500円が不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

5 社会教育費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
967,096,157	823,215,613	143,880,544	17.5

1 社会教育総務費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
31,354,873	29,031,161	2,323,712	8.0

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
12,603,323	11,738,801	864,522	7.4

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
7,402,247	7,327,977	74,270	1.0

地域・家庭教育推進事業　（学校教育課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
358,000	358,000	0	0.0

【概要】市連合PTA活動や小中家庭教育学級活動の一層の充実を図るものです。
【実績】平成28年度は、市内各学校のPTA及び家庭教育学級へ補助をしました。
・地区連合PTA活動補助金　160,000円
・小中学校家庭教育学級補助金（11校）　198,000円

乳幼児期家庭教育学級支援事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
574,782	780,131	△ 205,349	△ 26.3

【概要】地域での子育てや仲間づくりを支援するため、乳幼児期（0～3歳児）の子どもを育てている親を対象に、各地区において乳幼児期家庭教育学級を開設し、親子の成長を推進するものです。
【実績】
◆平成28年度は、乳幼児期家庭教育学級を24学級開設し、実施しました。
・乳幼児期家庭教育学級講師謝金　235,000円
・乳幼児期家庭教育学級支援事業補助金（24件）　231,300円

青年教育支援事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
936,981	969,329	△ 32,348	△ 3.3

【概要】将来の地域活動の原動力となる青年等に対して、事業を通して青年教育を推奨し、若者の力を活かした地域活動の活性化を図るものです。
【実績】
◆平成28年度は、成人式の開催及び青年団活動へ補助を行いました。
・成人式の開催　866,981円
・市連合青年団活動補助金　70,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

青少年健全育成推進事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
942,410	976,695	△ 34,285	△ 3.5

【概要】市青少年育成市民会議の活動をとおして関係団体・機関と連携し、青少年育成推進委員を中心にした市民協働型青少年健全育成事業を推進するものです。

【実績】

◆平成28年度は、少年の主張美濃加茂大会等を実施しました。

- 少年の主張美濃加茂大会　32,713円
- 子どもをたくましく育てるつどい　48,298円
- 青少年健全育成事業に係る街頭啓発活動　9,987円
- 市民会議標語募集　18,083円
- 市民会議会長表彰（個人表彰14人）、市民会議皆勤賞（27人）　7,684円
- 青少年育成推進委員報酬（１人年額25,000円　合計20人）　493,747円
- 可茂地区青少年育成推進指導員協議会負担金　20,000円
- 岐阜県青少年育成県民会議会費　53,000円
- 市青少年育成市民会議交付金　94,000円

少年センター運営事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
642,759	700,602	△ 57,843	△ 8.3

【概要】市少年センターでは、補導委員による巡回補導活動（青色回転灯付補導車を使用）を実施し、ひと声かけ活動をとおして、少年非行の防止に努めているものです。

【実績】

◆平成28年度は、定期巡回補導及び夏休み特別補導（年間補導活動日数88日・補導委員延べ267人）を実施しました。

- 補導委員謝金（1人1回2,000円）　482,000円
- 補導員傷害保険加入料　36,660円
- 補導車車検手数料　89,621円
- 岐阜県青少年育成県民会議会費　8,000円

子ども健全育成推進事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,275,000	1,268,743	6,257	0.5

【概要】市子ども会育成連絡協議会は、各地区及び単位子ども会・育成会の連携をはかり、地域で子ども達を育てる子ども会活動を推進するものです。

【実績】

◆平成28年度は、子ども会育成指導員報酬及び市子ども会育成連絡協議会活動補助金を支出しました。

- 子ども会育成指導員報酬（１人年額25,000円　合計23人）　575,000円
- 市子ども会育成連絡協議会活動補助金　700,000円

地域活性化スクール事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
773,360	363,882	409,478	112.5

【概要】「ALL for NEXT プログラム」の地域活性化スクールプロジェクトチームが中心となり、高校生を対象に地域社会に興味関心を持ち、自己実現にむけた未来図を描けるように事業を開催するものです。

【実績】

◆平成28年度は、「文化ツアー」・「産業ツアー」事業、「しゃべり場」事業及び若者委員会を設立準備を実施しました。

- 「美濃加茂市見学ツアー煌めき」　24,900円
- 「しゃべり場」事業　101,282円
- 美濃加茂市若者委員会運営委託　497,448円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

生涯学習情報誌の共同事業（定住） （生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,703,872	1,608,048	95,824	6.0	

【概要】定住自立圏の形成に関する協定に基づき、みのかも定住自立圏共生ビジョンに掲げる「生涯学習機会の充実事業」として加茂郡町村と共同で生涯学習情報誌を発行し、市民の学習機会の拡大を推進するものです。
【実績】
◆平成28年度は、生涯学習情報誌を2回発行しました。
・生涯学習情報誌「9月号」印刷費　695,520円
・生涯学習情報誌「3月号」印刷費　1,008,352円

生涯学習ホームページ構築事業（定住） （生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
269,568	269,568	0	0.0	

【概要】定住自立圏の形成に関する協定に基づき、みのかも定住自立圏共生ビジョンに掲げる「生涯学習機会の充実事業」として、加茂郡町村と共同で生涯学習情報ホームページを開設し、市民の学習機会の拡大を推進するものです。
【実績】
◆平成28年度は、生涯学習情報を掲載したホームページを運用しました。
・生涯学習ＨＰ運営事業委託　269,568円

視聴覚教育推進事業 （生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
126,000	126,000	0	0.0	

【概要】市社会教育視聴覚協議会に視聴覚教育事業を委託し、視聴覚教育を推進するものです。
【実績】
◆平成28年度は、市社会教育視聴覚協議会に視聴覚教育事業を委託し、「土曜映画会」（年11回開催）「ファミリーシネマの夕べ」（8月に10箇所で開催）などを実施しました。
・視聴覚教育推進事業委託料　117,000円
・県社会教育視聴覚協議会負担金　9,000円

生涯学習審議会運営事業 （生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
63,000	123,000	△ 60,000	△ 48.8	

【概要】生涯学習審議会委員（11名）を委嘱し、市の生涯学習施策についての審議を行うことにより、生涯学習のまちづくりを推進するものです。
【実績】
◆平成28年度は、審議会を2回開催しました。
・生涯学習審議会委員報酬　48,000円
・可茂地区社会教育振興協議会市町村負担金　15,000円

地域教育推進事業 （生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,683,571	2,420,385	1,263,186	52.2	参加児童の増加及び蜂屋・加茂野教室の新設により、講師数及び開催数が増えたため。

【概要】子どものコミュニケーション能力と豊かな感受性を育むため、牧野交流センター・生涯学習センター・蜂屋交流センター（～12月）・加茂野交流センター（12月～）を会場に、低学年の小学生を主対象とした地域教育推進事業「楽習ひろば」を実施することにより、市の経営方針「もっと教育」を推進するものです。
【実績】
◆平成28年度は、3教室で「楽習ひろば」（134回、延べ参加者3,800人）を実施しました。
・講師等謝礼　3,363,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

2 交流センター費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
485,687,058	267,607,060	218,079,998	81.5	

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
21,954,859	17,374,261	4,580,598	26.4	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
6,797,809	5,028,800	1,769,009	35.2	

生涯学習施設整備事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
276,742,595	214,104,360	62,638,235	29.3	H27から始まった建設工事が終わり、駐車場等の関連工事が追加されているため。

【概要】加茂野交流センターの建設工事に関するものです。
【実績】
◆平成28年度は、加茂野交流センターの工事を実施しました。
・加茂野交流センター建設工事監理委託　9,084,600円
・加茂野交流センター建設建築工事委託　200,144,000円
・加茂野交流センター建設電気設備工事委託　30,922,000円
・加茂野交流センター建設機械設備工事委託　25,851,000円
・加茂野交流センター建設付帯工事　1,274,400円
・加茂野交流センター共用部床ワックス改修工事　1,879,200円
・加茂野交流センター倉庫設置ほか工事　4,550,040円
・加茂野交流センター駐車場土地境界確定委託　449,355円
・加茂野交流センター駐車場測量設計委託　2,538,000円

生涯学習施設整備事業[H27繰越]　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
121,278,000		121,278,000	－	

【概要】加茂野交流センターの建設工事に関するものです。
【実績】
◆平成27年度から継続して、加茂野交流センターの工事を実施しました。
（平成27年繰越分）
・加茂野交流センター建設工事監理委託　3,373,000円
・加茂野交流センター建設建築工事委託　74,286,000円
・加茂野交流センター建設電気設備工事委託　10,394,000円
・加茂野交流センター建設機械設備工事委託　33,225,000円

伊深まちづくり拠点整備計画策定事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,888,000		3,888,000	－	

【概要】美濃加茂市伊深地区のまちづくりについて地域住民との意見交換を通じて、資源や課題を洗い出し、将来像を描き、自立自走で取り組むべき活動等をとりまとめた「まちづくり基本構想」の策定し、将来に向けてどのような公共施設が拠点として必要なのかその概要や整備手法等についても展望するものです。
【実績】
◆平成28年度は、地域住民参加型のワークショップ（6回、延べ参加者180人）を実施しました。
・伊深地区まちづくり基本構想策定支援業務委託　3,888,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

交流センター施設維持管理事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
21,917,095	31,099,639	△ 9,182,544	△ 29.5	大規模な改修工事がなかったため（H27牧野交流センター便所ほか改修工事）。

【概要】地域づくりや生涯学習活動の拠点である交流センターの快適な学習環境を維持するため、必要な施設維持管理を行い、効果的な運営を推進するものです。

【実績】

◆平成28年度は、主に通年の管理を行いました。

・交流センター夜間管理謝礼（太田・下古井・牧野交流センター）　719,600円
・交流センター光熱水費（下古井・牧野交流センター）　1,798,048円
・交流センター修繕（下古井・牧野交流センター）　326,106円
・交流センター昼間・夜間管理及び施設維持管理委託
　（太田・上古井・下古井・牧野交流センター）　17,298,261円

【不用額】

・各交流センターの夜間の利用が積算より少なく交流センター夜間管理謝礼512,400円が不用となりました。

加茂野交流センター施設維持管理事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
33,108,700		33,108,700	－	

【概要】地域活動の拠点である加茂野交流センターの開館に向けた準備と維持管理を行うものです。

【実績】

◆平成28年度は、建設工事に合わせ開館準備、12月から管理を行いました。

・加茂野交流センター開館準備備品・消耗品　27,647,721円
・加茂野交流センター光熱水費　907,734円
・施設予約システム変更　712,800円
・加茂野交流センター休日夜間等管理業務委託　662,796円
・加茂野交流センター施設維持管理委託　689,256円
・加茂野交流センター上下水道新設分担金　561,600円
・加茂野交流センター下水道受益者負担金　1,400,000円

【不用額】

・加茂野交流センターの開館予定期日の遅延により休日夜間等管理及び施設維持管理等の委託料1,409,148円が不用となりました。

3 生涯学習センター費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
92,015,443	194,456,523	△ 102,441,080	△ 52.7

生涯学習活動推進事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,352,835	2,362,269	△ 9,434	△ 0.4

【概要】生涯学習センター・地区交流センターなどを会場に、市民の多様な生涯学習ニーズにこたえる市民講師企画講座やセンター主催講座などの生涯学習講座を実施することにより、学習機会の充実を推進するものです。

【実績】

◆平成28年度は、市民講師企画講座（84講座、受講者延べ5,105人）やセンター主催講座（6講座、受講者延べ125人）などを実施しました。

・生涯学習講座講師謝金　1,975,500円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

生涯学習センター施設維持管理事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
89,662,608	84,734,694	4,927,914	5.8

【概要】生涯学習のまちづくりを進める基幹施設である生涯学習センターの快適な学習環境を維持するため、必要な施設維持管理を行うことにより、効果的な運営を推進するものです。

【実績】

◆平成28年度は、通年の施設維持管理以外に大規模な空調設備等改修工事を実施しました。

- 生涯学習センター光熱水費　5,310,225円
- 生涯学習センター修繕　485,481円
- 生涯学習センター休日・夜間管理及び施設維持管理委託　11,507,472円
- 生涯学習センター防水及び外壁補修工事監理業務委託　2,160,000円
- 生涯学習センター防水及び外壁補修工事委託　62,946,720円
- 生涯学習センター受水槽取替工事（一部繰越）　3,290,000円

【不用額】

・生涯学習センターの光熱水費が、H27年度の空調工事と電力会社変更により2,967,312円が不用となりました。

4 図書館費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
101,913,689	104,468,742	△ 2,555,053	△ 2.4

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
48,036,400	52,408,728	△ 4,372,328	△ 8.3

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
12,935,230	12,895,037	40,193	0.3

中央図書資料等整備事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
5,914,211	5,909,378	4,833	0.1

【概要】地域住民の知的情報活動の拠点施設として、利用者の多様な要望に応えられるよう中央図書館の図書資料等の充実を図るものです。

【実績】

◆図書資料を購入し、資料の充実を図りました。

・図書資料購入費　4,858,292円　（蔵書数平成29年3月末）

一般図書（中央館）	1,529冊	一般書	97,970冊
児童図書（中央館）	772冊	児童書	43,665冊
ＡＶ資料（中央館）	6枚	ＡＶ	2,697枚

・新聞購読料、雑誌購入費　794,942円

雑誌（中央館）　55種

新聞（中央館）　8種

・図書資料購入費　141,629円　（蔵書数平成29年3月末）

一般図書（北部分室）	48冊	一般書	1,794冊
児童図書（北部分室）	36冊	児童書	1,163冊

・雑誌購入費

雑誌（北部分室）　9種

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

東図書資料等整備事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
5,922,062	5,948,383	△ 26,321	△ 0.4

【概要】地域住民の知的情報活動の拠点施設として、利用者の多様な要望に応えられるよう東図書館の図書資料等の充実を図るものです。

【実績】

◆図書資料を購入し、資料の充実を図りました。

・図書資料購入費　5,178,554円

（蔵書数平成29年3月末）

一般図書（東館）	1,698冊	一般書	68,098冊
児童図書（東館）	1,178冊	児童書	36,656冊
ＡＶ資料（東館）	47冊	ＡＶ	3,324枚
		レプリカ	191点

・新聞購読料、雑誌購入費　743,508円

雑誌（東館）　53種

新聞（東館）　7種

図書館利用促進事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,140,669	1,156,650	△ 15,981	△ 1.4

【概要】図書館運営全般にわたる研修、イベント等を開催し利用の促進を図るものです。

【実績】

◆各館の利用及び貸出状況は次のとおりです。

	中央館	東　館	北部分室
・開館日数	293日	293日	243日
・来館者数	79,122人	125,102人	727人
・資料等利用数			
一般書	51,929冊	85,039冊	1,021冊
児童書	53,785冊	68,161冊	1,654冊
視聴覚資料			
館外利用	―	2,922枚	―
館内利用	3,637枚	2,547枚	―
複製絵画	―	233点	―
・公開端末	2,303人	1,491人	―
・利用登録者数	22,570人	18,864人	100人
新規登録	576人	661人	3人

○インターネットによる図書予約利用状況　（平成14年1月～　利用開始）

	中央館	東　館
新規登録者	180人	148人
貸出冊数	438冊	1,268冊

○２階集会室等施設利用状況

	中央館	東　館
視聴覚ホール	―	151件
会議室	―	156件
集会室	25件	―
和室	78件	116件

○宅配サービス利用状況（毎月第3木曜日　平成13年1月～　サービス開始）

高齢者及び障害者等で図書館へ来館することが困難な人に対し、月に一度職員、ボランティアが訪問して配本及び回収を行う事業　　年度末登録者　　31人

・利用者数　　93人

・貸出冊数　　487冊

○図書館運営を推進するために図書館協議会を開催しました。

・委員報酬（第１回平成28年7月7日・第2回平成29年3月16日）　　30,000円

○読書推進を図るために、講座・講演会等を実施しました。

・講師謝礼　30,000円

図書館まつり「ここで土になる」（講師：大西　暢夫）　　参加者 36人

読書講演会　「小説ドラマにおける信長像の変遷」（講師：清水康宏、ペンネーム早見 俊）参加者61人

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

ブックスタート赤ちゃんと絵本事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
568,646	794,394	△ 225,748	△ 28.4

【概要】赤ちゃんと保護者が、絵本を介してゆっくりと心触れ合うひとときを持つきっかけをつくる事業です。

【実績】

◆ブックスタート　赤ちゃんと絵本を開く楽しい体験とともに、赤ちゃんと保護者がゆっくり向き合い、楽しくあたたかい時間をもつきっかけづくりに、市内在住の1歳未満の赤ちゃんに保健センターで行う「こんにちは赤ちゃん訪問員」が各家庭を訪問、絵本の読み聞かせと絵本・アドバイス集・絵本リスト等が入ったバックを手渡し、図書館利用の普及を実施しました。（平成21年4月～実施）

・ブックスタートパック配布実績 526冊　　520,648円

◆赤ちゃんと絵本　地域に生まれた赤ちゃんの健やかな成長と安心して子育てのできる地域づくりという目的で赤ちゃんがお母さんとのふれあいと心を育てるために、絵本を介して温かく楽しいふれあいのひとときを持つことの大切さを伝えるとともに、読み聞かせや子育てに関する相談、親子が集うことのできる場所の紹介を保健センターで行なう6～7か月育児相談時に実施しました。（平成17年4月～実施）

・読み聞かせ参加者実績　対象者 545人　相談者 469人　読み聞かせ参加者 381人　　48,000円

◆すくすく発達教室　カナリヤの家、健康課、図書館が共同で、9～10か月児の子どもの遊び(運動)について、親が子供とどのようにかかわるのかをそれぞれの親子の遊びを観察しながら指導。6か月育児相談以降、1歳半までの空白の期間があった。早期に発達の気づきを見つけ指導する。図書館は、絵本の読み聞かせや、わらべうた、手遊びなど子どもとの遊びを実践しました。（平成25年4月～実施）

・参加者実績　参加者 271組

図書システム広域利用事業（定住）　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
4,980,960	5,110,960	△ 130,000	△ 2.5

【概要】平成23年4月から美濃加茂市立図書館と坂祝町中央公民館図書室の図書資料及び図書館機器等、図書館運営の全般を共同利用し、事務経費の軽減と関連する研修やイベントを共同で開催し、利用者が身近なところでいつでも図書館(室)を利用できるよう利便性を図ることでサービスの向上に努めた。また、図書館情報システムを平成25年10月からクラウド型に更新し、図書館業務関連機器の経費削減に努めています。

【実績】

・美濃加茂市、坂祝町図書館情報システム機器保守委託料　1,879,200円
・美濃加茂市図書館、坂祝町図書室ホームページ保守委託料　259,200円
・美濃加茂市、坂祝町図書館情報システムクラウド型サービス使用料　2,008,800円
・美濃加茂市、坂祝町ほんナビきっずサービス使用料　401,760円
・新刊図書書誌情報料　432,000円

中央図書館施設管理事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
7,347,436	7,655,259	△ 307,823	△ 4.0

【概要】中央図書館施設の機器等設備を定期点検により設備の不備等把握し修繕を実施し、市民及び利用者が安心して利用しやすい施設の維持管理を行いました。

【実績】

・燃料費　1,510,775円
・光熱水費　2,291,116円
・修繕料（硝子フイルム貼り等修理）　557,127円
・委託料（清掃委託、空調設備保守点検、消防設備保守点検、警備保障、自家用電気工作物保守点検等）　2,358,683円
・備品購入費（集会室幼児用マット）　93,960円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

東図書館施設管理事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
14,822,251	12,321,069	2,501,182	20.3

【概要】東図書館施設の機器等設備を定期点検により設備の不備等把握し修繕を実施し、市民及び利用者が安心して利用しやすい施設の維持管理を行いました。主な支出は次のとおりです。

【実績】

・修繕料（ＡＶブース収納部修繕、照明器具等修理）　332,479円

・委託料（清掃委託、空調設備保守点検、消防設備保守点検、警備保障、自家用電気工作物保守点検等）　3,971,476円

・工事請負費（視聴覚ホール音響設備改修、移動観覧席車輪取替、非常灯安定器取替、２階トイレ改修工事等）　3,758,400円

・備品購入費（児童用観覧マット24枚、視聴覚ブース用テレビ2台）　247,860円

・光熱水費　4,490,489円

まちじゅう図書館推進事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
58,982	268,884	△ 209,902	△ 78.1

【概要】平成27年度から「まちじゅう図書館」としてお店の一角に本を設置して、本を通じてお店のオーナーやお客との交流の場として11件の図書館を開設しました。

【実績】

・報償費　「エプロンおじさん講演会」講師：別院清　参加者43人　20,000円

・消耗品費（ウッドワゴン等）　38,982円

だれでも図書館事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
186,842	0	186,842	－

【概要】平成28年度から「だれでも図書館」として図書館利用に何らかの障がいがあるすべての人に、資料提供できる図書館サービスを行います。

【実績】

・報償費　講演会　「広がる布の絵本の世界」（講師：渡辺順子）　50,000円　参加者30人

・消耗品費（布の絵本製作費用）　25,945円

・備品購入費（大活字本など）　110,897円

5 文化振興費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
15,224,226	10,258,944	4,965,282	48.4

文芸祭・書き初め展開催事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
622,269	652,687	△ 30,418	△ 4.7

【概要】若年層から高齢者まで幅広い市民に芸術・文化に親しんでいただくことを目的に文芸祭・書初め展を開催するものです。

【実績】

①第18回美濃加茂市文芸祭を行いました。

展示（10月18日～22日）　表彰式・講評会（10月22日）

合計応募点数1,055点

②市民書初め展を行いました。（1月20日～22日）

応募点数　270点

③文化団体まつり（文化団体連盟主催）（11月3日～6日）

第64回芸能祭、第64回茶華道祭（11月3日）

文芸展示（11月3日～6日）

第28回市民音楽祭（11月6日）

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

文化会館自主事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	(%)	
13,811,824	8,685,178	5,126,646	59.0	ホールイベントの充実を図ったことにより委託料が増額したため。

【概要】幅広い年齢層の市民に対して、身近に音楽・文化に接することのできる機会を提供することで、まちの活性化を図ることを目的に、音楽・文化プログラムを提供するものです。

【実績】

①みのかもダンスフェスタvol.9	5月28日～29日	出演団体12団体	集客数 968人
②みのかもバンドフェスタvol.9	7月17日	出演団体 8団体	集客数 327人
③若山耀人主演映画	8月28日	集客数	362人
④ピアノ一般開放	10月 1日～ 2日	集客数	33人
⑤林家たい平落語会	11月20日	集客数	759人
⑥しまじろうコンサート	2月26日	集客数	1,218人(2回公演計)
⑦Irish Music Fes2017	3月26日	集客数	300人
⑧木曽川和音会(和室ライブ)	12月10日	集客数	33人
⑨ドリームコンサート	毎月第2金曜午後7時	延集客数	732人
⑩夏休み自主学習部屋開設	8月 2日～8月31日		
⑪こどもフェスタ(こども課共同)	12月22日	集客数	1,000人

文化活動推進事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	(%)	
790,133	921,079	△ 130,946	△ 14.2	

【概要】文化会館の情報発信、文化施設の情報収集、また文化活動団体の激励を行い、市民の文化芸術の振興を図るものです。

【実績】
①文化会館だより発行（年4回）
②公立文化施設協議会への参加（中濃、県、全国）
③全国大会大会出場報奨金を交付しました。
　加茂高校　3件（全国高等学校総合文化祭、全国高等学校将棋選手権大会）
　八百津高等学校　1件（全国高等学校総合文化祭）
　東濃実業高校　1件（全国高等学校総合文化祭）
　美濃加茂高校　2件（マーチングバンド全国大会、バトントワーリング全国大会）
　加茂農林高校　1件（全国高校生ＭＹ ＰＲＯＪＥＣＴ ＡＷＡＲＤ２０１６）
　山手小学校(個人)　1件（ロボカップジュニア・ジャパンオープン２０１７大会）　計9件

6 文化会館費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	(%)	
49,434,520	46,217,685	3,216,835	7.0	

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	(%)	
14,469,326	14,308,148	161,178	1.1	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	(%)	
7,110,716	5,576,577	1,534,139	27.5	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

文化会館施設管理事業　（生涯学習課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
27,854,478	26,332,960	1,521,518	5.8

【概要】会館の施設整備、維持管理を適正に行い、安全で快適に利用できる会館を維持するものです。
【実績】
・延利用団体数　2,220団体
・延利用者数　75,111人
文化会館利用状況は、次のとおりです。

区　分	利用件数	区　分	利用件数	区　分	利用件数
ホール	393	練習室１	543	和室１、２	523
会議室	315	練習室２	610	展示室１	452
音楽スタジオ	264	練習室３	270	展示室２	284

・主な修繕　ホール棟楽屋屋根防水修繕工事、メインバルブ（消防設備）水漏れ修理
スタジオ音響設備ミキサー修繕

【不用額】
・樹木剪定を剪定講習として実施したことにより、剪定費用が不用となったこと及び設備保守業務の入札差金が不用となりました。

7 文化の森費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
191,466,348	171,175,498	20,290,850	11.9

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
62,272,935	56,299,026	5,973,909	10.6

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
16,457,122	14,715,848	1,741,274	11.8

学習活用事業　（文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
6,009,643	6,447,512	△ 437,869	△ 6.8

【概要】学校の授業に合わせた活動（学習活用）を文化の森ならではの資源を活用して学習を行うことで、児童・生徒の学習に対する関心意欲を高め、知識理解をより確実にし、地域を愛し文化的な資質を持つ市民を育むものです。
【実績】
◆文化の森学習活用（幼稚園、保育園、小・中学校等来館数 延べ175校園、10,483名、活動日数142日）の実施、博学連携フォーラム、フロムゼロ（F-0）プランに基づく講座などを行いました。
・記念講演と講座の開催　50,000円
・学習の手引き28年度版　800部　300,240円
・バス等借り上げ　委託バス延べ101台、タクシー延べ15台　5,372,906円

資料調査整理事業　（文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,216,465	2,444,744	△ 228,279	△ 9.3

【概要】地域文化の継承と保存の施策に基づいて、保存・保護・活用するために、資料調査整理を行うものです。
【実績】
◆博物館資料などの調査、活用、収集、報告などを行いました。
・報償費（資料調査などによる謝礼 4件）　14,320円
・消耗品　179,079円
・印刷製本（第16号紀要の発行　300部等）　232,092円
・通信運搬費(郵便料,電話料)　98,528円
・委託料(燻蒸作業委託料3回,アンモニア等測定等)　1,265,376円
・備品購入費（古書ほか）　427,070円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

埋蔵文化財調査･整理事業　（文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,647,386	1,161,871	485,515	41.8

【概要】地域文化の継承と保存の施策に基づいて、保存・保護・活用するために、埋蔵文化財の調査整理を行うものです。

【実績】

◆埋蔵文化財に関する調査、記録、整理作業等を行いました。

- 報償費（出土品整理作業）　429,200円
- 旅費　95,400円
- 消耗品費　58,578円
- 印刷費（遺跡調査カード）　34,560円
- 委託料（発掘資料展示復元製作等）　958,368円
- 器具借上料（重機借上げ）　71,280円

文化財保護管理事業　（文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
6,803,497	8,992,897	△ 2,189,400	△ 24.3	国・県指定文化財の補助事業の終了、寄贈資料の修復の完了のため。

【概要】地域文化の継承と保存の施策に基づいて、保存・保護・活用するために、文化財保護管理事業を行うものです。

【実績】

◆文化財の保護及び保存・活用を行いました。

- 報酬（文化財保護審議会員報酬8人）　200,000円
- 報償費（文化財調査謝金、指定文化財管理等）　317,080円
- 旅費　47,360円
- 消耗品費　29,631円
- 印刷費（本陣、脇本陣パンフレットほか）　278,640円
- 光熱水費　179,030円
- 役務費（郵便料、電話料）　49,814円
- 火災保険料等　4,960円
- 委託料（逍遙ゆかりのムクノキ保護ほか）　3,291,982円
- 使賃料（林家隠居家建物借上料ほか）　2,016,000円
- 補助金（林家防災保守、民俗芸能ほか）　389,000円

積み重ねていく文化・大学との連携事業　（文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,211,144		1,211,144	－

【概要】大学のアカデミックな知と経験を活用することで、より一層、文化に対する市民の関心を高め、文化の伝承と創造をしていくための基礎的な博物館・文化事業を展開するためのものです。

【実績】

◆博物館資料の整理、保存、公開を行いました。

- 報償費（サイエンスカフェ）　20,000円
- 旅費　49,750円
- 消耗品費　229,394円
- 印刷費（逍遙リーフレットほか）　162,000円
- 委託料（岐大、愛大）　750,000円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

「山の里」「川の町」再発見事業　（文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
609,715		609,715	－	

【概要】市民が各地区の自然、住民の文化や歴史と気軽に出会えたり、芸術的な視点を新たに取り入れたりすることで、感動や素晴らしさを再発見し、交流を通じた市民同士の絆、地域に対する魅力や誇りを深めるための事業です。

【実績】

◆地区の良さを発見するための探訪講座や講演会等の開催、フィールドワーク、展示等を行いました。

- 報償費（伊深講座）　5,000円
- 旅費　20,640円
- 消耗品費　61,085円
- 印刷費（ていねいな暮らしほか）　333,990円
- 通信運搬費（郵便料）　9,000円
- 委託料（伊深まちづくり協議会ほか）　180,000円

人物顕彰事業　（文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
7,917,478	6,962,222	955,256	13.7	H28は隔年開催の坪内逍遙大賞関連事業を開催したため。

【概要】文化・芸術活動の振興の施策に基づいて、地域の魅力を高めるために、人物顕彰事業を行うものです。

【実績】

◆郷土の先人の業績を顕彰し、市民文化の向上を目指した業務を行いました。

- 委員報酬（逍遙大賞選考委員会、6名）　300,000円
- 報償費（逍遙大賞賞金ほか）　1,642,626円
- 旅費　298,680円
- 消耗品費　146,996円
- 印刷費（逍遙大賞ポスター、チラシ、冊子ほか）　508,680円
- 役務費（広告掲載料・列車中吊り）　58,320円
- 委託料（逍遙大賞「夏の雲は忘れない」ほか）　4,223,176円
- 使賃料（映画上映「果しなき欲望」　91,000円
- 補助金（逍遙顕彰会、津田顕彰会）　648,000円

市民ミュージアム活動事業　（文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,934,866	1,972,967	△ 38,101	△ 1.9	

【概要】文化・芸術活動の振興の施策に基づいて、市民活動を活発にするために、市民ミュージアム活動事業を行うものです。

【実績】

◆市民活動の推進を図るため幅広い講座・コンサート等を実施しました。

- 報償費（森のコンサート、春朗読の一日ほか）　392,463円
- 消耗品費　97,944円
- 印刷費（モリクリチラシ）　32,400円
- 役務費（ボランティア保険料等）　287,755円
- 委託料（まゆの家まつり運営委託ほか）　324,304円
- 補助金（声のドラマ事業委託料）　800,000円

展示事業　（文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
6,891,038	6,577,734	313,304	4.8	

【概要】文化・芸術活動の振興の施策に基づいて、歴史、文化、芸術、自然などの美濃加茂の文化を発見、蓄積、紹介するために、展示事業を行うものです。

【実績】

◆企画展示の開催や市民ミュージアムの管理運営事業を行いました。

- 報償費（ミュージアムトーク等謝礼）　117,944円
- 消耗品費　561,331円
- 印刷費（ミュージアムグッズ展、ダボ展ほか）　1,298,592円
- 役務費（展示保険）　191,260円
- 委託料（展示監視、パネル製作ほか）　4,657,327円
- 備品購入費（フイルムスキャナー）　64,584円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

高齢者を元気にする「まゆの家」事業　（文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
446,621		446,621	－	

【概要】高齢者が日常生活に張りが生まれるようなプログラムとして充実させ認知症予防を行うものです。
【実績】
◆市内の高齢者施設に資料の貸し出しや活用中の聞き取りをすることで、かつての美濃加茂の生活を拾い上げることができました。
・報償費（竹こっぽ、竹馬作成御礼）　10,000円
・消耗品費　23,521円
・印刷費（チラシ、ポスター）　149,580円
・委託料（みのかも双六作成）　263,520円

市美術展事業　（文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
846,769	1,146,120	△ 299,351	△ 26.1	

【概要】文化・芸術活動の振興の施策に基づいて、美術作品の創作により市民文化向上のために、市美術展事業を行うものです。
【実績】
◆美濃加茂市の美術展の開催に関する業務を行いました。日本画の部(29点)、洋画の部(79点)、彫塑彫刻工芸の部(31点)、書の部(22点)、写真の部(96点)で合計257作品の応募がありました。
・報償費（公募作品審査謝礼、美術展賞金等）　625,000円
・消耗品費　7,271円
・印刷費（要項、賞状、目録）　207,900円
・役務費（保険料等）　6,598円

文化の森施設整備事業　（文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
8,320,692		8,320,692	－	

【概要】施設を運営する上で必要となる施設整備を行うものです。
【実績】
◆公衆無線LANによるネットワーク構築工事や、芝生張替工事などを行いました。芝生張替工事については、来館者による芝張ワークショップを行い、146人の参加がありました。
・公衆無線LAN構築工事　3,337,200円
・芝生張替基盤工事　2,030,400円
・張芝指導管理委託業務　1,296,000円
・ホームページ管理システム委託業務　777,600円

文化の森事務　（文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
4,918,632	5,628,152	△ 709,520	△ 12.6	備品購入費、委託料の減少のため。

【概要】博物館や美術館及び学習施設としての文化の森の管理・運営に係る経費です。
【実績】
◆情報紙や年報を作成しました。
・入館者数　88,354人／年
・ミュージアムニュースの発行　4回／年　発行部数　8,900部　214,758円
・年報　500冊　113,400円

文化の森施設管理事業　（文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
42,433,973	54,641,293	△ 12,207,320	△ 22.3	修繕工事、委託業務の減少のため。

【概要】施設を快適かつ安全に利用していただくため、また、収蔵品を管理するために、適切な維持管理や施設整備を行うものです。
【実績】
◆施設設備の保守業務や、老朽箇所の整備工事などを行いました。
・施設の警備、清掃、管理や設備保守等の委託業務　21,684,999円
・パッケージエアコン修繕工事（3件）　1,758,780円
・親時計及びデジタル時計修繕工事　485,460円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

里山アートプロジェクト事業（定住） （文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
14,999,904	2,999,980	11,999,924	400.0	巨大稲わらアート、古典芸能事業、学生演劇祭を追加開催したため。

【概要】日本昭和村をフィールドとして、みのかも定住自立圏内の文化芸能について紹介し、圏域住民には圏域への愛着や誇りを想起し、圏域外住民には圏域に対する興味関心を持ってもらう事業です。
【実績】
◆巨大稲わらアートなど市民参加型の事業を行いました。全事業で延べ14,492人の参加がありました。
・委託料　14,999,904円
　巨大稲わらアート事業　2,388人
　古典芸能事業　124人
　ミノカモ学生演劇祭　498人
　地域文化連携事業　11,482人

「織田信長の東美濃攻略」を活用した歴史ＰＲマンガ作成事業（定住） （文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
4,392,247	70,132	4,322,115	6162.8	マンガ『夕雲の城』を10,000冊製本したため。

【概要】平成27年度から取り組むみのかも定住自立圏構想「第2次共生ビジョン」の実施事業に基づいて、地域連携のために、歴史ＰＲマンガ作成事業を行うものです。
【実績】
◆歴史ＰＲマンガ作成事業は、織田信長を活用とした事業で、平成28年度はマンガの製本を行いました。
・負担金　4,392,247円
　マンガ『夕雲の城』　10,000冊製本

野外フェスティバルからはじまるあたらしい地域コミュニティ事業（定住） （文化振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,136,221	1,115,000	21,221	1.9	

【概要】都市圏からの集客を図り定住の促進や地域の活性、また、東日本大震災原発事故被災者の保養参加者支援向上を目的に、野外フェスティバルを定期的に開催するものです。
【実績】
◆八百津町蘇水公園にて開催しました。
・来場者数　1,600人
・負担金　1,136,221円

6 保健体育費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
686,259,144	655,371,034	30,888,110	4.7	

1 保健体育総務費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
56,036,065	51,103,483	4,932,582	9.7	

人件費 （人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
37,341,723	35,898,932	1,442,791	4.0	

スキー教室開催事業 （スポーツ振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
190,860	202,015	△ 11,155	△ 5.5	

【概要】体育協会のスキー連盟及び公募による一般市民を指導者として協力を得て、小学校4年生以上の市民を対象にスキー教室を開催することでスキー競技の普及とスポーツ人口の拡大を図るものです。
【実績】
市民スキー教室　参加者42人　うち指導者12人
・スキー教室運営謝金　40,000円
・スキー教室保険料　16,940円
・スキー教室バス借上料　133,920円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

ウオーキング教室開催事業　（スポーツ振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
341,590	356,724	△ 15,134	△ 4.2

【概要】スポーツ推進委員と運動普及推進委員が中心となりウオーキング教室を開催しました。また、保健師による健康相談等を併せて行うことで参加者の健康保持と医療費の削減を図るものです。

【実績】

◆市内6地区で4、5、6、10、12、3月の土曜日及び日曜日にウオーキング教室を開催しました。運動普及推進員が設定したコースから、季節等によりコース選定し、スポーツ推進委員が運営・誘導を行いました。

○ウオークみのかも（スポーツ振興課と健康課の共催事業）

全６回合計　　参加者 1,124人

【内訳】

三和コース	4月	参加者 148人	山之上コース	5月	参加者 154人
蜂屋コース	6月	参加者 174人	古井コース	10月	参加者 223人
太田コース	12月	参加者 211人	加茂野コース	3月	参加者 214人

・ウオーキング運営謝礼　144,000円
・記念タオル　119,750円
・スタンプラリーカード印刷　60,000円
・保険料　17,840円

市民大会開催事業　（スポーツ振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
1,361,095	1,363,421	△ 2,326	△ 0.2

【概要】市民の体力の向上と自治会内及び自治会間の交流と親睦を図ることを目的に各種のスポーツ大会を開催することで、スポーツ人口の拡大及びスポーツの振興を図ります。

【実績】

○自治会親善レディースソフトボール大会	参加者	173人
○市民卓球大会	参加者	251人
○市民ソフトバレー大会（女子の部）	参加者	108人
○自治会親善野球大会	参加者	1,557人
○市民陸上競技大会	参加者	296人
○市民バレーボール大会	参加者	492人
○市民バドミントン大会	参加者	110人
○市民ソフトバレーボール大会（混合の部）	参加者	343人
○市民ミニテニス大会	参加者	145人

・大会運営謝礼　308,500円
・大会運営消耗品　61,700円
・食糧費　22,725円
・印刷費（賞状）　19,440円
・スポーツ保険料　2,730円
・運営補助金　946,000円

中体クラブ事業　（スポーツ振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,169,269	2,323,744	△ 154,475	△ 6.6

【概要】生涯スポーツの底辺拡大、スポーツ技術の向上を目指し、各種教室を開設するものです。

【実績】

○寿卓球教室	9,214人
○卓球教室	899人
○軽体操教室	490人
○バドミントン教室	1,869人
○ソフトバレーボール教室	151人
○硬式テニス教室	1,389人
○ジュニアバドミントン教室	1,221人
○健康体操教室	2,973人

・講師謝金　1,835,000円
・消耗品費　70,161円
・印刷製本費（会員証）　21,000円
・備品購入費（卓球台等）　243,108円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

スポーツ推進委員・体育委員活動事業　（スポーツ振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
2,465,072	1,968,352	496,720	25.2

【概要】スポーツ推進委員（各地区から選出）及び体育委員（各自治会から選出）による市民大会、各地区大会の円滑な運営及びスポーツの普及促進に係る事業です。

【実績】

25人のスポーツ推進委員を中心に生涯スポーツの振興・普及に努め、体育委員についても各体育振興会の円滑な運営に参加しました。東海四県スポーツ推進委員研究大会をはじめ各種研修会に参加し、資質の向上に努めました。

- ・スポーツ推進委員報酬（25人）　1,200,000円
- ・旅費　215,260円
- ・消耗品　609,212円
- ・保険料　45,600円
- ・バス借上料等　210,100円
- ・スポーツ推進委員負担金・分担金・参加費等　184,900円

ＭＴ夢クラブ２１活動推進事業　（スポーツ振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
215,770	300,602	△ 84,832	△ 28.2

【概要】美濃加茂市と富加町で実施している総合型地域スポーツクラブ「ＭＴ夢クラブ21」を円滑に運営し、小中学生を対象にスポーツ体験教室を実施しスポーツ人口の増加を図るものです。

【実績】

○ＭＴ夢クラブ21加入団体数　60団体（会員数：2,126人）

○体験教室

アーチェリー教室	参加者	5人
普通救命講習	参加者	12人
海洋体験教室	参加者	35人
ジュニアテニス教室	参加者	16人（1回開催）
ボート教室	参加者	20人
ソフトボール教室	参加者	3人
柔道体験教室	参加者	17人
キッズラグビー教室	参加者	18人（1回開催）

- ・ＭＴ夢クラブ紹介パンフレット印刷　158,652円
- ・郵便料　28,568円
- ・保険料　5,050円
- ・会場使用料　23,500円

スポーツ振興事務費　（スポーツ振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
9,610,447	7,999,346	1,611,101	20.1	「日本昭和村ハーフマラソン大会負担金」（新規）及び「夢の教室」の開催数が19回（平成27年度）から23回（平成28年度）へ増え、委託料負担が増えたため。

【概要】円滑なスポーツ振興業務の推進及び団体の育成に係る事務費です。

【実績】

◆スポーツ振興に係る一般的な事務費として次のとおり支出しました。平成28年度はＪＦＡこころのプロジェクト「夢の教室」を行いました。

- ・全国大会等出場報奨金（74件、202人）　787,080円
- ・消耗品費　68,470円
- ・通信運搬費　80,968円
- ・車検費用　109,338円
- ・夢の教室開催委託料（全23回）　3,222,656円
- ・コピー機使用料及び会場借上げ料　240,831円
- ・備品購入費（ユニカール）　634,824円
- ・負担金　1,032,000円
- ・補助金　3,425,480円
- ・自動車重量税　8,800円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

大会協賛事業　（スポーツ振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,240,239	590,347	1,649,892	279.5	第21回全国ユニカール大会及びバレーボールＶチャレンジリーグＩ女子美濃加茂大会を開催したため。

【概要】全国規模のスポーツ大会開催に際し、おもてなし事業や大会開催周知等を行うことで、円滑な大会運営及び市民参加による大会開催の盛り上げを図ります。

【実績】

◆第70回全国レクリエーション大会in岐阜の種目別全国交流大会として第21回全国ユニカール大会及びバレーボールＶチャレンジリーグＩ女子大会を開催に際し、ボランティアによる花飾りやドリンクサービス、豚汁、美濃加茂やきそばの無料提供のおもてなし事業を行いました。

○全国レクリエーション大会：9月24日　参加者292人　体験コーナー160人　スタッフ65人　観客者300人

○バレーボールＶチャレンジリーグＩ女子大会

11月19日有料入園者448人　招待者45人　関係者218人　計711人

20日有料入園者416人　招待者35人　関係者217人　計668人　2日間計1,379人

・記念品等	87,022円	・消耗品費	541,222円
・食糧費	186,392円	・印刷製本費	244,080円
・広告掲載料	82,890円	・ボランティア傷害保険料	4,570円
・委託料（警備）	155,520円	・おもてなし飲食	560,000円
・おもてなし花苗等	178,543円	・全国レク負担金	200,000円

ボート王国プロジェクト事業（定住）　（スポーツ振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
100,000	100,000	0	0.0	

【概要】定住自立圏事業川辺町提案事業により小学生から社会人までを対象としたボート教育を行い、ボートによるまちづくりを進めるものです。

【実績】

○新入ボート部員研修	12人
○ボート基礎編・実技研修	17人
○ボート部員リギング研修	14人
○ボート体験研修	40人
○エルゴメーター体験（みのかも市民まつり）	183人
・ボート王国プロジェクト事業負担金	100,000円

2 保健体育施設費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
107,293,128	90,168,408	17,124,720	19.0	

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
20,627,811	17,719,757	2,908,054	16.4	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
8,005,467	7,999,050	6,417	0.1	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

体育館管理事業　（スポーツ振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
26,792,860	44,861,952	△ 18,069,092	△ 40.3	H27年度に西体育館建替えの土地に係る境界確定等の業務、中央体育館の大きな改修工事を実施したため。

【概要】市民スポーツの振興を図るため、体育施設（体育館）の適切な管理と運用に努めるものです。
【実績】
プラザちゅうたい　利用件数　4,024件　利用者数　107,684人
西体育館　利用件数　822件　利用者数　19,194人
・報償費（管理謝金）　484,400円
・燃料費　286,561円
・光熱水費　6,421,978円
・修繕料　834,430円
・中央体育館夜間管理業務　5,529,600円
・中央体育館空調機器等保守点検業務　4,968,000円
・中央体育館清掃委託業務　1,516,320円
・エレベーター保守点検業務　686,880円
・中央体育館トイレ改修工事　1,177,200円
・備品購入費（電話機・ジム機器等）　1,700,400円

【不用額】
・体育館の冷暖房利用が見込みより少なかったため、光熱水費1,565,261円が不用となりました。
・都市計画特別用途地区決定図書作成委託業務の繰越金委託料1,836,000円
・中央体育館トイレ改修工事の内容精査により、工事請負費1,047,713円が不用となりました。

体育館管理事業[H27繰越]　（スポーツ振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
14,828,360		14,828,360	－	

・西体育館建替工事設計業務　10,424,160円
・太田西公園樹木撤去工事　4,404,200円
西体育館建替工事にかかる業務・工事
西体育館　工事予定H29年度～H30年度（供用開始予定H31年度）

学校開放管理事業　（スポーツ振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
3,780,076	3,656,860	123,216	3.4	

【概要】各地区の体育振興を図るため、小中学校の体育館を夜間に開放するものです。
【実績】
利用件数　3,392件　利用者数　46,812人
・報償金（管理謝金）　2,000,600円
・消耗品費　66,984円
・修繕料　899,532円
・備品購入費（ソフトバレー支柱）　672,960円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

グラウンド管理事業　（スポーツ振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
24,083,900	7,518,907	16,564,993	220.3	牧野ふれあい広場の土地の交換に係る委託業務を実施したため。

【概要】市民スポーツの振興を図るため、体育施設（グラウンド）の適切な管理と運用に努めるものです。
【実績】
西総合運動場（ソフト場含む。）　386件　19,399人
下米田グラウンド　155件　6,391人
市橋グラウンド　123件　4,977人
サンスポーツランド　126件　9,633人
・光熱水費　1,241,623円
・修繕料　517,245円
・トイレ清掃業務　2,467,800円
・浄化槽設備保守点検委託業務　448,200円
・牧野ふれあい広場用地登記関連境界確定事業　15,025,536円
・牧野ふれあい広場用地等不動産鑑定評価業務　1,782,000円
・牧野ふれあい広場用地登記関連分筆事業　456,088円
・使用料及び賃借料（用地借上料）　218,300円

【不用額】
・除草回数を減らすため、草がある程度生い茂るまで除草作業を遅らせたことや、牧野ふれあい広場の土地の取得が遅れたことによる除草整備期間の縮小などで、委託料1,009,226円が不用となりました。

前平・東総合運動場事業　（スポーツ振興課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
9,174,654	8,411,882	762,772	9.1	

【概要】市民スポーツの振興を図るため、体育施設（前平・東総合運動場）の適切な管理と運用に努めるものです。
【実績】
前平総合運動場　299件　12,999人
前平テニスコート　4,355件　31,187人
東総合運動場　386件　13,229人
東総合テニスコート　1,338件　8,918人
・燃料費　351,000円
・光熱水費　2,923,010円
・修繕料　899,818円
・自家用電気工作物保安管理委託業務　520,032円
・体育施設用地草刈等委託業務　453,600円
・前平グラウンドナイター発電機ＡＢ点検業務　939,600円
・スコアボード保守点検業務　464,400円
・使用料及び賃借料（用地借上料）　1,400,000円

【不用額】
・委託料　3,326,400円　前平総合公園再整備計画策定委託業務の繰越金

3 学校給食センター費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
522,929,951	514,099,143	8,830,808	1.7	

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
7,511,480	9,189,874	△ 1,678,394	△ 18.3	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
4,045,170	3,600,000	445,170	12.4	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

学校給食センター事務　（学校給食センター）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	備品購入費（デジタル印刷機及びシュレッダー）として578,610円を支出したため。
2,453,136	1,820,032	633,104	34.8	

【概要】給食センターの管理運営を適切に行うための事務です。
【実績】
◆安全で安心な給食を児童・生徒に提供するため、各種委員会を開催しました。また、給食関係職員の資質向上のため、各種研修会に出席しました。
・学校給食センター運営委員会　年 2回
・学校給食用物資選定委員会　年11回
・学校給食主任者会議　年 2回
・調理実習会及び衛生管理研修会　年 2回
◆食について楽しく学んでもらおうと夏休み親子料理教室を7月24日（日）に開催し、市内の小学生とその親あわせて12組27人が参加しました。
◆「学校給食週間」として、1月23日（月）から27日（金）までの5日間で、「図書献立」や「給食人気献立」等を実施しました。
◆学校給食供給状況（延べ食数）は、次のとおりです。

・太田小学校	117,718食	・山手小学校	120,864食
・古井小学校	127,847食	・富加小学校	64,363食
・山之上小学校	32,724食	・西中学校	144,392食
・蜂屋小学校	101,200食	・東中学校	158,514食
・加茂野小学校	134,170食	・双葉中学校	51,309食
・伊深小学校	15,082食	・可茂特別支援学校	71,774食
・三和小学校	5,488食	・試食、給食ｾﾝﾀｰ等	19,284食
・下米田小学校	67,743食	○　合　計	1,232,472食

【増加理由】　備品購入費（デジタル印刷機及びシュレッダー）として578,610円を支出しました。

学校給食センター維持管理事業　（学校給食センター）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
188,843,596	192,056,435	△ 3,212,839	△ 1.7

【概要】給食センターの維持管理を適正に行い、あわせてコストの縮減を図る事業です。
【実績】
◆学校給食センター給食調理業務等委託　112,384,800円
【減額理由】
主な理由として、前年度と比べ需用費1,065,686円、委託料1,021,352円、備品購入費1,123,956円が減額となりました。

【不用額】
・灯油や電気代が予定単価より安価だったため需用費17,476,769円が不用となりました。
・汚泥引抜き委託料等が予定金額より安価だったため委託料1,360,261円が不用となりました。

給食材料費　（学校給食センター）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
320,076,569	307,432,802	12,643,767	4.1

【概要】安全で安心な給食を提供するよう、安価で、かつ良質な食材の確保を図るものです。
【実績】
・賄材料費　318,990,151円
・手数料　1,086,418円
【増額理由】
主な理由として、前年度と比べ賄材料費が13,033,253円増額となりました。

【不用額】
・台風や学校行事等により食数が減少したため、賄材料費10,724,849円が不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

10 災害復旧費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
8,401,433	0	8,401,433	－

1 農林施設災害復旧費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
0	0	0	－

1 農地農業施設災害復旧費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
0	0	0	－

農地農業施設災害復旧事業 （土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
0	0	0	－

2 林業施設災害復旧費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
0	0	0	－

林業施設災害復旧事業 （土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
0	0	0	－

2 公共土木施設災害復旧費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
8,401,433	0	8,401,433	－

1 道路橋りょう災害復旧費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
0	0	0	－

道路橋りょう災害復旧事業 （土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
0	0	0	－

2 河川災害復旧費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
6,199,200	0	6,199,200	－

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

河川災害復旧事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
6,199,200	0	6,199,200	－	豪雨により河川護岸の崩落が発生し、復旧工事が必要となったため。

【概要】異常気象により災害が発生したため河川の復旧工事を行いました。
【実績】
◆被災河川の復旧工事を行いました。
・薬師川等河川護岸復旧工事　1,883,520円
・田畑川護岸復旧工事　3,110,400円
・加瀬田川支川護岸復旧工事　1,205,280円

3 都市計画施設災害復旧費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,202,233	0	2,202,233	－	

都市計画施設災害復旧事業　（土木課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
2,202,233	0	2,202,233	－	豪雨により都市公園が被災し、復旧工事が必要となったため。

【概要】異常気象により災害が発生したため迅速に都市施設の機能復旧工事を行いました。
【実績】
◆被災公園の復旧工事を行いました。
・ライン公園外１公園浸水後応急対策工事　375,335円
・ライン公園グラウンド復旧工事　1,447,200円
・中之島公園護岸復旧工事　379,698円

11 公債費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,668,712,198	1,699,885,490	△ 31,173,292	△ 1.8	

1 公債費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,668,712,198	1,699,885,490	△ 31,173,292	△ 1.8	

1 元金

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,525,395,094	1,535,067,635	△ 9,672,541	△ 0.6	

市債償還元金　（財政課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）	
1,525,395,094	1,535,067,635	△ 9,672,541	△ 0.6	

【概要】公園や道路などの公共施設を造る際の「市債」の元金を返済するためのものです。
【実績】
◆平成28年度においては1,525,395,094円を返済しました。
○市債現在高の状況と元利償還金の内訳　（単位：千円）

	H27年度末現在高	H28年度起債額	H28年度償還額		H28年度末現在高
			元金	利子	
財政融資資金	5,701,386	463,714	555,689	54,782	5,609,411
旧郵政公社資金	244,100		33,056	2,360	211,044
地方公共団体金融機構	3,108,734	271,919	382,554	46,442	2,998,099
銀行等縁故債	5,493,570	249,700	554,097	39,733	5,189,173
共済組合等	0		0	0	0
合計	14,547,790	985,333	1,525,396	143,317	14,007,727

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

2 利子

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
143,317,104	164,817,855	△ 21,500,751	△ 13.0

市債償還利子　（財政課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
143,317,104	164,817,855	△ 21,500,751	△ 13.0

【概要】公園や道路などの公共施設を造る際の「市債」の利子を返済するためのものです。
【実績】
◆平成28年度においては143,317,104円を返済しました。

12 予備費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
0	0	0	－

1 予備費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
0	0	0	－

1 予備費

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
0	0	0	－

【概要】年度中途における不測の事態に対する予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、使途を特定しないで予算計上するものです。
【実績】
◆緊急を要する4事業について予備費を充用しました。

充用先科目	充用額	理由
福祉会館費	1,071,100	福祉会館の空調、男児用浴室天井の修繕
老人福祉費	270,000	みのかも西デイサービスセンターあじさいの冷凍冷蔵庫購入
林業振興費	1,296,000	健康の森の貯水槽ポンプ修繕
文化の森費	1,466,000	空調設備の修繕及び落雷による文化の森の時計、電話交換機、監視カメラ等の修繕
合計	4,103,100	

一般会計　合計

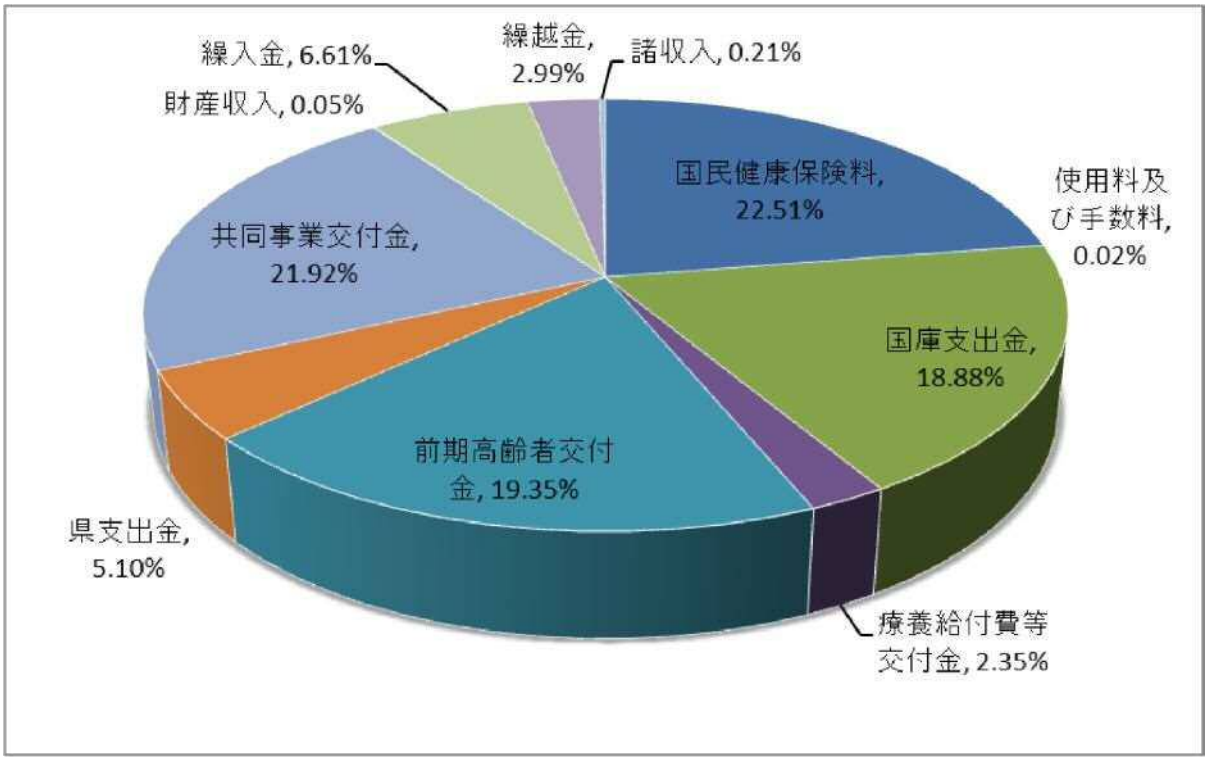
決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	（%）
20,320,378,995	18,806,505,891	1,513,873,104	8.0

国民健康保険会計款別歳入内訳

（単位：千円）

科　目	平成２８年度			平成２７年度		比較	
	予算現額	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
国民健康保険料	1,425,078	1,382,951	22.51%	1,452,944	23.28%	-69,993	-4.82%
使用料及び手数料	505	972	0.02%	1,187	0.02%	-215	-18.11%
国庫支出金	1,141,776	1,159,652	18.88%	1,160,124	18.59%	-472	-0.04%
療養給付費交付金	138,831	144,273	2.35%	114,829	1.84%	29,444	25.64%
前期高齢者交付金	1,180,001	1,188,759	19.35%	1,226,598	19.65%	-37,839	-3.08%
県支出金	320,306	313,428	5.10%	306,201	4.91%	7,227	2.36%
共同事業交付金	1,535,758	1,346,386	21.92%	1,392,276	22.31%	-45,890	-3.30%
財産収入	2,998	2,997	0.05%	1,362	0.02%	1,635	120.04%
繰入金	757,701	406,204	6.61%	452,360	7.25%	-46,156	-10.20%
繰越金	97,537	183,967	2.99%	114,490	1.83%	69,477	60.68%
諸収入	4,404	13,160	0.21%	18,327	0.29%	-5,167	-28.19%
合計	6,604,895	6,142,749	100.00%	6,240,698	100.00%	-97,949	-1.57%

平成２８年度歳入決算内訳

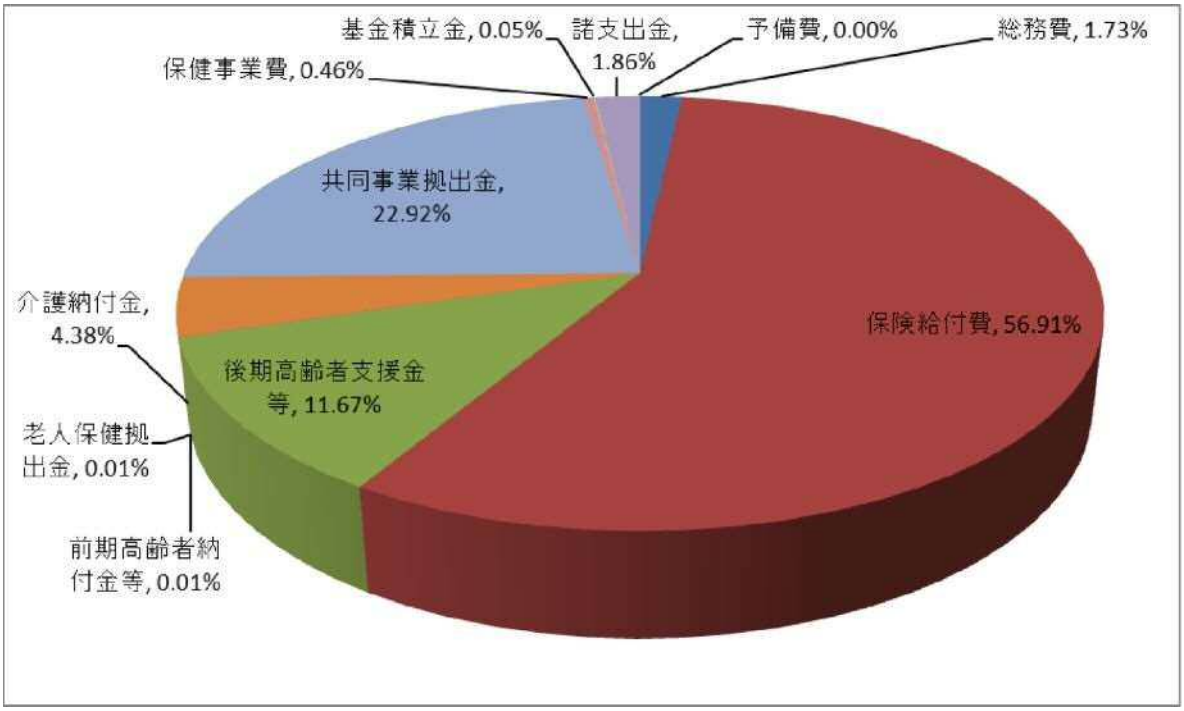


国民健康保険会計目的別歳出内訳

（単位：千円）

科　　目	平　成　２８　年　度			平成２７年度		比　　較	
	予算現額	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	127,060	103,811	1.73%	100,892	1.67%	2,919	2.89%
保険給付費	3,774,245	3,411,876	56.91%	3,466,192	57.22%	-54,316	-1.57%
後期高齢者支援金等	710,060	700,016	11.67%	735,846	12.15%	-35,830	-4.87%
前期高齢者納付金等	510	510	0.01%	509	0.01%	1	0.20%
老人保健拠出金	40	21	0.01%	27	0.01%	-6	-22.22%
介護納付金	268,080	262,368	4.38%	280,782	4.64%	-18,414	-6.56%
共同事業拠出金	1,548,886	1,374,375	22.92%	1,376,137	22.72%	-1,762	-0.13%
保健事業費	39,979	27,352	0.46%	26,883	0.44%	469	1.74%
基金積立金	2,998	2,997	0.05%	1,362	0.02%	1,635	120.04%
諸支出金 （含公債費）	113,037	111,701	1.86%	68,100	1.12%	43,601	64.02%
予備費	20,000	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
合　　計	6,604,895	5,995,027	100.00%	6,056,730	100.00%	-61,703	-1.02%

平成２８年度歳出決算内訳



国民健康保険の被保険者、保険料率及び保険料収納状況

１．国民健康保険の被保険者の状況（年間平均値）

区　　分	平成２８年度	平成２７年度
世　帯　数　（世帯）	７，１２９	７，４０９
被保険者数　（人）	１２，５３０	１３，２６５
うち　一般被保険者数	１２，３０４	１２，９２４
退職被保険者数	２２６	３４１

２．国民健康保険料の賦課割合と保険料率の状況

賦課割合		応能割		応益割		賦課限度額
		５５％		４５％		
		所得割	資産割	被保険者均等割	世帯平等割	
		４５％	１０％	３０％	１５％	
保険料率	医療分	６．５０％	２６．００％	２５，２００円	２７，６００円	５４万円
	支援分	２．００％	８．５０％	８，４００円	８，０００円	１９万円
	介護分	１．５０％	７．９０％	８，２００円	５，８００円	１６万円

３．国民健康保険料の収納状況

【現年度分】	調定額（千円）	収納額（千円）	収納率（%）
平成２４年度	１，５８３，５１５	１，４２７，７１７	９０．１６
平成２５年度	１，５８１，８４３	１，４５７，０５３	９２．１１
平成２６年度	１，５３５，２４１	１，４１５，９２４	９２．２３
平成２７年度	１，４６７，３３９	１，３６０，０５１	９２．６９
平成２８年度	１，４０８，８４２	１，３０６，０９７	９２．７１

【過年度分】	調定額（千円）	収納額（千円）	収納率（%）
平成２４年度	５２０，０５６	６４，１７６	１２．３４
平成２５年度	４７３，４１８	５８，２７６	１２．３１
平成２６年度	３９９，０７９	９９，７６２	２５．００
平成２７年度	２７５，０５５	９２，８９３	３３．７７
平成２８年度	２４６，６９１	７６，８５４	３１．１５

02. 国民健康保険会計歳入

（単位：円）

款	項	目	主な内容と成果		
1 国民健康保険料					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,382,950,424	1,452,944,026	△ 69,993,602
	1 国民健康保険料				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,382,950,424	1,452,944,026	△ 69,993,602
		1 一般被保険者国民健康保険料			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,354,006,190	1,407,271,596	△ 53,265,406
		2 退職被保険者等国民健康保険料			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			28,944,234	45,672,430	△ 16,728,196
2 使用料及び手数料					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			971,500	1,187,280	△ 215,780
	1 手数料				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			971,500	1,187,280	△ 215,780
		1 総務手数料			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
		2 督促手数料			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			971,500	1,187,280	△ 215,780
3 国庫支出金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,159,651,791	1,160,123,691	△ 471,900
	1 国庫負担金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			960,585,791	979,311,691	△ 18,725,900
		1 療養給付費等負担金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			916,758,934	937,573,337	△ 20,814,403
		2 高額医療費共同事業負担金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			38,659,857	36,100,354	2,559,503
		3 特定健康診査等負担金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			5,167,000	5,638,000	△ 471,000
			・特定健康診査等負担金	5,043,000 円	
			・特定健康診査等負担金（過年度）	124,000 円	
	2 国庫補助金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			199,066,000	180,812,000	18,254,000
		1 財政調整交付金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			197,587,000	180,812,000	16,775,000
		3 システム開発費等補助			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,479,000	0	1,479,000

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果		
4 療養給付費等交付金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			144,273,247	114,828,436	29,444,811
	1 療養給付費等交付金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			144,273,247	114,828,436	29,444,811
		1 療養給付費等交付金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			144,273,247	114,828,436	29,444,811
5 前期高齢者交付金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,188,758,707	1,226,598,152	△ 37,839,445
	1 前期高齢者交付金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,188,758,707	1,226,598,152	△ 37,839,445
		1 前期高齢者交付金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,188,758,707	1,226,598,152	△ 37,839,445
6 県支出金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			313,427,857	306,201,354	7,226,503
	1 県負担金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			43,723,857	41,841,354	1,882,503
		1 高額医療費共同事業負担金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			38,659,857	36,100,354	2,559,503
		2 特定健康診査等負担金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			5,064,000	5,741,000	△ 677,000
	2 県補助金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			269,704,000	264,144,000	5,560,000
		1 財政調整交付金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			256,219,000	250,231,000	5,988,000
		2 財政健全化特別対策費補助金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			13,485,000	13,913,000	△ 428,000
	3 県委託金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	216,000	△ 216,000
		1 国保広域化事業委託金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	216,000	△ 216,000
7 共同事業交付金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,346,386,312	1,392,275,932	△ 45,889,620
	1 共同事業交付金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,346,386,312	1,392,275,932	△ 45,889,620
		1 高額医療費共同事業交付金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			134,922,859	149,940,426	△ 15,017,567
		2 保険財政共同安定化事業交付金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,211,463,453	1,242,335,506	△ 30,872,053

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果		
8 財産収入					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			2,997,188	1,362,200	1,634,988
	1 財産運用収入				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			2,997,188	1,362,200	1,634,988
		2 基金運用収入			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			2,997,188	1,362,200	1,634,988
9 繰入金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			406,204,272	452,360,054	△ 46,155,782
	1 他会計繰入金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			406,204,272	452,360,054	△ 46,155,782
		1 一般会計繰入金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			406,204,272	452,360,054	△ 46,155,782
	2 基金繰入金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
		1 財政調整基金繰入金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
10 繰越金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			183,967,262	114,490,018	69,477,244
	1 繰越金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			183,967,262	114,490,018	69,477,244
		1 療養給付費等交付金繰越金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
		2 その他繰越金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			183,967,262	114,490,018	69,477,244
11 諸収入					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			13,160,252	18,326,546	△ 5,166,294
	1 延滞金、加算金及び過料				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			8,677,269	15,013,233	△ 6,335,964
		1 一般被保険者延滞金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			8,519,700	14,686,499	△ 6,166,799
		2 退職被保険者等延滞金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			157,569	326,734	△ 169,165
	2 預金利子				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	101,232	△ 101,232
		1 預金利子			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	101,232	△ 101,232

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果		
	3 雑入				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			4,482,983	3,212,081	1,178,439
		1 一般被保険者第三者納付金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			3,243,814	1,329,625	1,914,189
		2 退職被保険者等第三者納付金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	123,704	△ 123,704
		3 一般被保険者返納金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			701,201	1,136,298	△ 435,097
		4 退職被保険者等返納金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			144,158	51,695	92,463
		5 雑入			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			393,810	570,759	△ 176,949
	国民健康保険会計　合計				
			決算額	前年度決算額	前年度対比
			6,142,748,812	6,240,697,689	△ 97,948,877

02. 国民健康保険会計歳出

主要な新規事業については、事業名称欄、或いは文書中に「★」印を付してあります。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

1 総務費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
103,811,213	100,892,147	2,919,066	2.9	

1 総務管理費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
87,139,051	82,682,012	4,457,039	5.4	

1 一般管理費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
85,940,476	81,440,837	4,499,639	5.5	

人件費 （国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
54,456,819	54,272,988	183,831	0.3	

嘱託職員給 （国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
3,668,800	3,661,600	7,200	0.2	

一般管理費 （国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
27,814,857	23,506,249	4,308,608	18.3	法改正に伴うシステム改修等のため増額

◆国民健康保険運営のため、人件費、負担金、委託料等の事務費を支出しました。

- 保険証発送郵便料及び一般通信費　5,136,510円
- 国保共同処理等委託料(国民健康保険団体連合会(以下「国保連合会」)　6,388,579円
- 総合行政システム利用料（日立情報システムズ）　5,044,000円
- 総合行政システム情報処理委託料（日立情報システムズ）　9,565,891円

【不用額】

- システム改修等の支出が見込みより少なかったため、10,629,143円不用となりました。

2 連合会負担金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
1,198,575	1,241,175	△ 42,600	△ 3.4	

連合会負担金 （国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
1,198,575	1,241,175	△ 42,600	△ 3.4	

◆診療報酬の審査支払、高額医療費共同事業、保険財政安定化事業等を実施する国保連合会に負担金を支払いました。

2 徴収費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
16,233,562	17,747,838	△ 1,514,276	△ 8.5	

1 賦課徴収費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
16,233,562	17,747,838	△ 1,514,276	△ 8.5	

人件費 （国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
555,823	122,853	432,970	352.4	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
			嘱託職員給				（国保年金課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			6,608,455	6,349,600	258,855	4.1	
			賦課徴収事業				（国保年金課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	被保険者が減ったため。
			9,069,284	11,275,385	△ 2,206,101	△ 19.6	
			◆国民健康保険運営のため、人件費、負担金、委託料等の事務費を支出しました。 ・保険料賦課、徴収関係郵便料 2,477,247円 ・総合行政システム情報処理委託料（日立情報システムズ） 3,435,286円 ・口座振替及びコンビニ納付手数料 1,912,427円 【不用額】 ・委託料などが見込みより少なかったため8,803,716円不用となりました。				
	3 運営協議会費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			66,000	63,000	3,000	4.8	
		1 運営協議会費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			66,000	63,000	3,000	4.8	
			運営協議会事業				（国保年金課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			66,000	63,000	3,000	4.8	
			◆年２回、国民健康保険運営協議会を開催し、国民健康保険料等について審議しました。				
	4 趣旨普及費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			372,600	399,297	△ 26,697	△ 6.7	
		1 趣旨普及費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			372,600	399,297	△ 26,697	△ 6.7	
			趣旨普及事業				（国保年金課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			372,600	399,297	△ 26,697	△ 6.7	
			◆国民健康保険制度の周知のためパンフレットを購入配布しました。				
2 保険給付費							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			3,411,875,610	3,466,192,296	△ 54,316,686	△ 1.6	
	1 療養諸費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			2,986,194,184	3,055,291,879	△ 69,097,695	△ 2.3	
		1 一般被保険者療養給付費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			2,863,311,179	2,895,770,350	△ 32,459,171	△ 1.1	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

一般被保険者療養給付費　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
2,863,311,179	2,895,770,350	△ 32,459,171	△ 1.1	

◆一般被保険者の医療費の法定給付率分を国保連合会を経由し医療機関に支払いました。
年間診療件数　199,572件

【不用額】
・給付費が見込みより少なかったため245,229,821円不用となりました。

2 退職被保険者等療養給付費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
77,120,275	113,308,826	△ 36,188,551	△ 31.9	

退職被保険者等療養給付費　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
77,120,275	113,308,826	△ 36,188,551	△ 31.9	退職被保険者の該当者が減ったため。

◆退職被保険者の医療費の法定給付率分を国保連合会を経由し医療機関に支払いました。
年間診療件数　4,487件

【不用額】
・該当者が当初見込みより少なかったため60,583,725円不用となりました。

3 一般被保険者療養費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
34,905,812	39,530,446	△ 4,624,634	△ 11.7	

一般被保険者療養費　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
34,905,812	39,530,446	△ 4,624,634	△ 11.7	被保険者の該当者が減ったため。

◆一旦自費で医療費等を支払った一般被保険者に対し、療養費を支給しました。　5,210件

【不用額】
・当初見込みより少なかったため7,114,188円不用となりました。

4 退職被保険者療養費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
1,027,742	1,325,548	△ 297,806	△ 22.5	

退職被保険者療養費　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
1,027,742	1,325,548	△ 297,806	△ 22.5	退職被保険者の該当者が減ったため。

◆一旦自費で医療費等を支払った退職被保険者に対し、療養費を支給しました。　137件

5 審査支払手数料

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
9,829,176	5,356,709	4,472,467	83.5	

審査支払手数料　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
9,829,176	5,356,709	4,472,467	83.5	国保連合会のH27決算剰余金による相殺が少なかったことにより増額

◆国保連合会が行う診療報酬の審査支払に関する業務の手数料経費を支払いました。

【不用額】
・当初見込みより少なかったため1,900,824円不用となりました。

2 高額療養費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
392,854,236	376,997,369	15,856,867	4.2	

1 一般被保険者高額療養費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
377,452,913	355,600,899	21,852,014	6.1	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

一般被保険者高額療養費　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
377,452,913	355,600,899	21,852,014	6.1

◆一般被保険者の1カ月の医療費自己負担額について、一定の額（限度額）を超えた部分を高額療養費として支給しました。　5,797件

【不用額】
・一般高額療養費が見込みより少なかったため22,057,087円不用となりました。

2 退職被保険者高額療養費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
15,206,902	21,148,298	△ 5,941,396	△ 28.1

退職被保険者高額療養費　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
15,206,902	21,148,298	△ 5,941,396	△ 28.1	退職被保険者の該当者が減ったため。

◆退職被保険者の1箇月の医療費自己負担額について、一定の額（限度額）を超えた部分を高額療養費として支給しました。　214件

【不用額】
・当初見込みより少なかったため9,793,098円不用となりました。

3 一般被保険者高額介護合算療養費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
194,421	224,543	△ 30,122	△ 13.4

一般被保険者高額介護合算療養費　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
194,421	224,543	△ 30,122	△ 13.4

◆一般被保険者が同じ年内に支払った医療費及び介護費の自己負担額の合計額が一定以上の高額になったとき、申請により限度額を超えた部分を高額医療介護合算費として支給しました。　10件

【不用額】
・当初見込みより少なかったため1,505,579円不用となりました。

4 退職被保険者高額介護合算療養費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
0	23,629	△ 23,629	△ 100.0

退職被保険者高額介護合算療養費　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
0	23,629	△ 23,629	△ 100.0

3 出産育児諸費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
30,027,190	30,329,222	△ 302,032	△ 1.0

1 出産育児一時金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
30,027,190	30,329,222	△ 302,032	△ 1.0

出産育児一時金　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
30,027,190	30,329,222	△ 302,032	△ 1.0

◆被保険者が出産したときに、その世帯の世帯主に出産育児一時金（42万円又は40万4千円）を支給しま
72件

【不用額】
・出産の件数が当初見込みより少なかったため11,972,810円不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

4 葬祭諸費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
2,800,000	3,550,000	△ 750,000	△ 21.1

1 葬祭費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
2,800,000	3,550,000	△ 750,000	△ 21.1

葬祭費 （国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
2,800,000	3,550,000	△ 750,000	△ 21.1

◆被保険者が亡くなったとき、葬祭を行った人に5万円を支給しました。　56件

5 移送費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
0	23,826	△ 23,826	△ 100.0

1 一般被保険者移送費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
0	23,826	△ 23,826	△ 100.0

一般被保険者移送費 （国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
0	23,826	△ 23,826	△ 100.0

2 退職被保険者移送費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
0	0	0	－

退職被保険者移送費 （国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
0	0	0	－

3 後期高齢者支援金等

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
700,015,797	735,845,633	△ 35,829,836	△ 4.9

1 後期高齢者支援金等

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
700,015,797	735,845,633	△ 35,829,836	△ 4.9

1 後期高齢支援金等

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
699,965,909	735,797,190	△ 35,831,281	△ 4.9

後期高齢支援金等 （国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
699,965,909	735,797,190	△ 35,831,281	△ 4.9

◆後期高齢者医療制度を若年世代も支援するため、国が定める算定式に従い算出した支援金を社会保険診療報酬支払基金に支払いました。

【不用額】
・当初見込みより少なかったため10,034,091円不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

2 後期高齢者事務費拠出金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
49,888	48,443	1,445	3.0

後期高齢者事務費拠出金　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
49,888	48,443	1,445	3.0

◆後期高齢者支援金の事務経費を社会保険診療報酬支払基金へ支払いました。

4 前期高齢者納付金等

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
509,726	508,577	1,149	0.2

1 前期高齢者納付金等

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
509,726	508,577	1,149	0.2

1 前期高齢納付金等

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
461,316	458,750	2,566	0.6

前期高齢納付金等　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
461,316	458,750	2,566	0.6

◆前期高齢者（65歳以上75歳未満）の医療費について、国が定める算定式に従い算出した納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払いました。

2 前期高齢者事務費拠出金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
48,410	49,827	△ 1,417	△ 2.8

前期高齢者事務費拠出金　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
48,410	49,827	△ 1,417	△ 2.8

◆前期高齢者納付金の事務経費を社会保険診療報酬支払基金へ支払いました。

5 老人保健拠出金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
21,303	27,113	△ 5,810	△ 21.4

1 老人保健拠出金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
21,303	27,113	△ 5,810	△ 21.4

1 老人保健医療費拠出金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
0	0	0	－

老人保健拠出金　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
0	0	0	－

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

2 老人保健事務費拠出金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
21,303	27,113	△ 5,810	△ 21.4

老人保健事務費拠出金　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
21,303	27,113	△ 5,810	△ 21.4

◆老人保健の精算に伴う事務経費を社会保険診療報酬支払基金に支払いました。

6 介護納付金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
262,368,391	280,781,671	△ 18,413,280	△ 6.6

1 介護納付金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
262,368,391	280,781,671	△ 18,413,280	△ 6.6

1 介護納付金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
262,368,391	280,781,671	△ 18,413,280	△ 6.6

介護納付金　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
262,368,391	280,781,671	△ 18,413,280	△ 6.6

◆介護保険第2号被保険者分（40歳以上65歳未満）の納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払いました。

【不用額】

・当初見込みより少なかったため5,711,609円不用となりました。

7 共同事業拠出金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
1,374,375,257	1,376,137,198	△ 1,761,941	△ 0.1

1 共同事業拠出金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
1,374,375,257	1,376,137,198	△ 1,761,941	△ 0.1

1 高額医療費拠出金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
154,639,431	144,401,418	10,238,013	7.1

高額医療費共同事業拠出金　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
154,639,431	144,401,418	10,238,013	7.1

◆国保保険者の財政負担の緩和を図るため、国保連合会を事業主体に高額な医療費に対する再保険事業として、レセプト1件80万円を超える給付費を国保連合会から各保険者に交付金として交付するための財源として拠出金を支出しました。（給付実績の３年平均で拠出）

【不用額】

・当初見込みより少なかったため15,050,569円不用となりました。

2 保険財政共同安定化事業拠出金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
1,219,625,532	1,231,626,405	△ 12,000,873	△ 1.0

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
			保険財政共同安定化事業拠出金				（国保年金課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			1,219,625,532	1,231,626,405	△ 12,000,873	△ 1.0	
			◆県内市町村国保間の保険料の平準化及び財政の安定化を図るため、国保連合会を事業主体に、レセプト1件80万円までの部分の合算額の59%に相当する額を、国保連合会から各保険者に交付金として交付するための財源として拠出金を支出しました。（給付実績の３年平均で拠出） 【不用額】 ・当初見込みより少なかったため159,459,468円不用となりました。				
		3 保険財政共同安定化事業事務費拠出金					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			110,294	109,375	919	0.8	
			保険財政共同安定化事業事務費拠出金				（国保年金課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			110,294	109,375	919	0.8	
			◆保険財政共同安定化事業の事務に要する経費に対する拠出金を支出しました。				
8 保健事業費							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			27,352,315	26,883,347	468,968	1.7	
	1 特定健康診査等事業費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			24,708,012	24,286,163	421,849	1.7	
		1 特定健康診査等事業費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			24,708,012	24,286,163	421,849	1.7	
			特定健康診査等事業費				（国保年金課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			24,708,012	24,286,163	421,849	1.7	
			◆40歳以上75歳未満の被保険者を対象に、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）の該当者及び予備群を減少させるため特定健康診査及び保健指導を行いました。 【不用額】 ・受診者が見込みより少なかったため11,886,988円不用となりました。				
	2 保健事業費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			2,644,303	2,597,184	47,119	1.8	
		1 保健事業費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			2,644,303	2,597,184	47,119	1.8	
			医療費通知事業				（国保年金課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			2,294,530	2,308,029	△ 13,499	△ 0.6	
			◆適正な受診等のため被保険者に医療費の使用状況をお知らせする医療費通知（6回）と後発医薬品利用差額通知（2回）を実施しました。				

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
			一般保健事業				（国保年金課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			349,773	289,155	60,618	21.0	
			◆健康・福祉フェスティバルにおいて、健康状態の測定、チラシ配布等を行い、市民への啓発を図りました。				

9 基金積立金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
2,997,188	1,362,200	1,634,988	120.0

1 基金積立金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
2,997,188	1,362,200	1,634,988	120.0

1 財政調整基金積立金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
2,997,188	1,362,200	1,634,988	120.0

財政調整基金積立事業　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
2,997,188	1,362,200	1,634,988	120.0

◆基金利息の積み立てを行いました。

○国民健康保険財政調整基金の状況

年度	期首残高	期中減額	期中増額	期末残高
平成27年度	462,986,218	0	1,362,200	464,348,418
平成28年度	464,348,418	0	2,997,188	467,345,606

10 公債費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
0	0	0	－

1 公債費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
0	0	0	－

1 利子

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
0	0	0	－

利子　（国保年金課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
0	0	0	－

11 諸支出金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
111,700,491	68,100,245	43,600,246	64.0

1 償還金及び還付加算金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
55,555,606	44,915,284	10,640,322	23.7

1 一般被保険者保険料還付金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
4,165,015	4,783,474	△ 618,459	△ 12.9

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
			一般被保険者保険料還付金				（国保年金課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	被保険者が減ったため。
			4,165,015	4,783,474	△ 618,459	△ 12.9	
			◆保険資格の異動等に伴う、一般被保険者に係る過年度の保険料還付金及び還付加算金を支払いました。				
		2 退職被保険者保険料還付金					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
			退職被保険者保険料還付金				（国保年金課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
		3 償還金					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			51,390,591	40,131,810	11,258,781	28.1	
			償還金				（国保年金課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	返還金が前年度より増えたため。
			51,390,591	40,131,810	11,258,781	28.1	
			◆平成27年度国民健康保険療養給付費等負担金等の実績確定によるによる返還金を返還しました。 ・平成27年度療養給付費負担金の返還金　51,390,591円				
	2 繰出金						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			56,144,885	23,184,961	32,959,924	142.2	
		1 他会計繰出金					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			56,144,885	23,184,961	32,959,924	142.2	
			他会計繰出金				（国保年金課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	精算額が前年度より増えていたため。
			56,144,885	23,184,961	32,959,924	142.2	
			◆平成27年度一般会計からの繰入金（職員給与費等及び出産育児一時金）について、精算により一般会計へ繰り出しました。				
国民健康保険会計							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			5,995,027,291	6,056,730,427	△ 61,703,136	△ 1.0	

介護保険会計

平成１２年４月からスタートした介護保険制度は、加齢に伴う疾病等により要介護状態となっても尊厳を維持し、自立した日常生活を営むことができるよう高齢者の介護を社会全体で支えるための制度です。

現在、平成２７年度から２９年度までを計画期間とする第６期美濃加茂市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき、介護保険料の賦課徴収をはじめ、要支援・要介護認定、介護サービスの確保・整備、介護予防を重視した地域支援事業の推進など、介護保険制度の維持に努めるとともに、新しい総合事業をはじめとした様々な事業を展開しながら、高齢者を地域で支える地域包括ケアシステムの構築を進めています。

１． 介護保険料の状況

６５歳以上の第１号被保険者保険料は、年金からの天引き（特別徴収）と、窓口払い（普通徴収）によって納めていただいています。

（単位：円、収納率のみ%）

	調定額	収納額	収納率	不納欠損額	収入未済額
現年度分特別徴収	712,337,800	712,337,800	100.00	0	0
現年度分普通徴収	75,322,680	67,006,160	88.96	0	8,316,520
現年度分計	787,660,480	779,343,960	98.94	0	8,316,520
過年度分普通徴収	19,778,019	4,482,778	22.67	3,680,214	11,615,027
総　　計	807,438,499	783,826,738	97.08	3,680,214	19,931,547

２．第１号被保険者の状況

平成２８年度の第１号被保険者数（６５歳以上の方）は、前年度に比べて２４０人の増加（１．９５％増）、要支援・要介護認定者数は１２人の増加（０．６４％増）となっています。

（単位：人、認定率のみ%）

年齢区分	第１号被保険者数	要支援・要介護認定者数	認 定 率
６５歳以上７５歳未満	6,438（6,370）	181（187）	2.81（2.94）
７５歳以上	6,123（5,951）	1,693（1,675）	27.65（28.15）
（再掲）外国人	98（91）	―（ － ）	―（ － ）
（再掲）住所地特例	24（23）	―（ － ）	―（ － ）
計	12,561（12,321）	1,874（1,862）	14.92（15.11）

※平成２９年３月末日現在（平成２８年３月末日現在）

３．要支援・要介護認定者数　（第１号・第２号被保険者）の状況

要支援・要介護認定者は、第１号被保険者（６５歳以上の方）と第２号被保険者（４０歳から６４歳までの方）の合計となっています。

（ 単位：人 ）

	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	計
第１号	114	253	365	386	330	251	175	1,874
65 歳以上 75 歳未満	15	30	38	25	27	24	22	181
75 歳以上	99	223	327	361	303	227	153	1,693
第２号	1	6	7	7	13	5	5	44
総　計	115	259	372	393	343	256	180	1,918

※平成２９年３月末日現在

４．介護給付費の状況

平成２８年度は、１年間で３，１６０，３５７千円（対前年比４．３％増）、月額平均２６３，３６３千円となりました。

◎平成２８年度　介護給付費　　３，１６０，３５７，４２９円

内訳：①介護・支援サービス等諸費（在宅・施設サービス）

３，０９３，１２７，８１８円

（９割負担分、ただし一定以上所得者は８割負担）

②高額介護サービス等費

６４，５８５，０５２円（５，６７２件／年）

③国保連への審査支払手数料

２，６４４，５５９円　（４７，４３５件／年）

03. 介護保険会計（保険事業勘定）歳入

（単位：円）

款	項	目	主な内容と成果		
1 保険料					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			783,826,738	758,575,035	25,251,703
	1 介護保険料				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			783,826,738	758,575,035	25,251,703
		1 第1号被保険者保険料			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			783,826,738	758,575,035	25,251,703
2 使用料及び手数料					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			203,600	232,940	-29,340
	1 手数料				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			203,600	232,940	-29,340
		1 総務手数料			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
		2 督促手数料			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			203,600	232,940	-29,340
3 国庫支出金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			748,773,711	724,445,032	24,328,679
	1 国庫負担金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			568,765,042	564,435,269	4,329,773
		1 介護給付費負担金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			568,765,042	564,435,269	4,329,773
	2 国庫補助金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			180,008,669	160,009,763	19,998,906
		1 調整交付金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			124,472,000	120,929,000	3,543,000
		2 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			20,362,800	9,439,800	10,923,000
		3 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業以外）			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			35,173,869	27,140,963	8,032,906

4 支払基金交付金		
決算額	前年度決算	前年度対比
925,977,329	847,015,000	78,962,329
1 支払基金交付金		
決算額	前年度決算	前年度対比
925,977,329	847,015,000	78,962,329
1 介護給付費交付金		
決算額	前年度決算	前年度対比
907,835,329	838,992,000	68,843,329
2 地域支援事業支援交付金		
決算額	前年度決算	前年度対比
18,142,000	8,023,000	10,119,000
5 県支出金		
決算額	前年度決算	前年度対比
487,330,265	467,074,478	20,255,787
1 県負担金		
決算額	前年度決算	前年度対比
458,285,956	449,922,122	8,363,834
1 介護給付費負担金		
決算額	前年度決算	前年度対比
458,285,956	449,922,122	8,363,834
2 県補助金		
決算額	前年度決算	前年度対比
29,044,309	17,152,356	11,891,953
1 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援事業総合事業）		
決算額	前年度決算	前年度対比
11,457,375	3,581,875	7,875,500
2 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援事業総合事業以外）		
決算額	前年度決算	前年度対比
17,586,934	13,570,481	4,016,453
6 財産収入		
決算額	前年度決算	前年度対比
1,974,964	818,202	1,156,762
1 財産運用収入		
決算額	前年度決算	前年度対比
1,974,964	818,202	1,156,762
1 利子及び配当金		
決算額	前年度決算	前年度対比
1,974,964	818,202	1,156,762
7 繰入金		
決算額	前年度決算	前年度対比
654,095,600	594,466,000	59,629,600
1 一般会計繰入金		
決算額	前年度決算	前年度対比
610,603,580	586,116,000	24,487,580
1 介護給付費繰入金		
決算額	前年度決算	前年度対比
426,250,000	404,437,000	21,813,000

2 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）

決算額	前年度決算	前年度対比
10,744,000	4,962,000	5,782,000

3 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業以外）

決算額	前年度決算	前年度対比
14,785,000	17,118,000	△ 2,333,000

4 その他一般会計繰入金

決算額	前年度決算	前年度対比
155,462,000	155,065,000	397,000

・職員給与等繰入金　101,649,000　円
・事務費繰入金　53,813,000　円

5 低所得者保険料軽減繰入金

決算額	前年度決算	前年度対比
3,362,580	4,534,000	△ 1,171,420

2 基金繰入金

決算額	前年度決算	前年度対比
41,550,000	8,350,000	33,200,000

1 介護給付費準備基金繰入金

決算額	前年度決算	前年度対比
41,550,000	8,350,000	33,200,000

3 介護サービス事業勘定繰入金

決算額	前年度決算	前年度対比
1,942,020	0	1,942,020

1 介護サービス事業勘定繰入金

決算額	前年度決算	前年度対比
1,942,020	0	1,942,020

8 繰越金

決算額	前年度決算	前年度対比
141,113,291	130,521,887	10,591,404

1 繰越金

決算額	前年度決算	前年度対比
141,113,291	130,521,887	10,591,404

1 繰越金

決算額	前年度決算	前年度対比
141,113,291	130,521,887	10,591,404

9 諸収入

決算額	前年度決算	前年度対比
5,245,200	5,260,639	△ 15,439

1 延滞金、加算金及び過料

決算額	前年度決算	前年度対比
169,340	209,200	-39,860

1 第１号被保険者延滞金

決算額	前年度決算	前年度対比
169,340	209,200	-39,860

2 預金利子

決算額	前年度決算	前年度対比
0	54,510	-54,510

1 預金利子

決算額	前年度決算	前年度対比
0	54,510	-54,510

3 雑入

決算額	前年度決算	前年度対比
5,075,860	4,996,929	78,931

1 雑入

決算額	前年度決算	前年度対比
5,075,860	4,996,929	78,931

・ウエルネス事業参加者負担金	622,200円
・ウエルネス事業歩数計代金	51,000円
・健口歯つらつ教室参加者負担金	7,200円
・コミュニティサポーター派遣事業自己負担金	108,650円
・脳の健康教室参加者負担金	1,222,080円
・運動教室参加者負担金	583,000円
・看護実習生受け入れ謝金	8,560円
・介護予防ケアマネジメント費	338,800円
・報償費返還金	4,320円
・コピー代	93,050円
・介護給付過年度分収入	0円
・還付未済額	2,037,000円
・不正利得に伴う徴収金	0円
計	5,075,860円

介護保険事業勘定　合計

決算額	前年度決算	前年度対比
3,748,540,698	3,528,409,213	220,131,485

03. 介護保険会計（保険事業勘定）歳出

主要な新規事業については、事業名称欄、或いは文書中に「★」印を付してあります。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
1 総務費							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			108,999,911	99,032,818	9,967,093	10.1	
	1 総務管理費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			75,920,703	64,347,025	11,573,678	18.0	
		1 一般管理費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			75,920,703	64,347,025	11,573,678	18.0	
			人件費				（人事課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			59,293,125	43,435,260	15,857,865	36.5	
			嘱託職員給				（人事課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			5,182,400	5,432,511	△ 250,111	△ 4.6	
			一般管理費				（介護保険課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			11,445,178	15,479,254	△ 4,034,076	△ 26.1	
			◆介護保険事業勘定の一般管理費の主な支出は次のとおりです。 ・総合行政情報システム利用料 5,044,000 円 ・生活・介護サポータ養成事業委託料 2,717,972 円 ・高齢者実態調査委託 2,354,400 円				
	2 徴収費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			7,813,244	7,682,413	130,831	1.7	
		1 賦課徴収費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			7,813,244	7,682,413	130,831	1.7	
			賦課徴収費				（介護保険課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			7,813,244	7,682,413	130,831	1.7	
			◆主な支出は次のとおりです。 ・介護保険料決定通知書等通信運搬費 3,426,188 円 ・介護保険システム処理委託料 3,807,632 円				
	3 介護認定審査会費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			23,725,101	25,423,696	△ 1,698,595	△ 6.7	
		1 認定調査等費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			23,725,101	25,423,696	△ 1,698,595	△ 6.7	
			嘱託職員給				（人事課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			13,644,000	14,108,137	△ 464,137	△ 3.3	
			・認定調査員賃金（嘱託職員５人、臨時職員３人） 13,644,000 円				

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
			認定調査等費				（介護保険課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			10,081,101	11,315,559	△ 1,234,458	△ 10.9	
			◆主な支出は次のとおりです。 ・主治医意見書作成手数料 9,029,980 円 ・認定結果通知等通信運搬費 776,678 円 ・認定調査車両車検手数料 87,658 円				
	4 趣旨普及費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			1,540,863	1,579,684	△ 38,821	△ 2.5	
	1 趣旨普及費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			1,540,863	1,579,684	△ 38,821	△ 2.5	
			趣旨普及費				（介護保険課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			1,540,863	1,579,684	△ 38,821	△ 2.5	
			◆主な支出は次のとおりです。 ・介護支援サービスガイドブック作成委託料 1,042,200 円 ・介護保険制度趣旨普及パンフレット購入 498,663 円				
2 保険給付費							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			3,160,357,429	3,029,432,824	130,924,605	4.3	
	1 介護・予防サービス等諸費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			3,093,127,818	2,973,542,843	119,584,975	4.0	
	1 介護・予防サービス等諸費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			3,093,127,818	2,973,542,843	119,584,975	4.0	
			介護・予防サービス等諸費				（介護保険課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			3,093,127,818	2,973,542,843	119,584,975	4.0	
			◆介護サービス給付費の内訳は次のとおりです。				

区　　分	
訪問介護	141,518,447円
訪問入浴介護	14,688,777円
訪問看護	63,129,251円
訪問リハビリテーション	2,062,260円
居宅療養管理指導	24,645,742円
通所介護	469,522,161円
通所リハビリテーション	273,600,353円
短期入所サービス	242,473,970円
福祉用具・住宅改修サービス	105,602,085円
特定施設入居者生活介護	115,729,677円
介護予防支援・居宅介護支援	158,652,355円
居宅サービス　計	1,611,625,078円
認知症対応型共同生活介護	243,614,562円
複合型サービス	46,986,408円
地域密着型通所介護サービス	17,244,295円
地域密着型サービス　計	307,845,265円
介護老人福祉施設	469,203,382円
介護老人保健施設	606,560,625円
介護療養型医療施設	7,946,498円
施設サービス　計	1,083,710,505円
合　　計	3,003,180,848円
特定入所者介護サービス費	89,946,970円
総　　計	3,093,127,818円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

2 その他諸費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
2,644,559	3,237,627	△ 593,068	△ 18.3

1 審査支払手数料

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
2,644,559	3,237,627	△ 593,068	△ 18.3

審査支払手数料 （介護保険課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
2,644,559	3,237,627	△ 593,068	△ 18.3

◆岐阜県国民健康保険団体連合会へ審査支払手数料を支払いました。 2,644,559 円

3 高額介護サービス等費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
64,585,052	52,652,354	11,932,698	22.7

1 高額介護サービス等費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
64,585,052	52,652,354	11,932,698	22.7

高額介護サービス等費 （介護保険課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
64,585,052	52,652,354	11,932,698	22.7

◆給付費の内訳は次のとおりです。

区　　分	
高額介護サービス費	56,443,308円
高額医療合算介護サービス費	8,141,744円
合　　計	64,585,052円

3 地域支援事業費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
179,263,721	23,760,247	155,503,474	654.5

1 介護予防・生活支援サービス事業諸費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
46,397,323	3,290,078	43,107,245	1310.2

1 介護予防・生活支援サービス事業諸費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
46,397,323	3,290,078	43,107,245	1310.2

介護予防・生活支援サービス事業諸費 （長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
46,397,323	3,290,078	43,107,245	1310.2	新制度への移行により平成28年2月から新設された科目です。

【概要】 予防給付のうち、介護予防訪問介護及び介護予防通所介護を新しい総合事業における第1号事業として、平成28年2月から制度移行し、それぞれのサービスを提供したものです。

【実績】平成28年度は、次の事業を実施しました。

・第1号訪問事業負担金 18,066,788 円
・第1号通所事業負担金 24,155,735 円
・介護予防ケアマネジメント事業委託料 308,700 円

2 一般介護予防事業

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
35,178,364	0	35,178,364	－

1 一般介護予防事業

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
35,178,364	0	35,178,364	－

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

人件費　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
12,295,611	0	12,295,611	－	

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
4,738,600	0	4,738,600	－	

介護予防普及啓発事業　（長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
8,510,418	0	8,510,418	－	新制度への移行により平成２８年度から新設された科目からの支出です。

【概要】高齢者を対象に各種教室等を開催することにより、介護予防の普及啓発等を推進するものです。
【実績】平成２８年度は、次の事業を実施しました。

・ウエルネス事業	2,884,798 円
・転ばぬ先の運動教室	56,547 円
・いつまでも現役！体力づくり教室	405,308 円
・ぴんぴん元気教室	282,088 円
・筋力アップ教室	579,088 円
・ステップワン教室	102,302 円
・脳の健康教室	2,491,049 円
・栄養改善料理教室	420,421 円
・健口歯つらつ教室	176,119 円
・活き生き元気塾	150,133 円
・その他共有経費等	962,564 円

【不用額】
・学習療法サポーター人数調整及びウェルネス事業が9月に終了したこと等により7,361,582円不用となりました。

地域介護予防活動支援事業　（長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
6,320,763	0	6,320,763	－	新制度への移行により平成２８年度から新設された科目からの支出です。

【概要】高齢者が主体となって実施する介護予防活動の育成と支援を行うとともに、ボランティア活動を通じた生きがいづくりと高齢者の通いの場の充実を図ります。
【実績】平成２８年度は、次の事業を実施しました。

・介護支援ボランティア事業	3,379,600 円
・地域介護予防活動運営補助事業	290,484 円
・ふれあい・いきいきサロン支援補助事業	2,650,679 円

【不用額】
・ボランティア活動報償費が見込より少なかった等により1,219,237円不用となりました。

介護予防把握事業等　（長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
3,312,972	0	3,312,972	－	新制度への移行により平成２８年度から新設された科目からの支出です。

【概要】高齢者に対しアンケート形式の調査等を実施して介護予防事業対象者を把握することにより、効果的な介護予防普及啓発を推進するものです。
【実績】平成２８年度は、次の事業を実施しました。

介護予防把握事業	
・軽度認知障害スクリーニング事業	518,016 円
・心とからだの健康チェック事業	1,590,456 円
地域リハビリテーション活動支援事業	
・リハビリテーション専門職等派遣事業	128,000 円
その他の事業	
・コミュニティサポーター派遣事業	1,076,500 円

【不用額】
・コミュニティサポーター利用実績の減少等により2,482,028円不用となりました。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

3 包括的支援事業・任意事業費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
97,505,845	20,470,169	77,035,676	376.3	

1 包括的支援事業費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
73,737,787	0	73,737,787	－	

人件費 （人事課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
20,420,081	0	20,420,081	－	

嘱託職員給 （人事課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
2,860,800	0	2,860,800	－	

認知症施策総合推進事業 （長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
1,377,844	0	1,377,844	－	平成27年度までは、包括的支援事業費として業務を実施していました。

【概要】介護保険法の規定により、地域支援事業として認知症施策総合支援事業を推進するものです。
認知症施策を通し、地域包括ケアシステムの構築を推進します。

【実績】

認知症初期集中支援推進事業	107,320 円
認知症地域支援・ケア向上事業 （認知症地域支援推進員人件費含む）	1,270,524 円

包括的支援事業 （長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
49,079,062	0	49,079,062	－	28年度は、包括的支援事業のうち、認知症事業を新たに小事業として起こしたため、決算額が減少しています。

【概要】介護保険法の規定により、地域支援事業として包括的支援事業を推進するものです。
地域ケア会議や認知症施策などを通し、地域包括ケアシステムの構築を推進します。

【実績】

包括的支援事業（基本事業）	48,869,146 円
在宅医療・介護連携推進事業	17,094 円
生活支援体制整備事業	140,798 円
地域ケア会議	52,024 円

2 任意事業費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
23,768,058	20,470,169	3,297,889	16.1	

嘱託職員給 （人事課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
815,200	0	815,200	－	

任意事業（介護保険課） （介護保険課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
21,444,244	20,470,169	974,075	4.8	

任意事業（長寿福祉課） （長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
1,508,614	0	1,508,614	－	新制度への移行により平成２８年度から新設された科目からの支出です。

【概要】被保険者の自立した日常生活等を目的として、地域の実情に応じた事業を推進するものです。

【実績】　平成28年度の事業内訳は次のとおりです。

・介護者のつどい	11,501 円
・徘徊高齢者等位置情報提供サービス事業	1,134 円
・訪問給食サービス事業補助金（２事業者）	1,425,600 円
・高齢者虐待防止事業	70,379 円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
	4 その他諸費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			182,189	0	182,189	－	
		1 審査支払手数料					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			182,189	0	182,189	－	
			審査支払手数料				（長寿福祉課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	新制度への移行により平成28年2月から新設された科目からの支出です。
			182,189	0	182,189	－	
			【概要】　新しい総合事業における第1号事業サービスに対する審査支払業務を国民健康保険団体連合会に委託した際の手数料です。 ・介護予防ケアマネジメント費審査支払手数料　182,189 円				
4 基金積立金							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			50,206,288	25,544,437	24,661,851	96.5	
	1 基金積立金						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			50,206,288	25,544,437	24,661,851	96.5	
		1 介護給付費準備基金積立金					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			50,206,288	25,544,437	24,661,851	96.5	
			介護給付費準備基金積立金				（介護保険課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			50,206,288	25,544,437	24,661,851	96.5	
5 公債費							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
	1 公債費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
		1 利子					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
			一時借入金利子				（介護保険課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
6 予備費							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
	1 予備費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
		1 予備費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
			予備費				（介護保険課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			0	0	0	－	
7 諸支出金							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			77,415,849	91,525,604	△ 14,109,755	△ 15.4	
	1 償還金及び還付加算金						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			36,952,957	53,331,994	△ 16,379,037	△ 30.7	
		1 第1号被保険者保険料還付金					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			996,600	876,020	120,580	13.8	
			第1号被保険者保険料還付金				（介護保険課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			996,600	876,020	120,580	13.8	
		2 第1号被保険者還付加算金					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			0	38,100	△ 38,100	△ 100.0	
			第1号被保険者還付加算金				（介護保険課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			0	38,100	△ 38,100	△ 100.0	
		3 償還金（国庫負担金等返還金）					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			35,956,357	52,417,874	△ 16,461,517	△ 31.4	
			償還金（国庫負担金等返還金）				（介護保険課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			35,956,357	52,417,874	△ 16,461,517	△ 31.4	
	2 繰出金						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			40,462,892	38,193,610	2,269,282	5.9	
		1 一般会計繰出金					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			40,462,892	38,193,610	2,269,282	5.9	
			一般会計繰出金				（介護保険課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			40,462,892	38,193,610	2,269,282	5.9	
介護保険会計（保険事業勘定）　合計							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	（%）	
			3,576,243,198	3,269,295,930	306,947,268	9.4	

04. 介護保険会計（介護サービス事業勘定）歳入

（単位：円）

款	項	目	主な内容と成果		
1 介護サービス収入					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			3,132,800	5,353,320	△ 2,220,520
	1 予防給付費収入				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			3,132,800	5,353,320	△ 2,220,520
		1 介護予防サービス計画費収入			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			3,132,800	5,353,320	△ 2,220,520
2 繰越金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,942,020	0	1,942,020
	1 繰越金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,942,020	0	1,942,020
		1 繰越金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,942,020	0	1,942,020
介護保険事業勘定　合計					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			5,074,820	5,353,320	△ 278,500

04. 介護保険会計（介護サービス事業勘定）歳出

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成

1 事業費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
4,802,620	3,411,300	1,391,320	40.8

1 介護予防支援事業費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
4,802,620	3,411,300	1,391,320	40.8

1 介護予防支援事業費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
4,802,620	3,411,300	1,391,320	40.8

嘱託職員給　（人事課）

決算額	前年度決算額	前年度増減（率）	(%)
2,238,000	2,238,000	0	0.0

介護予防プラン作成事業　（長寿福祉課）

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
2,564,620	1,173,300	1,391,320	118.6	平成27年度の歳入と歳出の差額分を、28年度予算に繰越し、保険事業勘定に繰出し処理を実施したため。

【概要】介護保険法の規定により要支援者に対する介護予防サービス計画作成を居宅介護支援事業所に委託するものです。

【実績】平成28年度は、1名の職員を雇用し、介護予防サービス計画作成を実施。また、計画作成は８つの居宅介護支援事業所に委託しました。

・委託料（８事業所）　622,600円

・保険事業勘定繰出金　1,942,020円

介護保険会計（介護サービス事業勘定）合計

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
4,802,620	3,411,300	1,391,320	40.8

後期高齢者医療会計

平成 20 年度から始まった後期高齢者医療制度は、岐阜県後期高齢者医療広域連合という県単位の広域組織で事業運営を行っています。保険料の徴収や療養費等の支給申請の受付など、被保険者に直接関わる業務については各市町村で担当し、広域連合とともに業務を推進しています。

歳入の決算状況

款	予算現額（千円）	収入済額（千円）	構成比(%)
後期高齢者医療保険料	３８３，４８５	３８９，８５９	７０．３７
使用料及び手数料	３１	３１	０．０１
後期高齢者医療広域連合支出金	９，６５５	９，０７７	１．６４
繰入金	１２６，２８４	１２４，７７９	２２．５２
諸収入	２６	１，１９６	０．２１
繰越金	２，０００	２９，１０２	５．２５
合　　計	５２１，４８１	５５４，０４４	１００．００

○保険料の収納状況　（単位：円）

	調定額	収納額	収納率（%）	収納未済額
特別徴収保険料	242,574,000	242,574,000	100.00	0
普通徴収保険料	148,243,500	145,957,100	98.46	2,286,400
滞納繰越分	2,751,100	1,328,032	48.27	1,423,068
合　　計	393,568,600	389,859,132	99.06	3,709,468

○被保険者の状況　（単位：人）

年度	65 歳～69 歳	70 歳～74 歳	75 歳～79 歳	80 歳～84 歳	85 歳～89 歳	90 歳～94 歳	95 歳～99 歳	100 歳～	計
27.03 末	68	87	2,148	1,779	1,190	506	130	25	5,933
28.03 末	73	83	2,169	1,788	1,248	537	152	30	6,080
29.03 末	73	74	2,247	1,842	1,229	603	149	30	6,247

05. 後期高齢者医療会計歳入

（単位：円）

款	項	目	主な内容と成果		
1 後期高齢者医療保険料					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			389,859,132	354,736,500	35,122,632
	1 後期高齢者医療保険料				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			389,859,132	354,736,500	35,122,632
		1 特別徴収保険料			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			242,574,000	232,503,500	10,070,500
		2 普通徴収保険料			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			147,285,132	122,233,000	25,052,132
2 使用料及び手数料					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			31,400	39,100	△ 7,700
	1 手数料				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			31,400	39,100	△ 7,700
		1 証明手数料			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
		2 督促手数料			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			31,400	39,100	△ 7,700
3 後期高齢者医療広域連合支出金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			9,077,206	8,505,476	571,730
	1 委託金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			9,077,206	8,505,476	571,730
		1 保健事業費委託金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			9,077,206	8,505,476	571,730
4 繰入金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			124,779,402	117,423,708	7,355,694
	1 一般会計繰入金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			124,779,402	117,423,708	7,355,694
		1 事務費繰入金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			28,674,000	26,564,000	2,110,000
		2 保険基盤安定繰入金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			88,487,402	83,947,708	4,539,694
		3 保健事業費繰入金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			7,618,000	6,912,000	706,000
5 繰越金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			29,101,684	32,444,784	△ 3,343,100
	1 繰越金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			29,101,684	32,444,784	△ 3,343,100
		1 繰越金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			29,101,684	32,444,784	△ 3,343,100

款	項	目	主 な 内 容 と 成 果		
6 諸収入					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,195,639	628,364	567,275
	1 延滞金、加算金及び過料				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			107,400	121,300	△ 13,900
		1 延滞金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			107,400	121,300	△ 13,900
	2 預金利子				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			3,639	8,693	△ 5,054
		1 預金利子			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			3,639	8,693	△ 5,054
	3 雑入				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,084,600	498,371	586,229
		5 雑入			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,084,600	498,371	586,229
後期高齢者医療会計　合計					
			決算額	前年度決算額	前年度対比
			554,044,463	513,777,932	40,266,531

05. 後期高齢者医療会計歳出

主要な新規事業については、事業名称欄、或いは文書中に「★」印を付してあります。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

1 総務費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
10,087,541	12,540,695	△ 2,453,154	△ 19.6

1 総務管理費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
5,142,762	4,713,930	428,832	9.1

1 一般管理費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
5,142,762	4,713,930	428,832	9.1

後期高齢者医療事務

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
5,142,762	4,713,930	428,832	9.1

◆事務用品を購入しました。 98,762円

◆システムの保守を委託しました。 5,044,000円

○後期高齢者医療被保険者数（平成29年3月31日現在）

75歳以上	6,100人（うち現役並み所得者数376人）
74歳以下	147人（　〃　4人）
合計	6,247人（　〃　380人）

※74歳以下は、65歳以上74歳以下で一定の障がいのある方の人数です。

2 徴収費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
4,944,779	7,826,765	△ 2,881,986	△ 36.8

1 徴収費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
4,944,779	7,826,765	△ 2,881,986	△ 36.8

後期高齢者医療保険料徴収事務

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
4,944,779	4,586,765	358,014	7.8

◆封筒を印刷しました。 164,160円

◆決定通知書や督促状などを郵送しました。 3,022,827円

◆決定通知書や納付書の作成を委託しました。 1,630,203円

○保険料収納率（平成28年度現年分）

	調定額	納付額	収納率
特別徴収	242,574,000円	242,574,000円	100.00%
普通徴収	148,243,500円	145,957,100円	98.46%
合計	390,817,500円	388,531,100円	99.41%

2 後期高齢者医療広域連合納付金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
501,368,249	463,006,481	38,361,768	8.3

1 後期高齢者医療広域連合納付金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
501,368,249	463,006,481	38,361,768	8.3

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

1 後期高齢者医療広域連合納付金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
501,368,249	463,006,481	38,361,768	8.3

後期高齢者医療広域連合納付金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
501,368,249	463,006,481	38,361,768	8.3

◆岐阜県後期高齢者医療広域連合に保険料や事務費を納付しました。

・保険料負担金、基盤安定負担金	475,402,934円
・事務費負担金	18,621,080円
・保健事業費負担金	7,344,235円

3 保健事業費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
9,378,003	8,618,872	759,131	8.8

1 健康保持増進事業費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
9,378,003	8,618,872	759,131	8.8

1 健康診査費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
9,378,003	8,618,872	759,131	8.8

後期高齢者健康診査事業

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
9,378,003	8,618,872	759,131	8.8

◆特定健診の電算事務を国保連合会等に委託しました。	268,732円
◆特定健診を加茂医師会に委託しました。	8,232,200円
◆口腔健診を加茂歯科医師会に委託しました。	284,500円
◆特定健診事務を健康課に委託しました。	592,571円

○受診者数　　特定健診 986人・口腔健診 70人

4 諸支出金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
411,200	510,200	△ 99,000	△ 19.4

1 償還金及び還付加算金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
411,200	510,200	△ 99,000	△ 19.4

1 還付加算金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
411,200	510,200	△ 99,000	△ 19.4

後期高齢者医療保険料還付事務

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
411,200	510,200	△ 99,000	△ 19.4

◆過年度保険料や還付加算金を支払いました。　411,200円

2 繰出金

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
0	0	0	－

（単位：円）

款	項	目	主 な 事 業 内 容 と 成 果				（担当課）
		1 他会計繰出金					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
			繰出金				
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
5 予備費							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
	1 予備費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
		1 予備費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
後期高齢者医療会計　合計							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			521,244,993	484,676,248	36,568,745	7.5	

06. 介護認定・障がい者自立支援認定審査会会計歳入

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果		
1 分担金及び負担金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			20,439,000	24,026,000	△ 3,587,000
	1 介護認定審査会費負担金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			18,525,000	21,801,000	△ 3,276,000
		1 介護認定審査会費負担金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			18,525,000	21,801,000	△ 3,276,000
			町村負担金　坂祝町 1,760千円　富加町 1,522千円　川辺町 2,822千円　七宗町 2,284千円 八百津町 4,479千円　白川町 4,288千円　東白川村 1,370千円		
	2 自立支援認定審査会費負担金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,914,000	2,225,000	△ 311,000
		1 自立支援認定審査会費負担金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,914,000	2,225,000	△ 311,000
			町村負担金　坂祝町 260千円　富加町 120千円　川辺町 167千円　七宗町 291千円 八百津町 291千円　白川町 696千円　東白川村 89千円		
2 繰入金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			11,361,000	12,866,000	△ 1,505,000
	1 介護認定審査会費繰入金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			9,948,000	11,247,000	△ 1,299,000
		1 介護認定審査会費繰入金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			9,948,000	11,247,000	△ 1,299,000
	2 自立支援認定審査会費繰入金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,413,000	1,619,000	△ 206,000
		1 自立支援認定審査会費繰入金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			1,413,000	1,619,000	△ 206,000
3 繰越金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			3,865,400	61,116	3,804,284
	1 介護認定審査会費繰越金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			3,362,043	2,683	3,359,360
		1 介護認定審査会費繰越金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			3,362,043	2,683	3,359,360
	2 自立支援認定審査会費繰越金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			503,357	58,433	444,924
		1 自立支援認定審査会費繰越金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			503,357	58,433	444,924

4 諸収入		
決算額	前年度決算	前年度対比
1,737	555	1,182
1 預金利子		
決算額	前年度決算	前年度対比
1,737	555	1,182
1 預金利子		
決算額	前年度決算	前年度対比
1,737	555	1,182
介護認定・障がい者自立支援認定審査会会計　合計		
決算額	前年度決算	前年度対比
35,667,137	36,953,671	△ 1,286,534

06. 介護認定・障がい者自立支援認定審査会会計歳出

主要な新規事業については、事業名称欄、或いは文書中に「★」印を付してあります。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
1 介護認定審査会費							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			29,500,695	29,689,195	△ 188,500	△ 0.6	
	1 介護認定審査会費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			29,500,695	29,689,195	△ 188,500	△ 0.6	
		1 介護認定審査会費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			29,500,695	29,689,195	△ 188,500	△ 0.6	
			人件費				
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			6,450,872	6,872,436	△ 421,564	△ 6.1	
			嘱託職員給				
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			1,042,400	972,000	70,400	7.2	
			介護認定審査会資料作成事業				
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			9,826,843	9,176,759	650,084	7.1	

介護認定審査会の共同設置　　美濃加茂市及び加茂郡７町村

主な支出は次のとおりです。

派遣職員給与負担金	7,209,788	円
電算機器等システム保守委託料	1,270,181	円
器具等借り上げ料	556,920	円
消耗品費・印刷製本費	331,286	円
郵便料	449,299	円

介護認定審査判定事業			
決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
12,180,580	12,668,000	△ 487,420	△ 3.8

審査会委員構成　　医師20人、歯科医師20人、保健・福祉関係者21人　計61人
審査会開催日数　　197日（前年度207日）　　審査件数　　5,301件（前年度5,396件）

主な支出は次のとおりです。

認定審査会委員報酬	12,180,580	円

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果	（担当課）

2 自立支援認定審査会費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
3,333,586	3,399,076	△ 65,490	△ 1.9

1 自立支援認定審査会費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
3,333,586	3,399,076	△ 65,490	△ 1.9

1 自立支援認定審査会費

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
3,333,586	3,399,076	△ 65,490	△ 1.9

嘱託職員給

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
2,101,443	2,063,130	38,313	1.9

障がい者自立支援認定審査会資料作成事業

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
128,513	117,376	11,137	9.5

障がい者自立支援認定審査会の共同設置　　美濃加茂市及び加茂郡７町村

主な支出は次のとおりです。

消耗品費	62,513 円
郵便料	36,000 円
コピー機保守委託料	30,000 円

障がい者自立支援認定審査判定事業

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
1,103,630	1,218,570	△ 114,940	△ 9.4

審査会委員構成　　医師7人、保健・福祉関係者14人　計21人
審査会開催日数　　18日（前年度22日）　　審査件数　　192件（前年度191件）

主な支出は次のとおりです。

認定審査会委員報酬	1,101,500 円

介護認定・障がい者自立支援認定審査会会計　合計

決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)
32,834,281	33,088,271	△ 253,990	△ 0.8

07. 古井財産区会計歳入

（単位：円）

款	項	目	主な内容と成果		
1 財産収入					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			819,960	866,207	△ 46,247
	1 財産運用収入				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			819,960	866,207	△ 46,247
		1 財産貸付収入			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			769,600	817,000	△ 47,400
			加茂農林高校（実習農場）ほかに、土地の貸付を行いました。		
		2 利子及び配当金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			50,360	49,207	1,153
			定期預金利子		
	2 財産売払収入				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
		1 財産売払収入			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
2 繰入金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
	1 基金繰入金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
		1 財産区基金繰入金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
3 繰越金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			465,703	439,879	25,824
	1 繰越金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			465,703	439,879	25,824
		1 繰越金			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			465,703	439,879	25,824
			前年度繰越金		
4 諸収入					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	185	△ 185
	1 預金利子				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	185	△ 185
		1 預金利子			
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	185	△ 185
			預金利子		
古井財産区合計					
			決算額	前年度決算額	前年度対比
			1,285,663	1,306,271	△ 20,608

07. 古井財産区会計歳出

主要な新規事業については、事業名称欄、或いは文書中に「★」印を付してあります。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
1 管理会費							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			183,000	183,000	0	0.0	
	1 管理会費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			183,000	183,000	0	0.0	
		1 管理会費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			183,000	183,000	0	0.0	
			管理会費				（総務課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			183,000	183,000	0	0.0	
			◆財産区管理委員報酬を支出しました。 ・管理委員報酬　183,000円 管理会を２回実施しました。				
2 総務費							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			430,964	257,568	173,396	67.3	
	1 総務管理費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			430,964	257,568	173,396	67.3	
		1 財産管理費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			380,604	98,568	282,036	286.1	
			財産管理費				（総務課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	立木の伐採を行ったため。
			380,604	98,568	282,036	286.1	
			◆除草作業報償費等を支出しました。 ・報償費（除草）　62,550円 ・委託料（樹木伐採）　259,200円				
		2 積立金					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			50,360	159,000	△ 108,640	△ 68.3	
			積立金				（総務課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	平成２７年度から財政調整基金の積立金を減額しました。
			50,360	159,000	△ 108,640	△ 68.3	
			◆財政調整基金に積み立てました。				

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
3 諸支出金							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			400,000	400,000	0	0.0	
	1 諸費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			400,000	400,000	0	0.0	
		1 諸費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			400,000	400,000	0	0.0	
			諸費				（総務課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			400,000	400,000	0	0.0	
			◆地区交付金（上古井、下古井）を支出しました。				
4 予備費							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
	1 予備費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
		1 予備費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
			予備費				（総務課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
古井財産区会計　合計							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			1,013,964	840,568	173,396	20.6	

08. 山之上財産区会計歳入

（単位：円）

款	項	目	主な内容と成果		
1 財産収入					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			718,359	717,785	574
	1 財産運用収入				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			718,359	717,785	574
			1 財産貸付収入		
			決算額	前年度決算	前年度対比
			700,000	700,000	0
			健康の森敷地賃借料		
			2 利子及び配当金		
			決算額	前年度決算	前年度対比
			18,359	17,785	574
			定期預金利子		
	2 財産売払収入				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
			1 財産売払収入		
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
			2 立木売払収入		
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
2 繰入金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
	1 基金繰入金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
			1 財産区基金繰入金		
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
3 繰越金					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			311,751	443,837	△ 132,086
	1 繰越金				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			311,751	443,837	△ 132,086
			1 繰越金		
			決算額	前年度決算	前年度対比
			311,751	443,837	△ 132,086
			前年度繰越金		
4 諸収入					
			決算額	前年度決算	前年度対比
			248	555	△ 307
	1 雑入				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
			1 雑入		
			決算額	前年度決算	前年度対比
			0	0	0
	2 預金利子				
			決算額	前年度決算	前年度対比
			248	555	△ 307
			1 預金利子		
			決算額	前年度決算	前年度対比
			248	555	△ 307
			預金利子		
山之上財産区合計					
			決算額	前年度決算額	前年度対比
			1,030,358	1,162,177	△ 131,819

08. 山之上財産区会計歳出

主要な新規事業については、事業名称欄、或いは文書中に「★」印を付してあります。

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
1 管理会費							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			183,000	185,480	△ 2,480	△ 1.3	
	1 管理会費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			183,000	185,480	△ 2,480	△ 1.3	
		1 管理会費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			183,000	185,480	△ 2,480	△ 1.3	
			管理会費				（総務課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			183,000	185,480	△ 2,480	△ 1.3	
			◆財産区管理委員報酬を支出しました。 ・管理委員報酬　183,000円 管理会を２回実施しました。				
2 総務費							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			456,274	614,946	△ 158,672	△ 25.8	
	1 総務管理費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			456,274	614,946	△ 158,672	△ 25.8	
		1 財産管理費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			90,274	116,946	△ 26,672	△ 22.8	
			財産管理費				（総務課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	立木の伐採を行ったため。
			90,274	116,946	△ 26,672	△ 22.8	
			◆立木伐採除草作業、財産管理人謝礼等を支出しました。 ・報償費（除草）　48,650円 ・財産管理人謝礼、傷害保険料　20,430円				
		2 積立金					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	平成２７年度から財政調整基金の積立額を減額しました。
			366,000	498,000	△ 132,000	△ 26.5	
			積立金				（総務課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			366,000	498,000	△ 132,000	△ 26.5	
			◆財政調整基金を積み立てました。				

（単位：円）

款	項	目	主な事業内容と成果				（担当課）
3 諸支出金							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			50,000	50,000	0	0.0	
	1 諸費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			50,000	50,000	0	0.0	
		1 諸費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			50,000	50,000	0	0.0	
			諸費				（総務課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			50,000	50,000	0	0.0	
			◆地区交付金を支出しました。				
4 予備費							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
	1 予備費						
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
		1 予備費					
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
			予備費				（総務課）
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			0	0	0	－	
山之上財産区会計　合計							
			決算額	前年度決算額	前年度対比	(%)	
			689,274	850,426	△ 161,152	△ 18.9	